

平成 27 年度
生駒市市民満足度調査結果報告書

生 駒 市

はじめに

ここ数年、生駒市では様々な先進的な取組を実施しながら、まちづくりを進めてまいりました。その結果、民間が実施する全国的な都市ランキング調査等において、全国でも高い評価をいただくようになり、生駒市は関西でも有数の魅力あるまちとなりました。また、過去に市民の皆様を対象に実施した「市民満足度調査」の結果を見ても、生駒市に対する全体的な満足度は比較的高くなっており、高い定住意向がうかがえます。

しかし、高齢化や市民ニーズの多様化など、生駒市を取り巻く様々な問題は年々複雑化し、高度なものになってきています。これらの問題に対処し、生駒市を活性化させていくためには、市民・事業者・行政が協働でまちづくりに取り組んでいく必要があります。

本市では、市民・事業者の参画を得ながら、中長期的なビジョンを持って計画的にまちづくりを進めるため、平成21年度に「第5次生駒市総合計画」を策定し、「市民が創るぬくもりと活力あふれるまち・生駒」の実現を目指して、計画の進行管理を行ってきました。また、平成27年12月には、新たな市長マニフェストに掲げる施策について、総合計画として一体的に取り組を進めていくため、「第5次生駒市総合計画後期基本計画」の内容の一部見直し、計画を改訂しました。

後期基本計画では、各分野で実現を目指す「4年後のまち」や具体的な「指標」、各主体の「役割分担」等の項目が設定されています。これらの項目について、市民の皆様のご意見や取組状況を把握することを目的に、「市民満足度調査」を平成27年6月に実施いたしました。

本報告書は、この市民満足度調査の回答をとりまとめたものです。皆様からいただいたご意見は、総合計画の適切な進行管理とともに、今後の本市の取り組むべき方向性に反映し、計画の実現に役立てるための貴重な資料として活用させていただきます。

最後に、本アンケート調査にご協力いただきました多くの方々に厚く御礼申し上げますとともに、今後とも、まちづくりへのご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

生駒市長 小 紫 雅 史

目 次

I. 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査対象	1
(1) 実施時期	1
(2) 調査対象者	1
(3) 調査内容	1
(4) 調査方法	2
3. 回収結果	2
4. 表記の注意事項	3
II. 調査のまとめ	4
1. 市内での定住意向や暮らしの満足度	4
2. 地域活動などへの参加状況<問 6>	5
3. 市内施設やサービスに関する満足度	6
4. ひらかれた市政の実現	6
5. 施策の重要度<問 12>	7
6. 生駒市の4年後のまちの進捗度<問 13>	8
7. 市民の役割分担状況<問 14>	8
8. 全体のまとめ	9
III. 市民満足度調査の結果	10
1. 回答者の属性	10
(1) 性別	10
(2) 年齢	10
(3) 居住地	11
(4) 職業	11
(5) 居住状況（居住期間）	12
(6) 家族の状況	13
2. 市内での定住意向や暮らしの満足度	14
(1) 定住意向とその理由	14
(2) 総合的な住みやすさの満足度	22
(3) 居住の推薦度	26
(4) 生駒市のイメージ	29
(5) 誇りの自信度	36
3. 地域活動などへの参加状況	39
4. 市内施設やサービスに関する満足度	47
(1) 施設の満足度	47
(2) 取組やサービスの満足度	57

5. ひらかれた市政の実現	67
(1) 市政への関心と関心のない理由.....	67
(2) 市民意向の市政への反映状況と反映されていないと考える理由.....	75
(3) 市民意向を市政に反映させるための方策.....	84
6. 施策の重要度.....	88
7. 総合計画に示す生駒市の4年後のまちの進捗度.....	91
8. 総合計画に示す市民の役割分担状況.....	133
IV. 統計検定.....	140
V. 調査表.....	160
1. 調査協力依頼文.....	160
2. 調査表A.....	164
3. 調査表B.....	176
4. 調査表C.....	180

Ⅰ. 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、第5次総合計画の後期基本計画に位置づけた指標の動向等を把握し、適切に進行管理を行うとともに、各施策を推進していくための基礎資料とするため、平成24年度に引き続き、今年度も市民満足度調査を実施した。

2. 調査対象

(1) 実施時期

- ・調査開始：平成27年6月1日（月）
- ・回収期限：平成27年6月15日（月）
※6月11日に全対象者に礼状兼督促状を送付した。

(2) 調査対象者

- ・対象者：20歳以上の市民（住民基本台帳から層化無作為抽出）
- ・対象数：3,000人

(3) 調査内容

- ・項目数：大項目で14問（枝番有り）、属性調査6問

【アンケート項目】

- ①定住意向とその理由
- ②総合的な住みやすさの満足度
- ③居住の推薦度
- ④生駒市のイメージ
- ⑤誇りの自信度
- ⑥市民の市政参加
- ⑦施設の満足度
- ⑧サービスの満足度
- ⑨市政への関心と関心のない理由
- ⑩市民意向の市政への反映状況と反映されていないと考える理由
- ⑪市民意向を市政に反映させるための方策
- ⑫施策の重要度
- ⑬総合計画に示す生駒市の4年後のまちの進捗度
- ⑭総合計画に示す市民の役割分担状況

※設問数が大量になることを考慮し、一部の問（⑬、⑭）をA、B、Cの3つのパターンに分けて作成した。その際、調査対象者の所在地が均等になるよう区分している。

(4) 調査方法

- ・ 郵送調査方式（郵送にて対象者に調査票を配布し、郵送にて回収する。）

3. 回収結果

(調査票別)

	A：調査対象者 (配布数)	B：回収数	B/A 有効回収率
市民満足度調査	全体 3,000	1,580	52.7%
	調査表A 1,000	516	51.6%
	調査表B 1,000	530	53.0%
	調査表C 1,000	534	53.4%

(小学校区別)

小学校区	配布				回収				
	調査票	調査票	調査票	合計	調査票	調査票	調査票	合計	回収率
	A	B	C		A	B	C		計
生駒北小学校区	45	48	45	138	26	30	28	84	60.9%
鹿ノ台小学校区	83	79	83	245	40	39	46	125	51.0%
真弓小学校区	84	84	84	252	44	51	44	139	55.2%
あすか野小学校区	84	83	83	250	48	50	49	147	58.8%
生駒台小学校区	112	115	112	339	54	57	52	163	48.1%
俵口小学校区	110	108	111	329	51	45	54	150	45.6%
桜ヶ丘小学校区	68	68	69	205	31	27	35	90	45.4%
生駒小学校区	112	113	111	336	57	53	50	160	47.6%
生駒東小学校区	95	95	96	286	43	54	57	154	53.8%
生駒南小学校区	62	63	61	186	30	36	30	96	51.6%
壱分小学校区	86	85	86	257	46	55	42	143	55.6%
生駒南第二小学校区	59	59	59	177	30	24	34	88	49.7%
不明	-	-	-	-	16	9	13	38	-
総計	1,000	1,000	1,000	3,000	516	530	534	1,580	52.7%

4. 表記の注意事項

- ・ 回答結果は、有効サンプル数に対するそれぞれの割合を、小数点第2位を四捨五入して示している。また、クロス集計表、得点表示の場合は、小数点第1位を四捨五入して示している。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても、合計値が100.0%にならない場合や記載された数値の合計が一致しない場合がある。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映している。
- ・ 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答者数を母数とした、それぞれの選択肢の割合を示している。そのため、合計が100.0%を超える場合がある。
- ・ 指定された回答数以上に、回答のあった場合は、「無効」としている。
- ・ 図表中における「無回答」は、回答する必要がある項目であるにも関わらず、回答がみられない場合に記載している。
- ・ 属性について回答がみられない場合は、「不明」として記載している。
- ・ グラフの凡例の各項目の右横の（ ）内の数値は回答者総数を表している。
- ・ 本文中の設問の選択肢について、長いものは簡略化している場合がある。
- ・ 比較している前回調査は、「平成24年度生駒市民・事業者満足度調査結果報告書」による。
- ・ 4年後のまちの進捗度と市民の役割分担状況については、前回調査の結果と比較検討を行うにあたり、統計検定により統計学的な有意性の有無を比較するため、設問別及び選択肢に比率の有意差分析を行った。各項目の優位性の有無については、本書の最後の一覧として整理した。また、次ページ以降の「前回調査との比較」におけるコメントにおいて、5%有意水準で有意である、つまり95%以上の確率で2つの値の差が統計学的に意味のある差であるとの結果が得られるものについては、文中または文末に（*1~*4）を付している。*の後の数字は、V. 統計検定の一覧表中の参照箇所を示している。

II. 調査のまとめ

1. 市内での定住意向や暮らしの満足度

【定住意向】 <問 1>

- ・「現在のところにずっと住み続けたい」がもっとも多く、5割以上を占めており、これに次ぐ「当分の間は住み続けたい」を含めると8割以上となり、定住意向は高いと言える。
- ・前回調査と比較すると、定住意向は横ばいであり、高い定住意向が維持されている。
- ・年齢別では、年齢が高くなるほど定住意向も高く、「現在のところに住み続けたい」が60歳以上では6割以上を占める。一方、20代では3割を割り込んでおり若い世代の定住促進が課題となっている。
- ・小学校区別の定住意向をみると、あすか野小学校区や生駒台小学校区で高い一方、生駒南小学校区では、転出希望者が1割強みられる。

【住み続けたい理由】 <問 1-1>

- ・「自然環境が豊かである」や「買い物など日常生活が便利である」および「閑静な住宅地である」が過半数の人に評価されている一方、「歴史や伝統文化を感じるまちなみがある」や「子育てがしやすい」といった項目は評価されていない。
- ・年齢別では、「親と同居している、あるいは親が近くに住んでいる」や「通勤・通学が便利である」は20代で、「買い物など日常生活が便利である」や「いまの住居に満足している」が50代以上で多く、年齢により異なる傾向がみられる。
- ・小学校区別では、「通勤・通学が便利である」は俵口小学校区や桜ヶ丘小学校区、生駒小学校区で特に高くなっている一方、生駒北小学校区では特に低くなっている。また、「買い物など日常生活が便利である」については、生駒北小学校区やあすか野小学校区、壱分小学校区や生駒南第二小学校区で低くなっている。

【他に移りたい理由】 <問 1-2>

- ・「買い物など日常生活が不便である」が 5 割弱を占めており、次いで「通勤・通学が不便である」が 3 割強となっている。

【総合的な住みやすさの満足度】 <問 2>

- ・まちの満足度は、普通よりもやや満足寄りの評価となっている。
- ・前回調査では満足度の高い評価（「非常に満足」+「満足」+「やや満足」）は 60.7%であった。今回調査では 61.9%に向上し、満足度は微量ながら増加している。

【居住の推薦度】 <問 3>

- ・生駒市への居住を知人に「薦めたい」と思う人が 5 割弱でもっとも多くなっている。

【生駒市のイメージ】 <問 4>

- ・「自然や緑の豊かな住宅街が広がるまち」が 6 割弱で突出して多い。次いで「環境にやさしいまち」や「子育てがしやすいまち」と続いている。

【誇りの自信度】 <問 5>

- ・生駒市に住んでいることに「やや自信を持って言える」が 5 割弱でもっとも多く、「とても自信を持って言える」は約 1 割にとどまっている。

2. 地域活動などへの参加状況<問 6>

- ・「自治会の活動」への参加がもっとも多く、「よく参加している」と「時々参加している」の合計が 5 割を超えている。次いで「地域の清掃・美化活動、リサイクル活動」、「地域の祭り・伝統芸能などの保全承継」となっている。
- ・「現在は参加していないが、今後参加してみたい」活動としては、「地域の防災・防犯のための活動」が 5 割弱でもっとも多く、次いで「自然環境保護などの住民活動」、「福祉、子育て、観光など各種ボランティア活動」、「スポーツ・文化・音楽などのクラブ活動」となっている。

3. 市内施設やサービスに関する満足度

【施設の満足度】＜問7＞

- ・満足度が高い施設は「図書館」や「病院・診療所」である一方、満足度が低い施設は「歩道や歩行者専用道路の整備」や「日常生活に利用する生活道路」となっている。
- ・施設の認知度は、「公営住宅」や「特別老人ホームなどの介護施設」、「福祉センターなど社会福祉施設」で前回調査と同様に低くなっている。

【取組やサービスの満足度】＜問8＞

- ・比較的満足度が高いのは、「上水道（水道事業）」、「ごみの減量や分別収集」、「緑化の推進」、「健康診査・健康教育などの保健サービス」、「下水道（下水道事業）」である一方、比較的満足度が低いのは「ごみの減量や分別収集」、「下水道（下水道事業）」、「市内の産業振興・企業誘致」、「休日・夜間医療サービス」となっている。

4. ひらかれた市政の実現

【市政への関心】＜問9＞

- ・関心がある人（「大いに関心がある」+「少し関心がある」）が6割以上を占めているが、前回調査からの向上はみられない。

【市政への関心のない理由】＜問9-1＞

- ・「市政に関する情報が不足しており、市政についてよくわからないから」が3割ともっとも多い一方、20代では「日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから」が約6割ともっとも多くなっており、市外で就業する人が多い本市の特徴が明確になっている。

【市民意向の市政への反映状況】＜問10＞

- ・反映されていると感じている人（「十分反映されている」+「ある程度反映されている」）が、反映されていないと感じている人（「あまり反映されていない」+「ほとんど反映されていない」）を僅かながら下回っている。
- ・20代では「わからない」がもっとも多く半数程度を占めており、この年代の市政への関心を高めるとともに積極的な情報提供などが課題となっている。

【市民意向が市政へ反映されていないと考える理由】 <問 10-1>

- ・前回調査と同様、「市に意見や要望を伝えている市民層が限られているから」が 4 割以上ともっとも多く、幅広い層からの市民意向を把握することが求められている。

【市民意向を市政に反映させるための方策】 <問 11>

- ・「市の広報誌、回覧板などによる情報提供と意見募集の機会を充実する」が 4 割以上ともっとも多く、ついで「住民説明会など、重要事項に関する直接的な対話機会を充実する」となっている。「住民説明会など、重要事項に関する直接的な対話機会を充実する」は前回調査からもっとも多く増加した項目となっている。

5. 施策の重要度 <問 12>

- ・「重要」という回答がもっとも多いのは「医療サービスの充実」で約 5 割を占めている。次いで「学校教育の充実」、「健全で効率的な行財政運営の推進」、「子育て支援の充実」、「生活の安全の確保」、「高齢者の生活を支えるサービスの実施」が 4 割以上となっており、安全や子育てに関する施策の重要度が高くなっている。
- ・「商業・工業の振興」や「農業の振興」、「観光と多様な交流の促進」や「学研都市との連携」といった産業面の施策については、重要度が低くなっている。

6. 生駒市の4年後のまちの進捗度<問13>

- ・全体的に前回調査と同じく「どちらとも言えない」といったあいまいな回答が多い。
- ・まちづくりの目標ごとに、『思う』（「そう思う」＋「どちらかそう思う」）と『思わない』（「そう思わない」＋「どちらかというそう思わない」）を比較すると以下のとおりであり、「地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち」に関する進捗度が低く評価される結果となった。

市民が主役となってつくる、参画と協働のまち	・『思う』が多い。
子育てしやすく、だれもが成長できるまち	・『思う』が多い。
環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち	・『思う』が多い。
いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち	・『思う』が多い。
地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち	・『思わない』が多い。

- ・「住んでいる地域・地区に愛着を持つ市民が増えている」、「安全で安心できる水道を安定して供給している」、「地域の医療機関が連携し、市民が安心して暮らせる医療体制の整備が進んでいる」、「市立病院が開院され、市民への医療サービスが充実しているとともに、健全な病院経営が行われている」、「高齢者が介護予防への取り組みや社会参加を通じて、健康で生きがいを持って生活している」といった項目については、前回調査と比較して大きく得点が上がっている。
- ・一方、「パートナーや家族の妊娠・出産に対する理解が広がり、安心して妊娠・出産にのぞめる夫婦が増えている」に関しては大きく得点を下げている。

7. 市民の役割分担状況<問14>

- ・まちづくりの目標ごとに、『取り組んでいる』（「十分取り組んでいる」＋「取り組んでいる」）と『取り組んでいない』（「あまり取り組んでいない」＋「全く取り組んでいない」）を比較すると以下のとおりであった。

市民が主役となってつくる、参画と協働のまち	・『取り組んでいない』が多い。
子育てしやすく、だれもが成長できるまち	・『取り組んでいない』が多い。
環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち	・『取り組んでいる』が多い。
いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち	・『取り組んでいる』が多い。
地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち	・『取り組んでいる』と『取り組んでいない』が同程度

8. 全体のまとめ

- ・ 前回調査からの変化では、定住意向や満足度は高い水準を維持しており、各施策の進捗も全体的に向上しているものと捉えられる。
- ・ 子育てがしやすいまちというイメージが強い本市では子育て関連施策の重要度が高く評価される一方、施策進捗状況では出産・子育てに関する得点が低下している。
- ・ 医療・福祉に関する満足度は比較的高いものの、依然として市民が重要視していることは間違いなく、取組を継続的に実施していくことが求められる。
- ・ その他、福祉や子育てに関するボランティア活動への参加意向が高まっていることから、上記の子育て関連施策や医療・福祉関連施策に対して積極的な市民にボランティアとしての参加を促していくことが考えられる。
- ・ 20代をはじめとする若い世代の市政への参加や関心が低く、今後ともこのような市民アンケート調査を継続的に実施するとともに、特に若い市民に向けた市ホームページによる情報提供や、意見募集の機会の充実に取り組んでいくことが求められる。

III. 市民満足度調査の結果

1. 回答者の属性

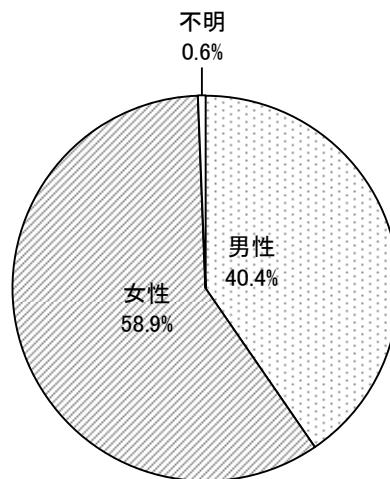
(1) 性別

問1 あなたの性別は。

・「女性」が58.9%、「男性」が40.4%で、女性の回答者が過半数を占めている。

図1 回答者性別

(N=1,580)



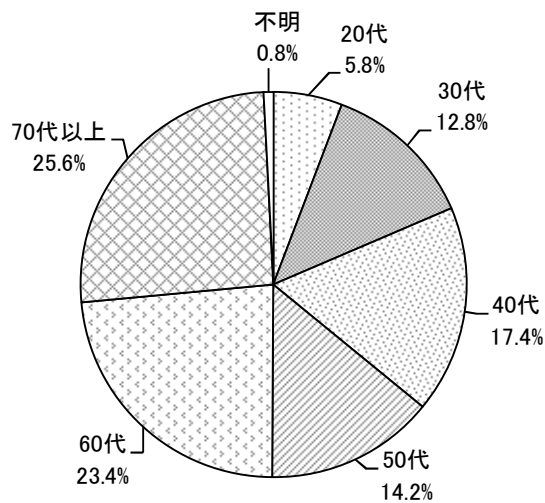
(2) 年齢

問2 あなたの年齢は。

・「70代以上」が25.6%でもっとも多く、「20代」が5.8%でもっとも少ない。

図2 回答者年齢

(N=1,580)

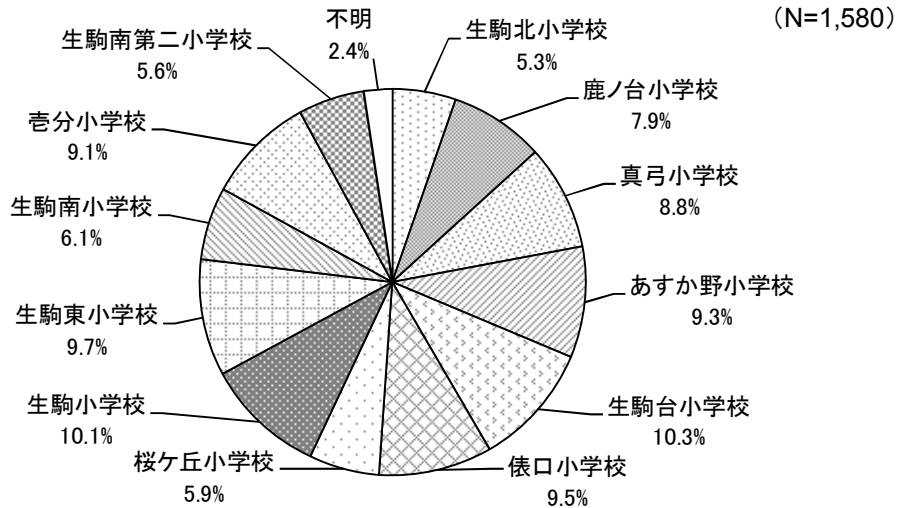


(3) 居住地

問3 あなたがお住まいの地区はどこですか。(〇〇町〇丁目までをご記入ください)

- ・「生駒台小学校」が10.3%でもっとも多く、「生駒北小学校」が5.3%でもっとも少なくなっている。

図3 回答者小学校区

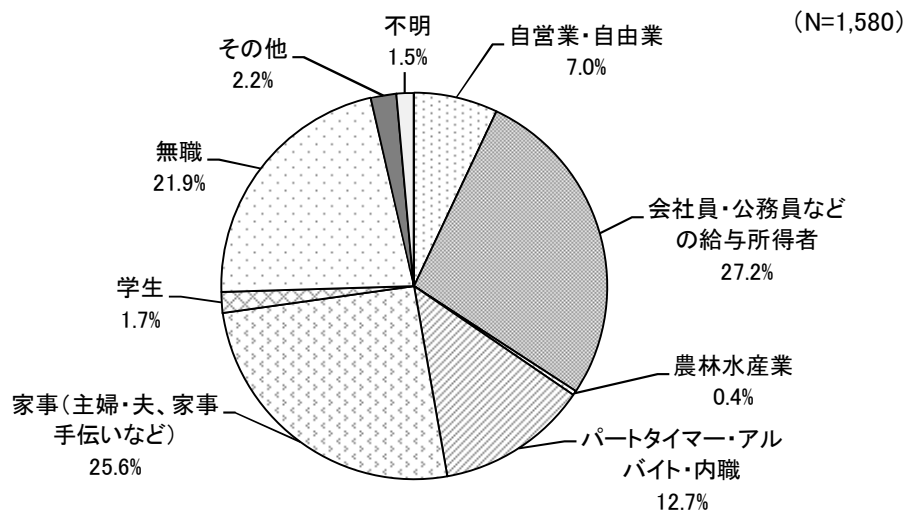


(4) 職業

問4 あなたの主なご職業は、次のうちどれにあたりますか。

- ・「会社員・公務員などの給与所得者」が27.2%でもっとも多く、次いで「家事(主婦・夫、家事手伝いなど)」25.6%、「無職」21.9%となっている。

図4 回答者職業



(5) 居住状況（居住期間）

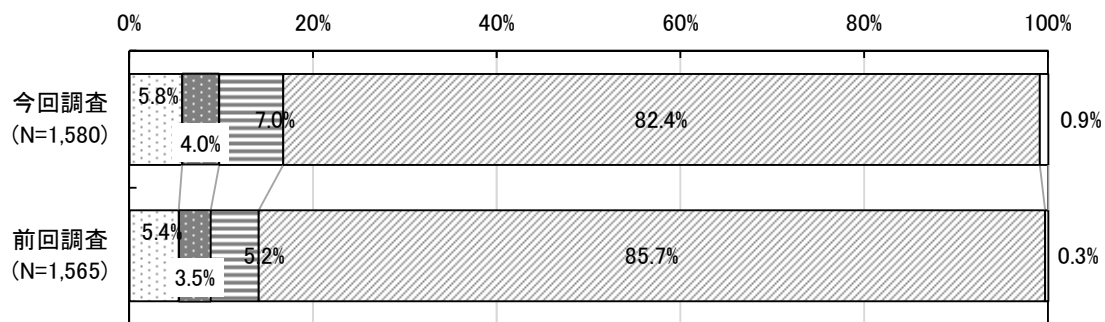
問5 生駒市でのあなたの居住の状況は、次のどれにあたりますか。

- ・「他の市町村より転入してきた（出身は生駒市以外）」が 82.4%と圧倒的に多い。生駒市内にずっと住んでいる人（「生まれてからずっと市内の同じ場所に住んでいる」+「生まれてからずっと市内に住んでいるが、市内での移転経験がある」）は計 9.8%と少ないが、Uターンしてきた人（「市外で居住したことがある（出身は生駒市であり、市外での居住経験がある）」）が 7.0%ある。

【前回調査との比較】

- ・前回調査においても「他の市町村より転入してきた（出身は生駒市以外）」が 85.7%ともっとも多く、有意な変化はみられない。

図 5 回答者居住状況

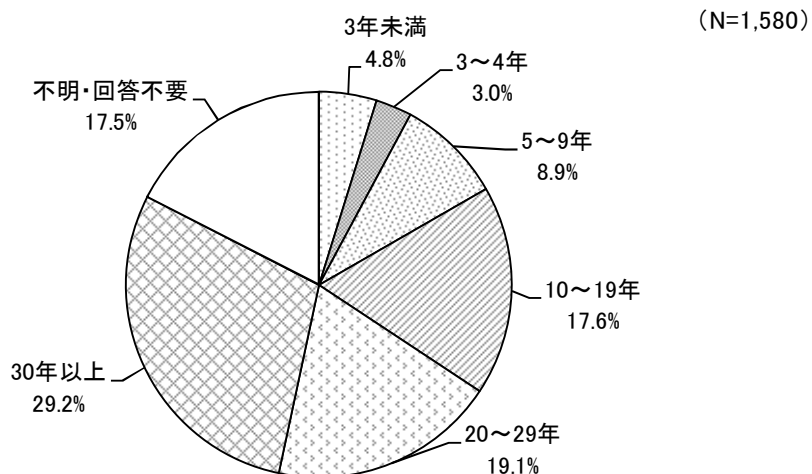


生まれてからずっと市内の同じ場所に住んでいる
 生まれてからずっと市内に住んでいるが、市内での移転経験がある
 市外で居住したことがある(出身は生駒市であり、市外での居住経験がある)
 他の市町村より転入してきた(出身は生駒市以外)
 不明

【居住年数】

- ・「他の市町村より転入してきた（出身は生駒市以外）」人の生駒市居住年数は、「30年以上」が 29.2%ともっとも多く、次いで「20～29年」が 19.1%、「10～19年」が 17.6%と、居住年数 10年以上が 6割以上を占め、比較的長く居住している人が多い。

図 6 回答者居住年数（「他の市町村より転入してきた（出身は生駒市以外）」人のみ）

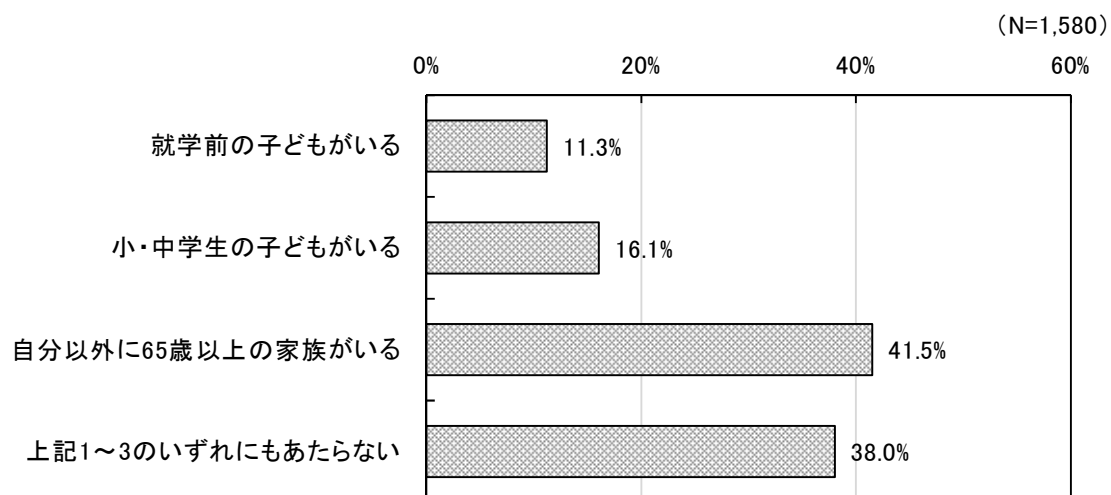


(6) 家族の状況

問6 あなたの家族の状況は、次のどれにあたりますか。あたるもの全てに○をつけてください。

- ・「自分以外に65歳以上の家族がいる」という人が41.5%、「小・中学生の子どもがいる」16.1%、「就学前の子どもがいる」11.3%となっている。

図7 回答者家族状況



2. 市内での定住意向や暮らしの満足度

(1) 定住意向とその理由

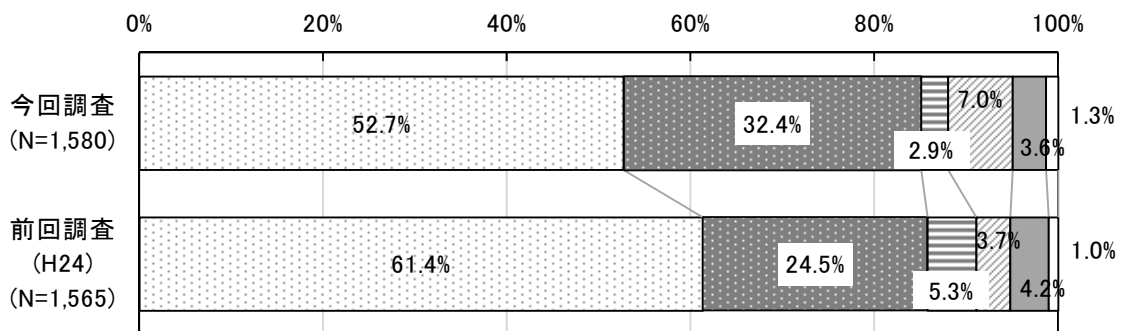
問1 あなたは今後も現在のところに住みつづけたいと思われませんか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

- ・「現在のところにずっと住みつづけたい」が 52.7%ともっとも多く、次いで「当分の間は住みつづけたい」が 32.4%となっており、定住意向は高いと言える。

【前回調査との比較】

- ・前回調査と比較すると、「現在のところにずっと住みつづけたい」と「当分の間は住みつづけたい」の合計が、前回とあまり変わらないことから、定住意向は高いままで続いていると言える。

図 8 定住意向【全体】

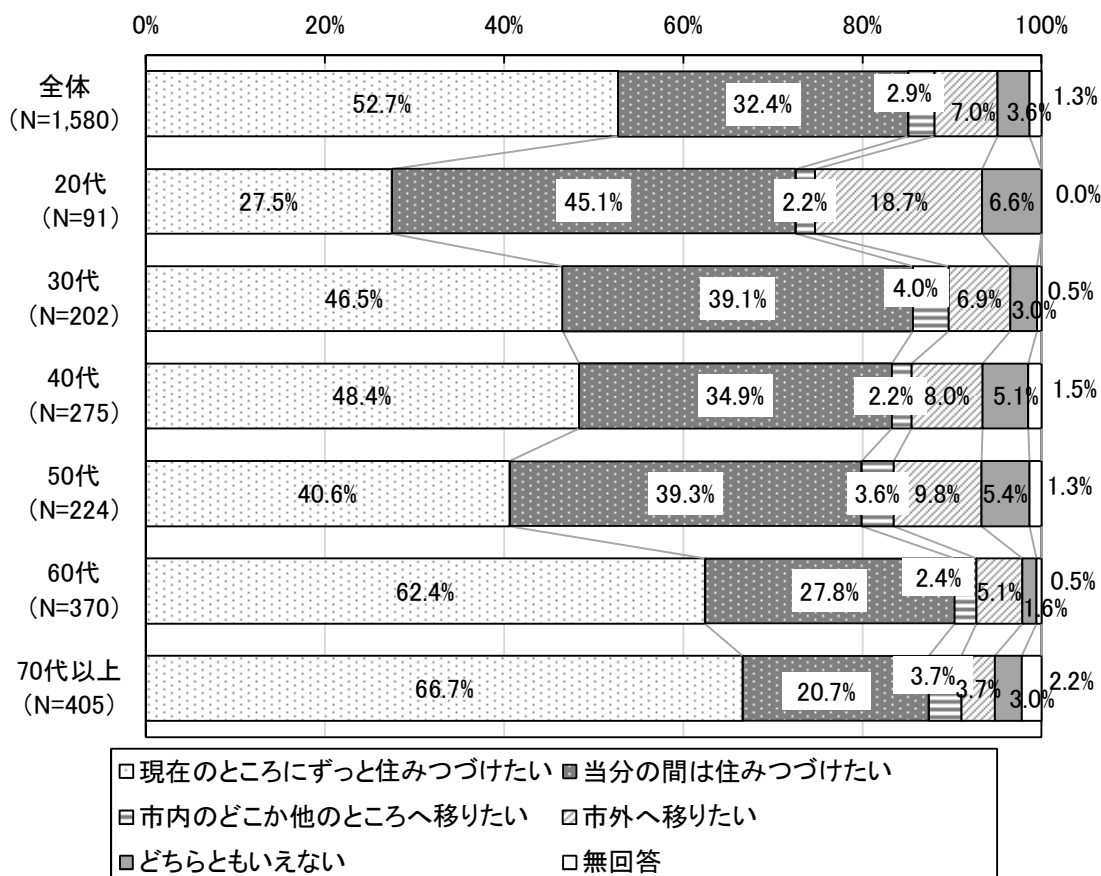


現在のところにずっと住みつづけたい 当分の間は住みつづけたい
 市内のどこか他のところへ移りたい 市外へ移りたい
 どちらともいえない 無回答

【年齢別】

- ・年齢別にみると、60代（62.4%）、70代以上（66.7%）では、「現在のところずっと住みつづけたい」が全体（52.7%）より多くなっている。
- ・20代では、「当分の間は住みつづけたい」が45.1%と多くなっている。
- ・「現在のところずっと住みつづけたい」と「当分の間は住みつづけたい」を合計すると、ほとんどの年齢で80%を超えているが、20代が72.5%、50代が79.9%とやや低くなっている。

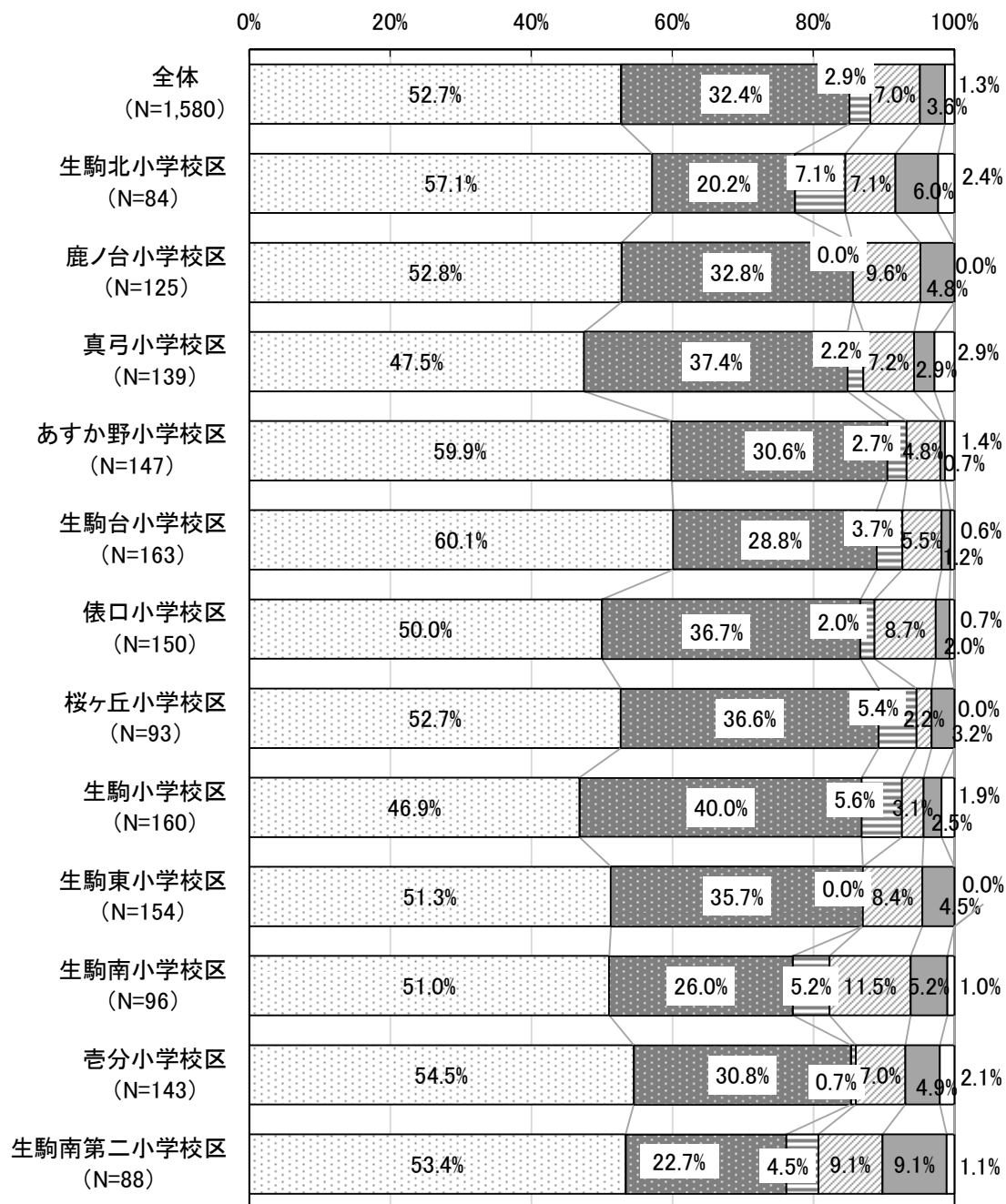
図 9 定住意向【年齢別】



【小学校区別】

- ・小学校区別にみると、「現在のところにずっと住みつづけたい」は生駒台小学校区で 60.1%、あすか野小学校区で 59.9%と多くなっている。
- ・「市外へ移りたい」は生駒南小学校区で 11.5%と、他の学区に比較して多くなっている。

図 10 定住意向【小学校区別】

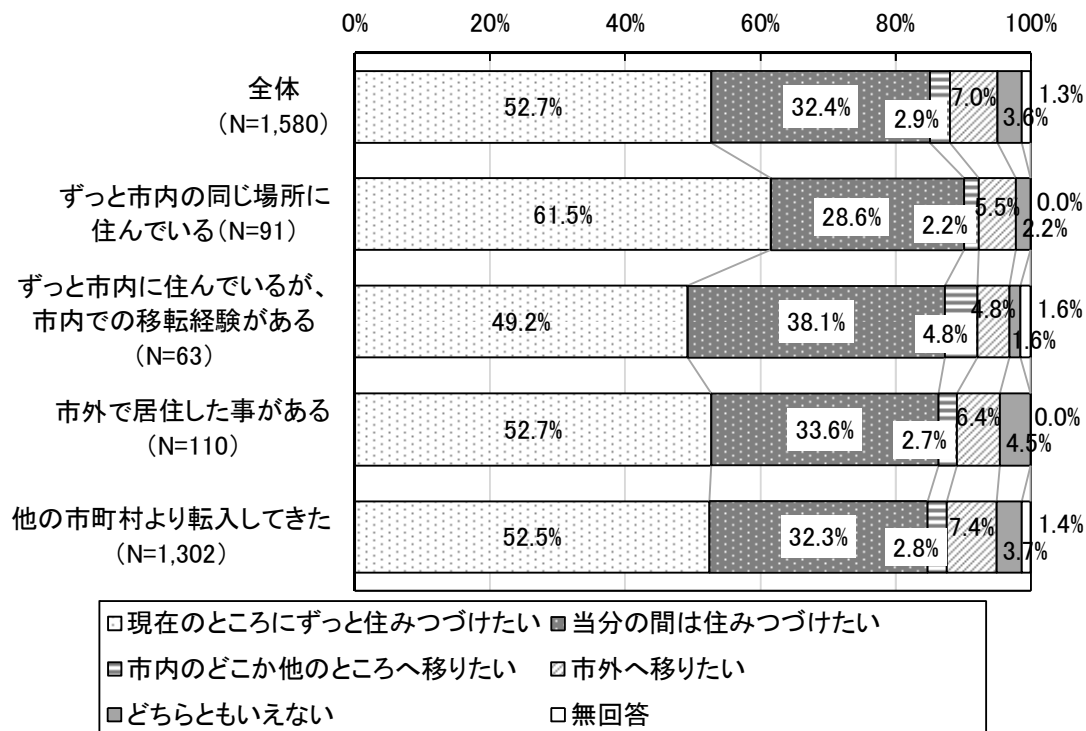


現在のところにずっと住みつづけたい
 当分の間は住みつづけたい
市内のどこか他のところへ移りたい
 市外へ移りたい
どちらともいえない
 無回答

【居住状況別】

- ・居住状況別にみると、「現在のところにずっと住みつづけたい」は、「ずっと市内の同じ場所に住んでいる」で61.5%ともっとも多くなっており、定住意向が高いといえる。

図 11 定住意向【居住状況別】



問1-1 (問1で1または2を選択した人のみ)

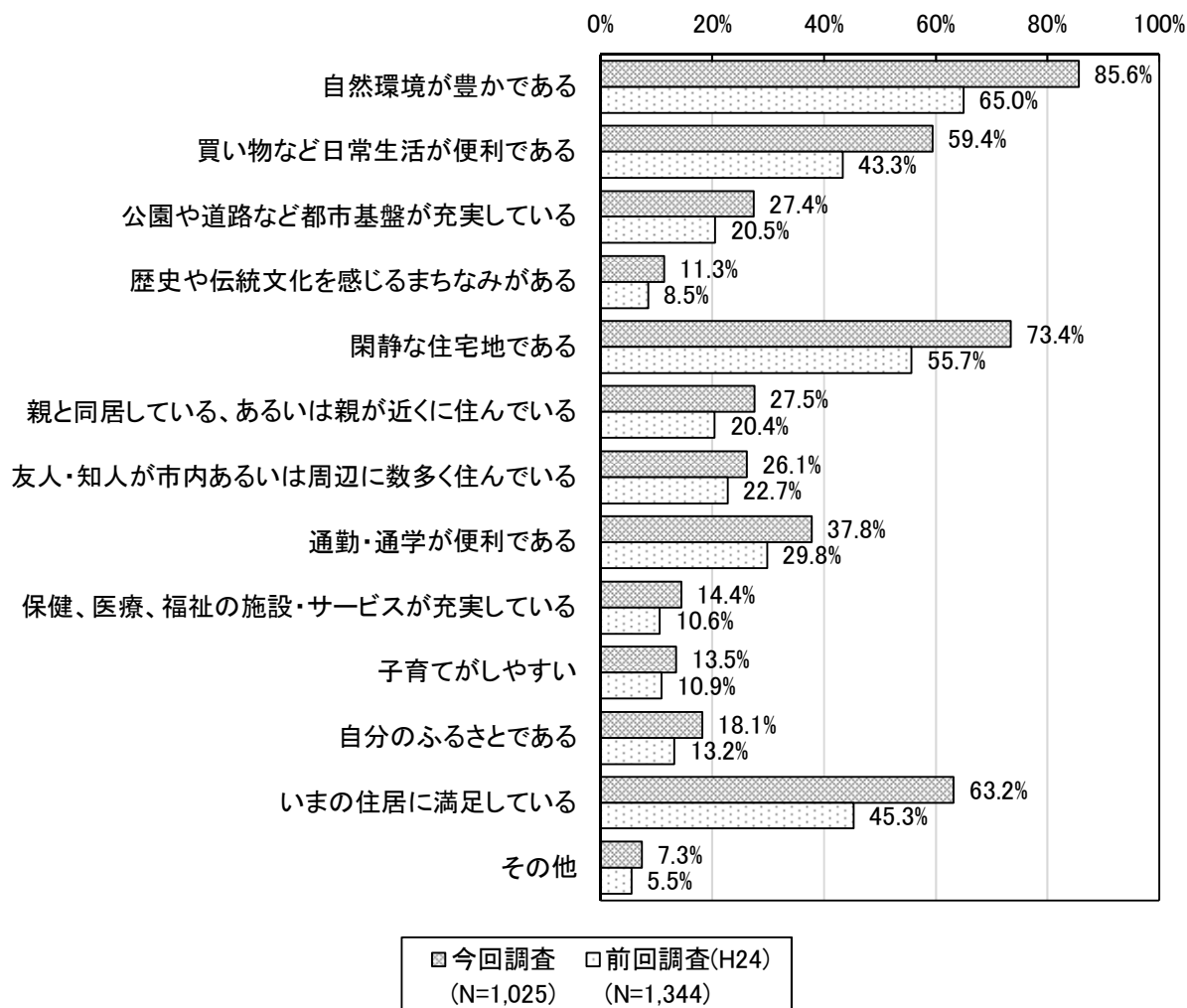
住みつづけたいと思う理由を、次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

- ・「自然環境が豊かである」が85.6%でもっとも多くなっており、次いで「閑静な住宅地である」が73.4%となっている。また、「いまの住居に満足している」も63.2%と約6割を占めているほか、「買い物など日常生活が便利である」も59.4%と多くなっている。

【前回調査との比較】

- ・前回調査においても「自然環境が豊かである」がもっとも多く、次いで「閑静な住宅地である」となっており、前回と比べ有意な変化はみられない。

図12 住みつづけたい理由【全体】



【年齢別】

- ・年齢別にみると、20代では「親と同居している、あるいは親が近くに住んでいる」が72.9%と最も多く、次いで「通勤・通学が便利である」が59.3%となっている。
- ・30代では「自然環境が豊かである」64.3%、「閑静な住宅地である」56.5%で半数以上を占めている。さらに、「子育てがしやすい」が27.3%となっており、40代を除いた他の年代よりも10ポイント以上高くなっている。
- ・70代以上では「自然環境が豊かである」113.2%、「閑静な住宅地である」91.9%に次いで、「いまの住居に満足している」91.5%、「買い物など日常生活が便利である」75.7%で過半数を占めている。

表 1 住み続けたい理由【年齢別】

年齢	自然環境が豊かである	買い物など日常生活が便利である	公園や道路など都市基盤が充実している	まちなみや伝統文化を感じる	閑静な住宅地である	親と同居している、あるいは親が近くに住んでいる	友人・知人が多く住んでいる	通勤・通学が便利である	保健・医療・福祉の施設・サービスが充実している	子育てがしやすい	自分のふるさとである	いまの住居に満足している	その他	総計	回答者数
20代	34 57.6%	23 39.0%	12 20.3%	3 5.1%	32 54.2%	43 72.9%	7 11.9%	35 59.3%	5 8.5%	8 13.6%	18 30.5%	22 37.3%	2 3.4%	244	59
30代	99 64.3%	64 41.6%	28 18.2%	4 2.6%	87 56.5%	72 46.8%	30 19.5%	71 46.1%	14 9.1%	42 27.3%	35 22.7%	74 48.1%	10 6.5%	630	154
40代	129 64.8%	93 46.7%	32 16.1%	15 7.5%	121 60.8%	80 40.2%	41 20.6%	95 47.7%	12 6.0%	46 23.1%	37 18.6%	96 48.2%	7 3.5%	804	199
50代	110 77.5%	75 52.8%	27 19.0%	18 12.7%	93 65.5%	36 25.4%	30 21.1%	72 50.7%	10 7.0%	16 11.3%	23 16.2%	60 42.3%	10 7.0%	580	142
60代	236 102.6%	172 74.8%	75 32.6%	25 10.9%	200 87.0%	33 14.3%	66 28.7%	66 28.7%	36 15.7%	16 7.0%	35 15.2%	176 76.5%	14 6.1%	1,150	230
70代以上	266 113.2%	178 75.7%	106 45.1%	51 21.7%	216 91.9%	16 6.8%	92 39.1%	46 19.6%	71 30.2%	10 4.3%	38 16.2%	215 91.5%	31 13.2%	1,336	235
総計	874 85.8%	605 59.4%	280 27.5%	116 11.4%	749 73.5%	280 27.5%	266 26.1%	385 37.8%	148 14.5%	138 13.5%	186 18.3%	643 63.1%	74 7.3%	4,744	1,019

50%以上は **太字**

※問1の選択肢1と2を回答せず、理由のみを回答しているため、回答率が100%を超えている場合がある。

【小学校区別】

- ・小学校区別にみると、「自然環境が豊かである」はいずれの地域も半数以上で多い。
- ・「いまの住居に満足している」はいずれの地域も半数以上で多い。
- ・「閑静な住宅地である」は真弓小学校区が 98.8%、あすか野小学校区が 103.0%と多く、住み続けたい理由の1位となっているが、生駒北小学校区が 49.0%、生駒南小学校区が 43.3%と低いことから、地域により意識の違いがみられる。
- ・「買い物など日常生活が便利である」は生駒北小学校区が 40.8%、あすか野小学校区が 40.6%、壺分小学校区が 44.2%、生駒南第二小学校区が 47.9%と低くなっている。
- ・「通勤・通学が便利である」は俵口小学校区が 52.6%、桜ヶ丘小学校区が 55.4%、生駒小学校区が 55.9%と多くなっている。
- ・「公園や道路など都市基盤が充実している」は鹿ノ台小学校区が 52.5%、あすか野小学校区が 53.5%と多くなっている。

表 2 住み続けたい理由【小学校区別】

小学校区	自然環境が豊かである	で買い物など日常生活が便利	充実している公園や道路など都市基盤が	歴史や伝統文化を感じるま	閑静な住宅地である	は親と同居して住んでいる、あるいは	友人・知人が市内にいる	通勤・通学が便利である	保健・医療・福祉の施設・	子育てがしやすい	自分のふるさとである	いまの住居に満足している	その他	総計	回答者数
生駒北小学校区	41	20	8	11	24	14	15	9	2	2	20	36	4	206	49
	83.7%	40.8%	16.3%	22.4%	49.0%	28.6%	30.6%	18.4%	4.1%	4.1%	40.8%	73.5%	8.2%	-	100%
鹿ノ台小学校区	77	52	42	6	75	21	16	19	8	10	9	60	5	400	80
	96.3%	65.0%	52.5%	7.5%	93.8%	26.3%	20.0%	23.8%	10.0%	12.5%	11.3%	75.0%	6.3%	-	100%
真弓小学校区	73	62	40	9	85	29	24	31	13	14	10	59	2	451	86
	84.9%	72.1%	46.5%	10.5%	98.8%	33.7%	27.9%	36.0%	15.1%	16.3%	11.6%	68.6%	2.3%	-	100%
あすか野小学校区	94	41	54	14	104	20	19	27	14	12	13	70	6	488	101
	93.1%	40.6%	53.5%	13.9%	103.0%	19.8%	18.8%	26.7%	13.9%	11.9%	12.9%	69.3%	5.9%	-	100%
生駒台小学校区	91	70	31	8	85	33	27	29	22	18	23	78	10	525	112
	81.3%	62.5%	27.7%	7.1%	75.9%	29.5%	24.1%	25.9%	19.6%	16.1%	20.5%	69.6%	8.9%	-	100%
俵口小学校区	83	56	18	9	65	21	15	50	15	17	13	48	9	419	95
	87.4%	58.9%	18.9%	9.5%	68.4%	22.1%	15.8%	52.6%	15.8%	17.9%	13.7%	50.5%	9.5%	-	100%
桜ヶ丘小学校区	42	49	9	7	34	19	22	36	11	12	13	33	5	292	65
	64.6%	75.4%	13.8%	10.8%	52.3%	29.2%	33.8%	55.4%	16.9%	18.5%	20.0%	50.8%	7.7%	-	100%
生駒小学校区	86	76	16	12	65	35	33	62	20	10	19	65	7	506	111
	77.5%	68.5%	14.4%	10.8%	58.6%	31.5%	29.7%	55.9%	18.0%	9.0%	17.1%	58.6%	6.3%	-	100%
生駒東小学校区	91	72	19	12	67	30	30	47	14	11	15	66	8	482	103
	88.3%	69.9%	18.4%	11.7%	65.0%	29.1%	29.1%	45.6%	13.6%	10.7%	14.6%	64.1%	7.8%	-	100%
生駒南小学校区	47	36	6	10	26	18	19	24	6	8	16	36	5	257	60
	78.3%	60.0%	10.0%	16.7%	43.3%	30.0%	31.7%	40.0%	10.0%	13.3%	26.7%	60.0%	8.3%	-	100%
壺分小学校区	84	42	25	8	68	23	25	32	12	20	14	60	8	421	95
	88.4%	44.2%	26.3%	8.4%	71.6%	24.2%	26.3%	33.7%	12.6%	21.1%	14.7%	63.2%	8.4%	-	100%
生駒南第二小学校区	53	23	8	8	40	11	18	15	9	3	15	26	5	234	48
	110.4%	47.9%	16.7%	16.7%	83.3%	22.9%	37.5%	31.3%	18.8%	6.3%	31.3%	54.2%	10.4%	-	100%
総計	862	599	276	114	738	274	263	381	146	137	180	637	74	4,681	1,005
	85.8%	59.6%	27.5%	11.3%	73.4%	27.3%	26.2%	37.9%	14.5%	13.6%	17.9%	63.4%	7.4%	-	100%

50%以上は **太字**

※問1の選択肢1と2を回答せず、理由のみを回答しているため、回答率が100%を超えている場合がある。

問1-2 (問1で3または4を選択した人のみ)

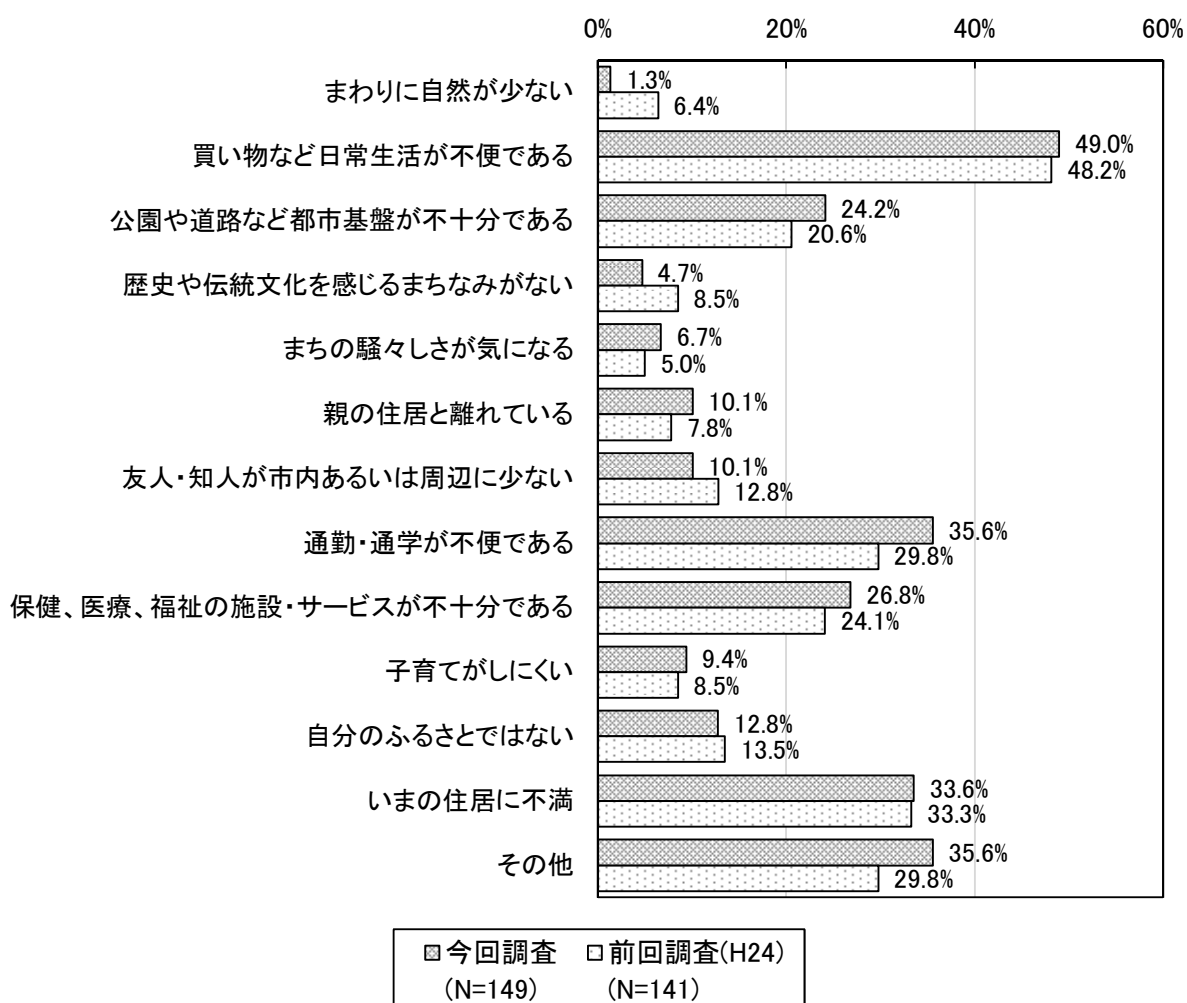
移りたいと思う理由を、次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

- ・「買い物など日常生活が不便である」が49.0%と最も多く、次いで「通勤・通学が不便である」が35.6%となっている。「いまの住居に不満」は33.6%となっている。

【前回調査との比較】

- ・前回調査においても「買い物など日常生活が不便である」が最も多く、次いで「いまの住居に不満」となっており、有意な変化はみられない。

図 13 移りたいと思う理由【全体】

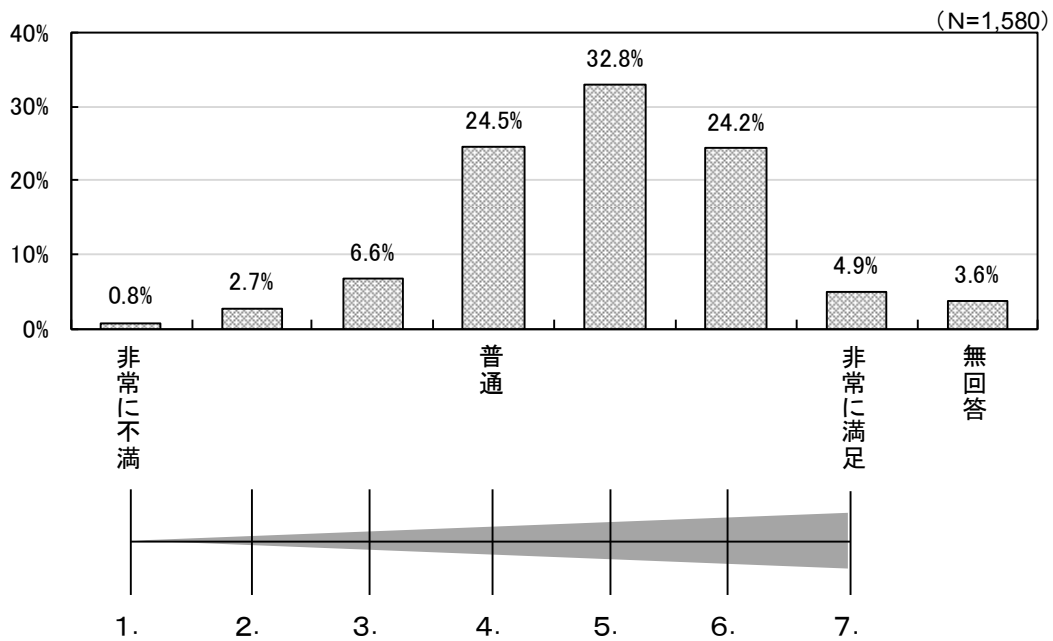


(2) 総合的な住みやすさの満足度

問2 毎日の暮らしを総合的に考えた場合、現在住んでいる地域の住みやすさについて、どの程度満足されていますか。
「非常に満足」を7、「非常に不満」を1. と考え、あてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。

- ・普通よりも少し満足よりの評価（5点）が32.8%ともっとも多く、次いで「普通（4点）」が24.5%となっている。普通より満足度の高い評価（5～7点）で61.9%を占め、満足度の低い評価（1～3点）の10.1%を51.8ポイント上回っていることから、満足度は高いと言える。

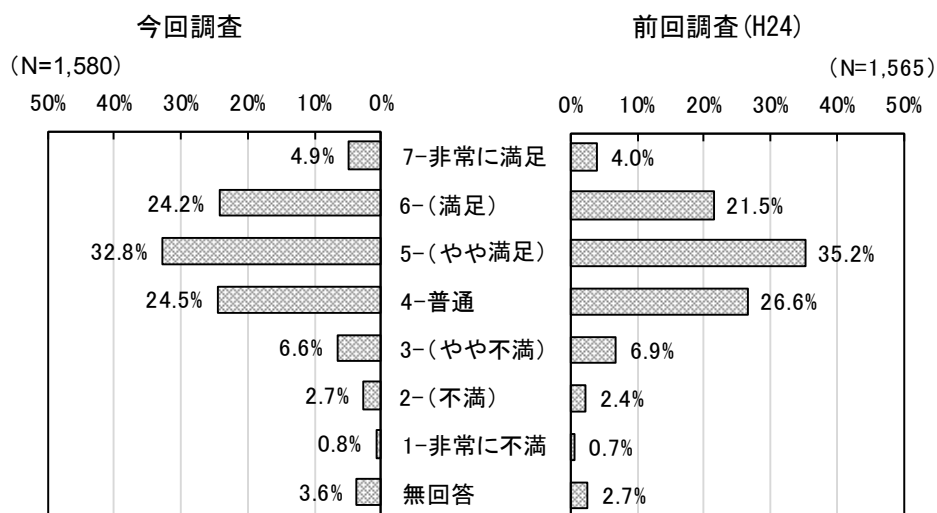
図 14 総合的な住みやすさの満足度【全体】



【前回調査との比較】

- ・前回調査では、普通より満足度の高い評価（5～7点）が60.7%で、満足度の低い評価（1～3点）が10.0%となっており、高評価が1.2ポイント増加し、低評価が0.1ポイント増加していることから、満足度は全体的に高いと言える。

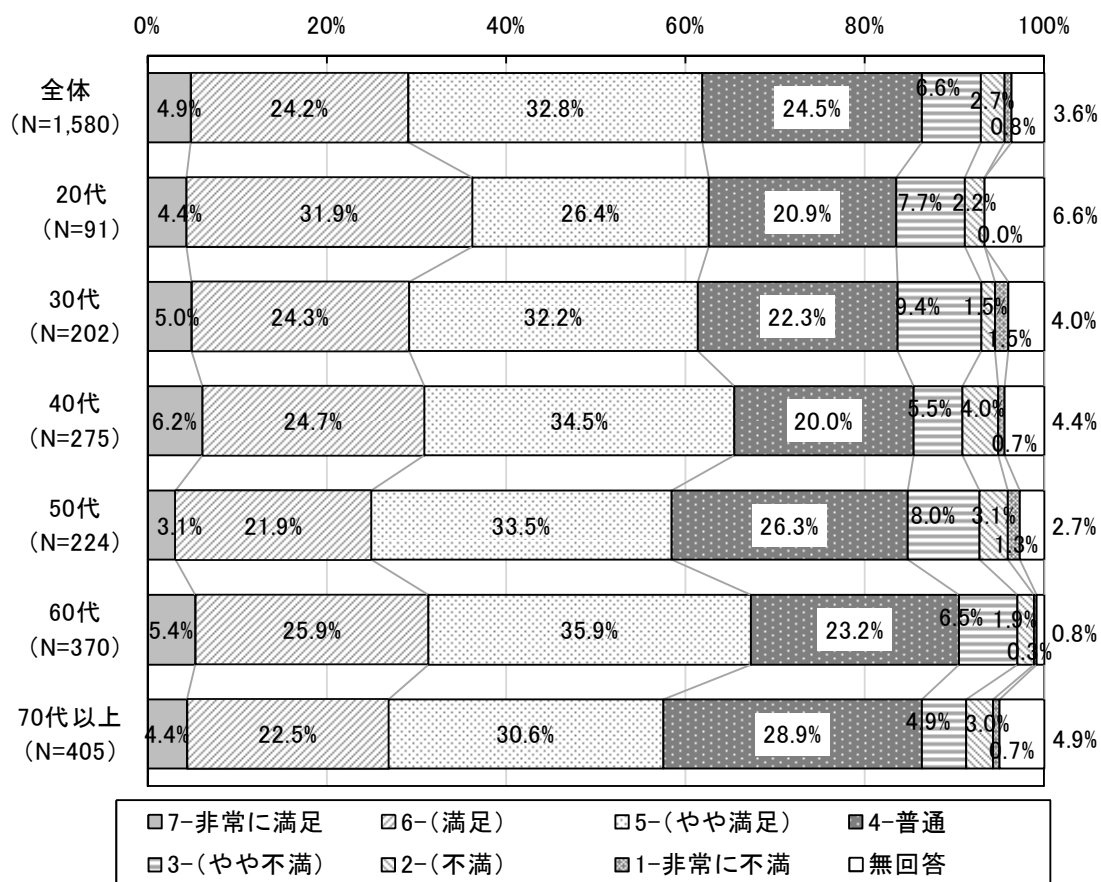
図 15 総合的な住みやすさの満足度【全体】



【年齢別】

- ・年齢別にみると、20代以外の年代において、全体と同様「やや満足（5点）」がもっとも多くなっている。
- ・20代では「満足（6点）」が31.9%と多くなっている。
- ・高評価（5～7点）がもっとも多く満足度が高いのは60代で、高評価（5～7点）67.3%、低評価（1～3点）8.6%、逆に低評価（1～3点）がもっとも多く満足度が低いのは50代で、高評価（5～7点）58.5%、低評価（1～3点）12.5%となっている。

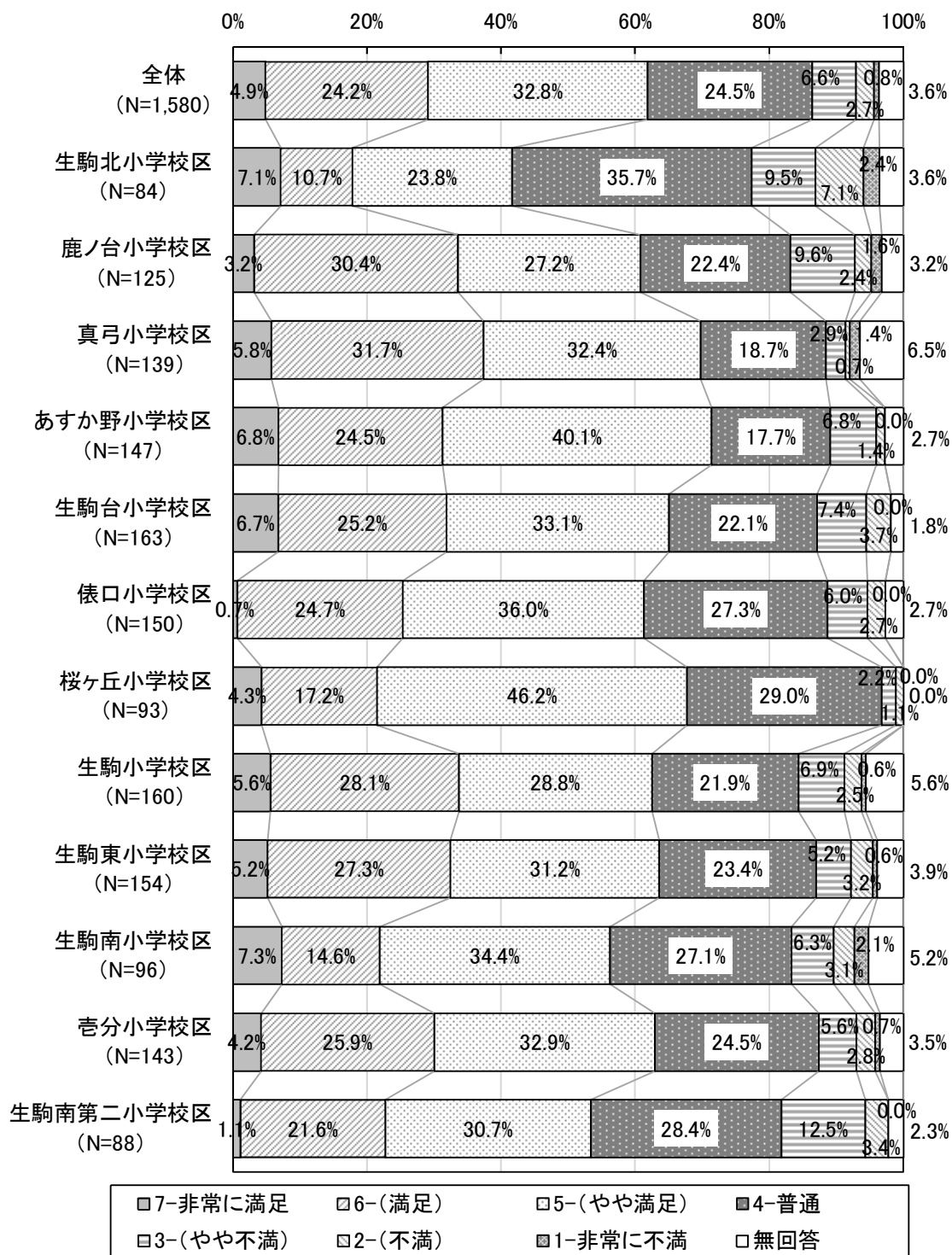
図 16 総合的な住みやすさの満足度【年齢別】



【小学校区別】

- ・小学校区別にみると、全体と同様の傾向を示している小学校区が多い中、高評価（5～7点）がもっとも多いのがあすか野小学校区であり、71.4%に達している。
- ・一方、低評価（1～3点）がもっとも多いのが生駒北小学校区であり、19.0%となっている。

図 17 総合的な住みやすさの満足度【小学校区別】



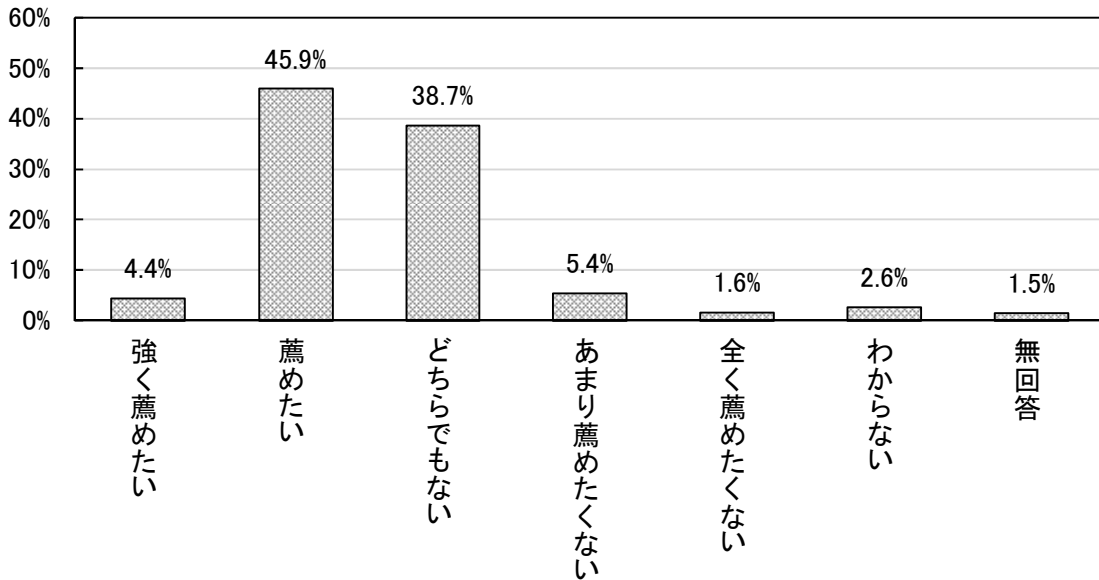
(3) 居住の推薦度

問3 毎日の暮らしを総合的に考えた場合、生駒市への居住を知人にどの程度薦めたいと思いますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

- ・生駒市への居住を知人に「薦めたい」と思う人が45.9%と最も多く、次いで、「どちらでもない」が38.7%となっている。

図 18 居住の推薦度【全体】

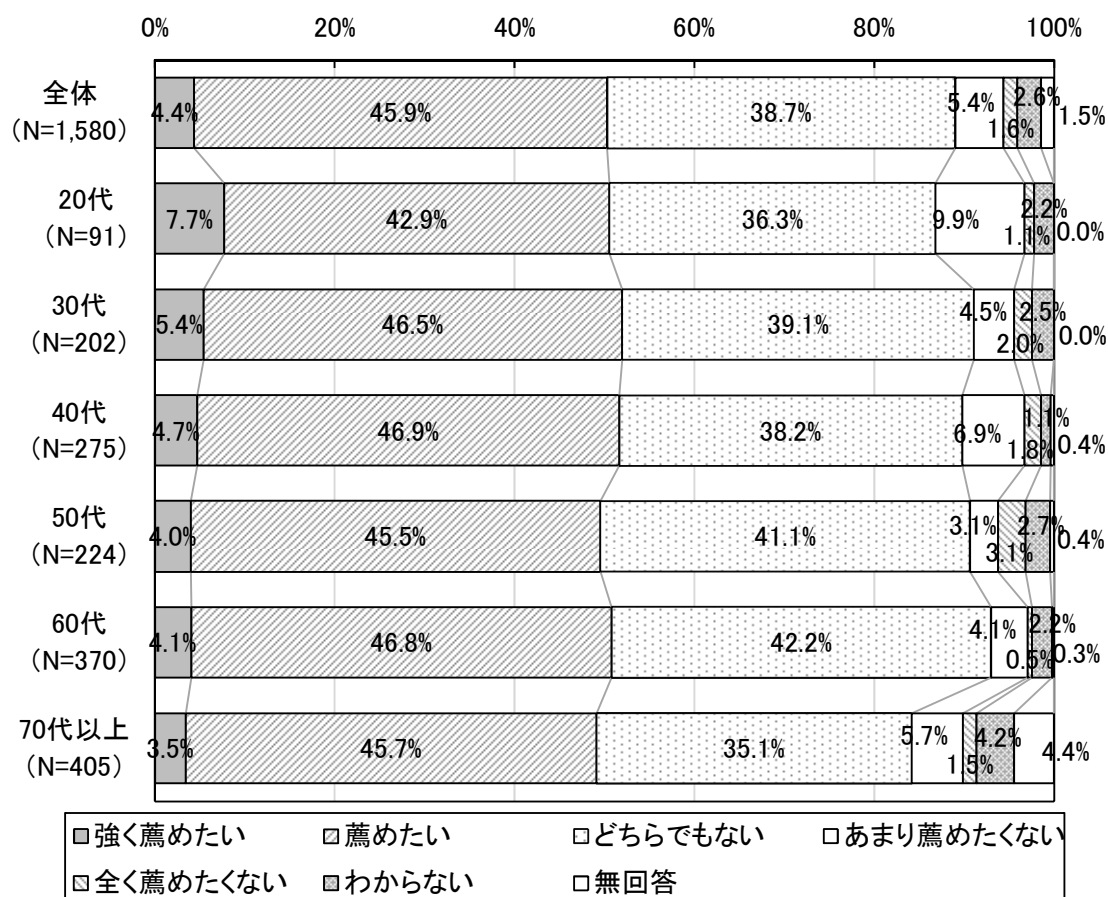
(N=1,580)



【年齢別】

- ・年齢別にみると、全体と同様の傾向を示している中、「強く薦めたい」と「薦めたい」の合計がもっとも多いのは、30代（52.0%）となっている。
- ・一方、「あまり薦めたくない」と「全く薦めたくない」の合計がもっとも多いのは、20代（11.0%）となっている。

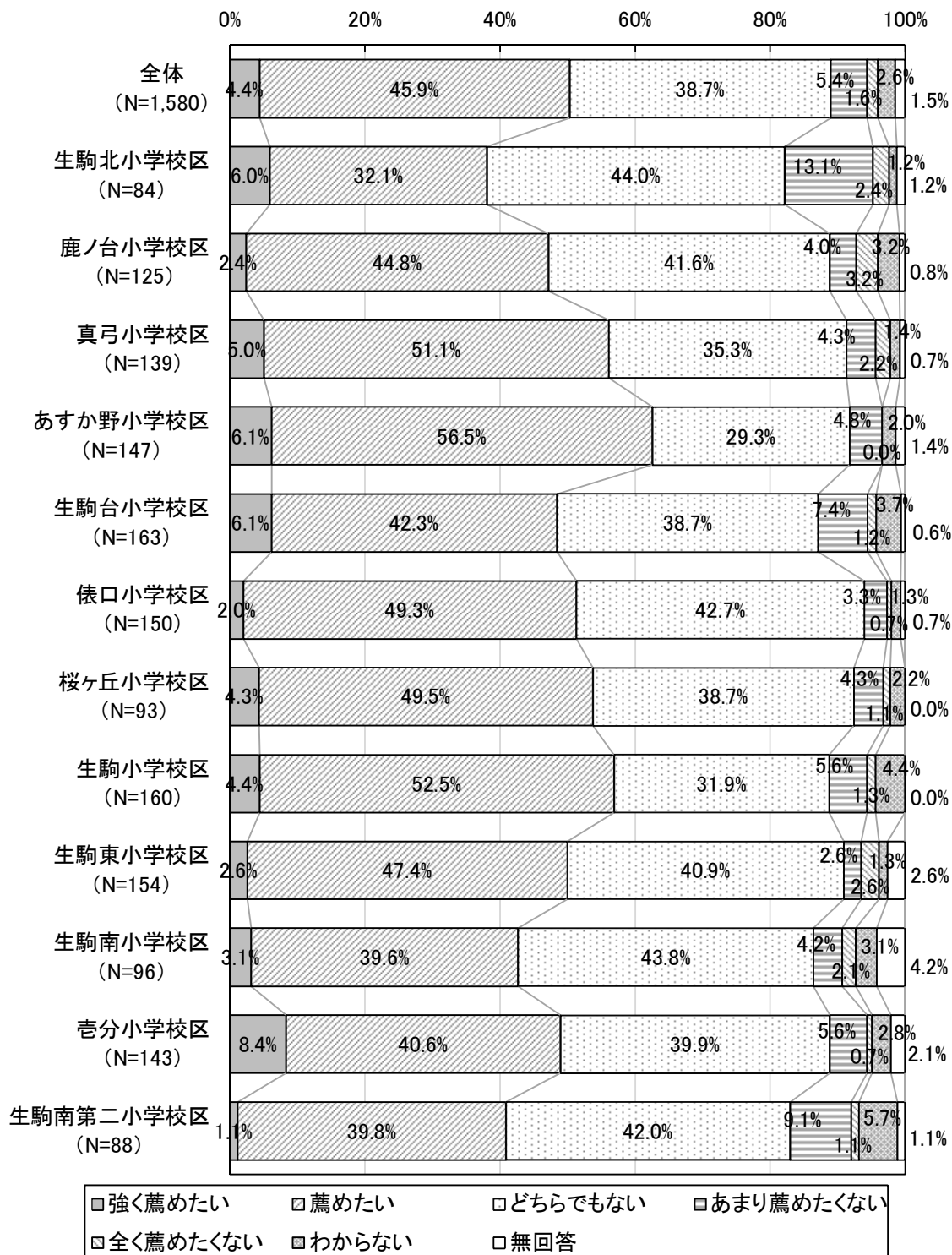
図 19 居住の推薦度【年齢】



【小学校区別】

- ・小学校区別にみると、全体と同様の傾向を示しているが、生駒北小学校区、生駒南小学校区、生駒南第二小学校区では「どちらでもない」がやや上回っている中、「強く薦めたい」と「薦めたい」の合計がもっとも多いのは、あすか野小学校区（62.6%）となっている。
- ・一方、「あまり薦めたくない」と「全く薦めたくない」の合計がもっとも多いのは、生駒北小学校区（15.5%）となっている。

図 20 居住の推薦度【小学校区別】



(4) 生駒市のイメージ

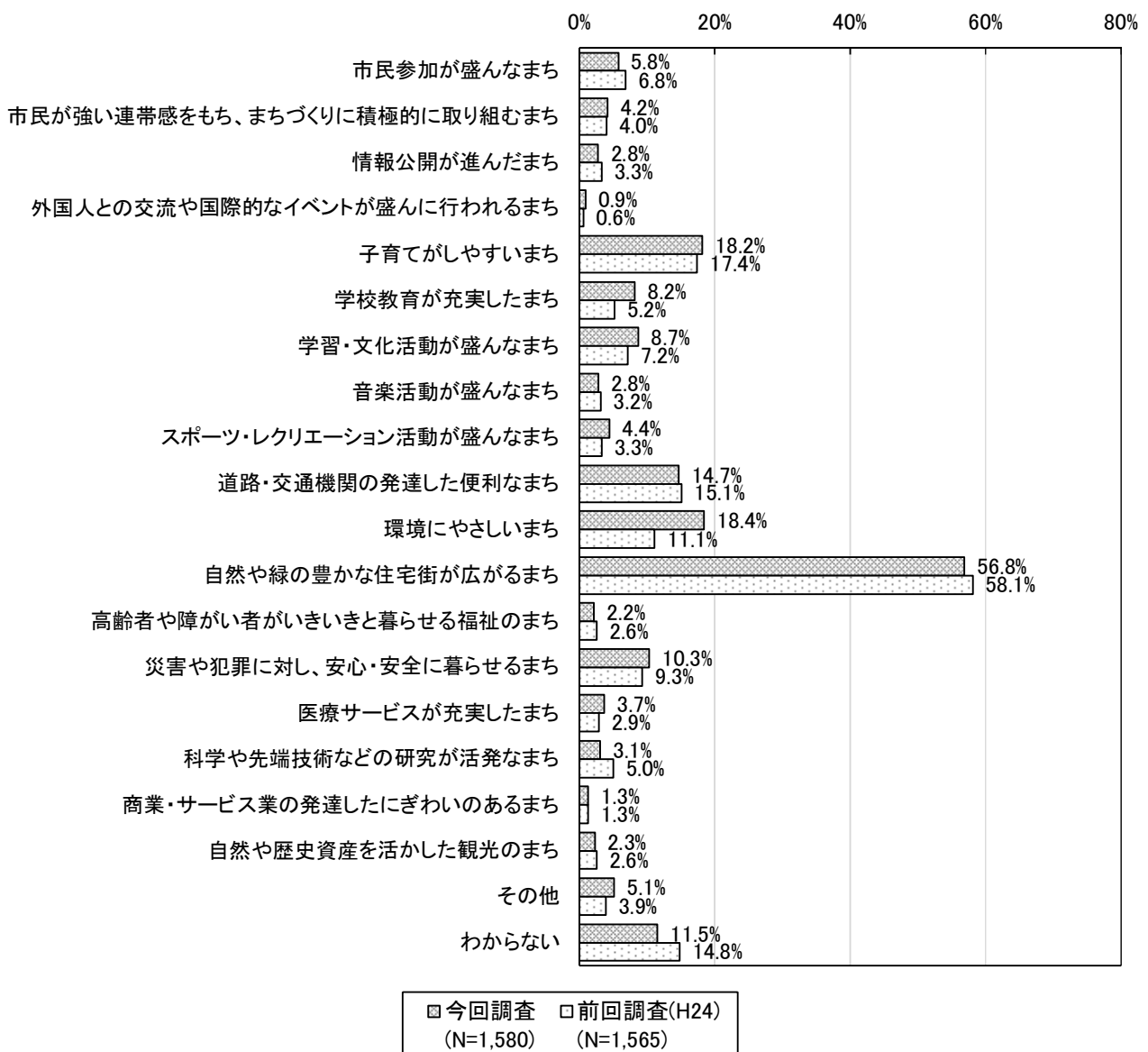
問4 現在の生駒市は、どのようなまちだと思いますか。あてはまるものを2つ選び、番号に○をつけてください。

- ・「自然や緑の豊かな住宅街が広がるまち」が 56.8%と過半数を占め、もっとも多い。次いで「環境にやさしいまち」が 18.4%、「子育てがしやすいまち」が 18.2%となっている。

【前回調査との比較】

- ・前回調査と比較すると、「環境にやさしいまち」が 7.3 ポイント増加し、「学校教育が充実したまち」が 3.0 ポイント増加している。

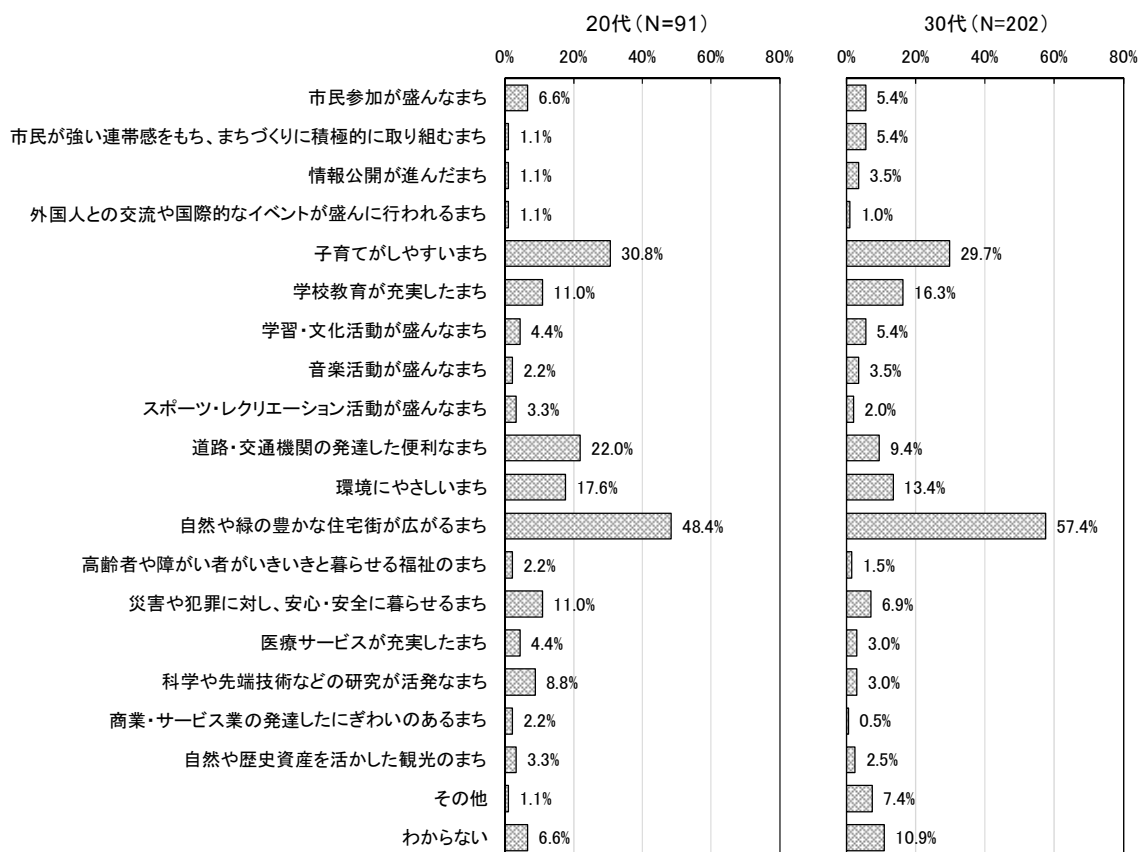
図 21 生駒市のイメージ【全体】

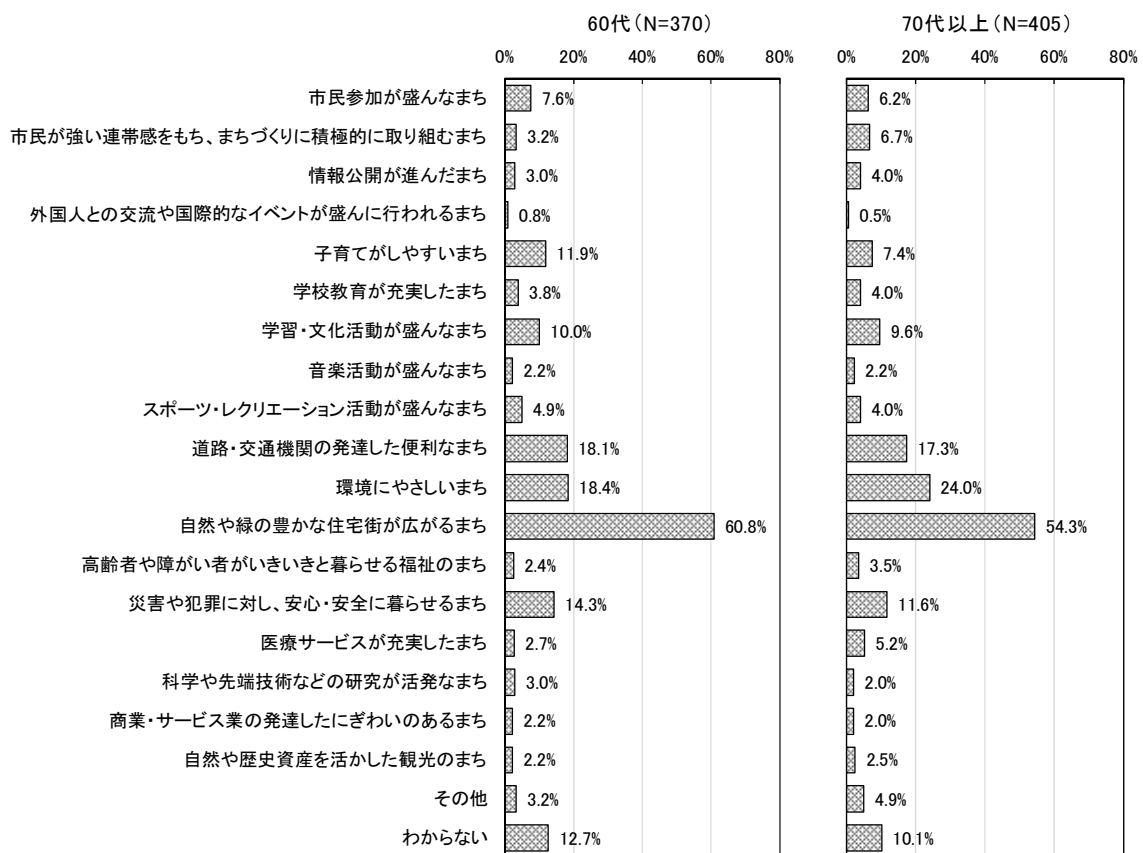
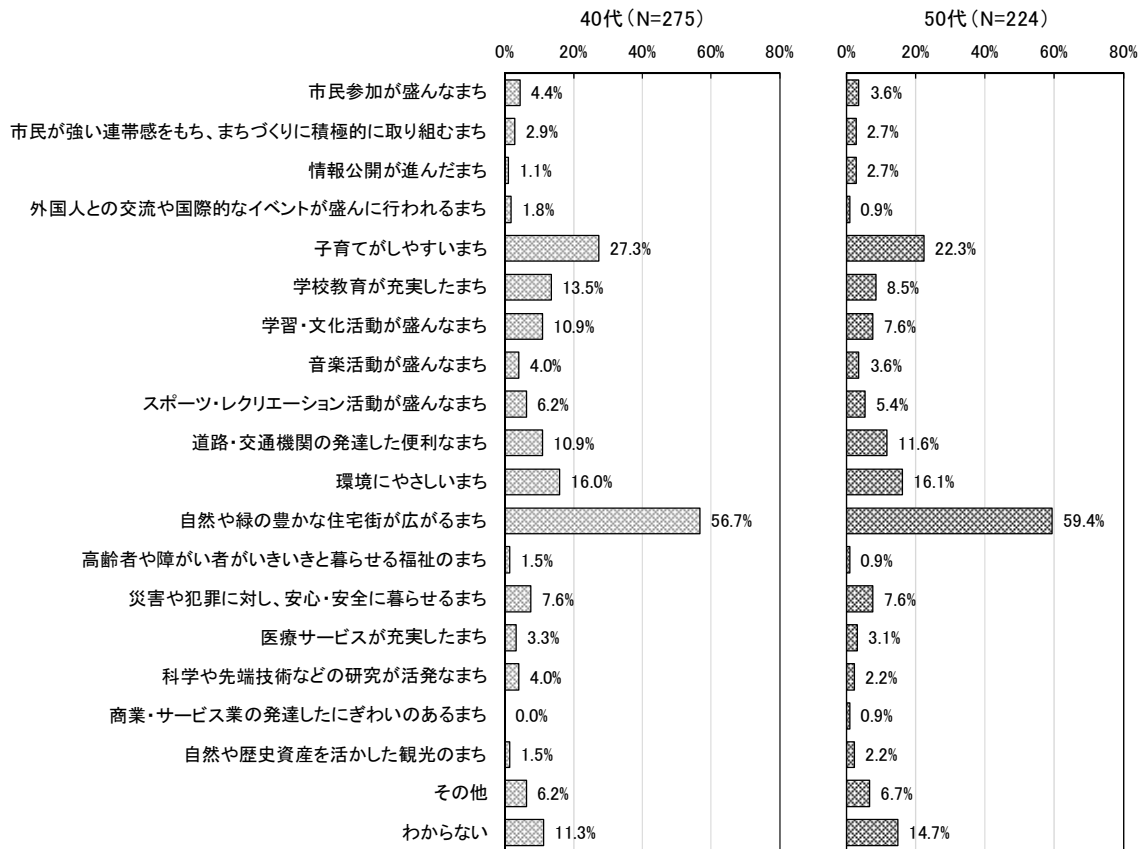


【年齢別】

- ・年齢別にみると、「自然や緑の豊かな住宅街が広がるまち」については、いずれの年代においても、全体と同様、もっとも多くなっている。
- ・「子育てがしやすいまち」については、20代～50代で多くみられ、20代で30.8%となっている。
- ・「環境にやさしいまち」については、60代～70代以上で多くみられ、70代以上で24.0%となっている。

図 22 生駒市のイメージ【年齢別】

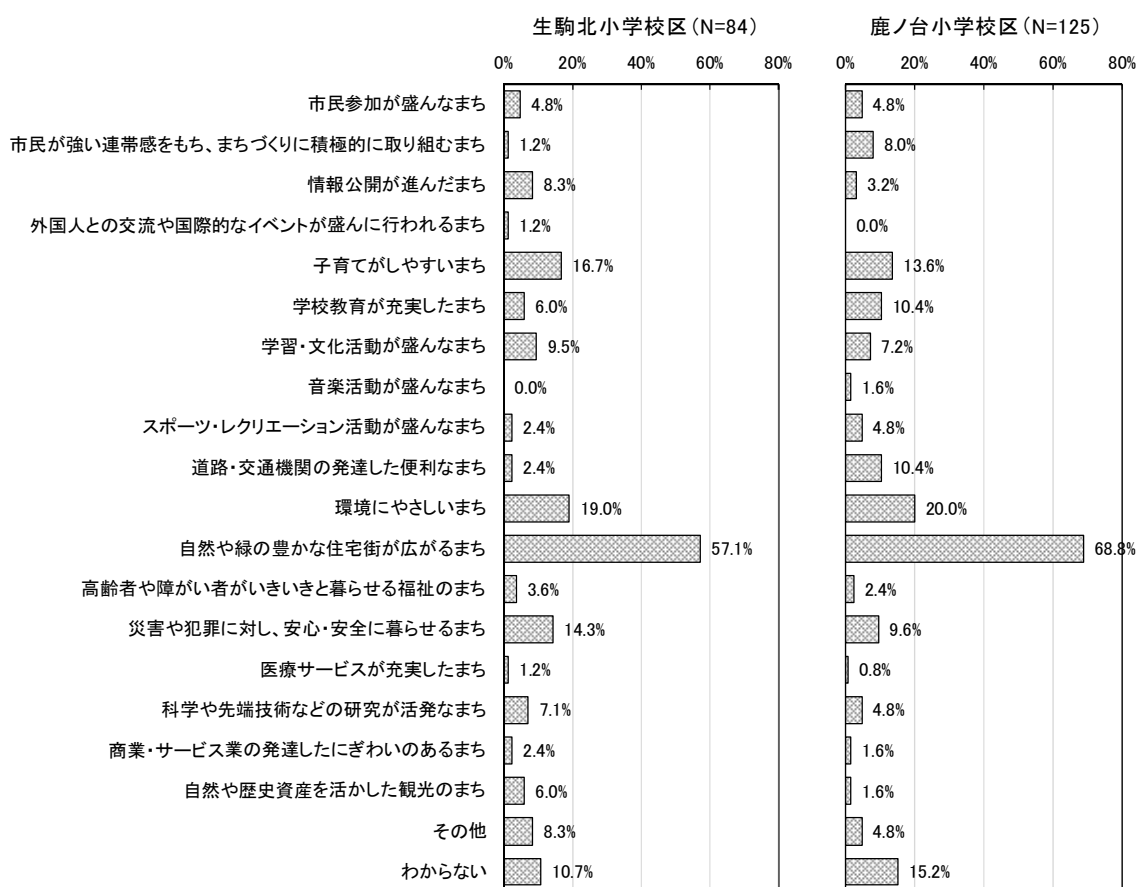


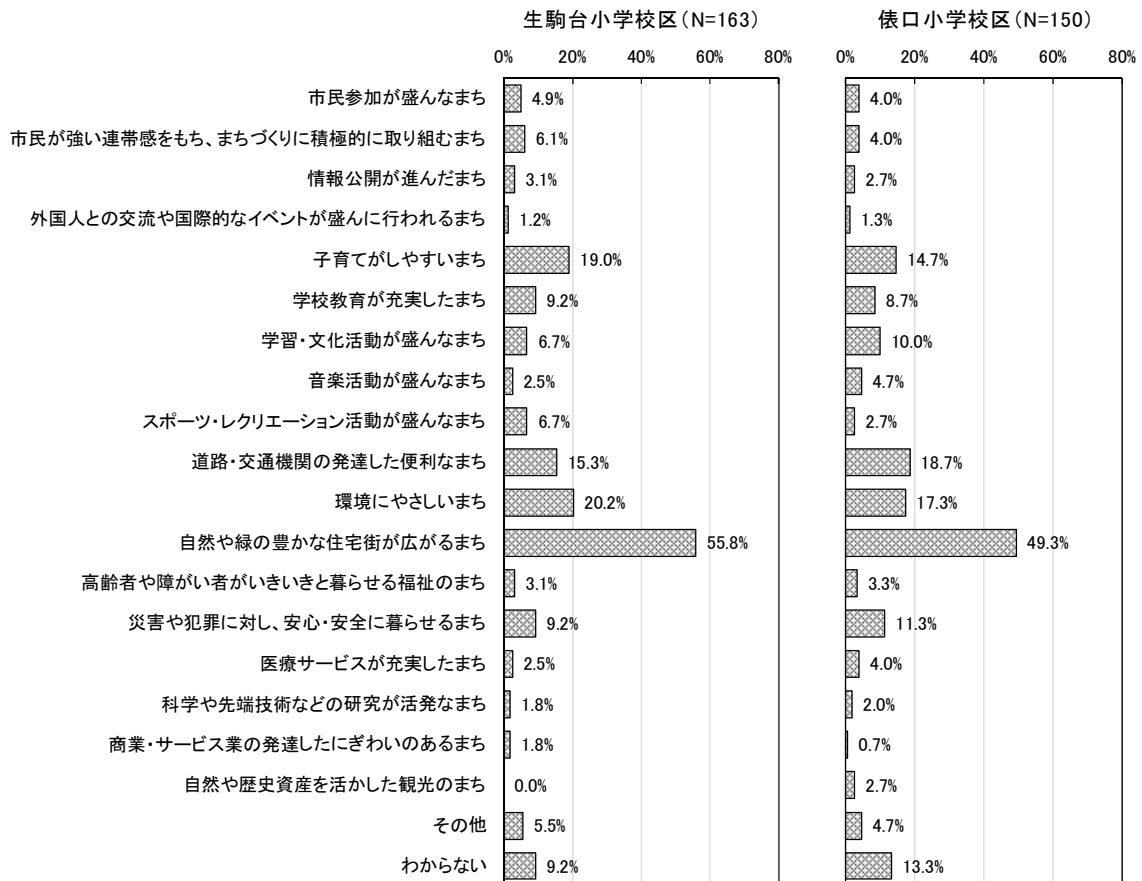
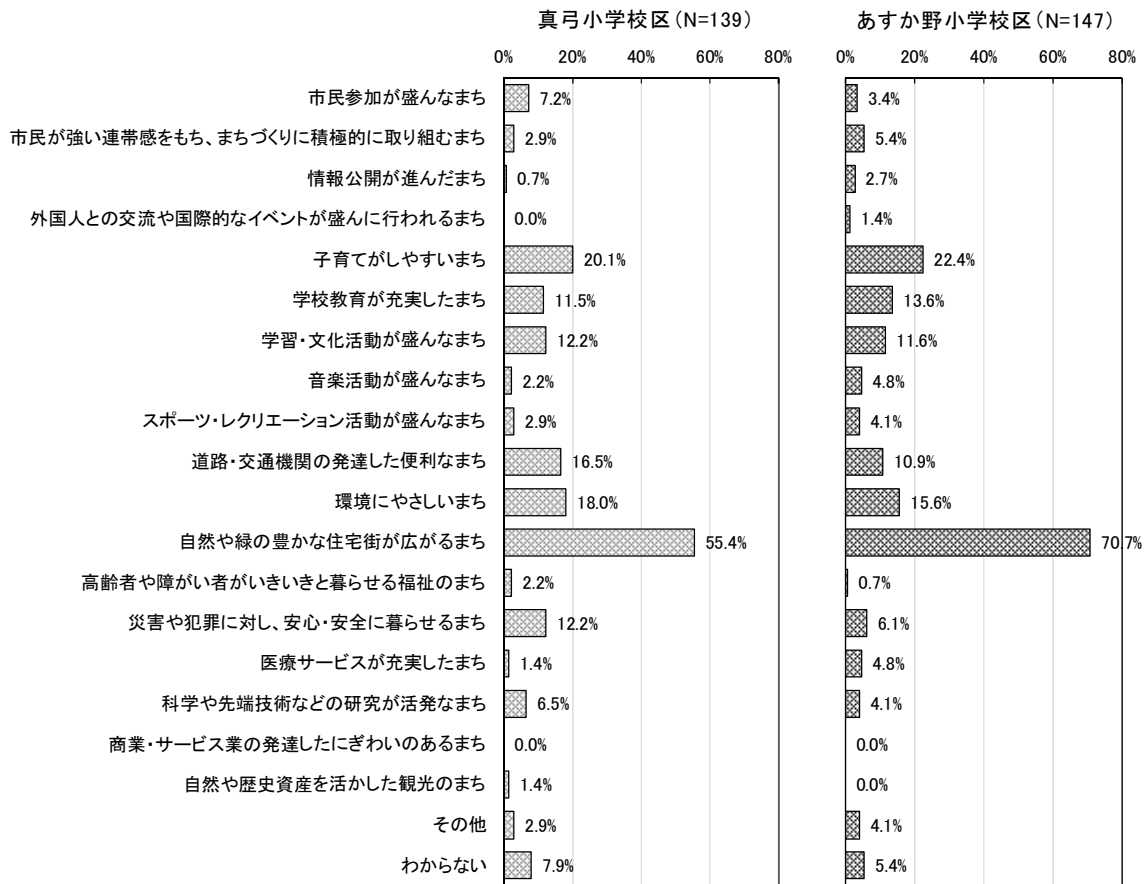


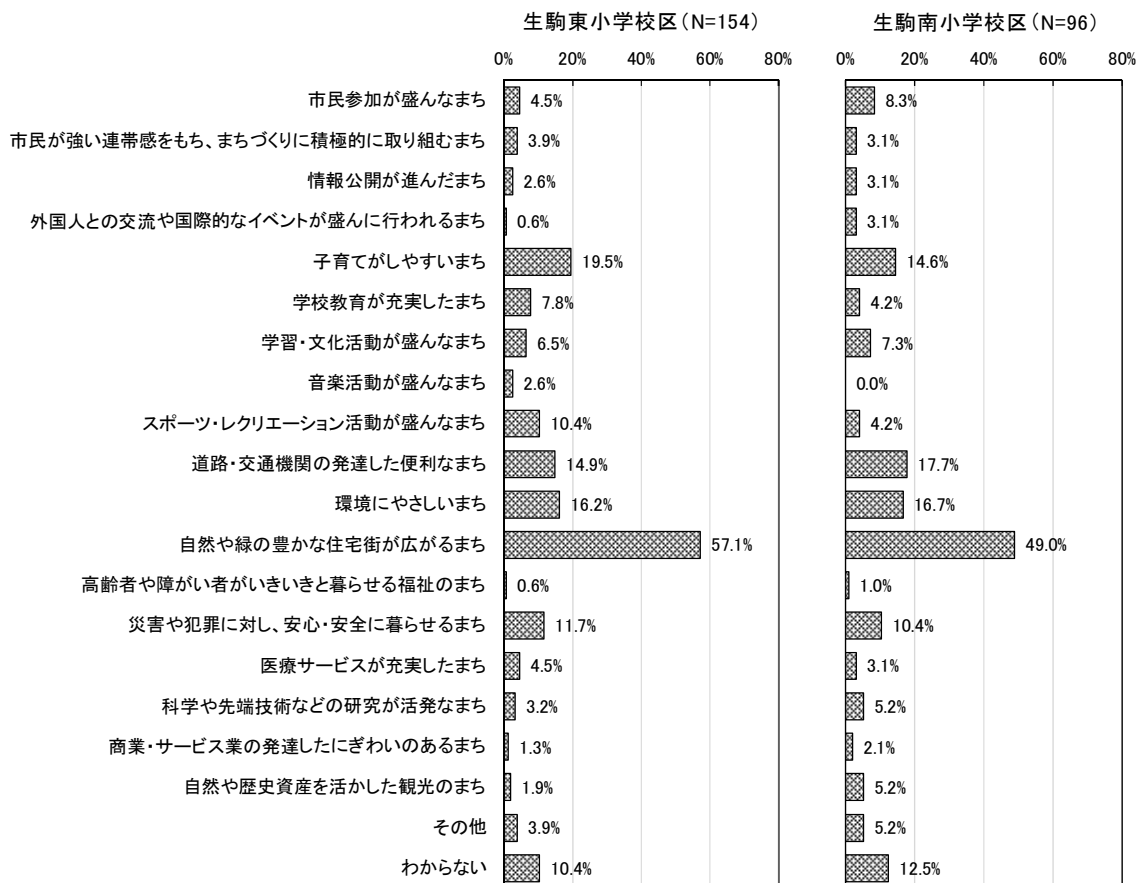
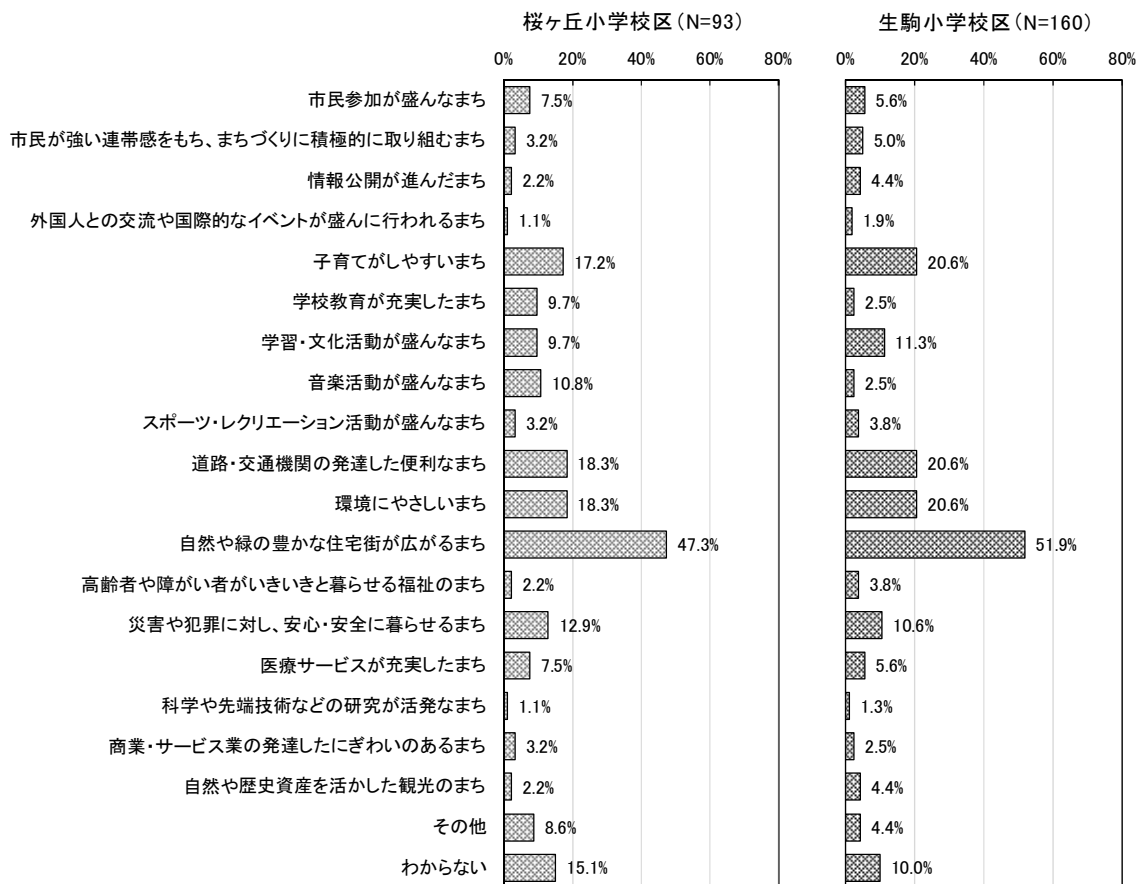
【小学校区別】

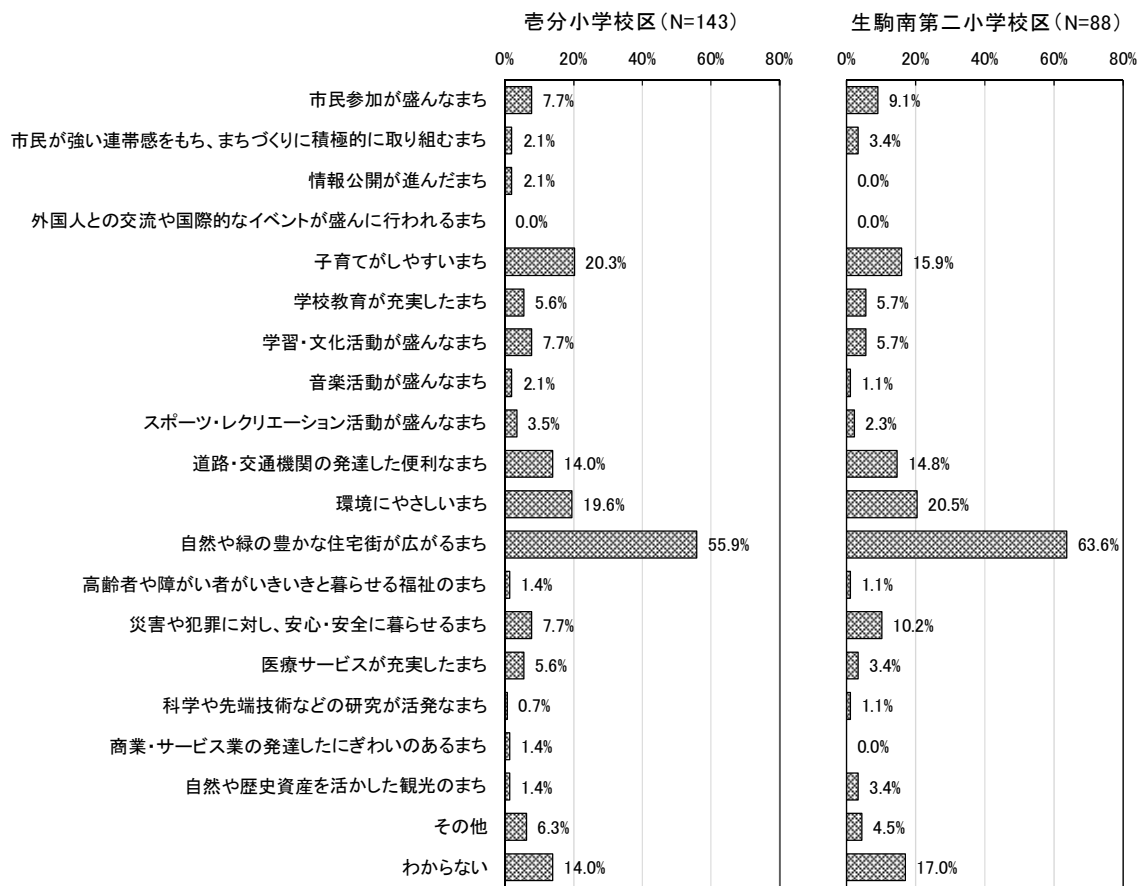
- ・小学校区別にみると、いずれの小学区においても、全体と同様「自然や緑の豊かな住宅街が広がるまち」がもっとも多い。とくに、あすか野小学校区（70.7%）、鹿ノ台小学校区（68.8%）では65%以上を占めている。
- ・次いで多い項目が「環境にやさしいまち」となっている小学校区のうち、鹿ノ台小学校区（20.0%）、生駒台小学校区（20.2%）、生駒小学校区（20.6%）、生駒南第二小学校区（20.5%）が20%を上回っている。
- ・次いで多い項目が「子育てがしやすいまち」となっている小学校区のうち、真弓小学校区（20.1%）、あすか野小学校区（22.4%）、生駒小学校区（20.6%）、壱分小学校区（20.3%）が20%を上回っている。

図 23 生駒市のイメージ【小学校区別】







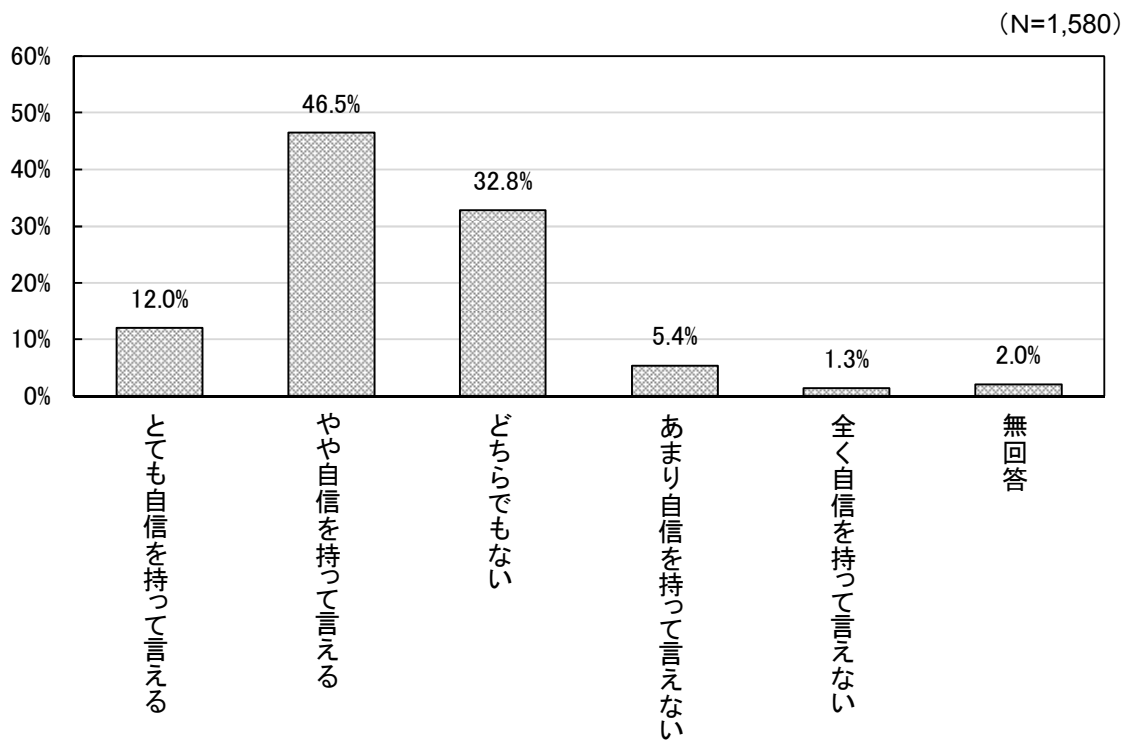


(5) 誇りの自信度

問5 問4のような生駒市に住んでいることに、どの程度誇りを持っていますか？

- ・生駒市に住んでいることに「やや自信を持って言える」が46.5%と最も多く、次いで「どちらでもない」が32.8%となっている。

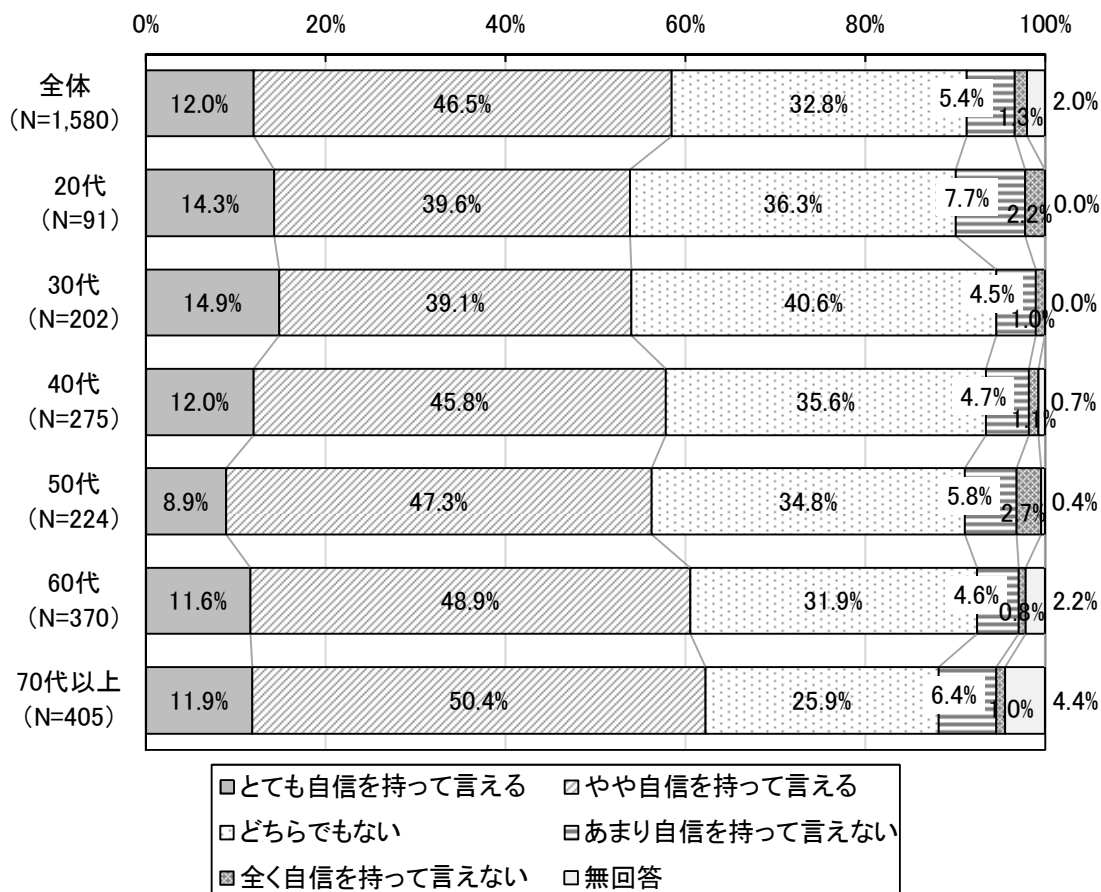
図 24 誇りの自信度【全体】



【年齢別】

- ・年齢別にみると、全体と同様の傾向を示しているが、30代では、「どちらでもない」がやや上回っている中、「とても自信を持って言える」と「やや自信を持って言える」の合計がもっとも多いのは、70代以上（62.3%）となっている。
- ・一方、「あまり自信を持って言えない」と「全く自信を持って言えない」の合計がもっとも多いのは、20代（9.9%）となっている。

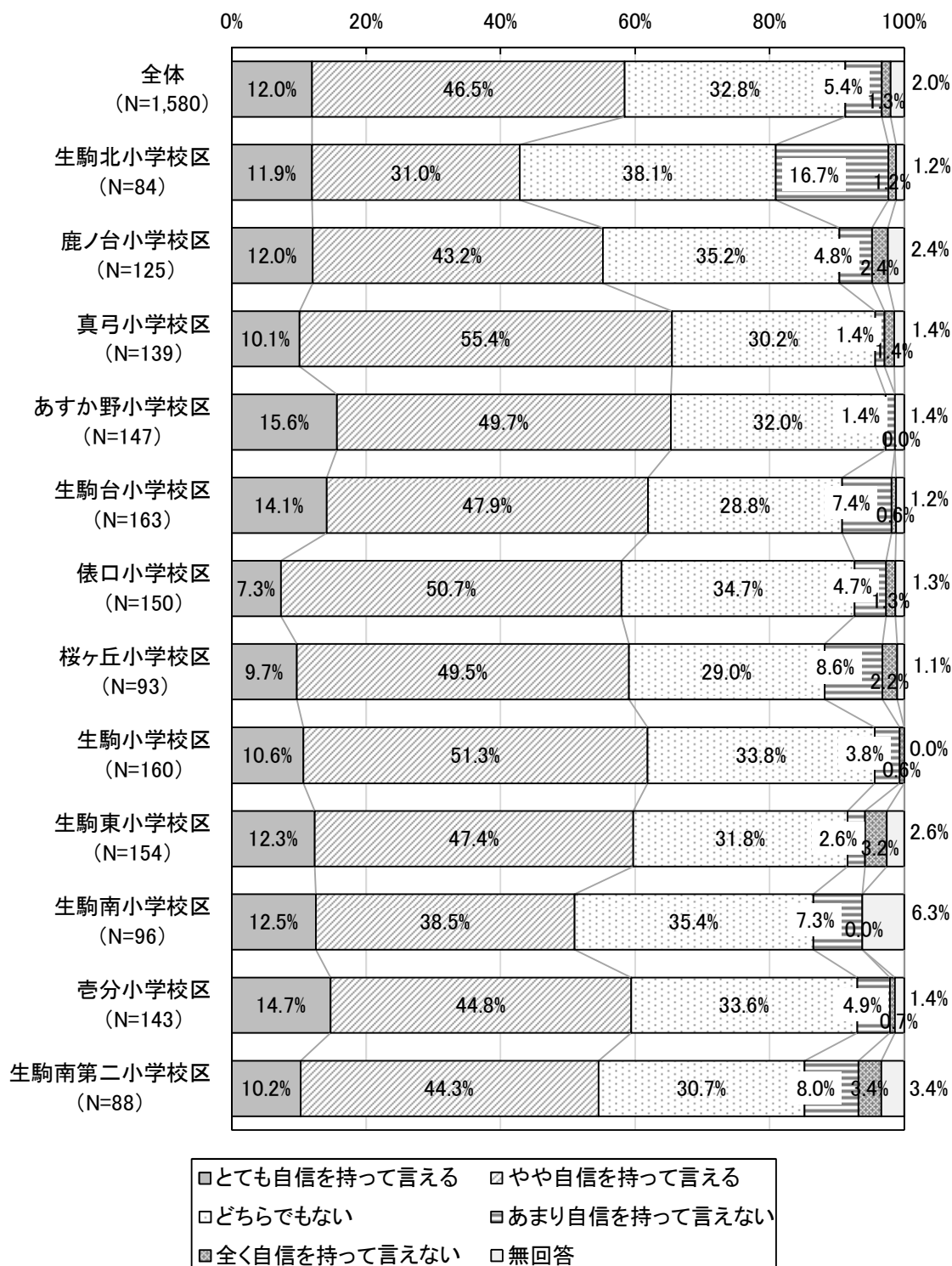
図 25 誇りの自信度【年齢別】



【小学校区別】

- ・小学校区別にみると、全体と同様の傾向を示しているが、生駒北小学校区では、「どちらでもない」がやや上回っている中、「とても自信を持って言える」と「やや自信を持って言える」の合計がもっとも多いのは、真弓小学校区（65.5%）となっている。
- ・一方、「あまり自信を持って言えない」と「全く自信を持って言えない」の合計がもっとも多いのは、生駒北小学校区（17.9%）となっている。

図 26 誇りの自信度【小学校区別】

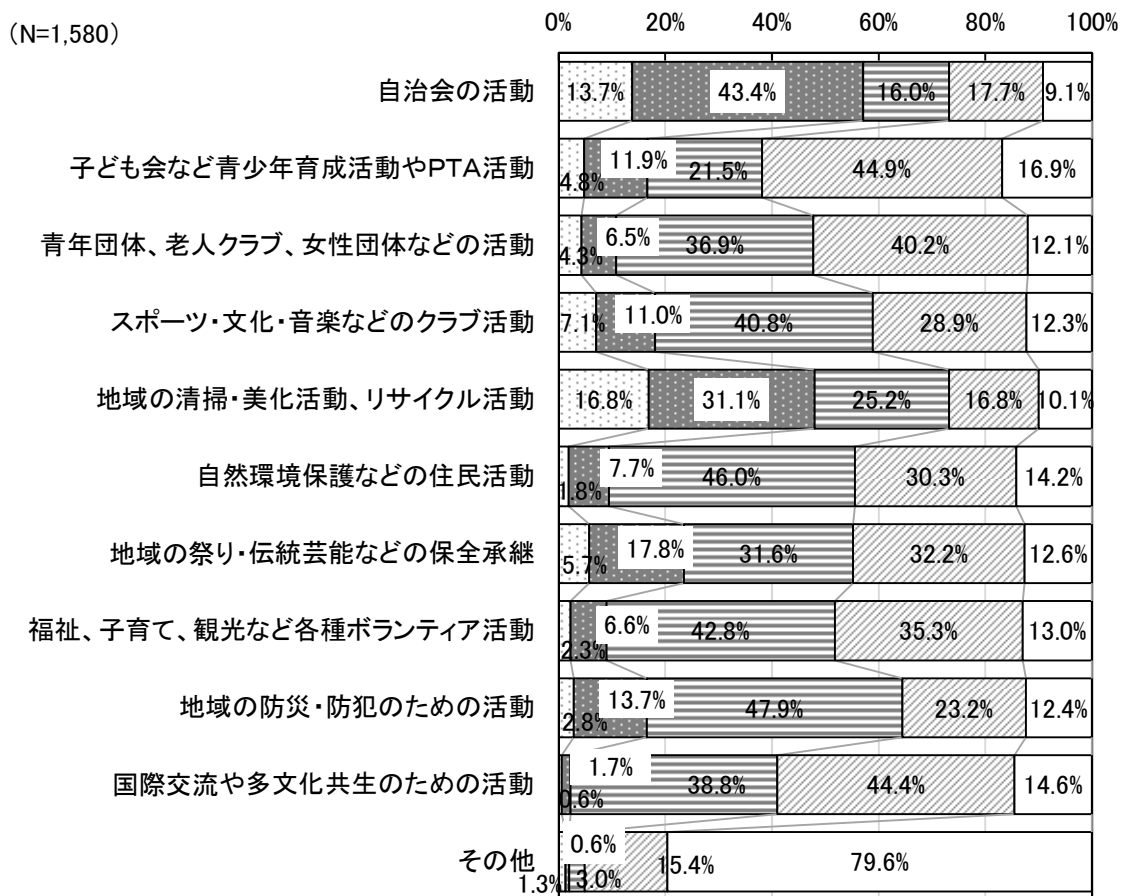


3. 地域活動などへの参加状況

問6 あなたは現在、まちや地域をより良くしていくため、どのような活動に参加していますか。また今後の参加の予定はいかがですか。(1)～(11)の項目に対し、あてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

- ・「よく参加している」、「時々参加している」の合計は「自治会の活動」への参加がもっとも多く、57.1%となっている。次いで「地域の清掃・美化活動、リサイクル活動」が47.9%、「地域の祭り・伝統芸能などの保全承継」が23.5%となっている。
- ・「現在は参加していないが、今後参加してみたい」活動としては、「地域の防災・防犯のための活動」が47.9%と最も多く、次いで「自然環境保護などの住民活動」が46.0%、「福祉、子育て、観光など各種ボランティア活動」が42.8%、「スポーツ・文化・音楽などのクラブ活動」が40.8%となっている。
- ・「現在も今後も参加するつもりはない」活動としては、「子ども会など青少年育成活動やPTA活動」が44.9%と多く、次いで「国際交流や多文化共生のための活動」が44.4%、「青年団体、老人クラブ、女性団体などの活動」が40.2%となっている。

図 27 地域活動などへの参加状況【全体】

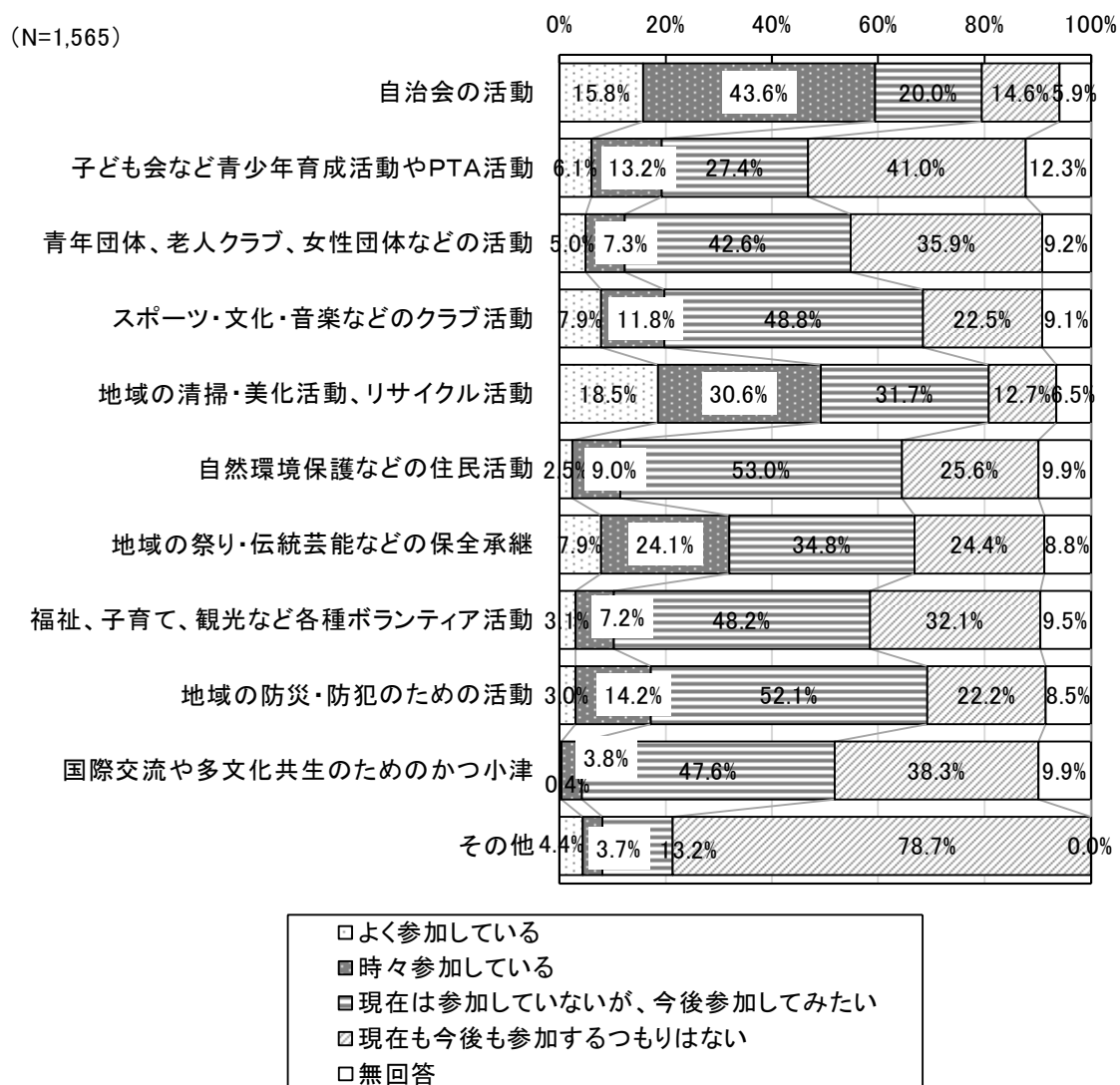


よく参加している
 時々参加している
 現在は参加していないが、今後参加してみたい
 現在も今後も参加するつもりはない
 無回答

【前回調査との比較】

- ・前回調査と比較すると、全体的に参加していることについては減少し、参加していないことについては増加している。
- ・わずかに「国際交流や多文化共生のための活動」について、「よく参加している」と答えた人が0.2ポイント増加し、「地域の清掃・美化活動、リサイクル活動」について、「時々参加している」と答えた人が0.5ポイント増加している。

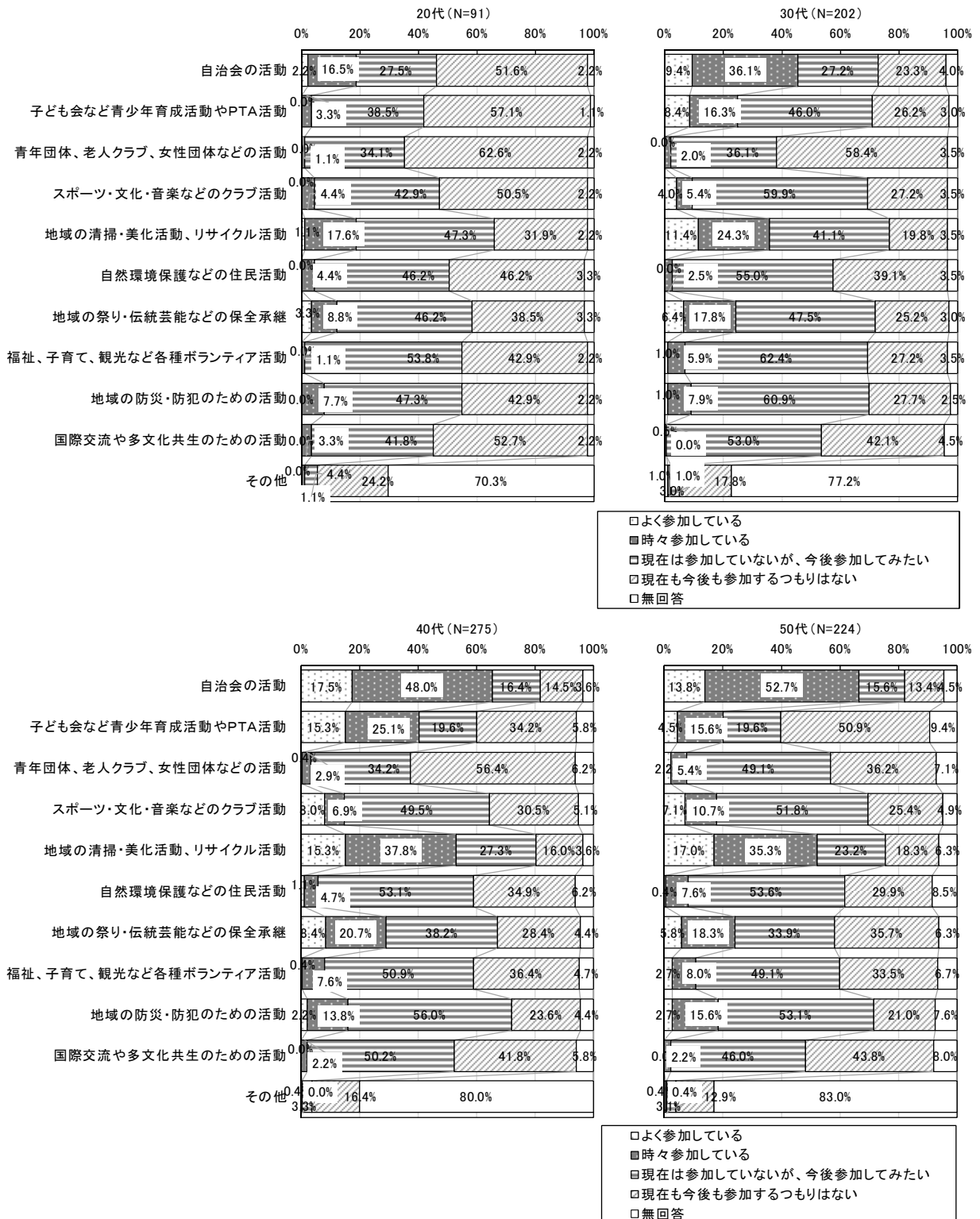
図 28 地域活動などへの参加状況【前回調査 (H24)】

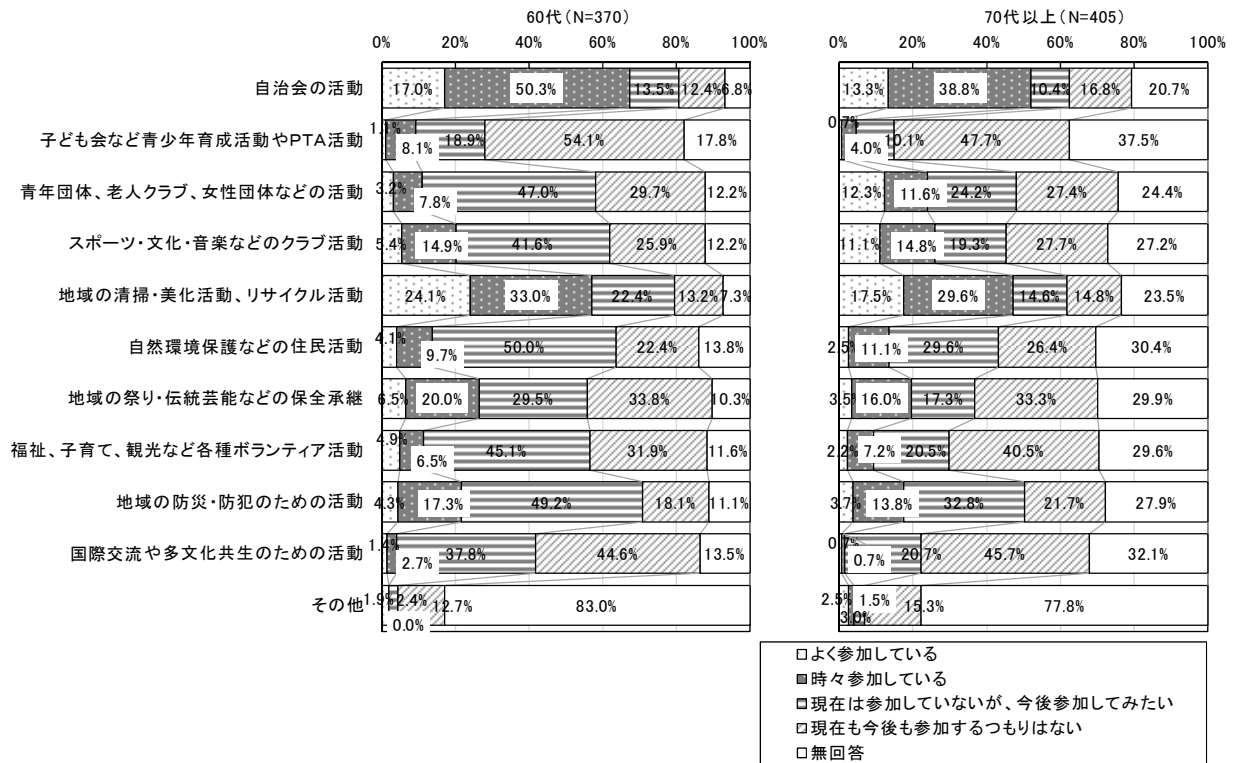


【年齢別】

- ・年齢別にみると、「自治会の活動」については40代以上で参加が多く、「よく参加している」、「時々参加している」の合計が、40代が65.5%、50代が66.5%、60代が67.3%、70代以上が52.1%となっており半数を超えている。
- ・一方、20代は18.7%、30代は45.5%と少なく、年齢別の差が大きいことがわかる。20代は全般的に参加が少ない傾向がみられる。

図 29 地域活動などへの参加状況【年齢別】

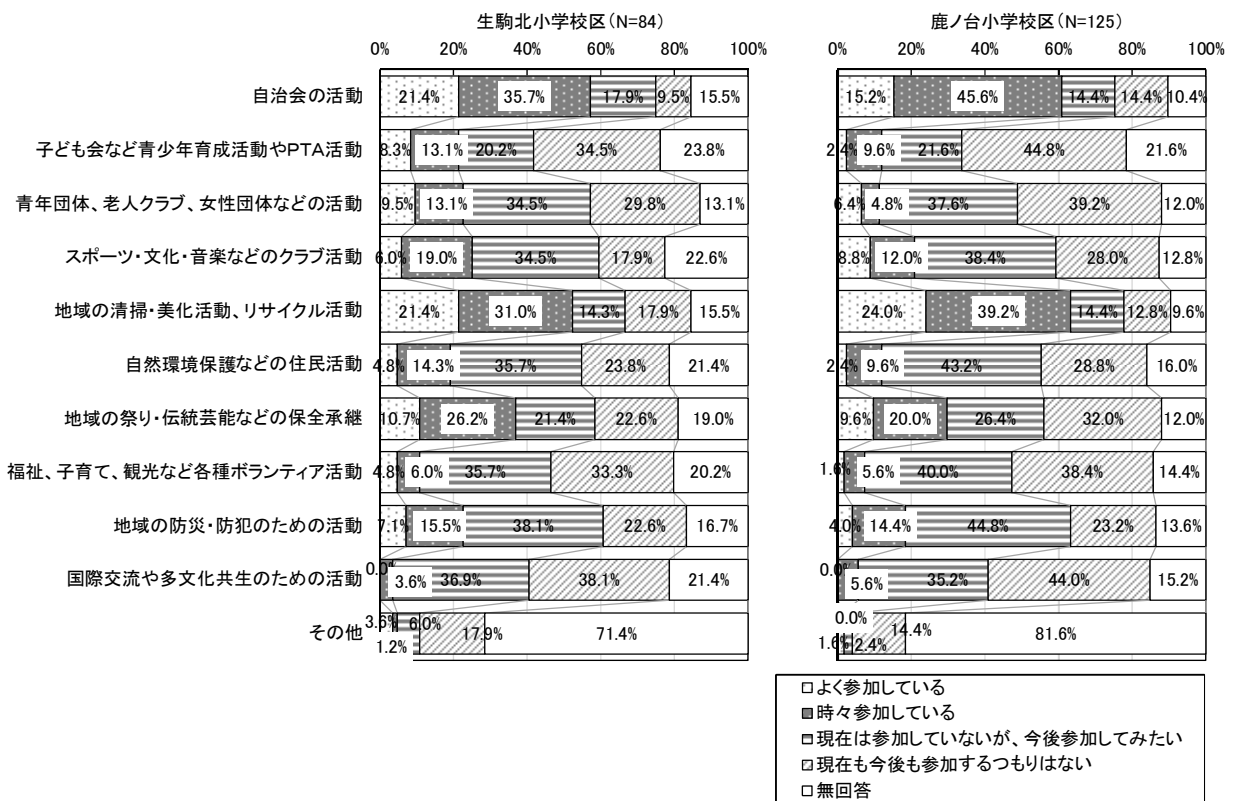


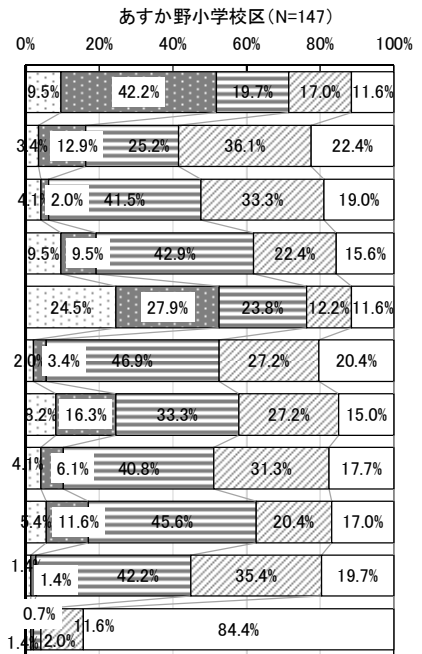
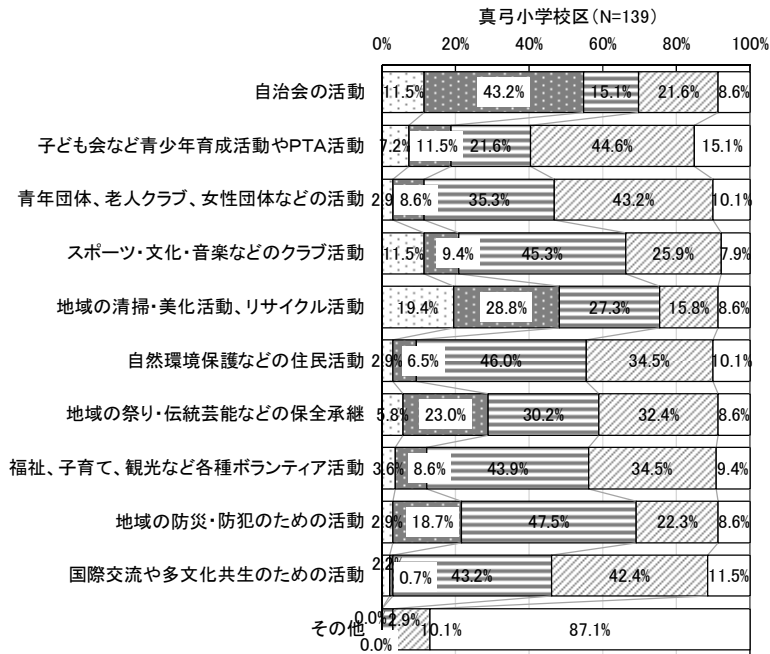


【小学校区別】

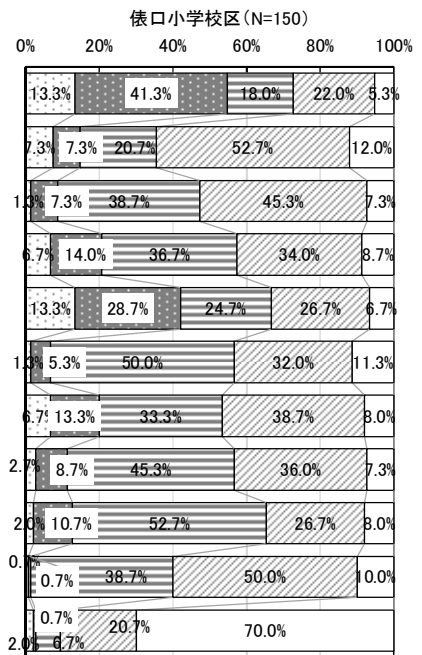
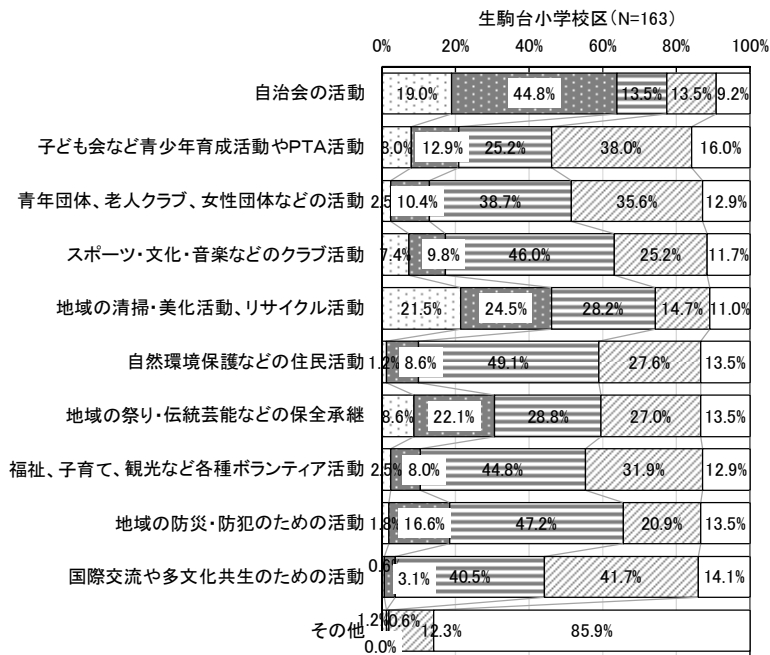
- ・小学校区別にみると、「自治会の活動」については、生駒台小学校区の参加が多く、「よく参加している」、「時々参加している」の合計が63.8%となっている。一方、生駒東小学校区では51.3%と参加が少なくなっている。
- ・「地域の清掃・美化活動、リサイクル活動」については、鹿ノ台小学校区の参加が多く、「よく参加している」、「時々参加している」の合計が63.2%となっている。一方、俵口小学校区では42%と参加が少なくなっている。
- ・「地域の祭り・伝統芸能などの保全承継」については、生駒北小学校区の参加が多く、「よく参加している」、「時々参加している」の合計が36.9%となっている。一方、生駒小学校区で17.5%、桜ヶ丘小学校区で16.1%となっており、参加が少ないことがわかる。

図 30 地域活動などへの参加状況【小学校区別】

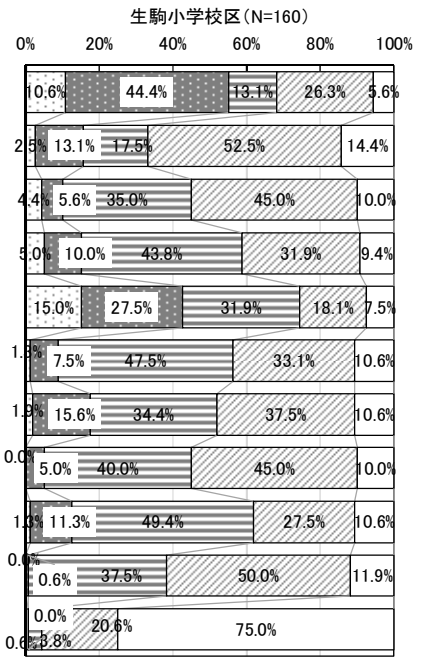
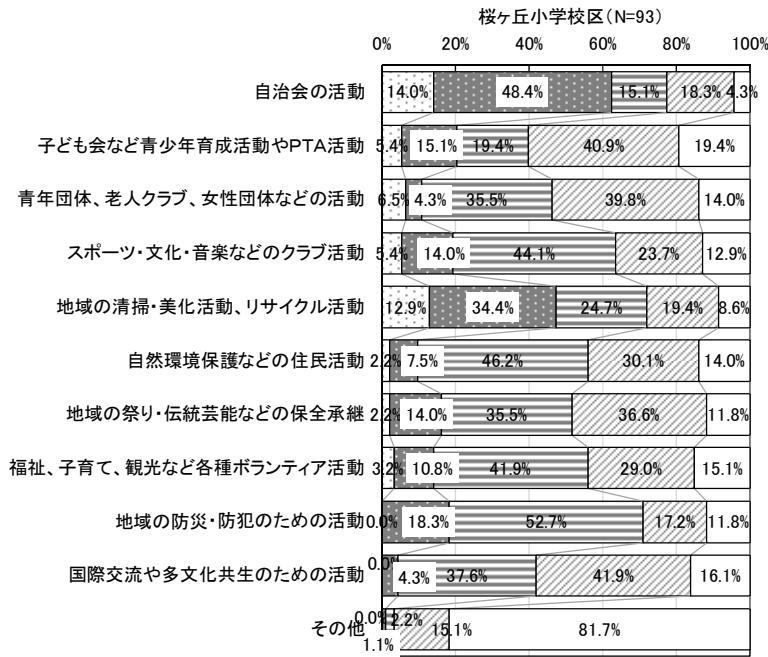




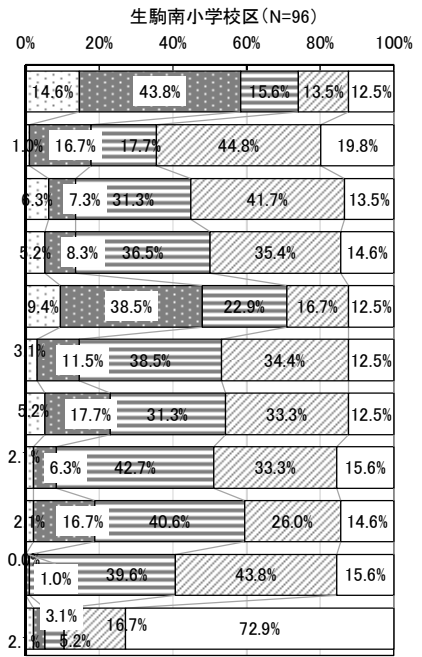
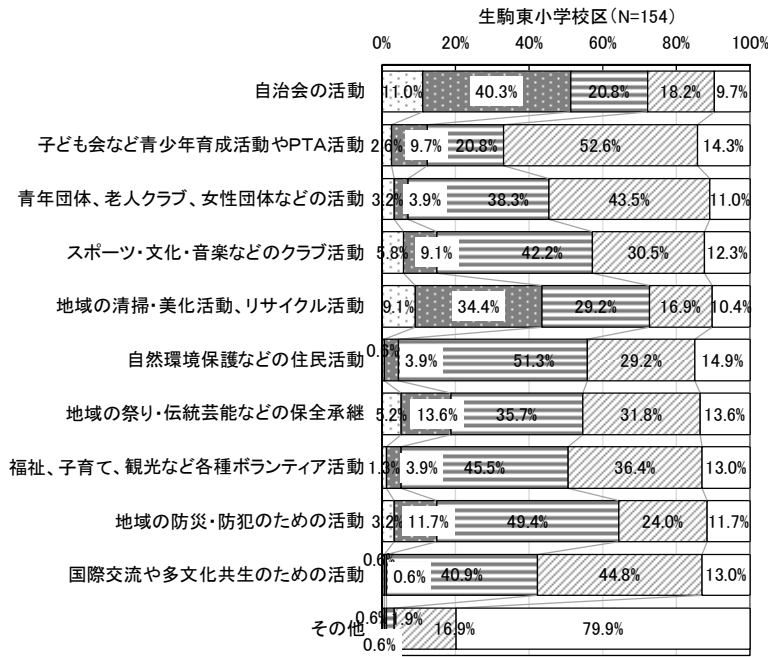
- よく参加している
- 時々参加している
- 現在は参加していないが、今後参加してみたい
- 現在も今後も参加するつもりはない
- 無回答



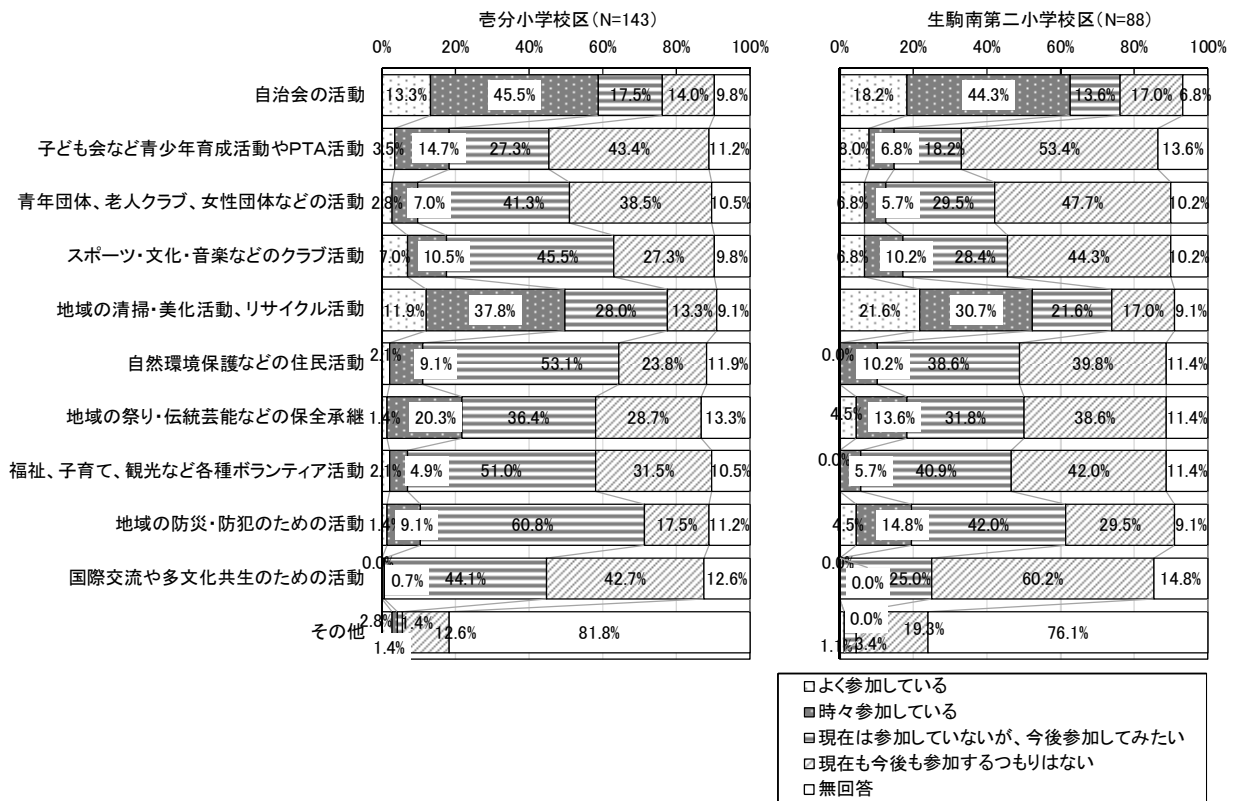
- よく参加している
- 時々参加している
- 現在は参加していないが、今後参加してみたい
- 現在も今後も参加するつもりはない
- 無回答



- よく参加している
- ▨時々参加している
- ▤現在は参加していないが、今後参加してみたい
- ▥現在も今後も参加するつもりはない
- ▧無回答



- よく参加している
- ▨時々参加している
- ▤現在は参加していないが、今後参加してみたい
- ▥現在も今後も参加するつもりはない
- ▧無回答



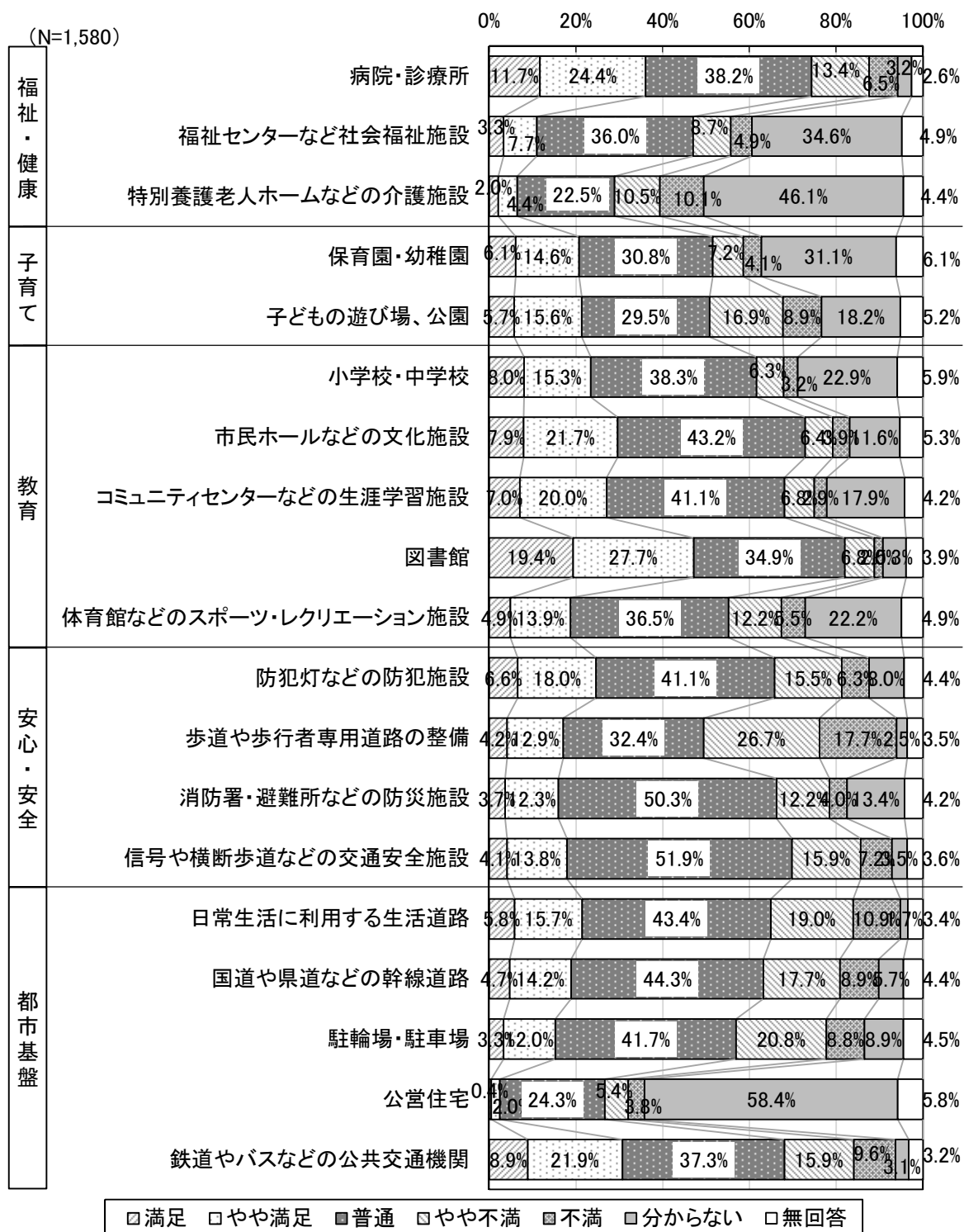
4. 市内施設やサービスに関する満足度

(1) 施設の満足度

問7 生駒市における次の施設について、現状の「満足度」(施設の数や近くにあるかどうかなど)をおたずねします。次の(1)～(19)の各項目について、あなたの思いにもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

- ・「特別養護老人ホームなどの介護施設」と「保育園・幼稚園」、および「公営住宅」を除く全ての項目において、「普通」がもっとも多く、29.5%～51.9%を占めている。
- ・満足度が高い施設は、「図書館」と「病院・診療所」で「満足」と「やや満足」の合計が47.1%、36.1%となっている。また、「鉄道やバスなどの公共交通機関」(30.8%)、「市民ホールなどの文化施設」(29.6%)、「コミュニティセンターなどの生涯学習施設」(27.0%)などでも比較的満足している人が多い。
- ・一方、満足度の低い施設は、「歩道や歩行者専用道路の整備」、「日常生活に利用する生活道路」、「駐輪場・駐車場」で、「不満」と「やや不満」の合計が44.4%、29.9%、29.6%となっている。
- ・実際に利用している回答者が少ないために、「わからない」は、「公営住宅」が58.4%、「特別養護老人ホームなどの介護施設」が46.1%、「福祉センターなど社会福祉施設」が34.6%の3項目で多く、認知度が低いと言える。

図 31 施設の満足度【全体】



<得点化>

「満足」を100点、「やや満足」を75点、「普通」50点、「やや不満」を25点、「不満」を0点として得点化。「わからない」、「無回答」は除外している。

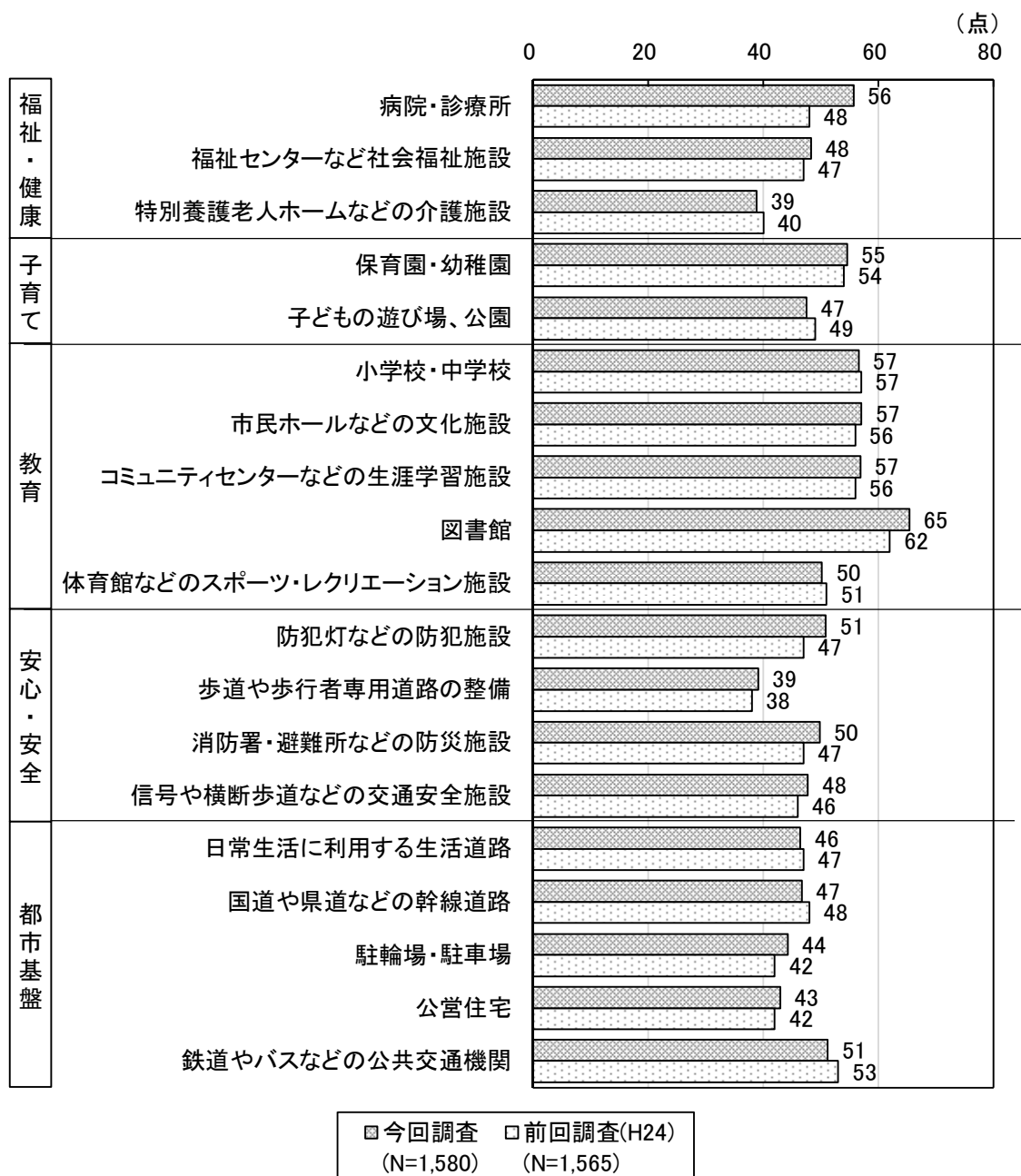
- ・教育施設や文化施設を中心に満足度が高いことがわかる。「図書館（65点）」、「小学校・中学校（57点）」、「市民ホールなどの文化施設（57点）」、「コミュニティセンターなどの生涯学習施設（57点）」、「病院・診療所（56点）」、「保育園・幼稚園（55点）」などが高得点となっている。
- ・一方、得点が低いのは「特別養護老人ホームなどの介護施設（39点）」、「歩道や歩行者専用道路の整備（39点）」となっている。

※得点値 = { (「満足」の回答数×100) + (「やや満足」の回答数×75) + (「普通」の回答数×50) + (「やや不満」の回答数×25) + (「不満」の回答数×0) } ÷ 「わからない」、「無回答」を除く回答数

【前回調査との比較】

- ・前回調査と比較すると、概ね同様の傾向を示しているが、全体的に満足度は向上しており、とくに「病院・診療所」では、48点から56点と8点向上している。40点以下となった得点の低い「歩道や歩行者専用道路の整備（39点）」についても、前回調査に比べると1点向上がみられた。
- ・一方、40点以下の施設のうち、「特別養護老人ホームなどの介護施設（39点）」については、前回調査に比べると1点減少している。

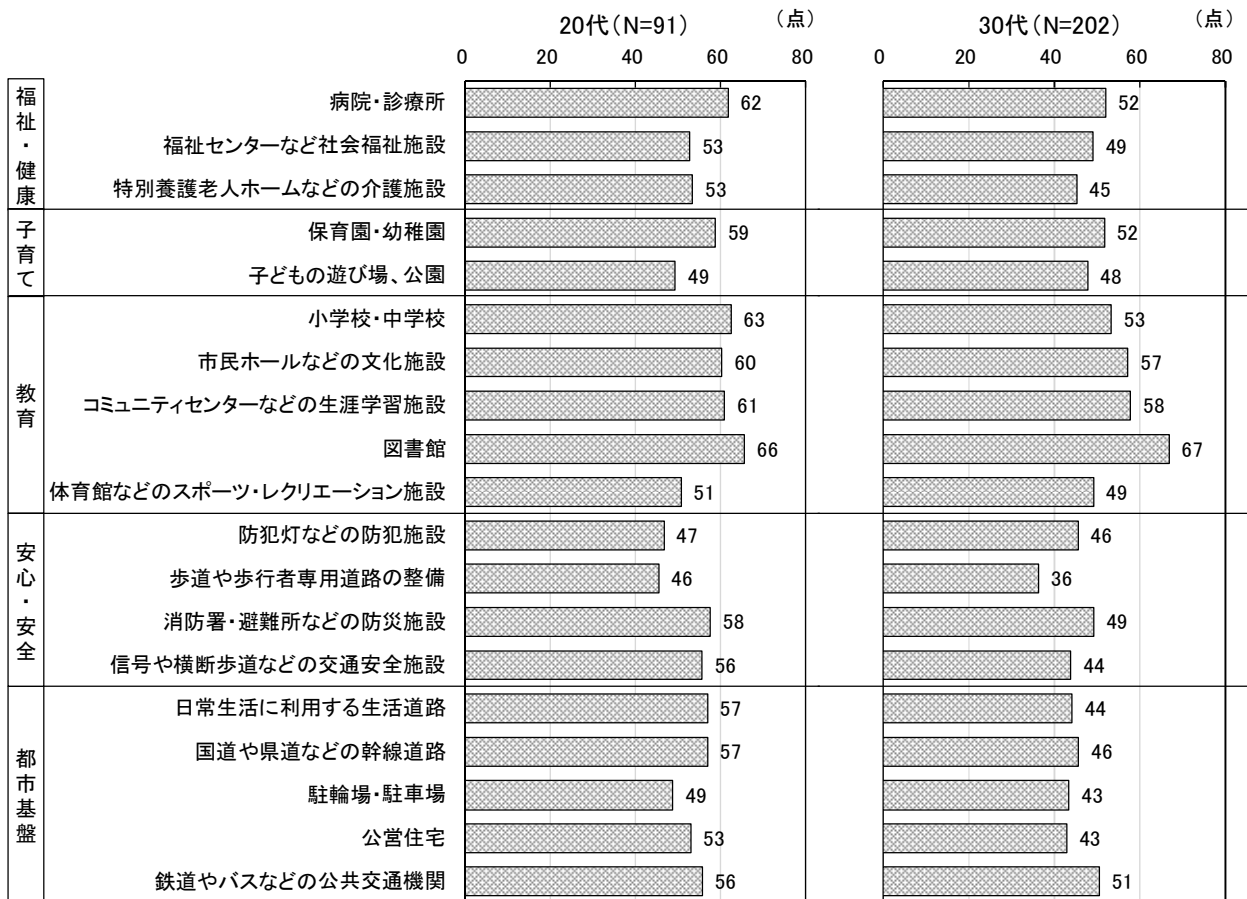
図 32 施設の満足度（得点化）【全体】

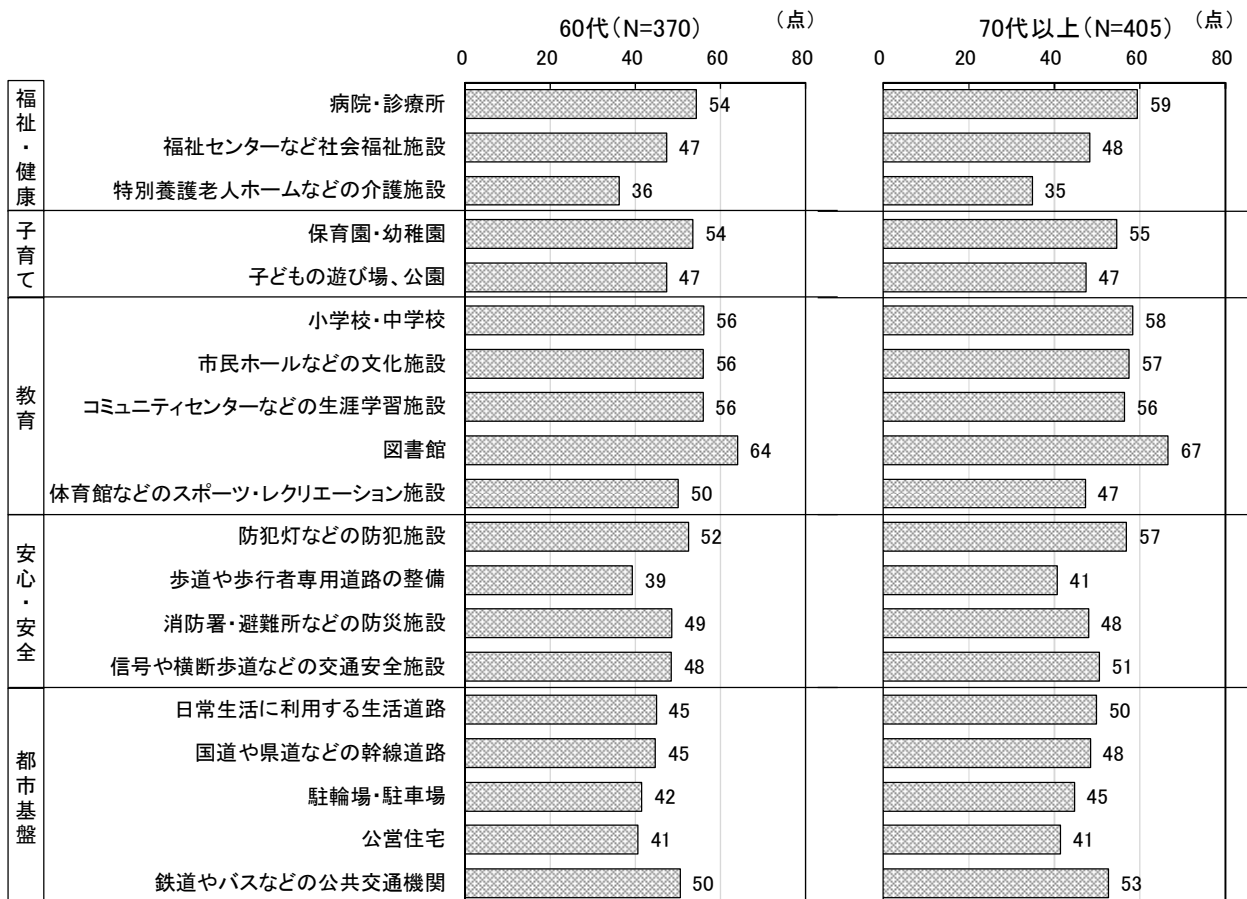
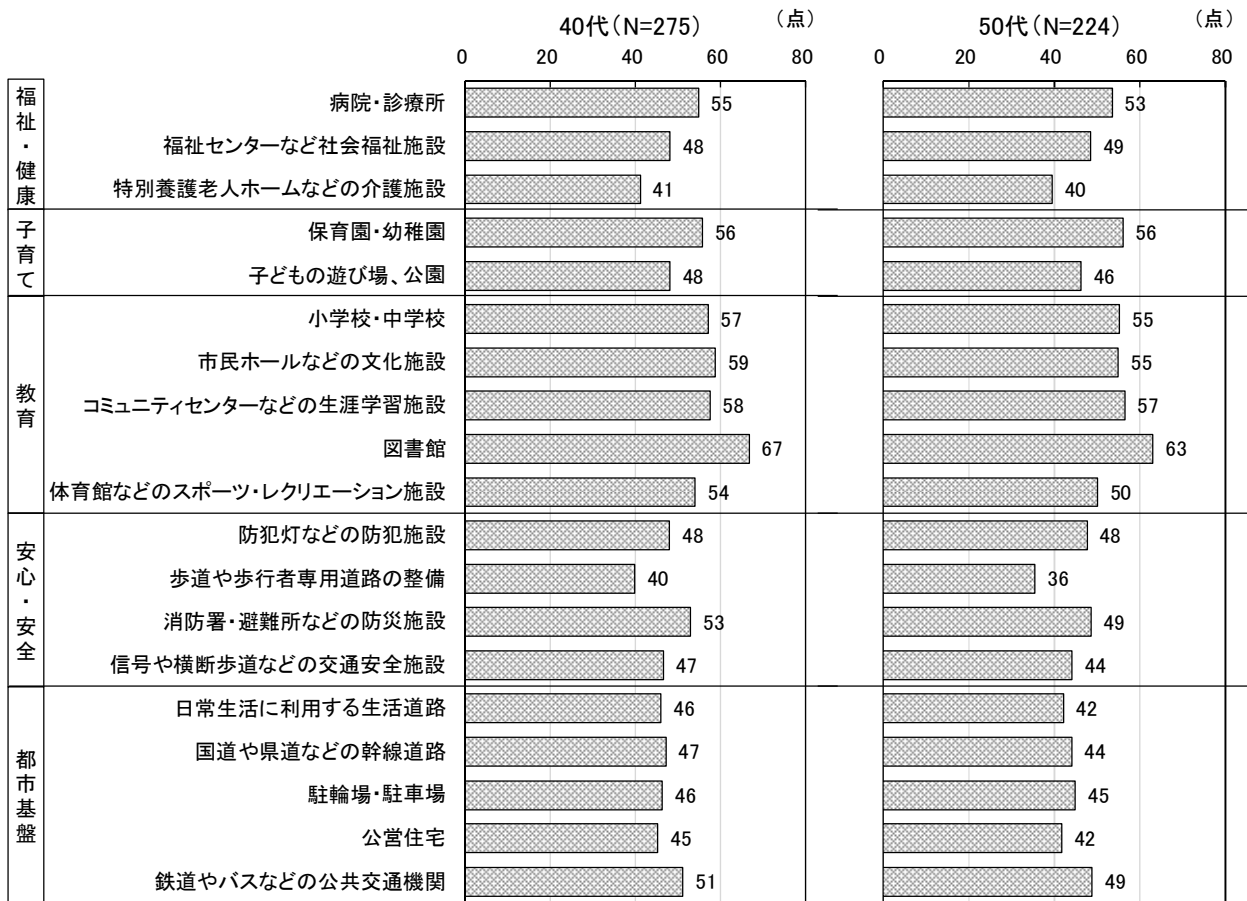


【年齢別】

- ・年齢別にみると、満足度の高い項目については、いずれの年代においても全体と同様の傾向を示しているが、全体で満足度の低かった「特別養護老人ホームなどの介護施設」については、特に70代以上で35点、60代で36点と低くなっている。
- ・同様に全体で満足度の低かった「歩道や歩行者専用道路の整備」については、特に30代、50代で36点と低くなっている。

図 33 施設の満足度（得点化）【年齢別】

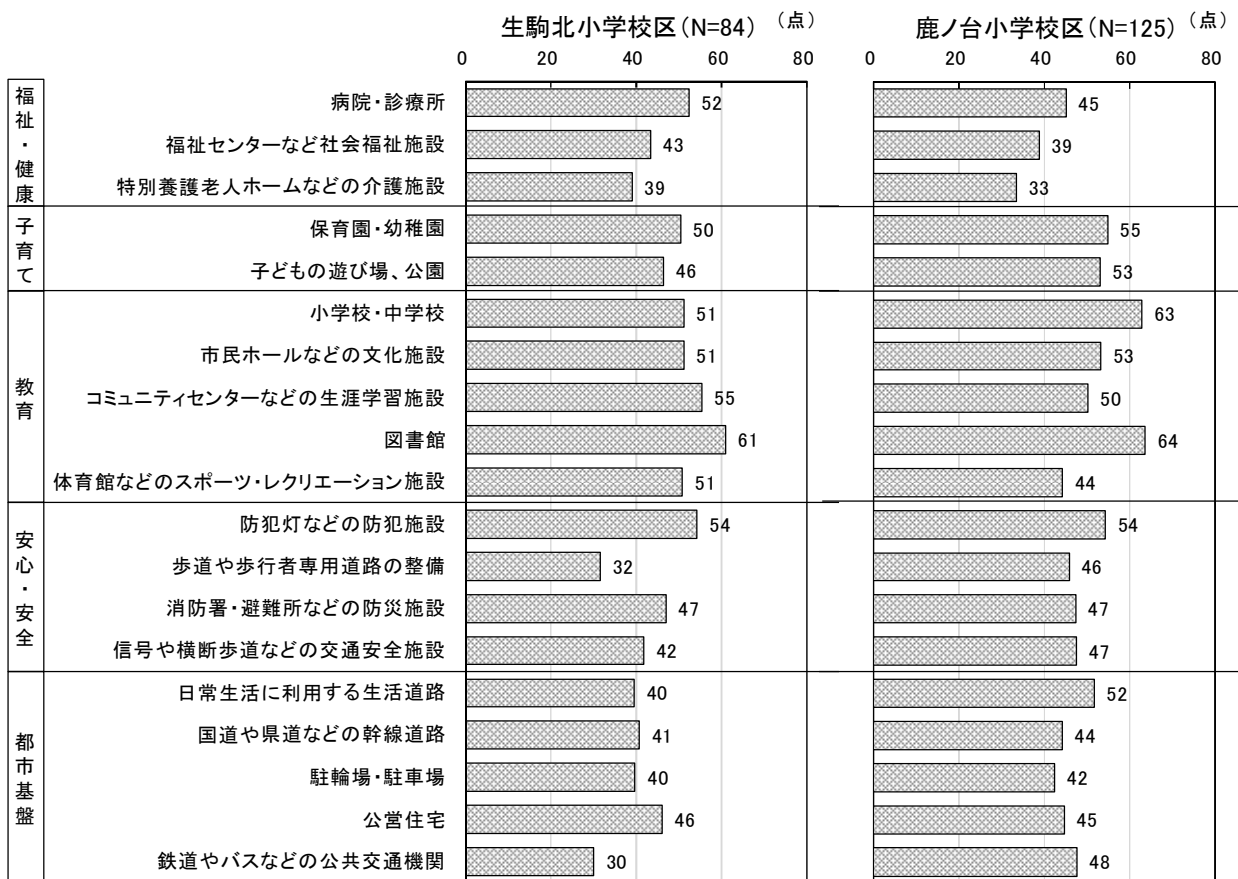


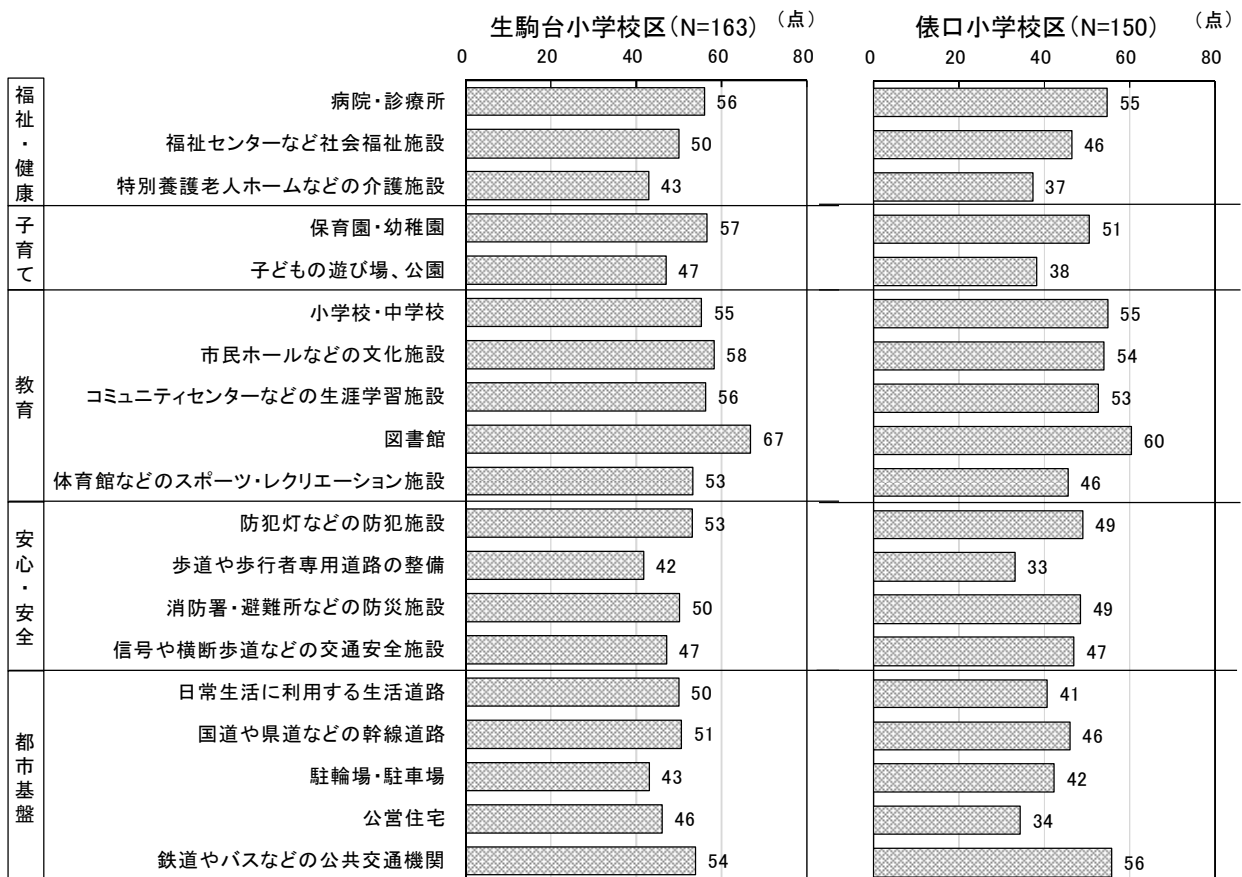
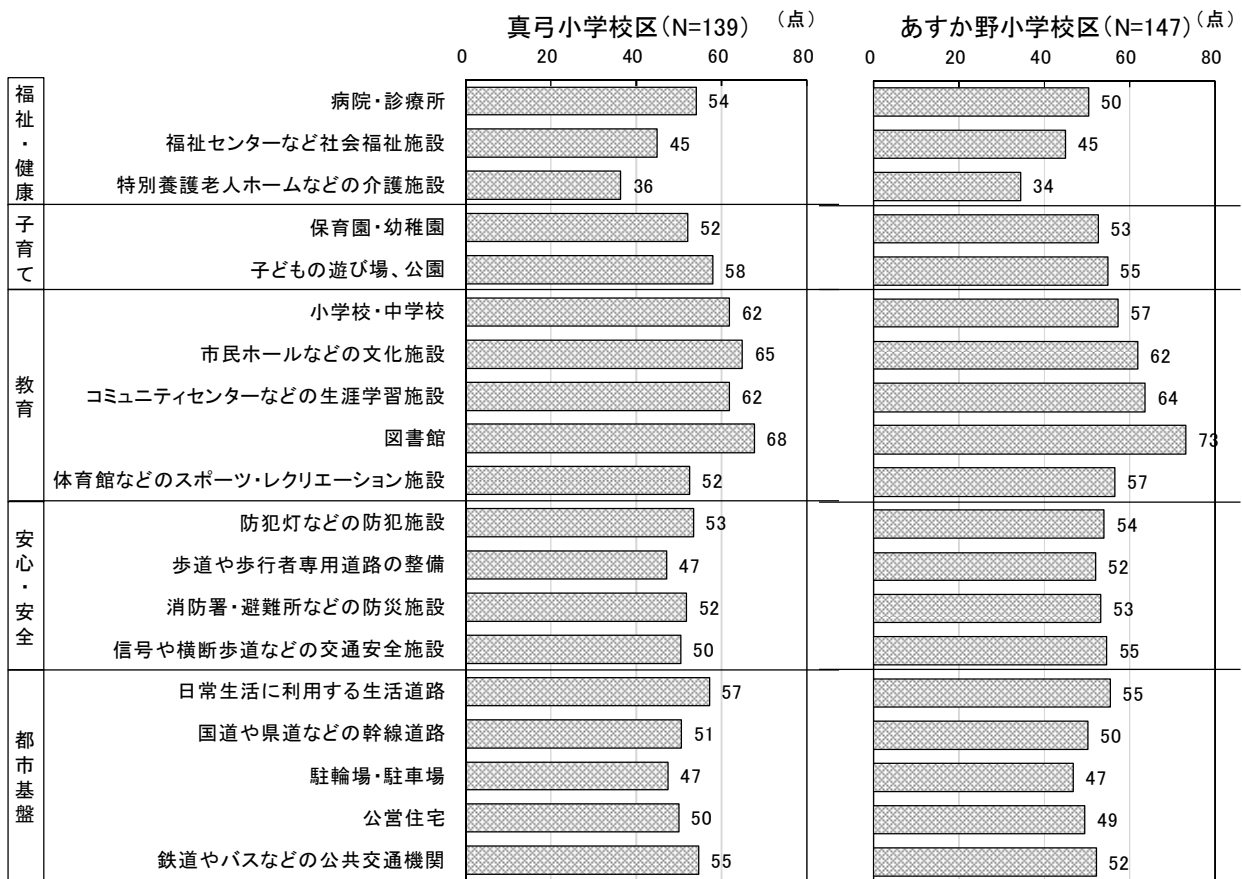


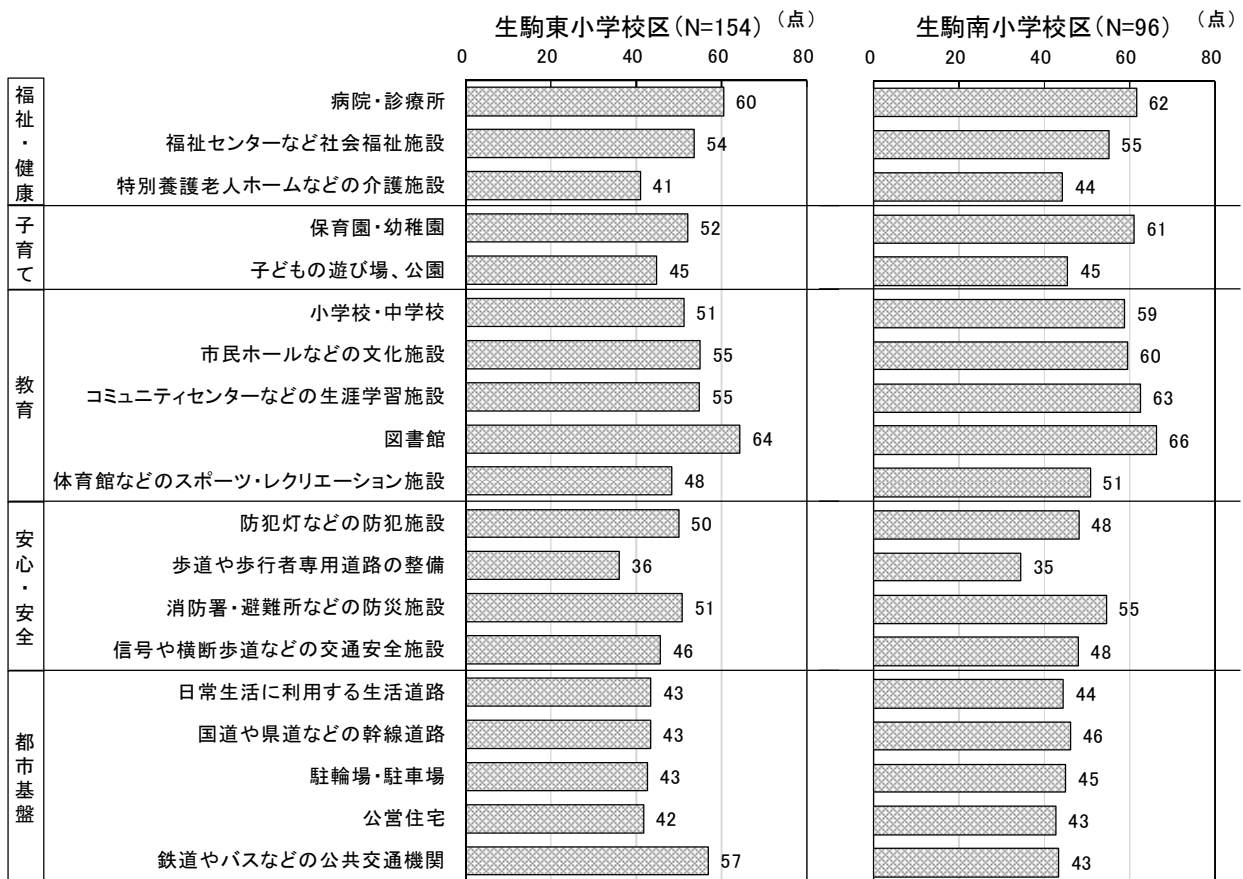
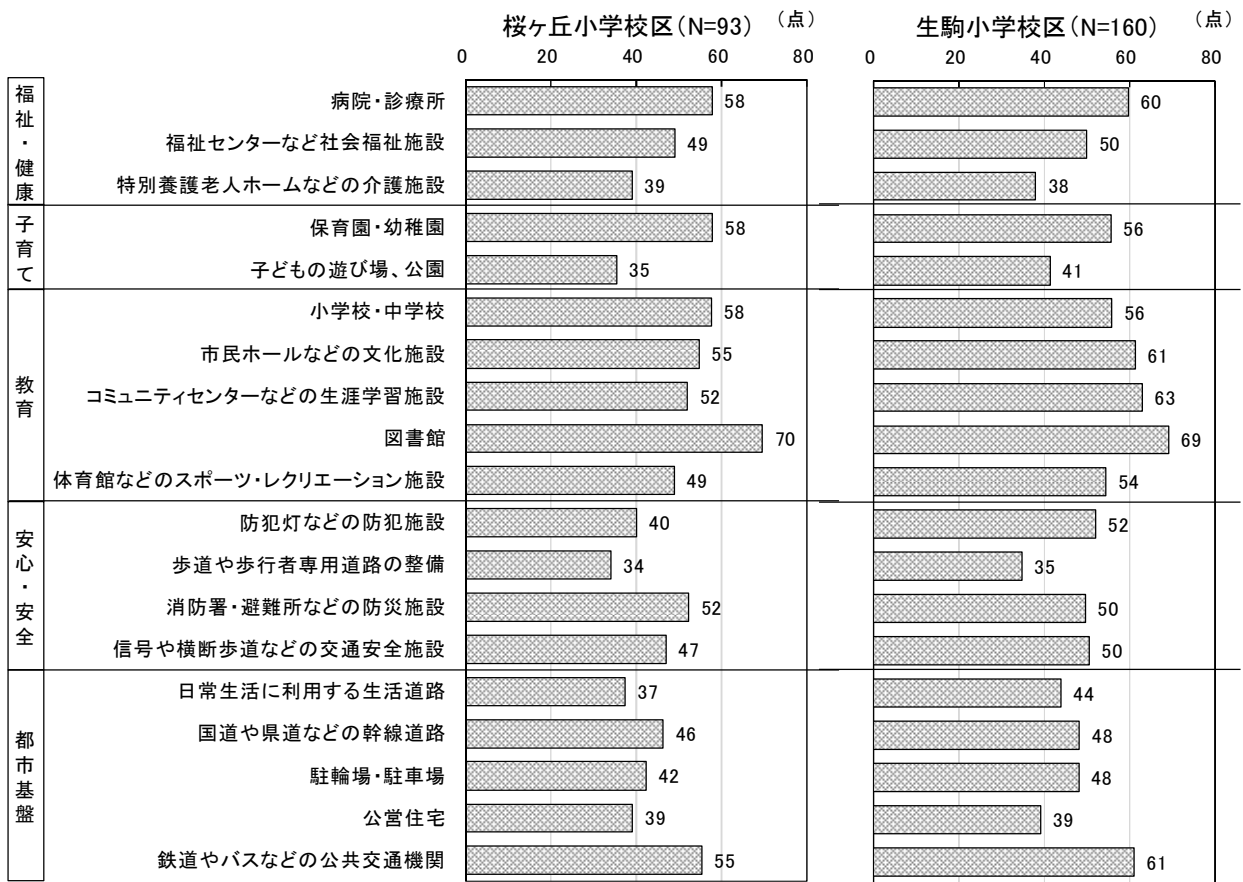
【小学校区別】

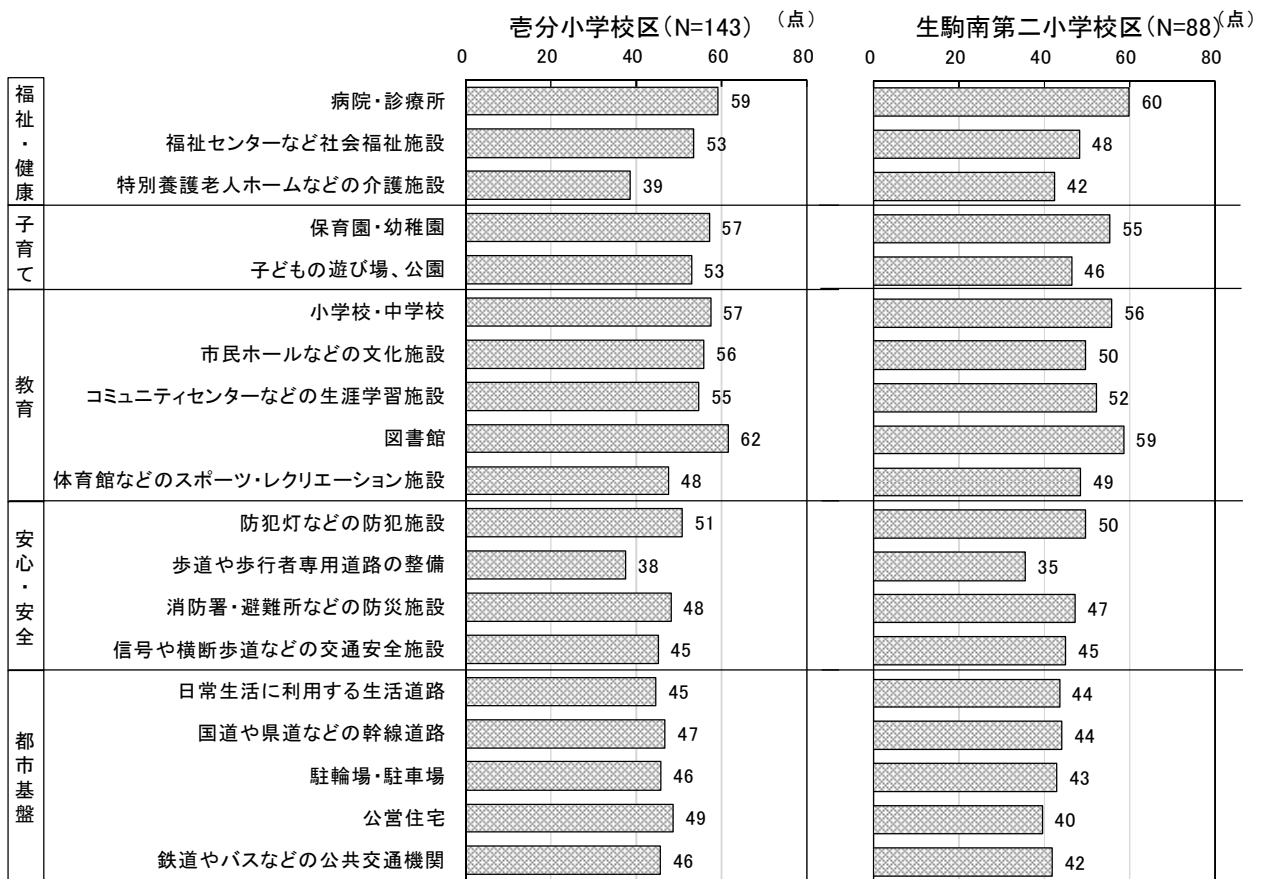
- ・小学校区別にみると、特に得点差がみられたのは、全体の得点が51点の「鉄道やバスなどの公共交通機関」、47点の「子どもの遊び場、公園」、39点の「歩道や歩行者専用道路の整備」、46点の「日常生活に利用する生活道路」である。
- ・「鉄道やバスなどの公共交通機関」について、得点が高かったのは、生駒小学校区（61点）で、逆に低かったのは、生駒北小学校区（30点）となっている。
- ・「子どもの遊び場、公園」について、得点が高かったのは、真弓小学校区（58点）で、逆に低かったのは、桜ヶ丘小学校区（35点）となっている。
- ・「歩道や歩行者専用道路の整備」について、得点が高かったのは、あすか野小学校区（52点）で、逆に低かったのは、生駒北小学校区（32点）となっている。
- ・「日常生活に利用する生活道路」について、得点が高かったのは、真弓小学校区（57点）で、逆に低かったのは、桜ヶ丘小学校区（37点）となっている。

図 34 施設の満足度（得点化）【小学校区別】







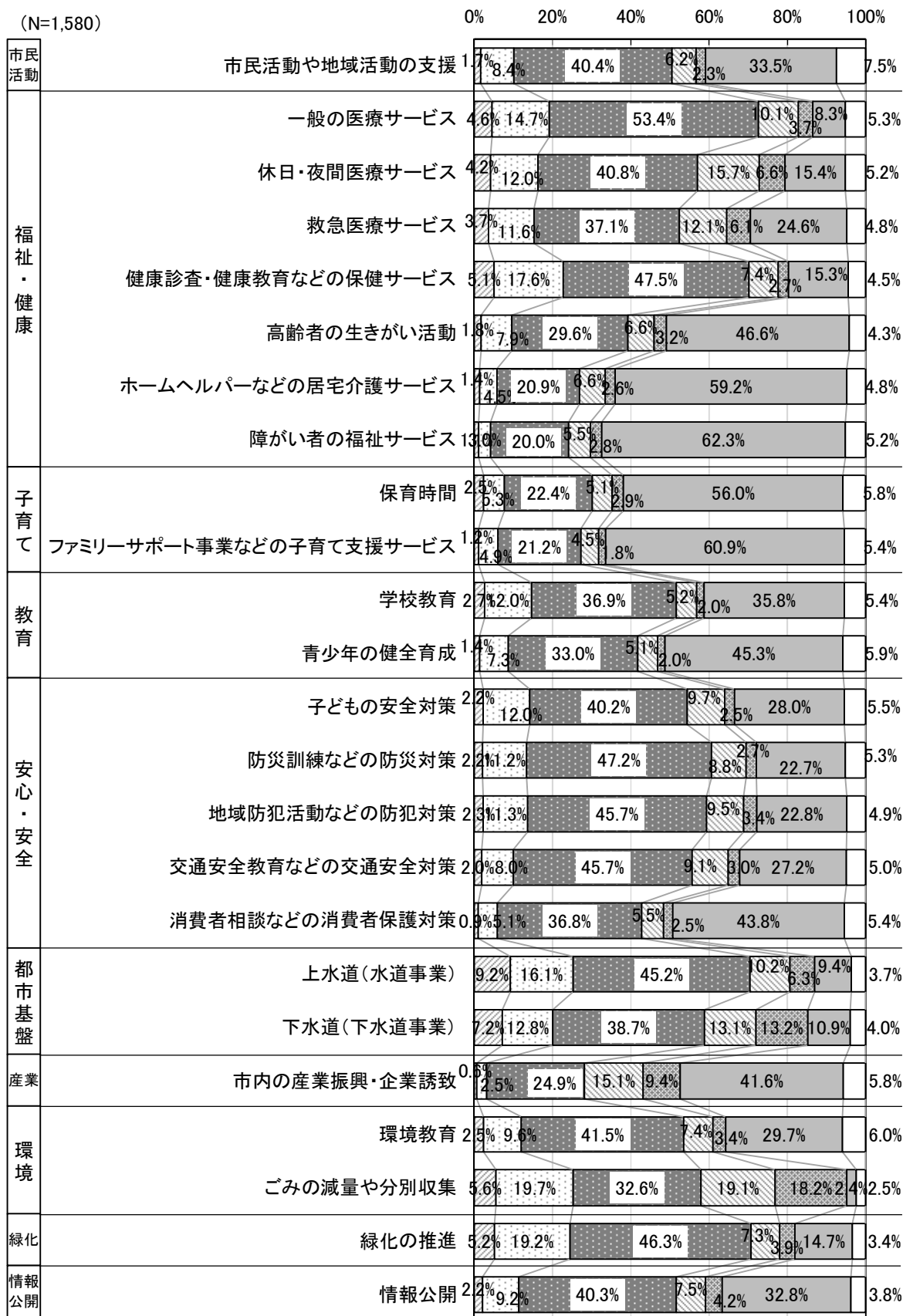


(2) 取組やサービスの満足度

問8 生駒市が実施している取組やサービス（内容や質）について、現状の「満足度」をおたずねします。次の(1)～(24)の各項目について、あなたの思いにもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

- いずれの項目でも、「普通」や「わからない」という評価が多数を占めている。24項目中、16項目で「普通」がもっとも多く、8項目で「わからない」がもっとも多くなっている。
- 比較的満足度が高いのは、「上水道（水道事業）」、「ごみの減量や分別収集」、「緑化の推進」、「健康診査・健康教育などの保健サービス」、「下水道（下水道事業）」で、「満足」と「やや満足」の合計が20%以上となっている。
- 一方、比較的満足度が低いのは「ごみの減量や分別収集」、「下水道（下水道事業）」、「市内の産業振興・企業誘致」、「休日・夜間医療サービス」で、「不満」と「やや不満」の合計が20%以上となっている。
- 「わからない」がもっとも多く認知度が低いと言える項目は、「障がい者の福祉サービス」、「ファミリーサポート事業などの子育て支援サービス」、「ホームヘルパーなどの居宅介護サービス」、「保育時間」で50%以上となっている。

図 35 取組やサービスの満足度【全体】



□満足 □やや満足 ■普通 □やや不満 ■不満 □分からない □無回答

<得点化>

「満足」を100点、「やや満足」を75点、「普通」50点、「やや不満」を25点、「不満」を0点として得点化。「わからない」、「無回答」は除外している。

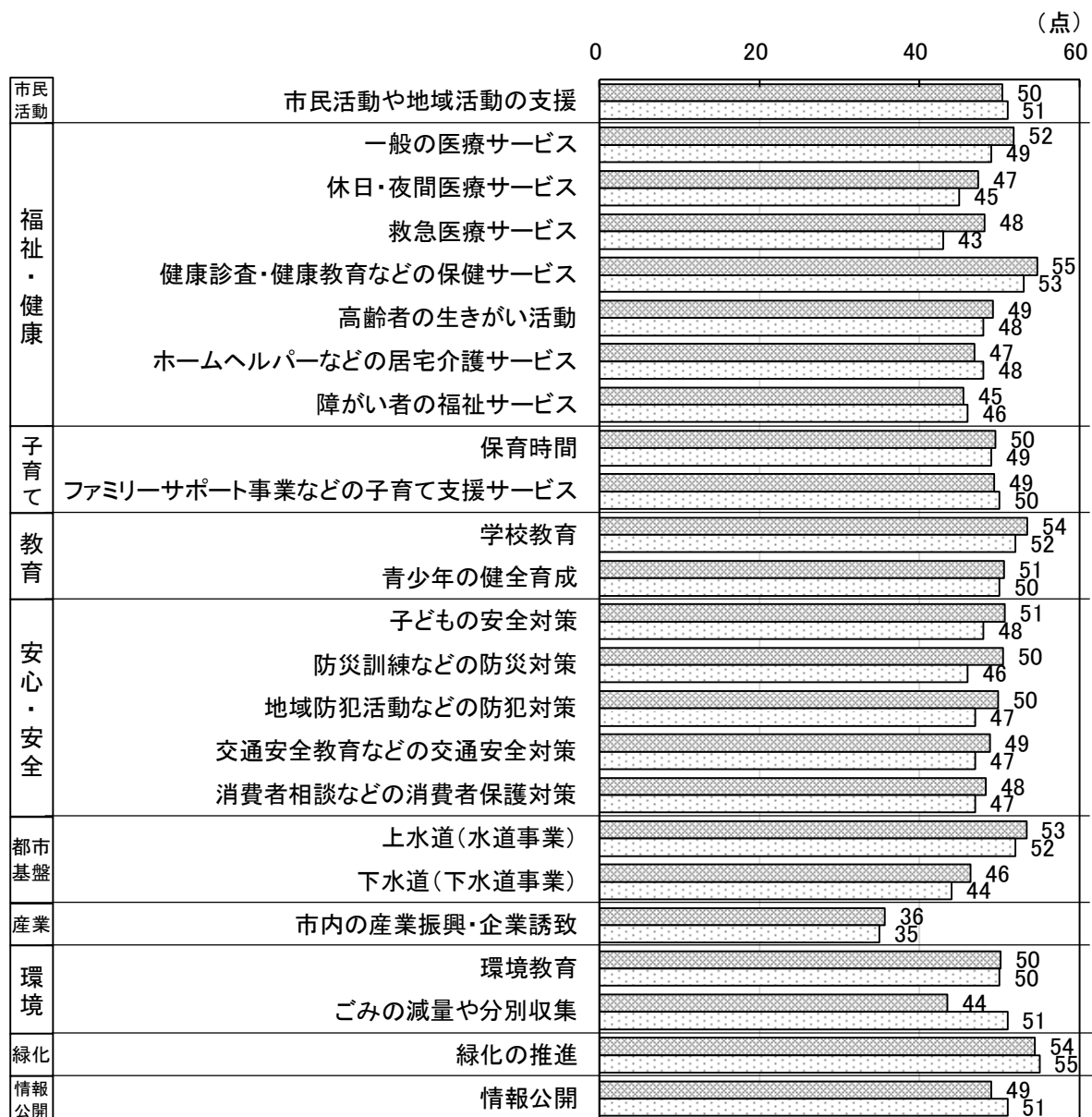
- ・「健康診査・健康教育などの保健サービス（55点）」、「学校教育（54点）」、「緑化の推進（54点）」、「上水道（水道事業）（53点）」、「一般の医療サービス（52点）」で満足度が高いと言える。
- ・一方、「市内の産業振興・企業誘致（36点）」で得点が低く、満足度が低いと言える。

※得点値＝{（「満足」の回答数×100）＋（「やや満足」の回答数×75）＋（「普通」の回答数×50）＋（「やや不満」の回答数×25）＋（「不満」の回答数×0）}÷「わからない」、「無回答」を除く回答数

【前回調査との比較】

- ・前回調査と比較すると、概ね同様の傾向を示しているが、全体的に満足度は向上しており、特に「救急医療サービス」では、43点から48点と5点向上している。
- ・一方、24項目中7項目が前回よりも得点が低くなっており、「ごみの減量や分別収集」では、51点から44点と7点減少している。

図 36 取組やサービスの満足度（得点化）【全体】

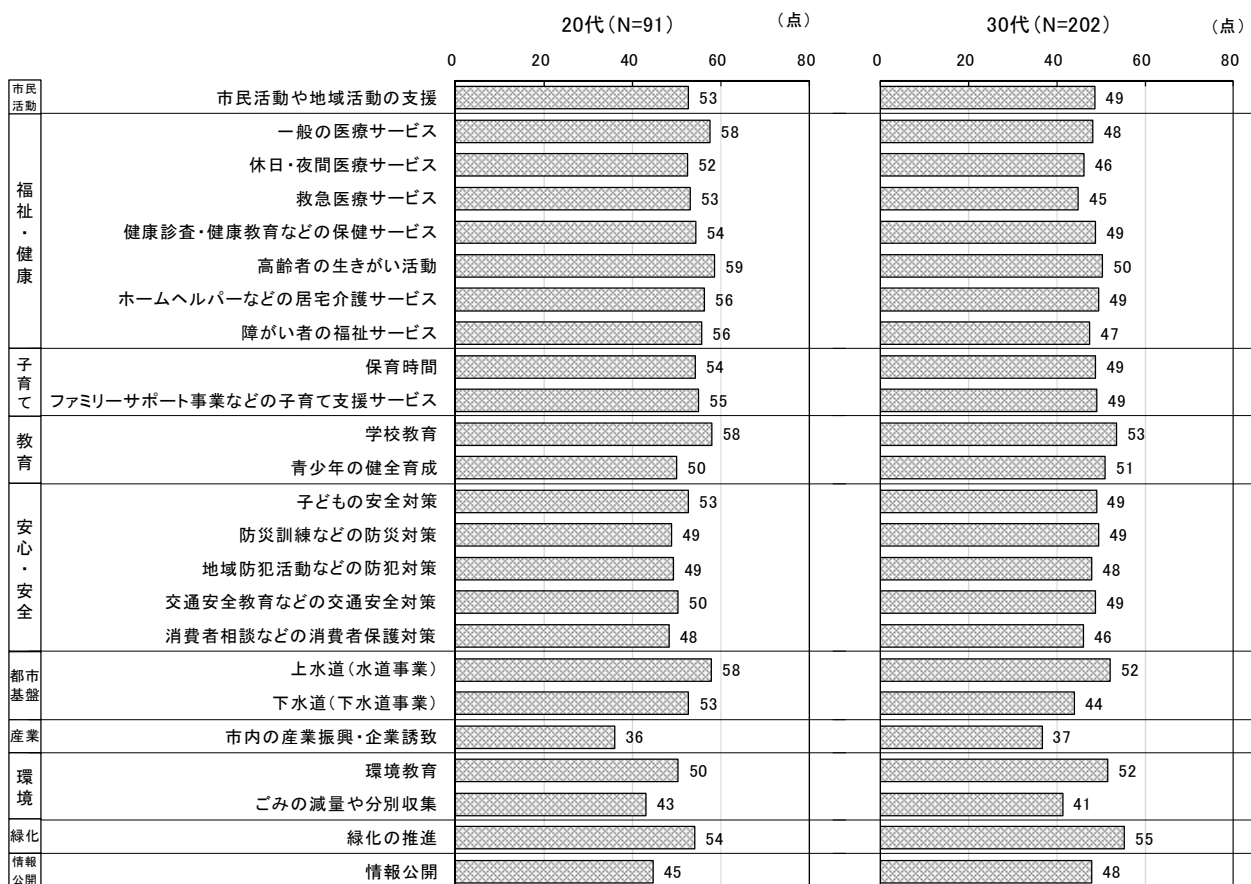


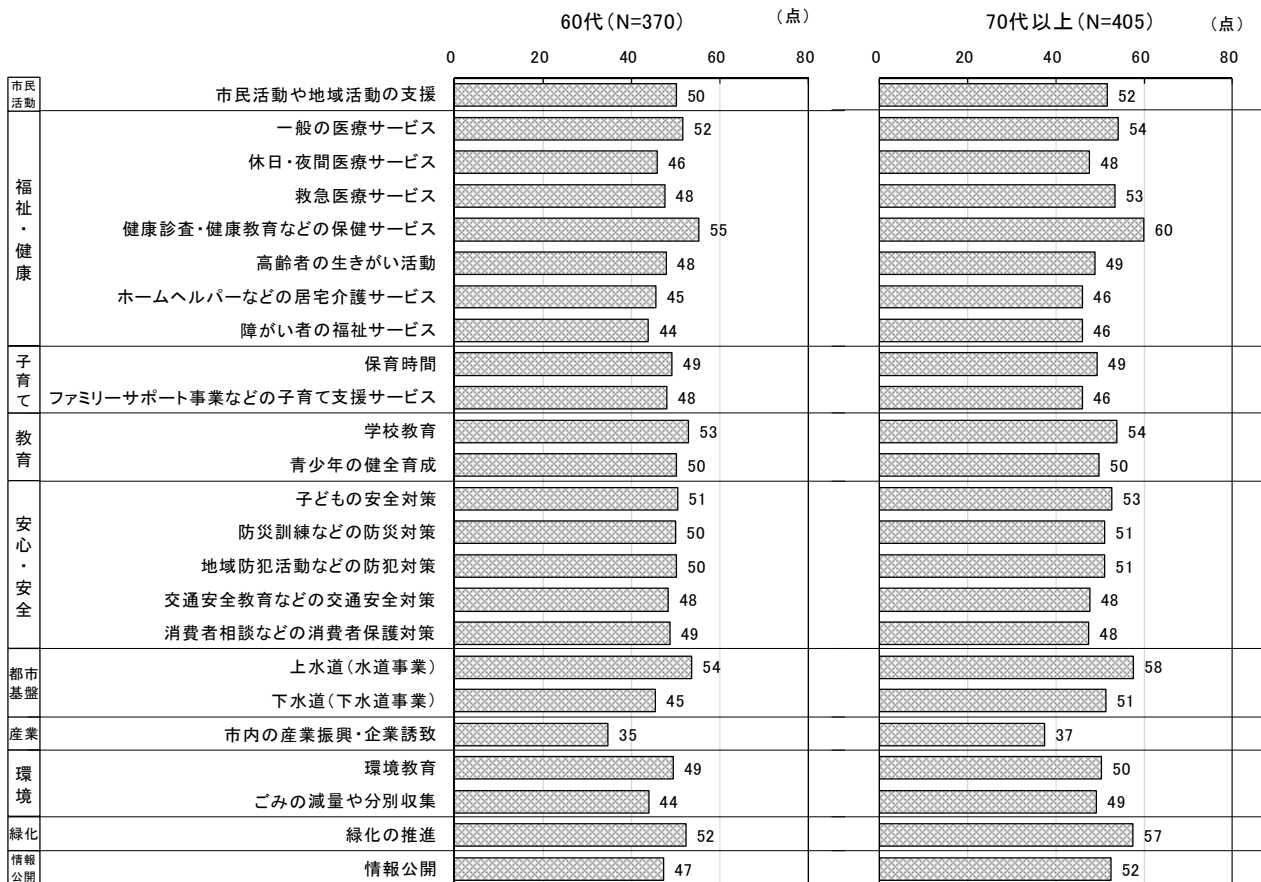
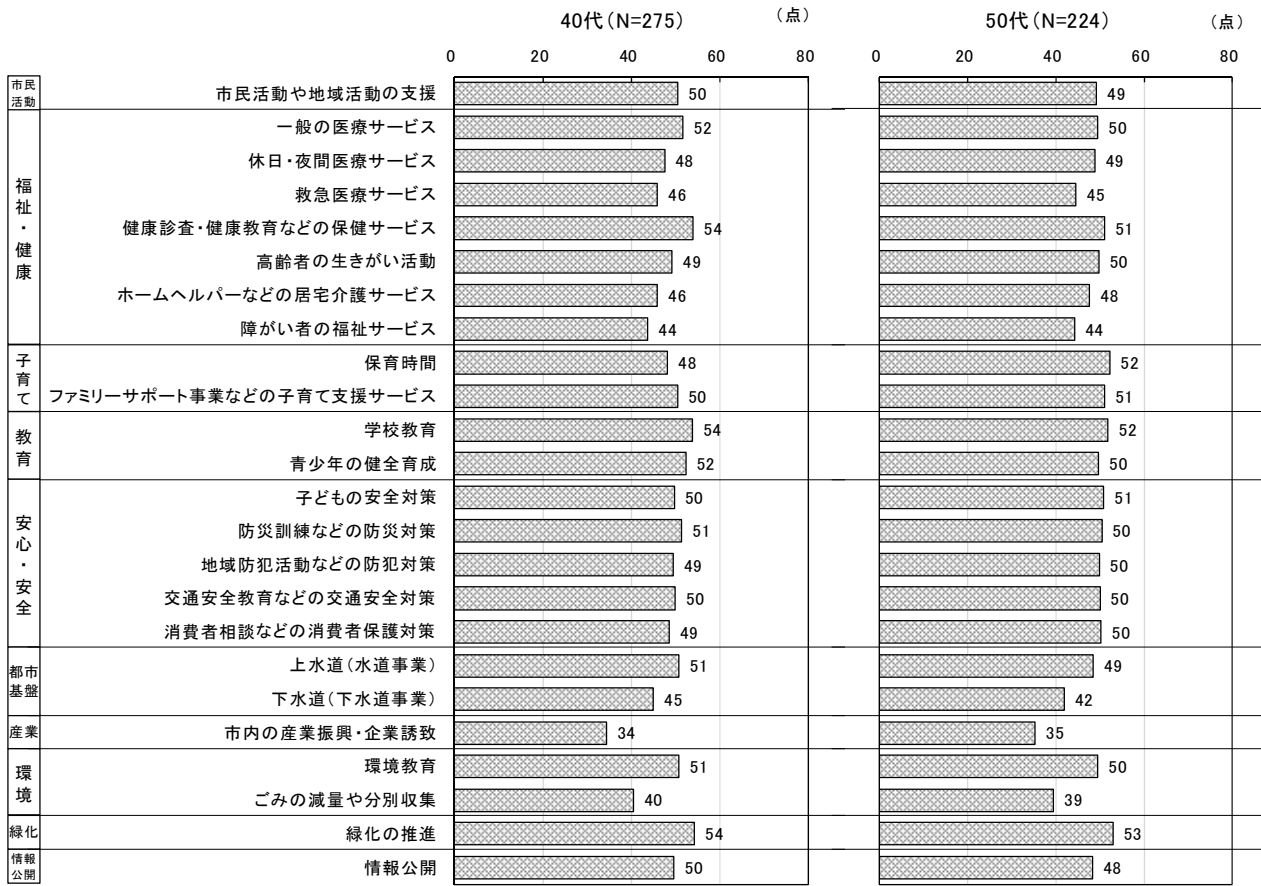
今回調査 (N=1,580)
 前回調査(H24) (N=1,565)

【年齢別】

・年齢別にみても、全体と同様の傾向を示している。

図 37 取組やサービスの満足度（得点化）【年齢別】

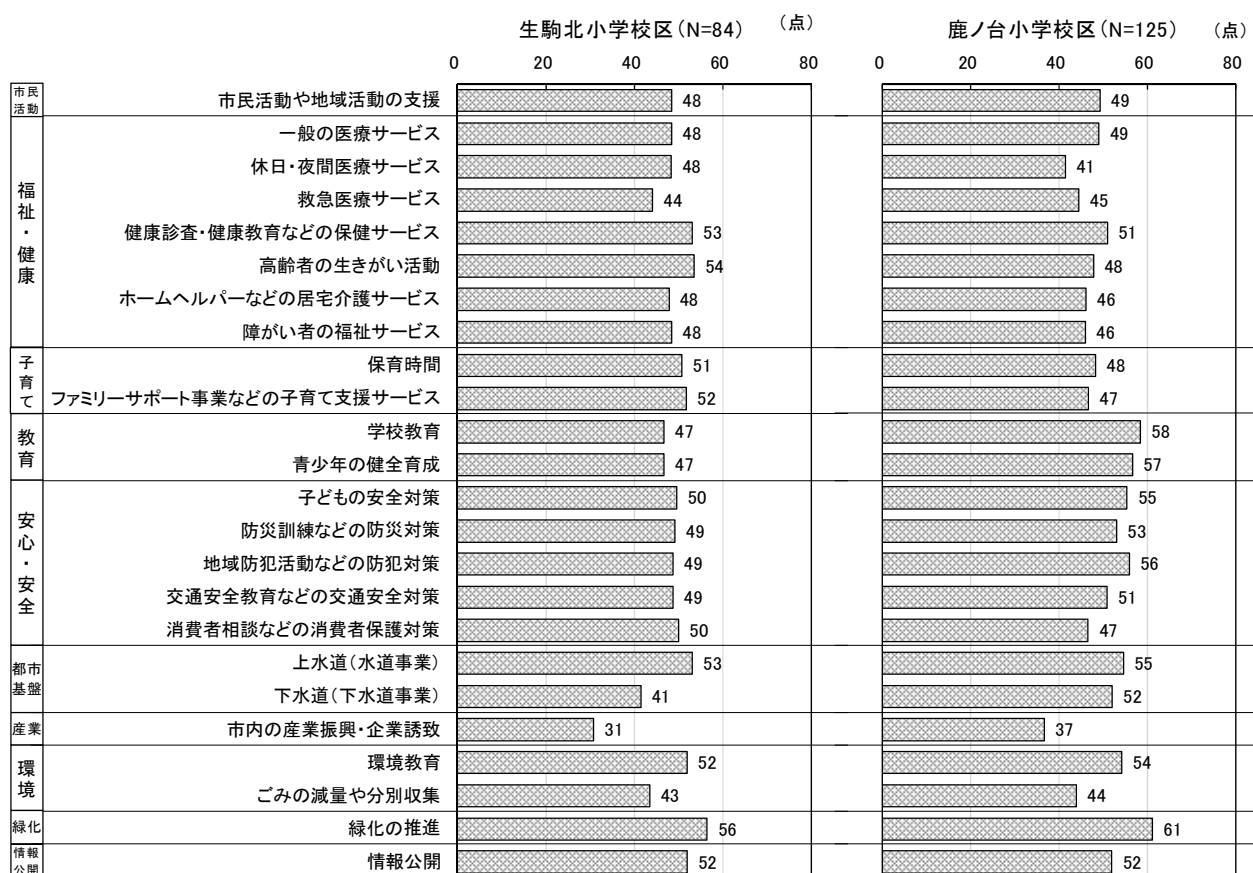


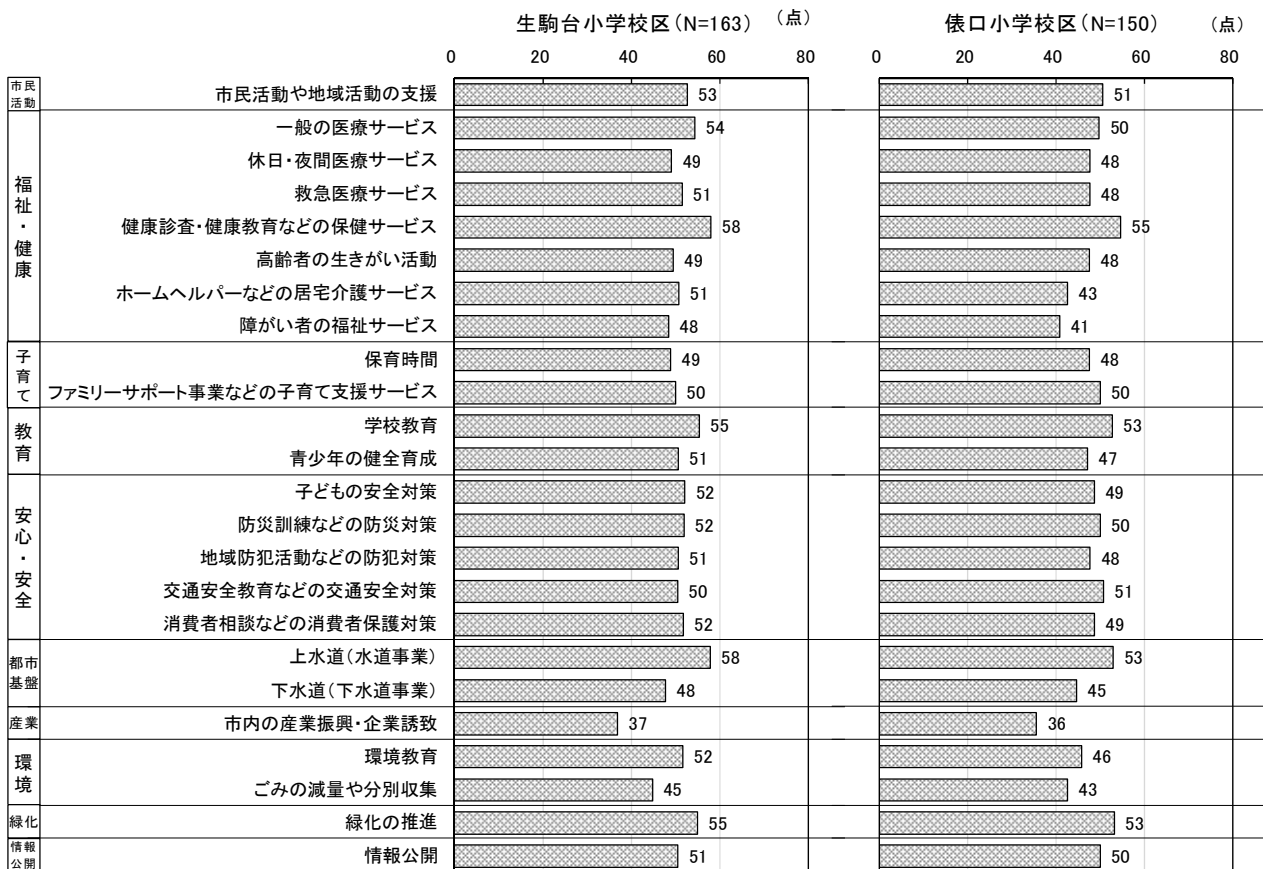
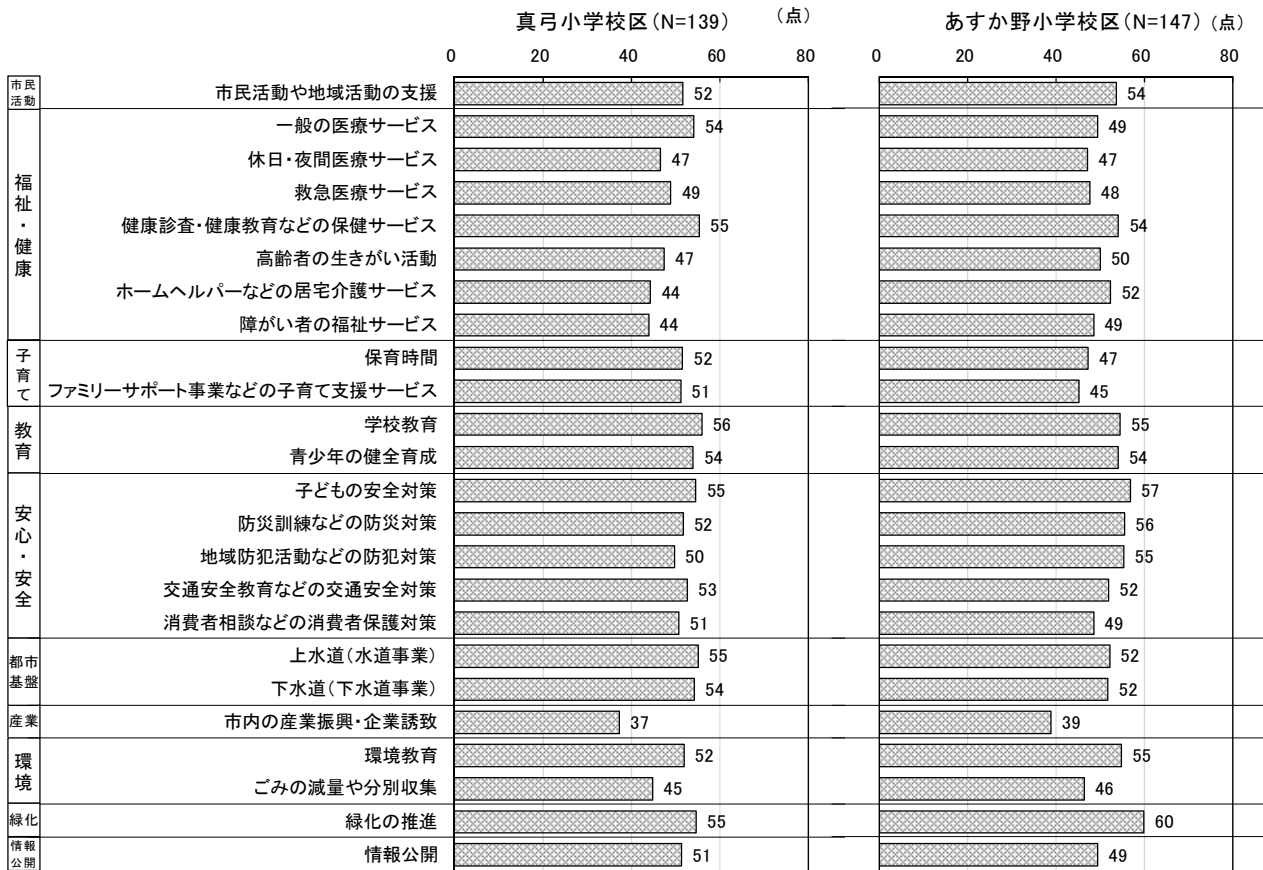


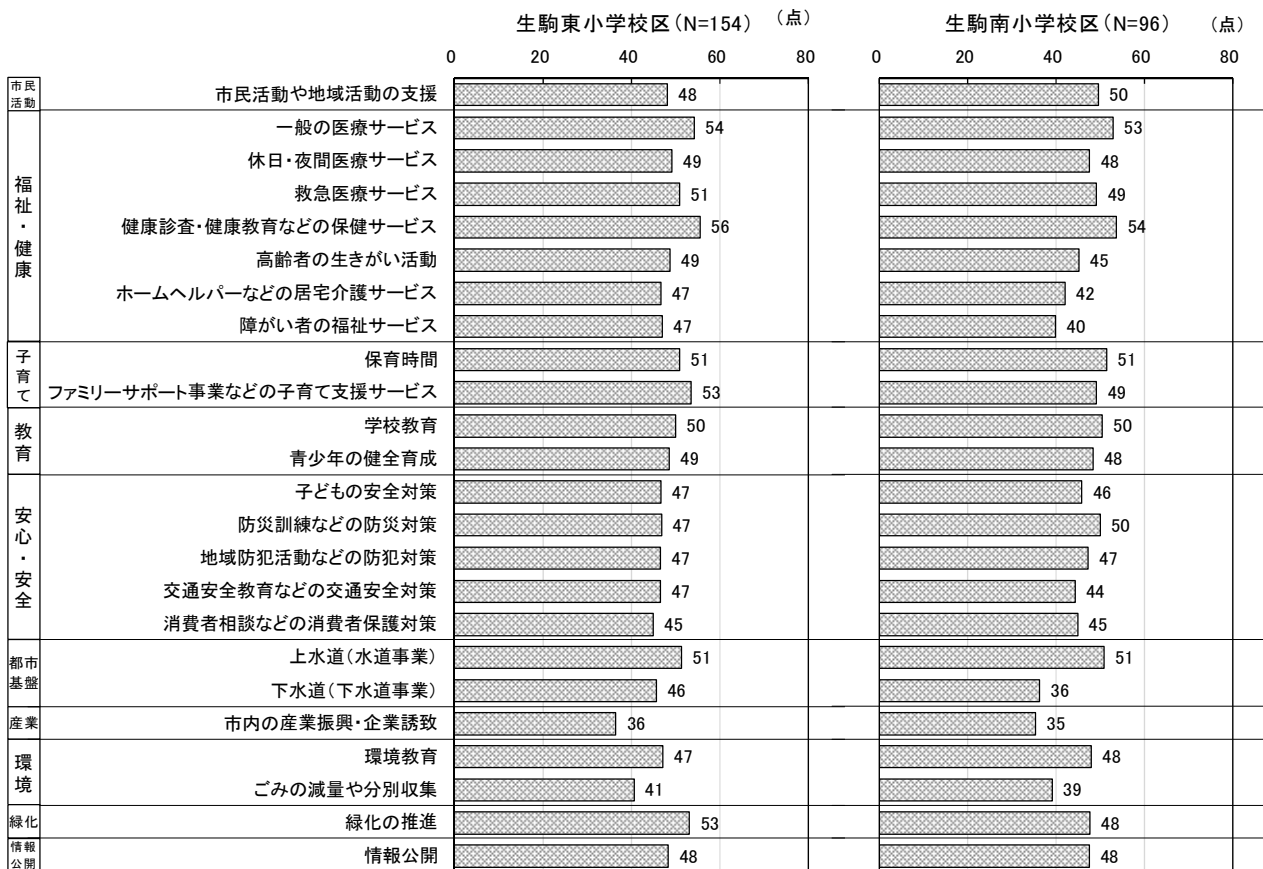
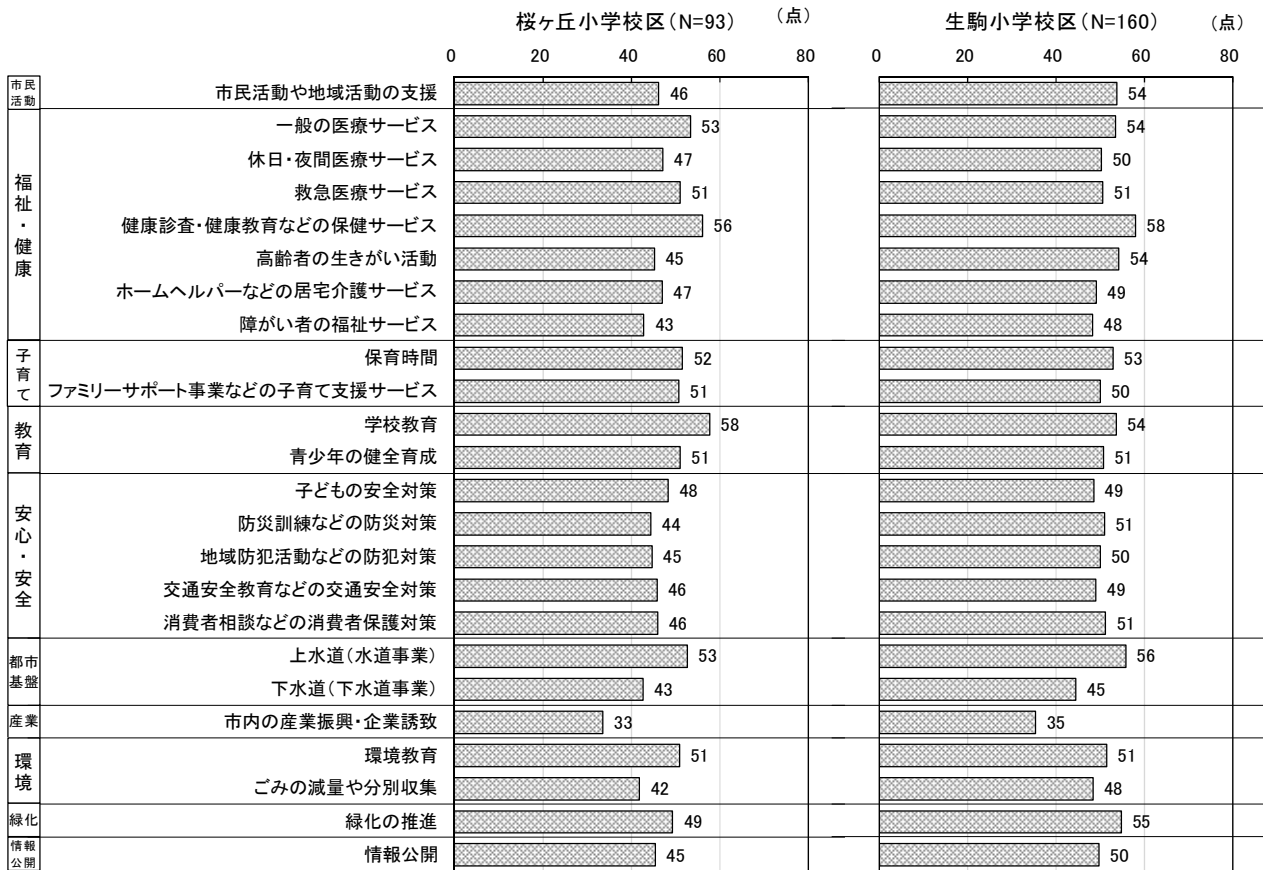
【小学校区別】

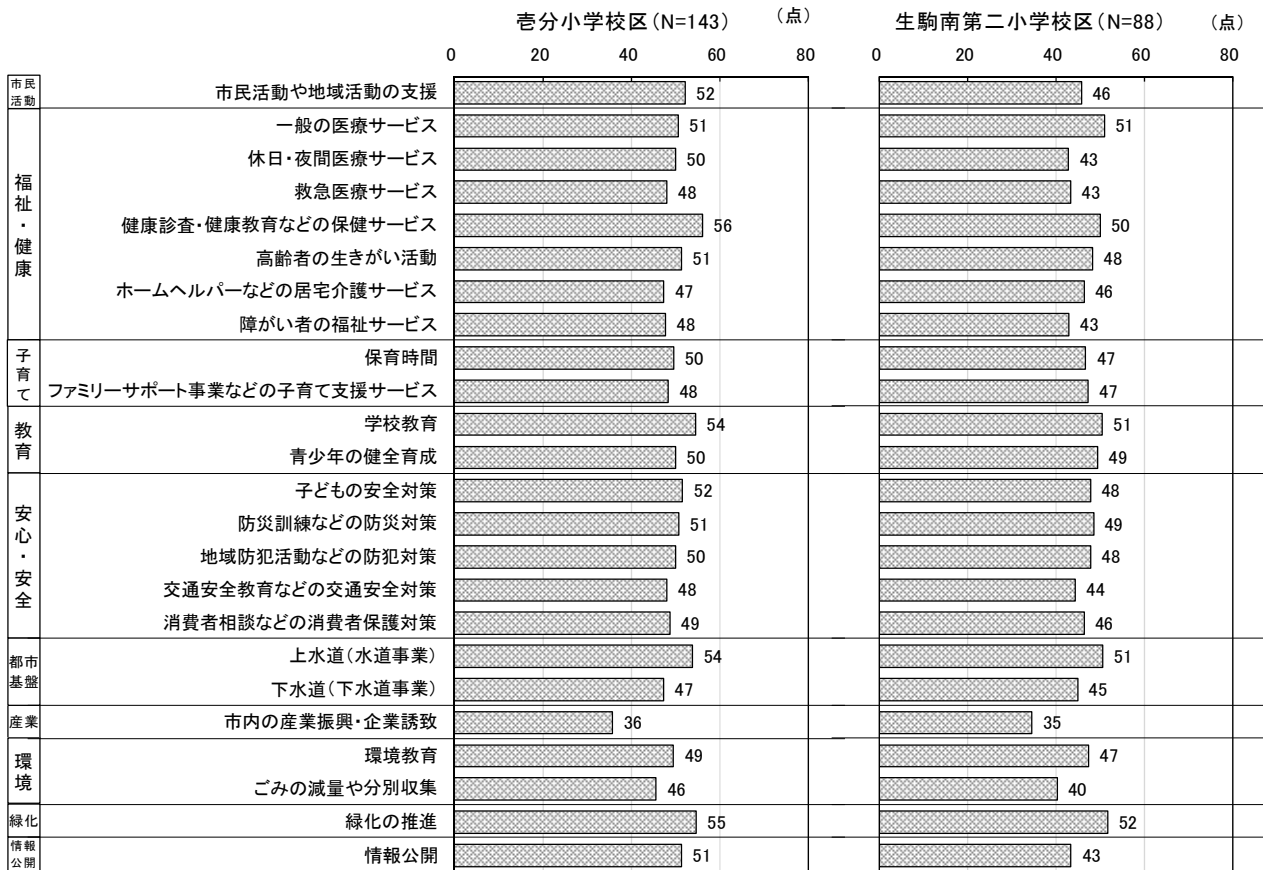
- ・小学校区別にみると、大きな差がみられたのは、全体の得点が46点の「下水道（下水道事業）」、54点の「緑化の推進」、54点の「学校教育」である。
- ・「下水道（下水道事業）」について、得点が高かったのは、真弓小学校区（54点）で、逆に低かったのは、生駒南小学校区（36点）となっている。
- ・「緑化の推進」について、得点が高かったのは、鹿ノ台小学校区（61点）で、逆に低かったのは、生駒南小学校区（48点）となっている。
- ・「学校教育」について、得点が高かったのは、鹿ノ台小学校区と桜ヶ丘小学校区（58点）で、逆に低かったのは、生駒北小学校区（47点）となっている。

図 38 取組やサービスの満足度（得点化）【小学校区別】









5. ひらかれた市政の実現

(1) 市政への関心と関心のない理由

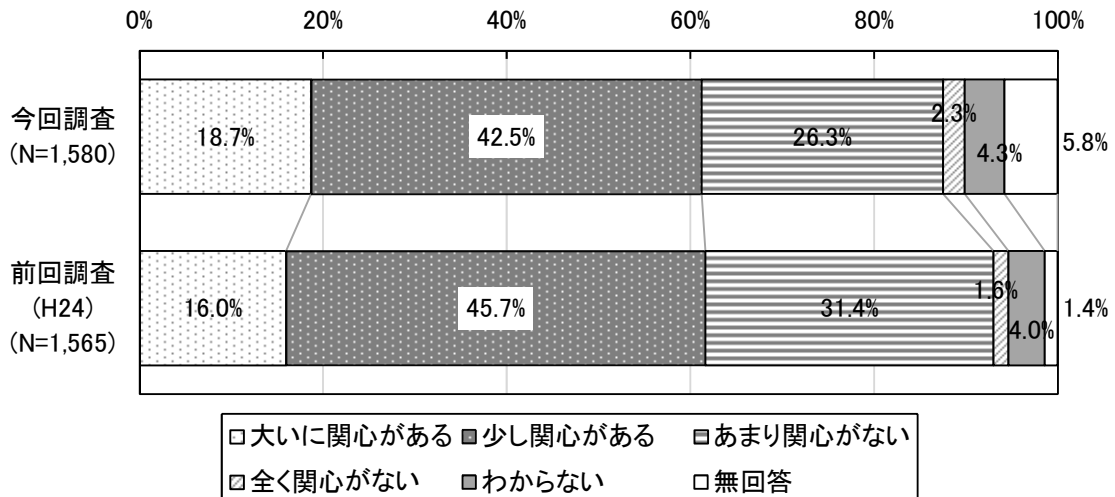
問9 あなたは生駒市の市政について、どの程度関心をお持ちですか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

- ・「少し関心がある」が42.5%ともっとも多く、次いで「あまり関心がない」が26.3%となっている。
- ・「大いに関心がある」と「少し関心がある」をあわせた関心がある人は61.2%と6割以上を占め、「あまり関心がない」と「全く関心がない」をあわせた関心のない人の28.7%を大きく上回っている。

【前回調査との比較】

- ・前回調査と比較すると、有意な変化はみられない。

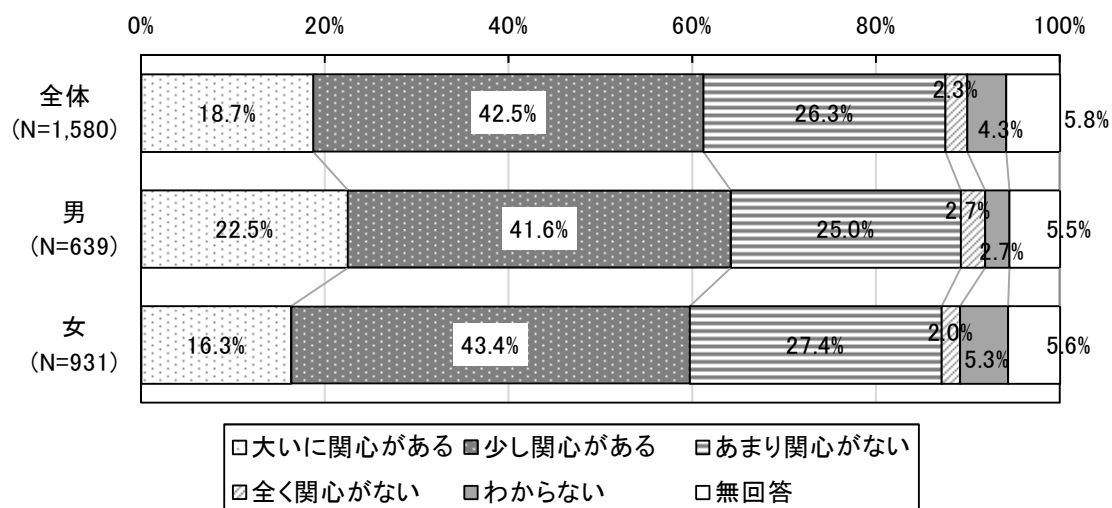
図 39 市政への関心【全体】



【性別】

- ・性別にみると、「大いに興味がある」は男性が22.5%に対し、女性は16.3%で6.2ポイントの差がみられる。
- ・「大いに興味がある」、「少し興味がある」の合計を比較しても男性のほうが関心が高いことがわかる。

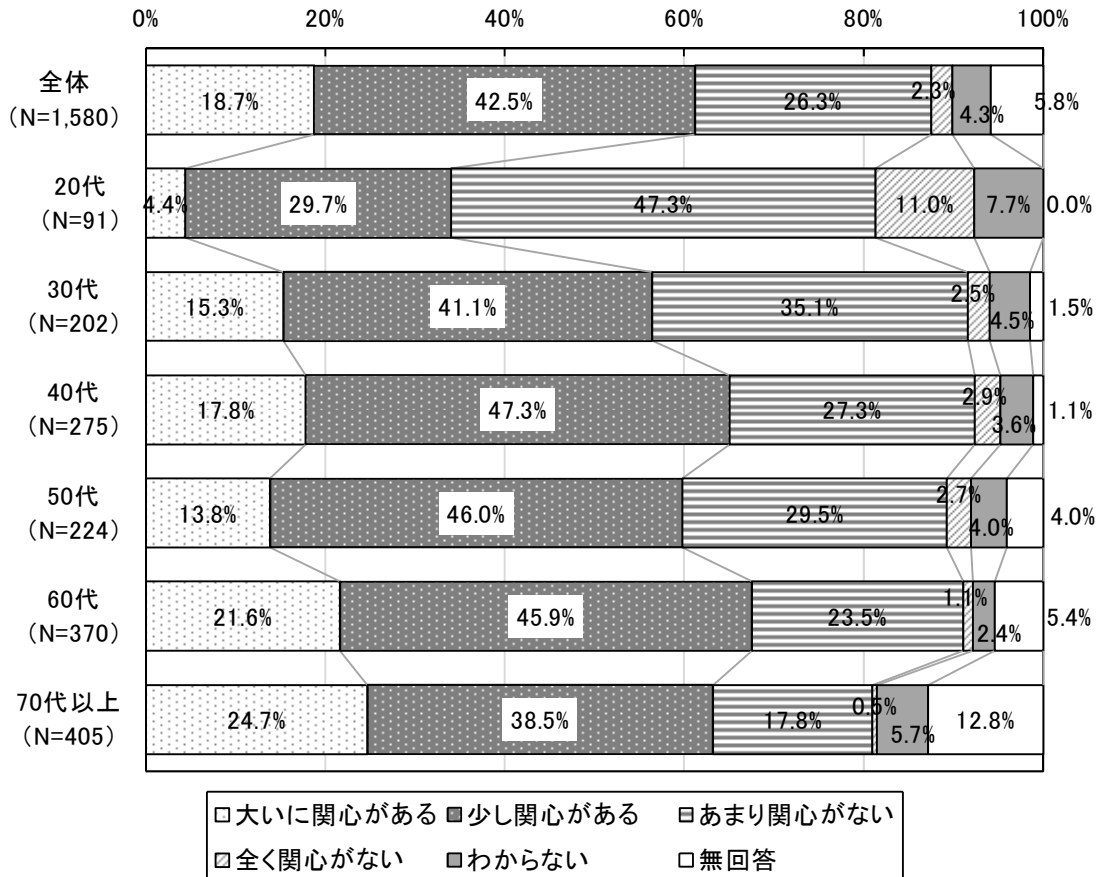
図 40 市政への関心【性別】



【年齢別】

- ・年齢別にみると、20代の関心が特に低く、「大いに興味がある」、「少し興味がある」の合計が40%未満となっている。
- ・また、50代を除いて、年齢が高くなるほど「大いに興味がある」の回答が多く、70代以上は24.7%となっている。

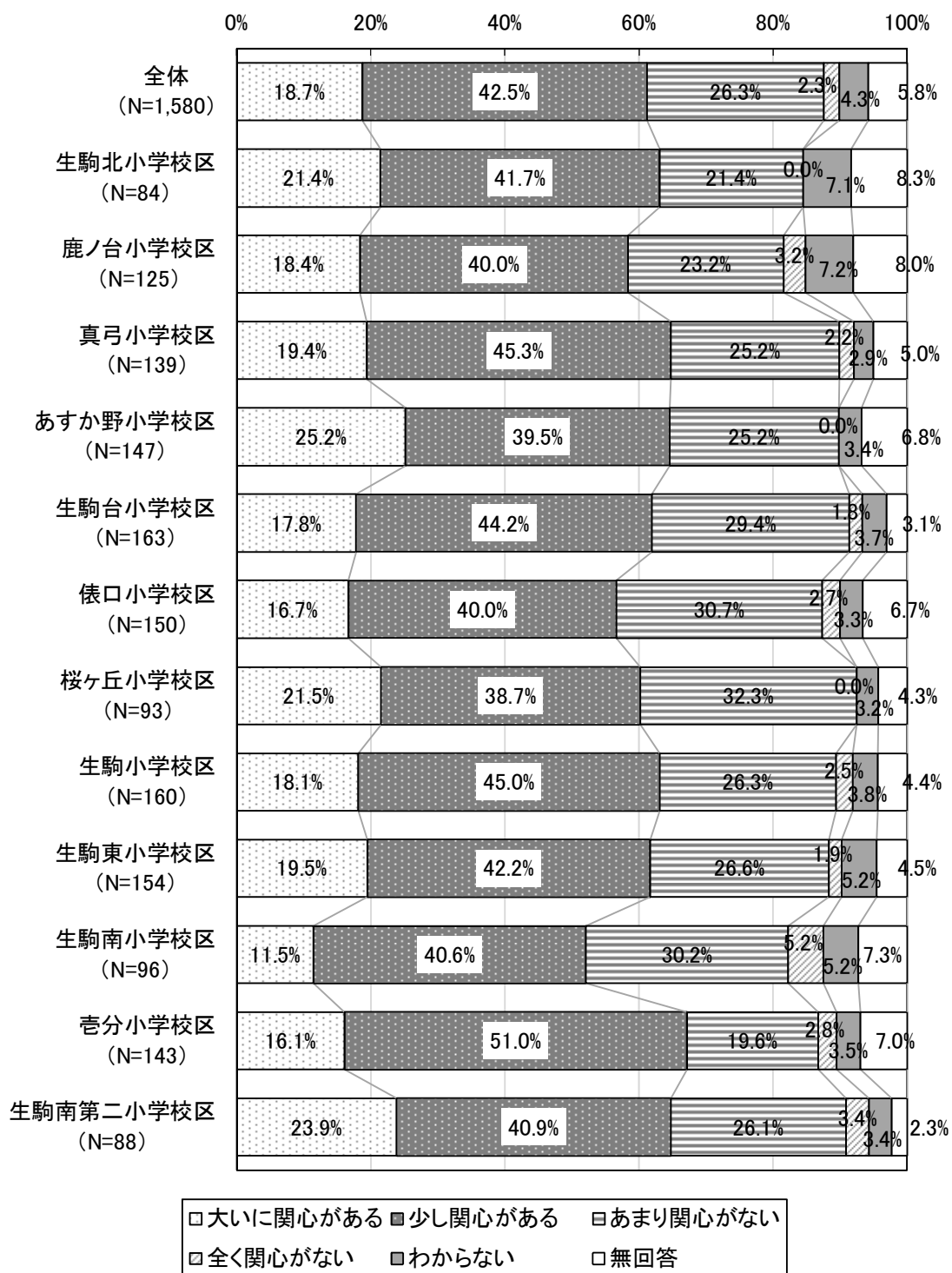
図 41 市政への関心【年齢別】



【小学校区別】

- ・小学校区別にみると、「大いに興味がある」と「少し興味がある」の合計が、真弓小学校区で64.7%、あすか野小学校区で64.6%、壺分小学校区で67.1%、生駒南第二小学校区で64.8%と関心が高くなっている。
- ・生駒南小学校区では52.1%と、関心が低くなっている。

図 42 市政への関心【小学校区】



問9-1 (問9で3または4を選択した人のみ)

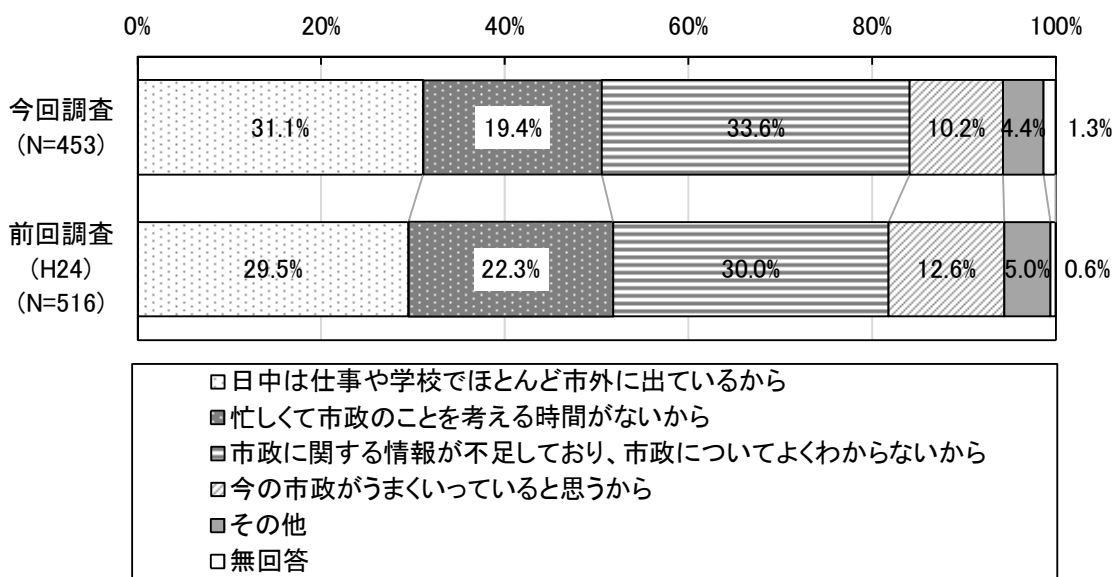
市政に関心がない理由を1つ選び、番号に○をつけてください。

- ・「市政に関する情報が不足しており、市政についてよくわからないから」が33.6%と最も多く、次いで「日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから」31.1%、「忙しくて市政のことを考える時間がないから」19.4%となっている。

【前回調査との比較】

- ・前回調査と比較すると、概ね有意な変化はみられない。

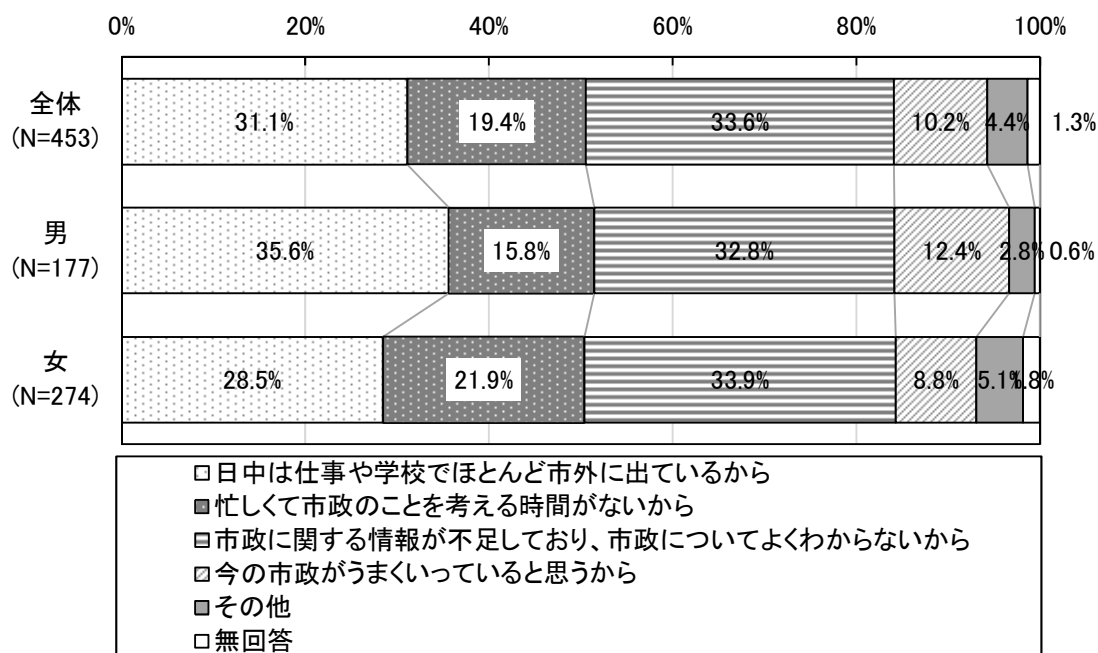
図 43 市政に関心のない理由【全体】



【性別】

- ・性別にみると、男性は、「日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから」が 35.6%でもっとも多くなっている。
- ・女性は、「市政に関する情報が不足しており、市政についてよくわからないから」が 33.9%でもっとも多くなっている。

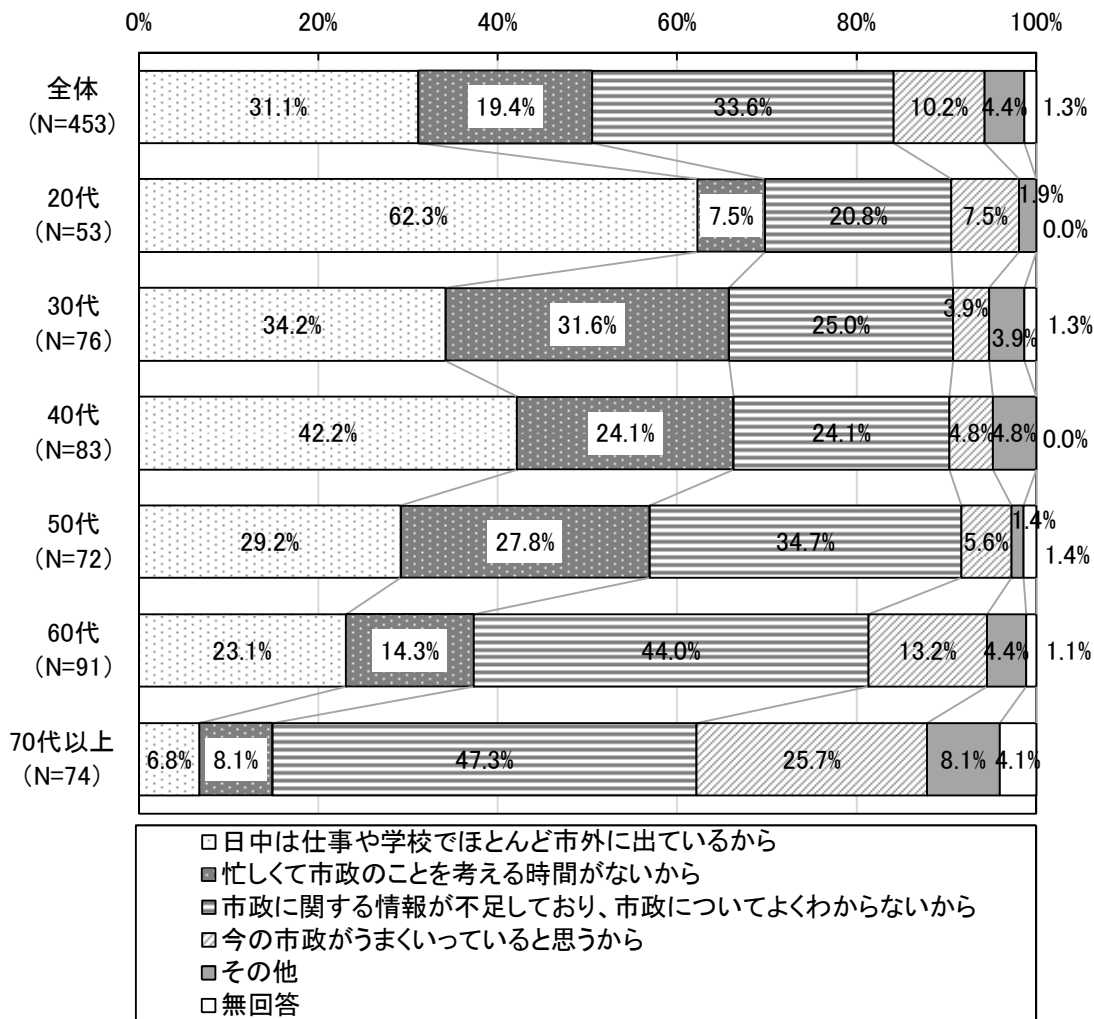
図 44 市政に関心のない理由【性別】



【年齢別】

・年齢別にみると、40代以下では「日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから」がもっとも多く、50代以上では「市政に関する情報が不足しており、市政についてよくわからないから」がもっとも多くなっている。

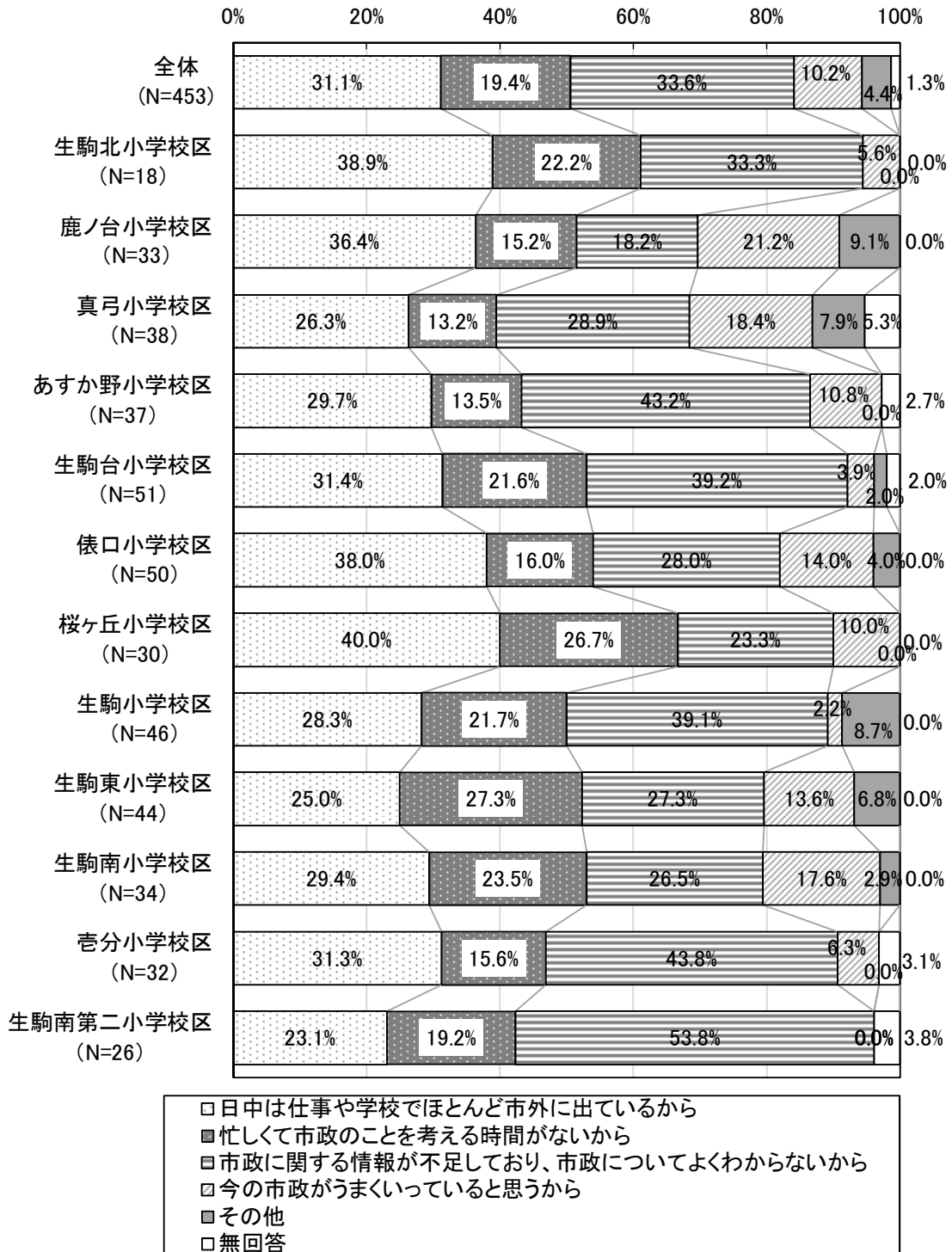
図 45 市政に関心のない理由【年齢別】



【小学校区別】

- ・小学校区別にみると、生駒北小学校区、鹿ノ台小学校区、俵口小学校区、桜ヶ丘小学校区、生駒南小学校区では「日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから」がもっとも多くなっている。
- ・真弓小学校区、あすか野小学校区、生駒台小学校区、生駒小学校区、生駒東小学校区、壺分小学校区、生駒南第二小学校区では「市政に関する情報が不足しており、市政についてよくわからないから」がもっとも多くなっている。なお、生駒東小学校区については「忙しくて市政のことを考える時間がないから」も同様の割合で最多となっている。

図 46 市政に関心のない理由【小学校区】



(2) 市民意向の市政への反映状況と反映されていないと考える理由

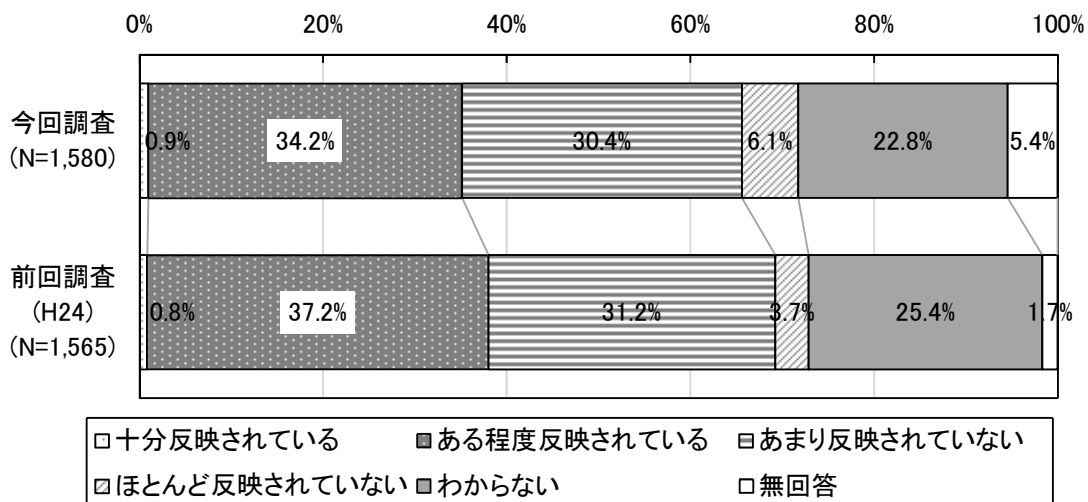
問 10 現在の市政には、市民の意向がどの程度反映されているとお考えですか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

- ・「ある程度反映されている」が 34.2%でもっとも多く、次いで「あまり反映されていない」が 30.4%、「わからない」が 22.8%となっている。
- ・「十分反映されている」と「ある程度反映されている」をあわせた『反映されている』と感じている人は 35.1%で、「あまり反映されていない」と「ほとんど反映されていない」をあわせた『反映されていない』と感じている人の 36.6%を 1.5 ポイント下回っている。

【前回調査との比較】

- ・前回調査と比較すると、「あまり反映されていない」は 0.8 ポイント減少している一方で、「ほとんど反映されていない」が 2.4 ポイント増加し、「ある程度反映されている」は 3 ポイント減少していることから、市政に意見が反映されていないと感じている傾向となっている。

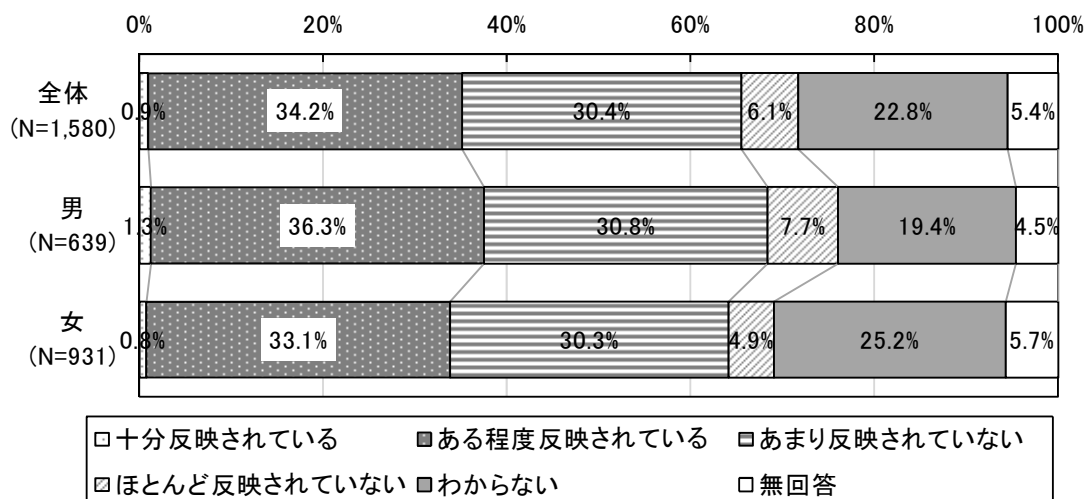
図 47 市民意向の市政への反映状況【全体】



【性別】

- ・性別で見ると、大きな差はみられなかったが、女性は「わからない」が男性より 5.8 ポイント高くなっている。

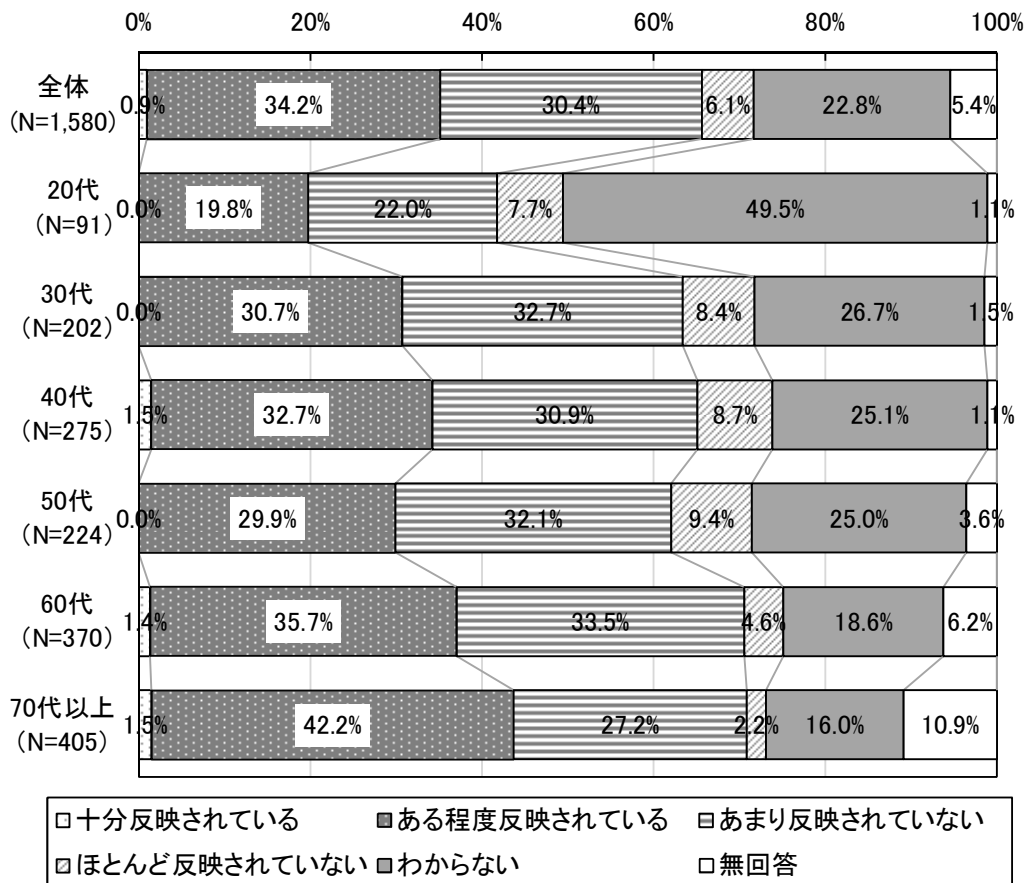
図 48 市民意向の市政への反映状況【性別】



【年齢別】

- ・年齢別でみると、40代、60代、70代以上では「ある程度反映されている」が多いが、一方で30代、50代では「あまり反映されていない」が多くなっている。
- ・20代では「わからない」がもっとも多くなっている。

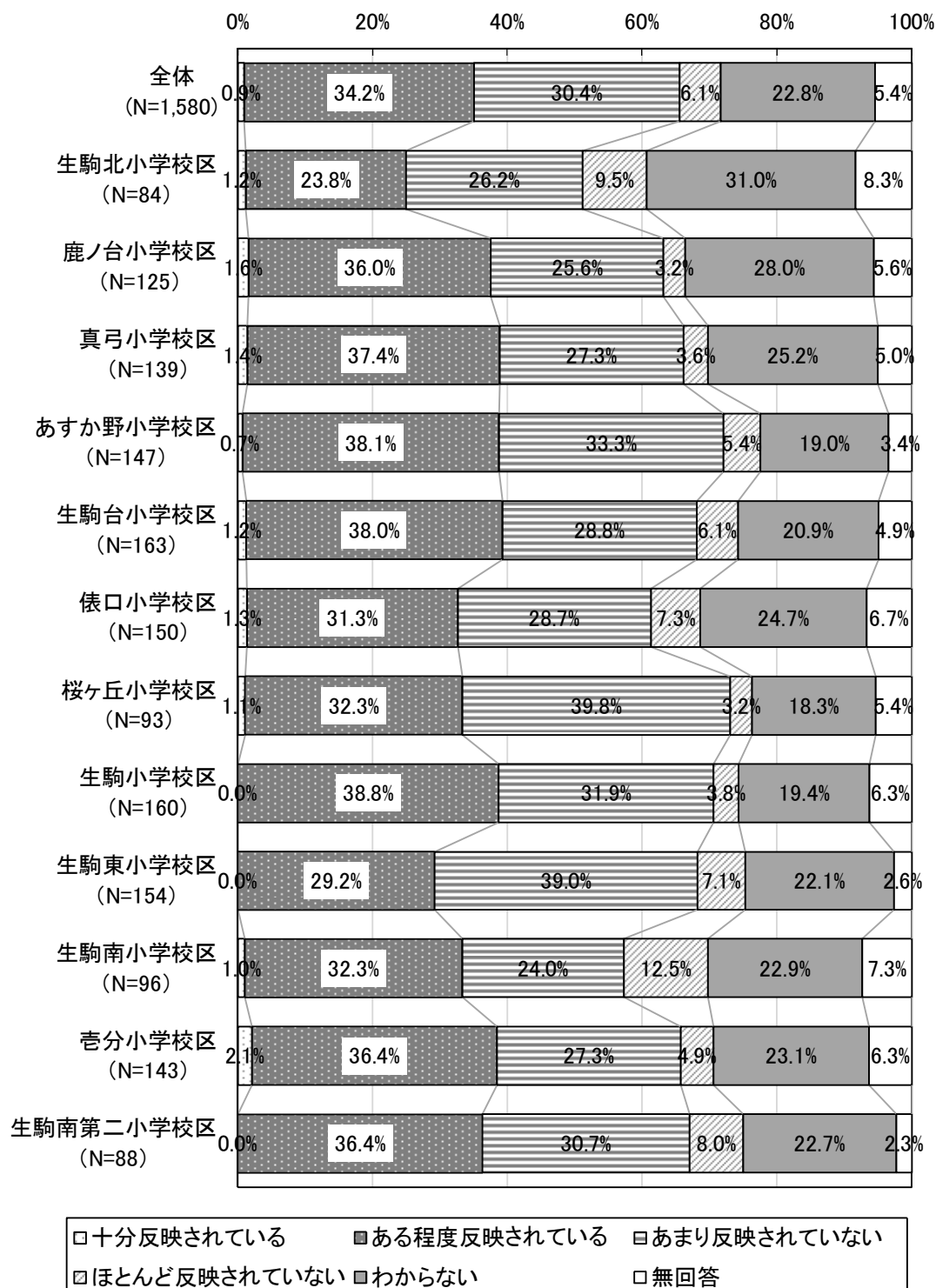
図 49 市民意向の市政への反映状況【年齢別】



【小学校区別】

- ・小学校区別で見ると、「十分反映されている」と「ある程度反映されている」をあわせた『反映されている』が鹿ノ台小学校区、真弓小学校区、あすか野小学校区、生駒台小学校区、生駒小学校区、壺分小学校区で40%弱を占め、評価が高くなっている。
- ・一方、「あまり反映されていない」と「ほとんど反映されていない」をあわせた『反映されていない』が桜ヶ丘小学校区、生駒東小学校区で40%以上を占め、評価が低くなっている。

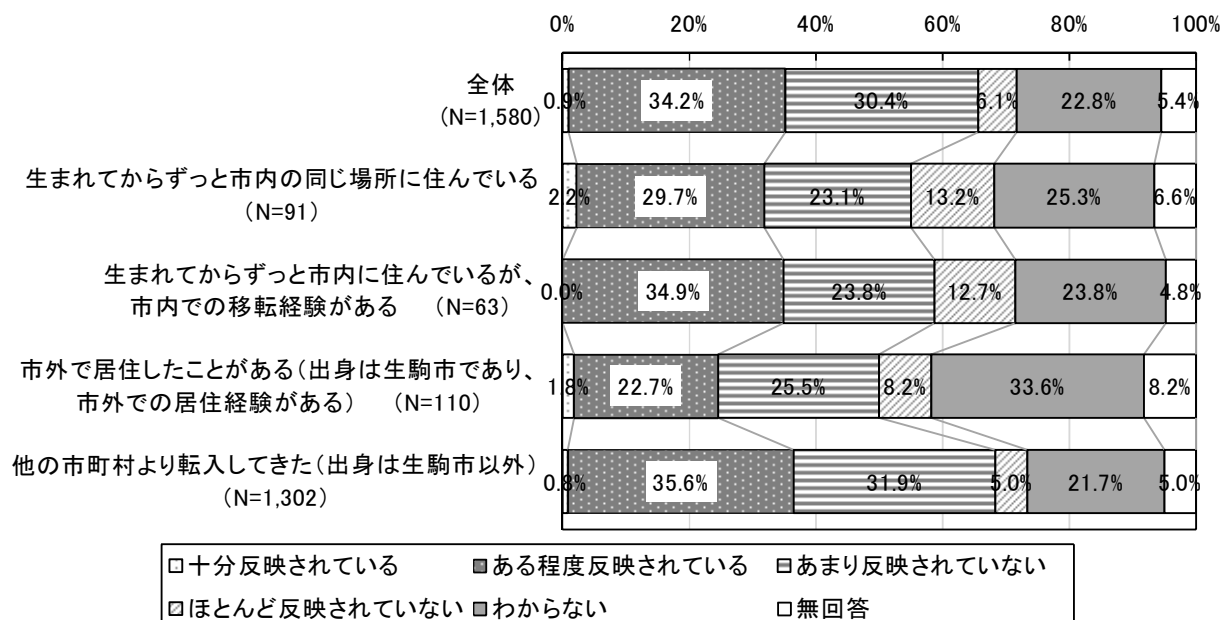
図 50 市民意向の市政への反映状況【小学校区別】



【居住状況別】

- ・居住状況別で見ると、「市外で居住したことがある（出身は生駒市であり、市外での居住経験がある）」は「十分反映されている」と「ある程度反映されている」をあわせた『反映されている』が24.5%と少なく、「わからない」が33.6%と多くなっている。

図 51 市民意向の市政への反映状況【居住状況別】



問 10-1 (問 10 で3または4を選択した人のみ)

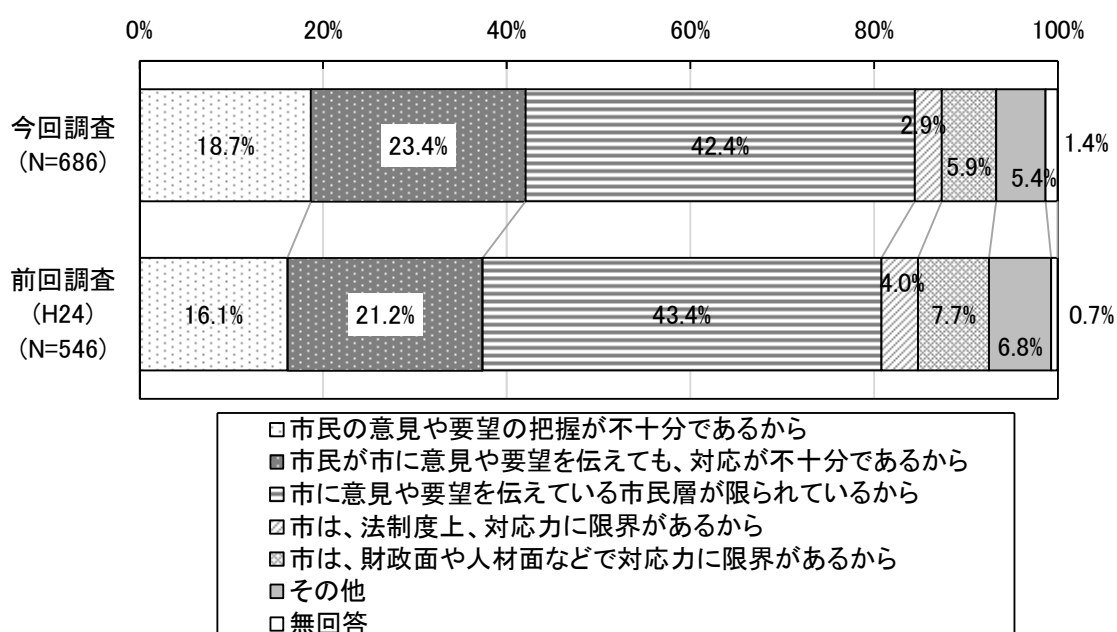
市民の意向が反映されていないと考える理由について、あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

- ・「市に意見や要望を伝えている市民層が限られているから」が 42.4%ともっとも多く、次いで「市民が市に意見や要望を伝えても、対応が不十分であるから」が 23.4%、「市民の意見や要望の把握が不十分であるから」が 18.7%となっている。

【前回調査との比較】

- ・前回調査と比較すると、有意な変化はみられない。

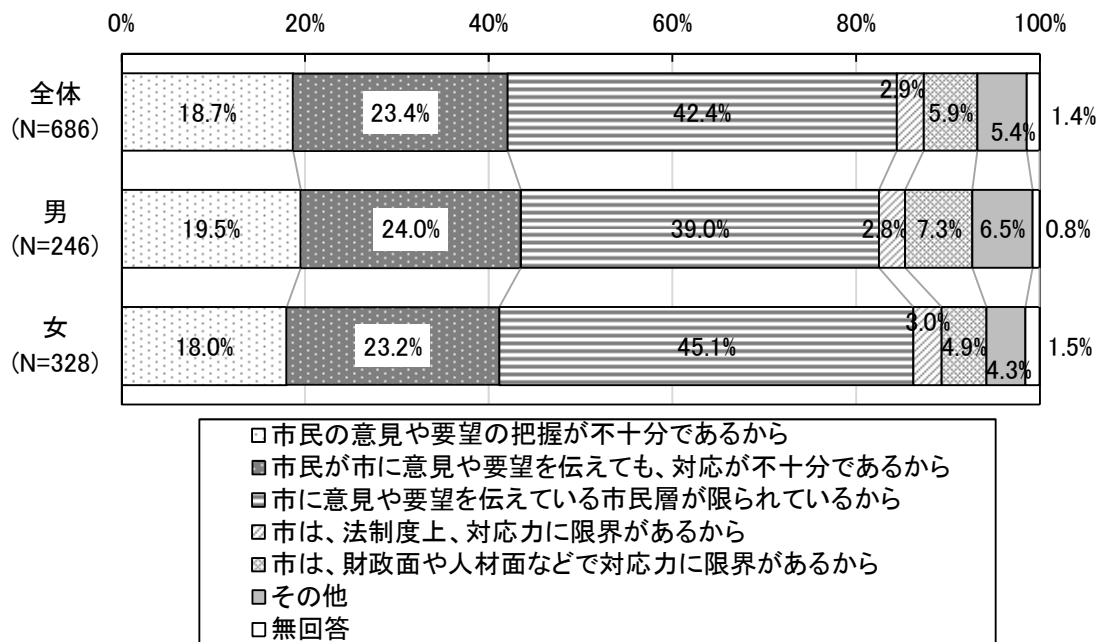
図 52 市民意向が市政へ反映されていない理由【全体】



【性別】

・性別で見ると、全体と同様の傾向を示している。

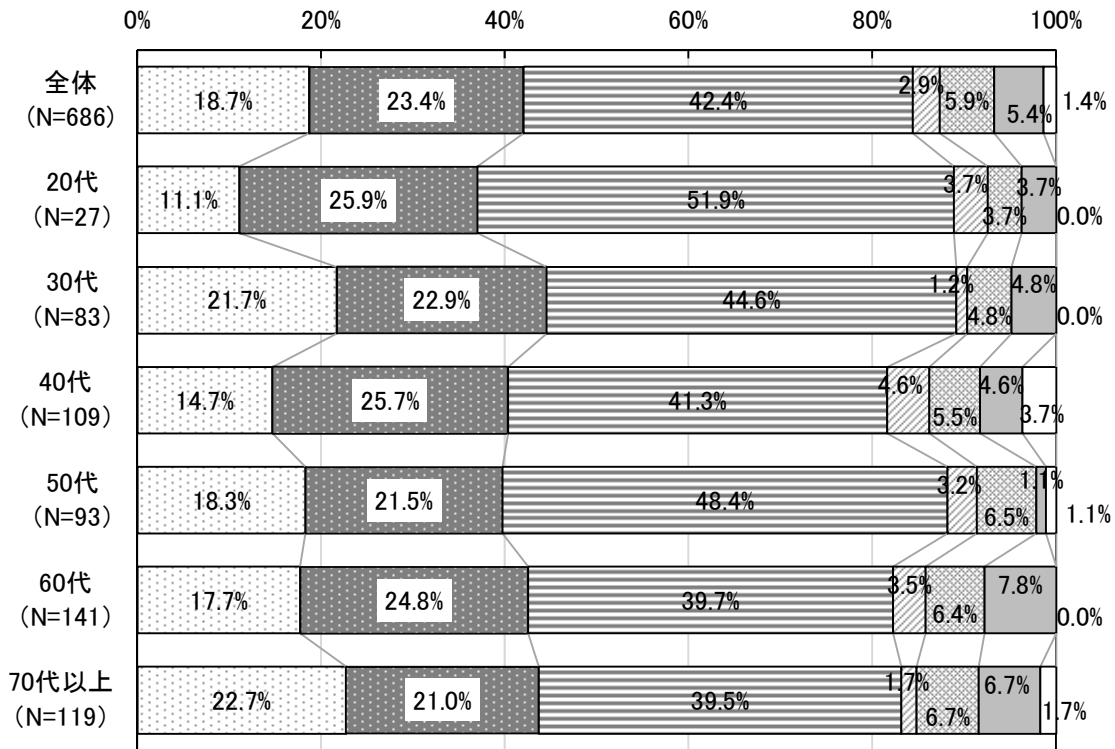
図 53 市民意向が市政へ反映されていない理由【性別】



【年齢別】

- ・年齢別でみると、いずれの年代においても「市に意見や要望を伝えている市民層が限られているから」がもっとも多い。
- ・70代以上のみ、「市民の意見や要望の把握が不十分であるから」が22.7%と2番目にあげられている。

図 54 市民意向が市政へ反映されていない理由【年齢別】

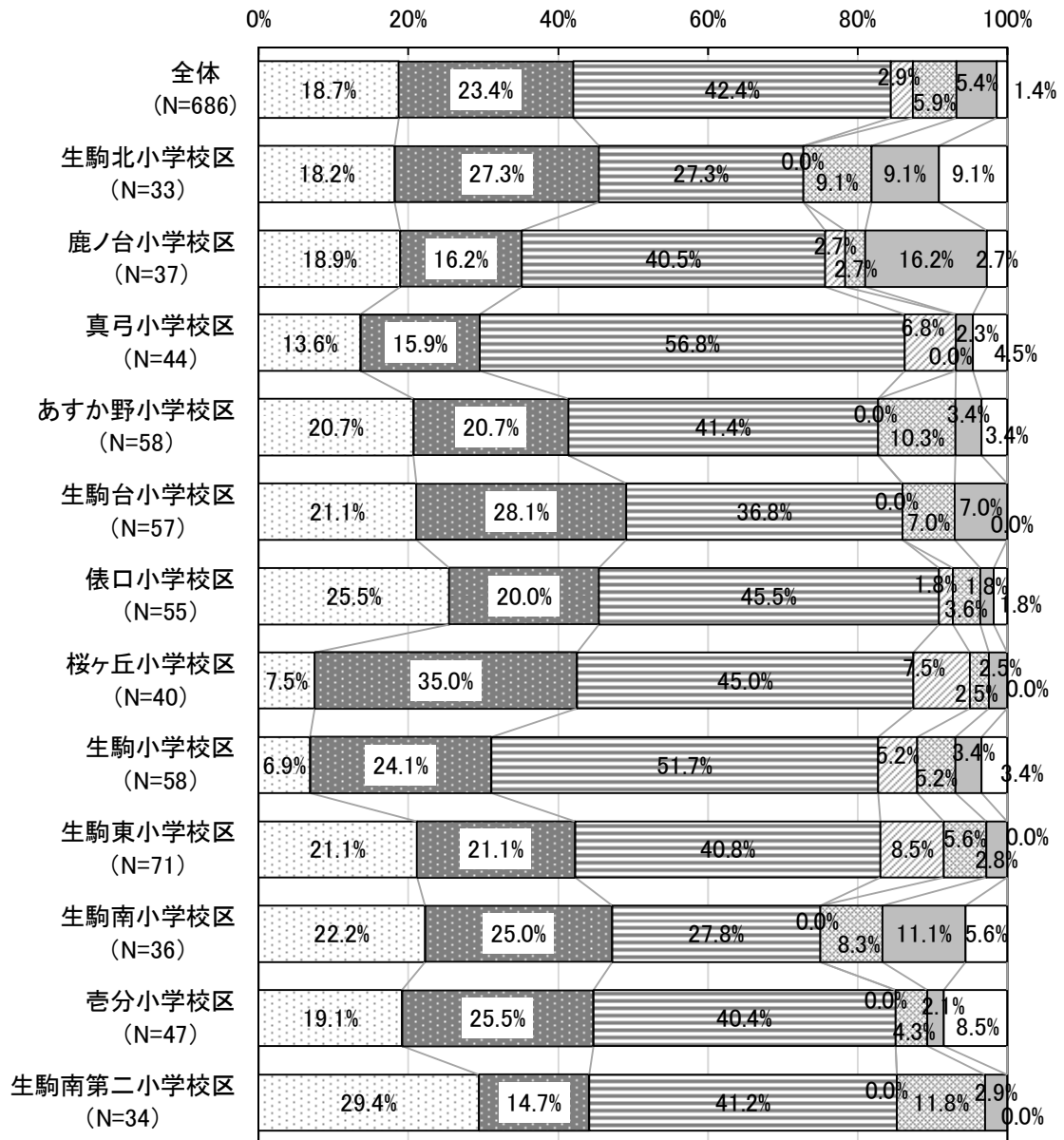


- 市民の意見や要望の把握が不十分であるから
- 市民が市に意見や要望を伝えても、対応が不十分であるから
- ▨ 市に意見や要望を伝えている市民層が限られているから
- ▧ 市は、法制度上、対応力に限界があるから
- ▩ 市は、財政面や人材面などで対応力に限界があるから
- その他
- 無回答

【小学校区別】

- ・小学校区別でみると、いずれの小学校区においても「市に意見や要望を伝えている市民層が限られているから」がもっとも多い。なお、生駒北小学校区については「市民が市に意見や要望を伝えても、対応が不十分であるから」も同様の割合で最多となっている。
- ・次に多い項目は概ね全体と同様だが、鹿ノ台小学校区、俵口小学校区、生駒南第二小学校区において「市民の意見や要望の把握が不十分であるから」が2番目にあげられている。

図 55 市民意向が市政へ反映されていない理由【小学校区別】



市民の意見や要望の把握が不十分であるから
 市民が市に意見や要望を伝えても、対応が不十分であるから
 市に意見や要望を伝えている市民層が限られているから
 市は、法制度上、対応力に限界があるから
 市は、財政面や人材面などで対応力に限界があるから
 その他
 無回答

(3) 市民意向を市政に反映させるための方策

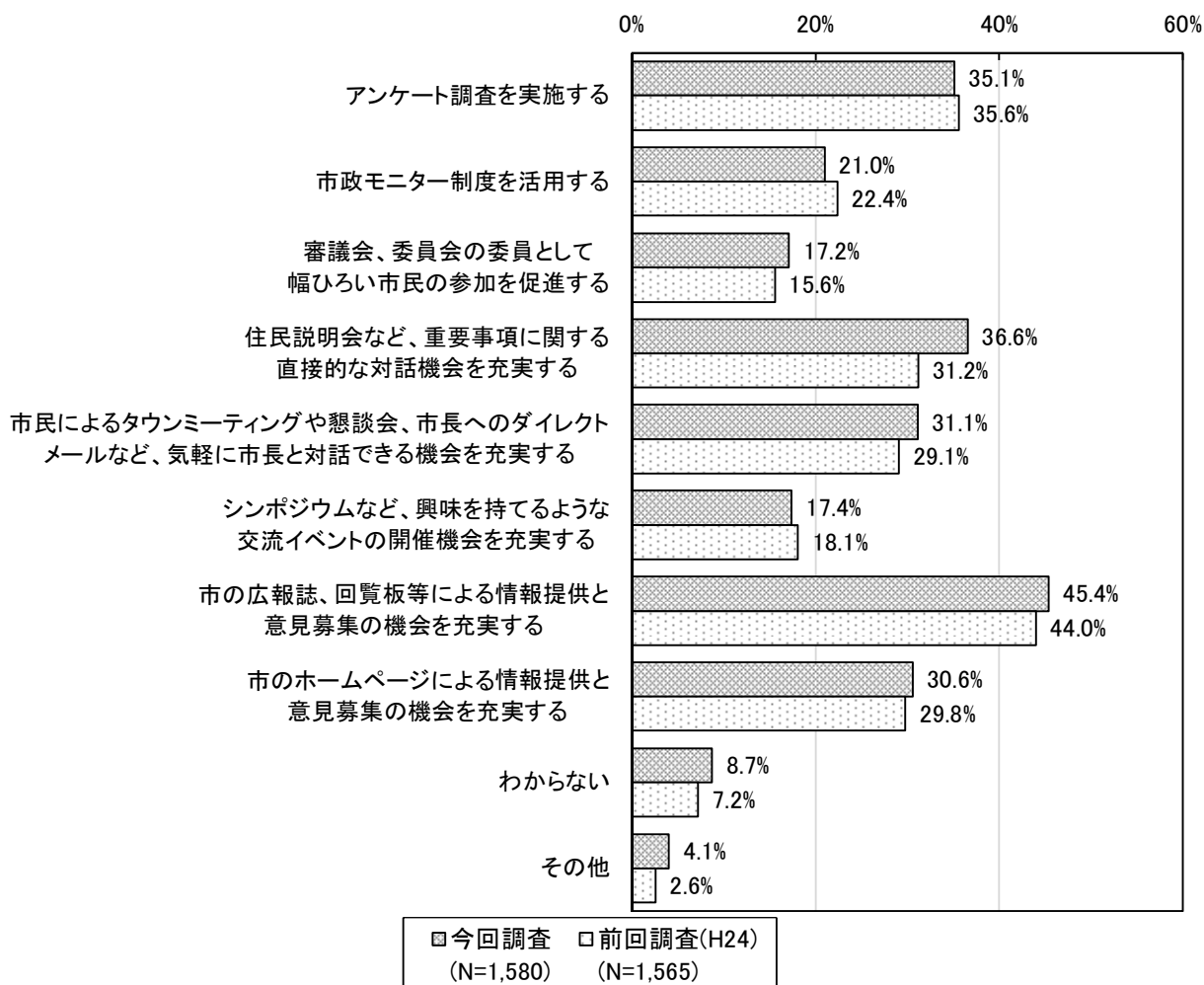
問 11 市民の意向をより市政に反映させるため、市政にかかる情報提供や市民と行政との対話について、どのような取組を強化すべきと考えますか。重要と考えるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

- ・「市の広報誌、回覧板等による情報提供と意見募集の機会を充実する」が 45.4%と最も多く、次いで「住民説明会など、重要事項に関する直接的な対話機会を充実する」が 36.6%、「アンケート調査を実施する」が 35.1%となっている。

【前回調査との比較】

- ・前回調査と比較すると、「住民説明会など、重要事項に関する直接的な対話機会を充実する」が 5.4 ポイント増加している。

図 56 市民の意向を市政に反映させるための方策【全体】



【性別】

・性別にみても、全体と同様の傾向を示している。

表 3 市民の意向を市政に反映させるための方策【性別】

性別	アンケート調査を実施する	市政モニター制度を活用する	審議会、委員会の委員として幅広い市民の参加を促進する	住民説明会など、重要な対話機会を充実する	市長と対話できる機会を充実する	市長へのダイレクトメールなど、気軽に市長と対話できる機会を充実する	シンポジウムなど、興味を持てるような交流イベントの開催機会を充実する	市の広報誌、閲覧板等による情報提供と意見募集の機会を充実する	市のホームページによる情報提供と意見募集の機会を充実する	わからない	その他	総計	回答者数
男性	225 35.2%	142 22.2%	127 19.9%	255 39.9%	203 31.8%	103 16.1%	286 44.8%	211 33.0%	49 7.7%	32 5.0%	1,633	639	
女性	329 35.3%	189 20.3%	143 15.4%	321 34.5%	287 30.8%	172 18.5%	430 46.2%	271 29.1%	88 9.5%	32 3.4%	2,262	931	
総計	554 35.1%	331 20.9%	270 17.1%	576 36.5%	490 31.0%	275 17.4%	716 45.3%	482 30.5%	137 8.7%	64 4.1%	3,895	1,580	

35%以上は **太字**

【年齢別】

- ・年齢別にみると、「市の広報誌、回覧板等による情報提供と意見募集の機会を充実する」は、20代以外の年代で40%以上の人があげている。
- ・「住民説明会など、重要事項に関する直接的な対話機会を充実する」は、40代、60代、70代以上で35%以上の人があげている。
- ・「アンケート調査を実施する」は20代～40代で、「市のホームページによる情報提供と意見募集の機会を充実する」は20代～50代で、挙げている人が他の年代と比べて多い。

表 4 市民の意向を市政に反映させるための方策【年齢別】

年齢	アンケート調査を実施する	市政モニター制度を活用する	審議会、委員会の委員としての幅広い市民の参加を促進する	住民説明会など、重要事項に関する直接的な対話機会を充実する	市長とのダイレクトメールなど、気軽に市長と対話できる機会を充実する	市民によるタウンミーティングや懇談会、市長へのダイレクトメールなど、気軽に市長と対話できる機会を充実する	シンポジウムなどの開催機会を充実する	市の広報誌、回覧板等による情報提供と意見募集の機会を充実する	市のホームページによる情報提供と意見募集の機会を充実する	わからない	その他	総計	回答者数
20代	37 40.7%	16 17.6%	15 16.5%	16 17.6%	27 29.7%	11 12.1%	27 29.7%	33 36.3%	13 14.3%	6 6.6%	201	91	
30代	86 42.6%	51 25.2%	25 12.4%	68 33.7%	64 31.7%	28 13.9%	88 43.6%	75 37.1%	12 5.9%	13 6.4%	510	202	
40代	112 40.7%	76 27.6%	63 22.9%	100 36.4%	86 31.3%	50 18.2%	117 42.5%	108 39.3%	19 6.9%	12 4.4%	743	275	
50代	76 33.9%	54 24.1%	41 18.3%	72 32.1%	76 33.9%	44 19.6%	93 41.5%	81 36.2%	13 5.8%	5 2.2%	555	224	
60代	125 33.8%	66 17.8%	57 15.4%	167 45.1%	117 31.6%	75 20.3%	184 49.7%	111 30.0%	33 8.9%	15 4.1%	950	370	
70代以上	117 28.9%	69 17.0%	69 17.0%	152 37.5%	119 29.4%	67 16.5%	206 50.9%	73 18.0%	46 11.4%	13 3.2%	931	405	
総計	553 35.0%	332 21.0%	270 17.1%	575 36.4%	489 30.9%	275 17.4%	715 45.3%	481 30.4%	136 8.6%	64 4.1%	3,890	1,580	

35%以上は **太字**

【小学校区別】

- ・小学校区別にみると、「市の広報誌、回覧板等による情報提供と意見募集の機会を充実する」をどの小学校区も1番に挙げており、なかでも、鹿ノ台小学校区では52.0%と半数以上の人が重要と考えている。
- ・2番目に重要と考えていることが「アンケート調査を実施する」であるのは、生駒北小学校区(36.9%)、真弓小学校区(36.0%)、あすか野小学校区(42.2%)、生駒台小学校区(46.6%)、生駒東小学校区(37.0%)、生駒南小学校区(34.4%)。「住民説明会など、重要事項に関する直接的な対話機会を充実する」は、俵口小学校区(34.7%)、桜ヶ丘小学校区(40.9%)、壺分小学校区(37.8%)、生駒南第二小学校区(37.5%)。「市民によるタウンミーティングや懇談会、市長へのダイレクトメールなど、気軽に市長と対話できる機会を充実する」は、生駒北小学校区(36.9%)、生駒小学校区(37.5%)。鹿ノ台小学校区(36.8%)では「市のホームページによる情報提供と意見募集の機会を充実する」を2番目に重要と考えている。

表5 市民の意向を市政に反映させるための方策【小学校区別】

小学校区	アンケート調査を実施する	市政モニター制度を活用する	の審議会、委員会の委員として幅ひろい市民の参加を促進する	な住民説明会など、重要事項に関する直接的な対話機会を充実する	市長と対話できる機会を充実する	市長へのタウンミーティングや懇談会、市民によるダイレクトメールなど、気軽に市長と対話できる機会を充実する	交流イベントの開催機会を充実する	市の広報誌、回覧板等による情報提供と意見募集の機会を充実する	市のホームページによる情報提供と意見募集の機会を充実する	わからない	その他	総計	回答者数
生駒北小学校区	31 36.9%	20 23.8%	11 13.1%	30 35.7%	31 36.9%	20 23.8%	39 46.4%	23 27.4%	8 9.5%	7 8.3%	220	84	
鹿ノ台小学校区	40 32.0%	26 20.8%	20 16.0%	41 32.8%	33 26.4%	25 20.0%	65 52.0%	46 36.8%	12 9.6%	1 0.8%	309	125	
真弓小学校区	50 36.0%	30 21.6%	21 15.1%	47 33.8%	36 25.9%	31 22.3%	56 40.3%	47 33.8%	14 10.1%	5 3.6%	337	139	
あすか野小学校区	62 42.2%	35 23.8%	25 17.0%	58 39.5%	49 33.3%	19 12.9%	71 48.3%	44 29.9%	8 5.4%	4 2.7%	375	147	
生駒台小学校区	76 46.6%	52 31.9%	36 22.1%	71 43.6%	56 34.4%	29 17.8%	79 48.5%	49 30.1%	11 6.7%	6 3.7%	465	163	
俵口小学校区	46 30.7%	28 18.7%	27 18.0%	52 34.7%	44 29.3%	23 15.3%	68 45.3%	51 34.0%	16 10.7%	6 4.0%	361	150	
桜ヶ丘小学校区	32 34.4%	20 21.5%	19 20.4%	38 40.9%	29 31.2%	15 16.1%	46 49.5%	32 34.4%	6 6.5%	3 3.2%	240	93	
生駒小学校区	49 30.6%	34 21.3%	34 21.3%	59 36.9%	60 37.5%	26 16.3%	72 45.0%	44 27.5%	14 8.8%	10 6.3%	402	160	
生駒東小学校区	57 37.0%	28 18.2%	29 18.8%	53 34.4%	53 34.4%	23 14.9%	58 37.7%	45 29.2%	16 10.4%	7 4.5%	369	154	
生駒南小学校区	33 34.4%	23 24.0%	13 13.5%	30 31.3%	26 27.1%	20 20.8%	46 47.9%	26 27.1%	5 5.2%	4 4.2%	226	96	
壺分小学校区	41 28.7%	19 13.3%	19 13.3%	54 37.8%	34 23.8%	23 16.1%	65 45.5%	40 28.0%	15 10.5%	5 3.5%	315	143	
生駒南第二小学校区	28 31.8%	15 17.0%	14 15.9%	33 37.5%	28 31.8%	14 15.9%	39 44.3%	25 28.4%	9 10.2%	4 4.5%	209	88	
総計	545 34.5%	330 20.9%	268 17.0%	566 35.8%	479 30.3%	268 17.0%	704 44.6%	472 29.9%	134 8.5%	62 3.9%	3,828	1,580	

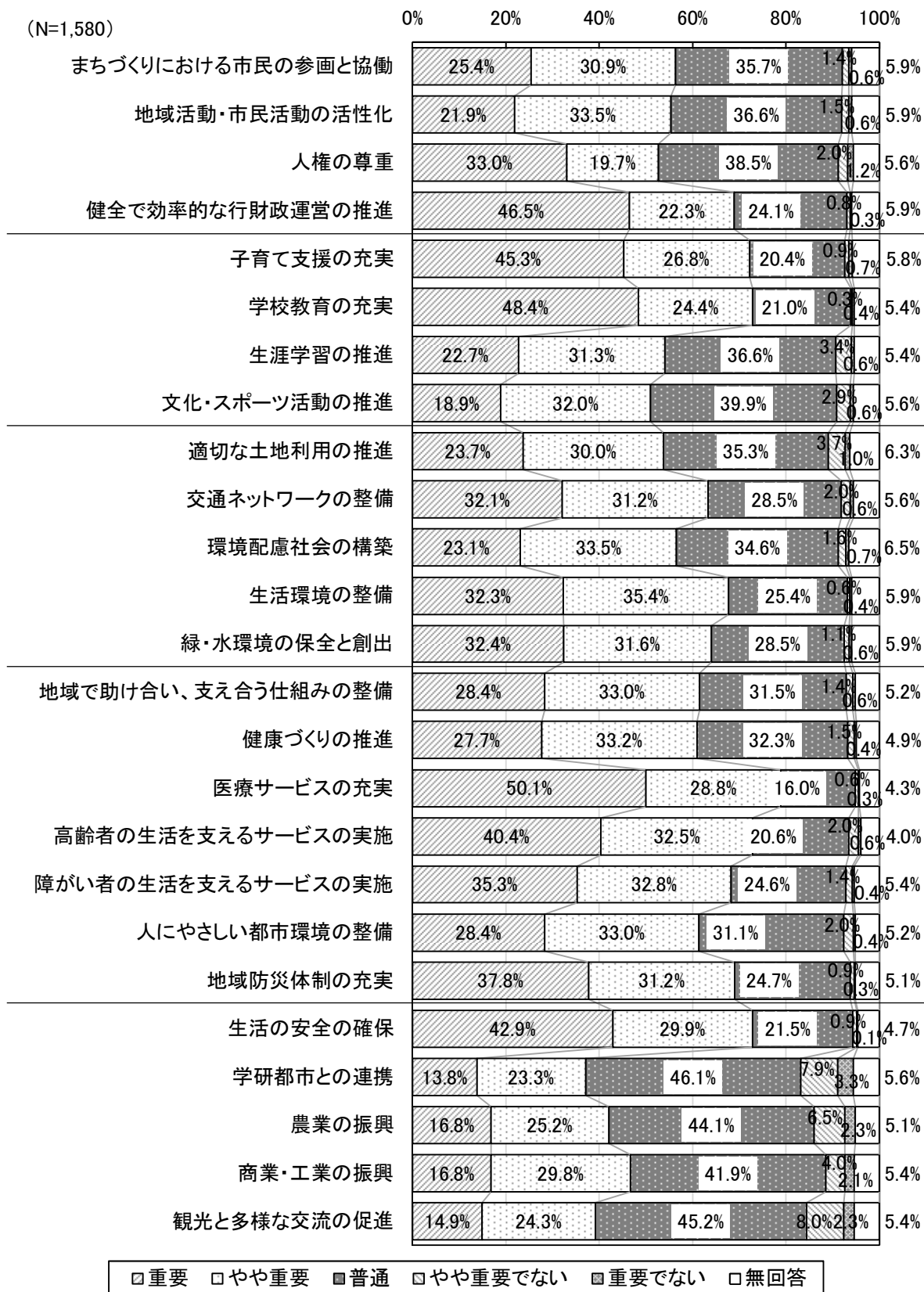
35%以上は **太字**

6. 施策の重要度

問 12 生駒市では、つぎのような各分野の施策に取り組んでいます。次の(1)～(25)の各分野の重要性について、あなたの思いにもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

- ・「重要」という回答が多い上位 10 項目は、「医療サービスの充実」(50.1%)、「学校教育の充実」(48.4%)、「健全で効率的な行財政運営の推進」(46.5%)、「子育て支援の充実」(45.3%)、「生活の安全の確保」(42.9%)、「高齢者の生活を支えるサービスの実施」(40.4%)、「地域防災体制の充実」(37.8%)、「障がい者の生活を支えるサービスの実施」(35.3%)、「人権の尊重」(33.0%)、「緑・水環境の保全と創出」(32.4%) となっている。
- ・「重要」と「やや重要」を合計すると、ほとんどの項目において過半数となっているが、「商業・工業の振興」(46.6%)、「農業の振興」(42.0%)、「観光と多様な交流の促進」(39.2%)、「学研都市との連携」(37.1%) については半数以下になっており、産業面については重要度が下がる傾向がみられる。

図 57 施策の重要度【全体】

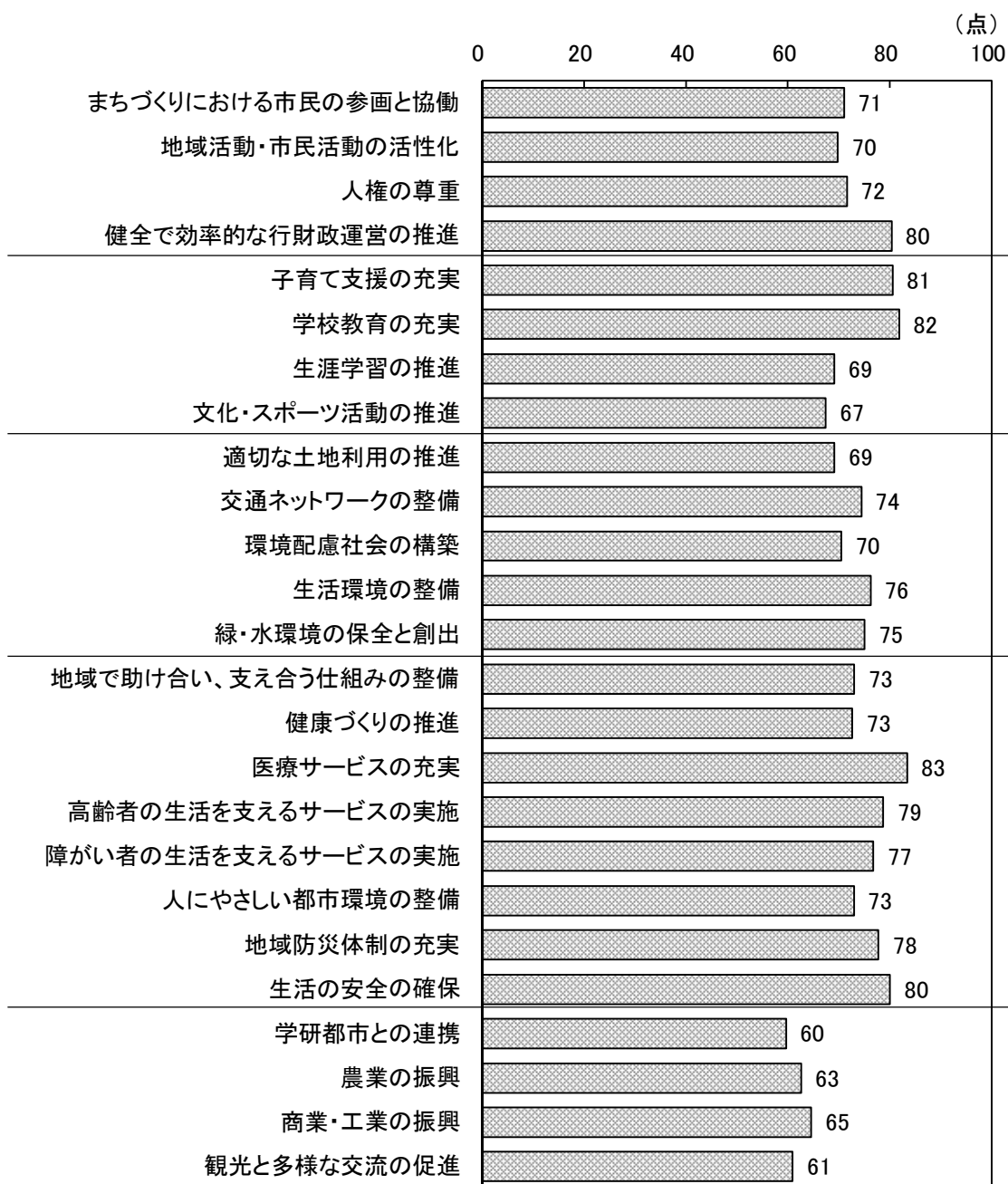


<得点化>

「重要」を100点、「やや重要」を75点、「普通」50点、「やや重要でない」を25点、「重要でない」を0点として得点化。「無回答」は除外している。

- ・「医療サービスの充実」(83点)、「学校教育の充実」(82点)、「子育て支援の充実」(81点)、「健全で効率的な行財政運営の推進」(80点)、「生活の安全の確保」(80点)が80点以上となっており、特に重要視されていることがわかる。
- ・一方、「学研都市との連携」(60点)がもっとも低い。

図 58 施策の重要度（得点化）【全体】



7. 総合計画に示す生駒市の4年後のまちの進捗度

問 13 生駒市が実現を目指す「4年後のまち」の姿に対し、市の現状をどのように感じておられるかをおたずねします。次の1～34の各項目について、あなたの実感にもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

※調査票 A は 34 項目、調査票 B は 34 項目、調査票 C は 33 項目の計 101 項目

- ・全体的に前回調査と同じく「どちらとも言えない」といったあいまいな回答が多い。
- ・まちづくりの目標ごとに、『思う』（「そう思う」＋「どちらかとそう思う」）と『思わない』（「そう思わない」＋「どちらかというそう思わない」）を比較すると以下のとおりであった。

市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち	・『思う』が多い。
子育てしやすく、だれもが成長できるまち	・『思う』が多い。
環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち	・『思う』が多い。
いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち	・『思う』が多い。
地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち	・『思わない』が多い。

- ・「そう思う」は「344-1 安全で安心できる水道水を安定して供給している。(28.9%)」、「211-2 健診等の制度や地域の活動を利用することで、子どもがより一層健康で、すくすくと育っている。(16.6%)」、「331-2 ごみ排出のルールが守られ、資源化による燃やすごみの減量化が一層進んでいる。(15.7%)」が多い。
- ・「そう思わない」は「322-2 マイカーで出かける割合が減り、公共交通を利用する市民の割合が高くなっている。(21.0%)」、「541-1 本市の地域資源を活かした取組が進められ、観光地など本市へ来訪者が訪れている。(17.6%)」が多い。
- ・「判断できない」、「無回答」と回答した人の割合が3割を超える項目は9項目あり、前回調査の32項目から23項目減少している。とくに割合が高い項目は、「442-3 生活保護制度が適正に運用され、生活に困窮している方の自立支援、就労支援が行われている。(40.5%)」、「223-3 特別な支援を要する幼児・児童・生徒の保護者に対して、専門的な相談員等による教育相談が行われている。(39.4%)」となっており、関わりを意識している市民が少なく、認知度が低い項目といえる。
- ・「判断できない」、「無回答」の回答の多い10項目について、その割合は前回調査で、30～50%台であったが、今回調査では20～40%台で、前回調査と比較すると10%程度減少している。

表 6 「判断できない」、「無回答」の多い項目（10項目）【全体】

			判断できない+無回答比率
442-3	A	生活保護制度が適正に運用され、生活に困窮している方の自立支援、就労支援が行われている。	40.5%
223-3	B	特別な支援を要する幼児・児童・生徒の保護者に対して、専門的な相談員等による教育相談が行われている。	39.4%
521-1	C	市民全体により遊休農地の解消が進められ、新規就農者への支援及び農業基盤の整備が進んでいる。	36.1%
531-2	C	工業団地内の立地環境の整備にあわせ、企業立地が進んでいる。	36.1%
223-2	A	読み書きやコミュニケーション等で困っている幼児・児童・保護者に通級指導等を実施し、通級者の社会適応能力が高まっている。	35.9%
451-1	B	障がい者が住み慣れた地域の中で、自立して生活している。	32.6%
144-1	C	少数精鋭で効率的・効果的な組織体制となっている。	31.8%
511-1	B	学研都市に立地している奈良先端科学技術大学院大学や民間企業との地域交流が盛んに行われている。	30.4%
222-2	A	子どもの個性や自己有用感、自他の生命を尊重する意識をはぐくみ、心の教育が充実している。	30.2%
473-3	B	救急現場に居合わせた人が、救命処置を実施することにより、救命率が向上している。	29.8%

表 7 「判断できない」、「無回答」の少ない項目（10項目）【全体】

			判断できない+無回答比率
343-1	A	環境美化の取組が進み、より一層きれいなまちになっている。	7.2%
351-1	A	豊かな自然環境に恵まれた生活が維持されている。	7.2%
331-2	B	ごみ排出のルールが守られ、資源化による燃やすごみの減量化が一層進んでいる。	7.5%
352-2	A	花と緑であふれるまちに向けて、着実に取組が進んでいる。	8.1%
344-1	B	安全で安心できる水道水を安定して供給している。	8.5%
431-1	B	地域の医療機関が連携し、市民が安心して暮らせる医療体制の整備が進んでいる。	8.7%
481-1	C	歩行者も交通用具利用者もみんなが、交通ルール・交通マナーを守る意識が高まり、安全に道路が利用されている。	10.7%
322-1	B	誰もが円滑に移動できる機能的な公共交通網の整備が進んでいる。	10.9%
321-1	A	安心で安全な暮らしを支える道づくりが進んでいる。	11.8%
352-1	C	公園がレクリエーションや憩いの場として安心して利用されている。	12.5%

表 8 問 13-1 【全体】

◆市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち

施策体系		アンケート種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	そう思う	どちらかというと思う	どちらとも言えない	どちらかというと思わない	そう思わない	判断できない	無回答	総計
(1) まちづくりにおける市民の参画と協働											
市民協働	111-1	B	市民と市、市民同士が、互いに対等な立場で相互に補完し合い、協働によるまちづくりが進んでいる。	3.2%	17.5%	38.9%	12.3%	6.6%	16.6%	4.9%	100.0%
情報提供・情報公開	112-1	C	市民が知りたい地域や市の情報を早く・簡単・正確に入手している。	5.6%	24.2%	34.3%	12.4%	7.1%	12.2%	4.3%	100.0%
	112-2	A	市が発信している情報を市民等がより一層有効に活用している。	4.7%	23.4%	41.3%	11.4%	4.8%	11.2%	3.1%	100.0%
(2) 地域活動・市民活動の活性化											
地域活動・市民活動	121-1	B	地域の連帯感や助け合いの意識が高まり、自発的な活動が進んでいる。	4.3%	22.6%	39.6%	12.5%	4.9%	11.5%	4.5%	100.0%
	121-2	C	様々な分野で市民活動団体の活動が広がり、連携してまちづくりに取り組んでいる。	3.6%	22.1%	41.4%	8.2%	5.8%	15.0%	3.9%	100.0%
(3) 人権の尊重											
人権	131-1	A	市民が人権について正しい知識や情報を持ち、お互いに理解し、尊重し合える人間関係を構築できるように、人権意識が高まっている。	3.9%	18.2%	43.4%	10.3%	4.5%	16.7%	3.1%	100.0%
男女共同参画	132-1	B	男女がお互いに相手を思いやり、尊重し、自分らしい生き方ができるように取り組んでいる。	4.3%	22.6%	41.3%	9.1%	3.4%	14.3%	4.9%	100.0%
多文化共生	133-1	C	市民一人ひとりが、地域社会の中で互いの多様性を認め合い、市民の主体的な国際交流・相互理解ができる環境の整備が進んでいる。	3.0%	13.5%	40.3%	14.2%	7.1%	18.2%	3.7%	100.0%
(4) 健全で効率的な行財政運営の推進											
行政経営	141-1	A	市民ニーズに基づく行政運営が行われ、市政に対する市民の満足度が高まっている。	4.5%	17.4%	41.1%	10.3%	8.3%	14.7%	3.7%	100.0%
	141-2	B	総合計画の進行管理が適切に行われ、計画の目標が達成されている。	3.0%	12.5%	40.0%	9.8%	5.1%	25.1%	4.5%	100.0%
行政サービス	142-1	C	行政サービスの向上がより一層図られ、親切、丁寧で、質が高く、市民の目線に立ったサービスが提供されている。	6.6%	22.3%	36.0%	12.9%	8.2%	10.7%	3.4%	100.0%
	142-2	A	質の高い公共施設の管理運営が、安定的に行われている。	5.4%	20.7%	38.6%	9.3%	6.8%	15.5%	3.7%	100.0%
	142-3	B	市民の情報通信技術を活用した行政サービスの利用が広がっている。	4.2%	26.8%	31.9%	10.2%	5.3%	16.8%	4.9%	100.0%
財政	143-1	C	社会保障費増大に対応し、かつ投資的経費も賄える強い財政運営が確立されている。	3.9%	9.6%	32.6%	15.9%	10.5%	23.0%	4.5%	100.0%
	143-2	A	財政指標が健全な状態である。	7.6%	20.7%	31.2%	8.1%	4.3%	24.6%	3.5%	100.0%
	143-3	B	現在必要な事業は確実に執行しつつも、将来世代への借金が極力抑制されている。	5.3%	14.5%	34.5%	10.9%	7.0%	23.0%	4.7%	100.0%
職員・行政組織	144-1	C	少数精鋭で効率的・効果的な組織体制となっている。	3.2%	8.8%	33.7%	12.4%	10.1%	27.3%	4.5%	100.0%
	144-2	A	職員が能力を向上・発揮して業務を遂行している。	6.4%	17.8%	38.0%	8.5%	6.2%	19.8%	3.3%	100.0%
	144-3	B	市役所は社会情勢に合った柔軟な組織になっている。	4.3%	17.2%	35.8%	10.8%	11.1%	16.2%	4.5%	100.0%

[N=A:516、B:530、C:534]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

表 9 問13-2【全体】

◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち

施策体系	種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	そう思う	どちらかというと思う	どちらとも言えない	どちらかというと思わない	そう思わない	判断できない	無回答	総計	
(1) 子育て支援の充実											
母子保健	211-1	A	パートナーや家族の妊娠・出産に対する理解が広がり、安心して妊娠・出産にのぞめる妊婦が増えている。	6.8%	24.8%	28.1%	8.1%	5.0%	22.3%	4.8%	100.0%
	211-2	B	健診等の制度や地域の活動を利用することで、子どもがより一層健康で、すくすくと育っている。	16.6%	36.8%	22.1%	2.8%	1.5%	16.6%	3.6%	100.0%
保育サービス	212-1	C	子どもの安全が確保され、子育てと仕事を両立させたい家庭やひとり親家庭が安心して就労できる環境が整えられている。	14.2%	20.6%	26.6%	13.1%	5.4%	16.7%	3.4%	100.0%
	212-2	A	保育サービスが充実し、必要なときに必要なサービスが受けられている。	7.0%	25.8%	26.9%	9.7%	6.4%	19.8%	4.5%	100.0%
子育て支援	213-1	B	地域や社会が保護者に寄り添い、親の成長を支援することにより、子どものより良い育ちを実現している。	11.9%	26.0%	29.2%	8.3%	3.0%	17.0%	4.5%	100.0%
	213-2	C	家庭、学校、地域、関係機関が連携し、子どもと子育ての環境を守ることにより、子育て家庭が安全に安心して暮らしている。	13.9%	31.8%	26.0%	6.9%	3.9%	13.9%	3.6%	100.0%
(2) 学校教育の充実											
幼稚園教育	221-1	A	幼稚園、保育園、学校、家庭及び地域の連携のもと、幼児一人ひとりの発達の特性を活かした就学前教育が進んでいる。	7.0%	19.8%	31.2%	9.7%	5.2%	22.3%	4.8%	100.0%
	221-2	B	幼児たちがのびのびと学び育つ安全・安心な環境が整えられている。	13.6%	30.0%	26.8%	6.0%	3.8%	15.1%	4.7%	100.0%
学校教育	222-1	C	児童生徒が安心して楽しく学ぶことができる環境が整えられている。	14.0%	32.0%	21.9%	7.3%	3.7%	16.1%	4.9%	100.0%
	222-2	A	子どもの個性や自己有用感、自他の生命を尊重する意識をはぐくみ、心の教育が充実している。	4.7%	16.7%	36.6%	6.8%	5.0%	25.4%	4.8%	100.0%
	222-3	B	市民・地域・事業者・行政が連携して、開かれた学校づくりが進んでいる。	8.5%	23.0%	31.9%	9.2%	3.2%	19.4%	4.7%	100.0%
特別支援教育	223-1	C	教育支援体制の充実により一人ひとりの発達段階に応じた教育が行われている。	7.1%	17.6%	30.3%	9.7%	6.6%	23.4%	5.2%	100.0%
	223-2	A	読み書きやコミュニケーション等で困っている幼児・児童・保護者に通級指導等を実施し、通級者の社会適応能力が高まっている。	6.2%	13.0%	35.3%	6.4%	3.3%	31.0%	4.8%	100.0%
	223-3	B	特別な支援を要する幼児・児童・生徒の保護者に対して、専門的な相談員等による教育相談が行われている。	7.2%	20.0%	24.7%	6.6%	2.1%	35.3%	4.2%	100.0%
(3) 生涯学習の推進											
生涯学習	231-1	C	だれでも自由に学習できる環境が整備され、生きがいや楽しさを感じている市民が増えている。	8.8%	23.0%	31.3%	9.2%	6.9%	15.7%	5.1%	100.0%
	231-2	A	生涯学習の成果が地域社会に還元される機会が増えている。	3.7%	18.0%	37.0%	9.3%	4.5%	22.7%	4.8%	100.0%
青少年	232-1	B	地域、学校、家庭の連携のもと、青少年が「生きる力」と「心豊かな人間性」を身につけ、健やかに成長している。	6.6%	20.2%	37.7%	6.6%	2.5%	22.1%	4.3%	100.0%
	232-2	C	子どもたちが安全・安心に遊べて、地域の人たちと交流する場が整えられている。	9.6%	21.9%	29.4%	14.0%	7.5%	12.5%	5.1%	100.0%
	232-3	A	地域社会の中でリーダーとして積極的に活動できる青少年の育成が進んでいる。	2.7%	10.5%	36.0%	14.5%	7.0%	24.0%	5.2%	100.0%
(4) 文化・スポーツ活動の推進											
文化活動	241-1	B	文化活動に活発に参加する市民が増え、豊かな感性が育っている。	6.8%	23.2%	36.2%	8.7%	3.0%	17.7%	4.3%	100.0%
	241-2	C	市民と行政が協働し、生駒らしい魅力ある文化の創造が進んでいる。	6.0%	19.1%	36.0%	10.5%	8.8%	14.8%	4.9%	100.0%
	241-3	A	生涯学習施設で様々な文化・芸術に触れ合える機会が増えている。	3.9%	29.5%	31.6%	9.5%	4.7%	16.3%	4.7%	100.0%
歴史・伝統文化	242-1	B	住んでいる地域・地区に愛着を持つ市民が増えている。	9.2%	31.9%	31.5%	4.2%	3.2%	16.0%	4.0%	100.0%
	242-2	C	市民が生駒市の歴史文化に興味を持ち、文化の担い手となっている。	4.9%	13.1%	36.1%	16.3%	10.1%	14.8%	4.7%	100.0%
スポーツ・レクリエーション	243-1	A	体力や年齢に関わらず、技術、興味、目的に応じて、生涯スポーツに親しむ市民が増えている。	6.2%	28.9%	31.2%	9.1%	2.9%	17.1%	4.7%	100.0%
	243-2	B	子どもの体力・運動能力が向上している。	4.7%	12.3%	33.8%	12.3%	8.1%	24.7%	4.2%	100.0%

[N:A:516、B:530、C:534]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

表 10 問 13-3【全体】

◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち

施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	そう思う	どちらかというと思う	どちらとも言えない	どちらかというと思わない	そう思わない	判断できない	無回答	総計
(1) 適切な土地利用の推進											
土地利用	311-1	C	適切な土地の有効利用により、良好な都市環境の形成と秩序あるまちづくりが進んでいる。	6.7%	23.2%	33.3%	13.5%	9.0%	9.6%	4.7%	100.0%
	311-2	A	市民主体の地域・地区レベルのまちづくりが推進されている。	5.4%	22.3%	39.1%	10.9%	5.2%	13.2%	3.9%	100.0%
住宅環境	312-1	B	良好な市街地環境が維持され、災害に強い住宅の建築が進み、市民が安心して快適に生活している。	7.0%	26.8%	35.3%	9.1%	5.5%	13.2%	3.2%	100.0%
	312-2	C	高齢者や障がい者など住生活に対する弱者が、安心して楽しく暮らせる住宅環境の整備が進んでいる。	6.0%	14.0%	37.5%	15.4%	9.4%	13.5%	4.3%	100.0%
拠点整備	313-1	A	広域的なにぎわいと風格のある、生駒の個性や魅力あふれる都市拠点の形成が進んでいる。	5.4%	23.6%	35.7%	13.0%	6.4%	12.2%	3.7%	100.0%
	313-2	B	地域の顔となり身近な生活や交流を支援する機能が集約された地域拠点の形成が進んでいる。	4.0%	19.1%	40.6%	11.1%	4.0%	17.5%	3.8%	100.0%
	313-3	C	学研高山地区第2工区でリニア中央新幹線新駅を見据えた新たなまちづくりの実現に向けた取り組みが進められている。	4.5%	12.0%	27.5%	15.5%	10.9%	24.7%	4.9%	100.0%
(2) 交通ネットワークの整備											
道路	321-1	A	安心して安全な暮らしを支える道づくりが進んでいる。	8.1%	24.4%	35.9%	13.0%	6.8%	8.9%	2.9%	100.0%
公共交通	322-1	B	誰もが円滑に移動できる機能的な公共交通網の整備が進んでいる。	6.6%	28.3%	31.7%	14.7%	7.7%	7.7%	3.2%	100.0%
	322-2	C	マイカーで出かける割合が減り、公共交通を利用する市民の割合が高くなっている。	6.7%	11.6%	22.3%	24.2%	21.0%	9.9%	4.3%	100.0%
(3) 環境配慮社会の構築											
5R(リデュース・リユース・リペア・リサイクル)	331-1	A	5Rの意識が、市民や事業者に浸透している。	6.6%	33.9%	27.7%	9.7%	5.4%	12.8%	3.9%	100.0%
	331-2	B	ごみ排出のルールが守られ、資源化による燃やすぐみの減量化が一層進んでいる。	15.7%	42.8%	19.6%	7.0%	7.4%	5.1%	2.5%	100.0%
環境保全活動	332-1	C	市民・事業者・行政の協働により、環境負荷の少ないまちづくりが進んでいる。	4.1%	17.2%	37.8%	11.8%	9.4%	14.4%	5.2%	100.0%
	332-2	A	環境活動に参加するなど環境に配慮して生活する市民が増えている。	5.4%	31.6%	33.1%	9.5%	4.3%	13.0%	3.1%	100.0%
(4) 生活環境の整備											
生活排水対策	341-1	B	下水道や合併処理浄化槽の普及が進み、生活排水や事業所排水が適正に処理されている。	9.8%	34.5%	23.4%	5.8%	8.1%	14.9%	3.4%	100.0%
公害対策	342-1	C	生活環境が保全され、公害が一層少ないまちとなっている。	8.1%	31.5%	31.6%	9.4%	5.2%	10.1%	4.1%	100.0%
地域美化・環境衛生	343-1	A	環境美化の取組が進み、より一層きれいなまちになっている。	10.5%	41.1%	30.6%	6.6%	4.1%	5.0%	2.1%	100.0%
上水道	344-1	B	安全で安心できる水道水を安定して供給している。	28.9%	44.5%	14.9%	2.5%	0.8%	4.9%	3.6%	100.0%
	344-2	C	上水道について健全で効率的な事業経営を継続している。	8.6%	35.2%	25.3%	8.2%	6.7%	11.0%	4.9%	100.0%
(5) 緑・水環境の保全と創出											
自然的資源	351-1	A	豊かな自然環境に恵まれた生活が維持されている。	12.0%	45.2%	26.0%	6.2%	3.5%	4.7%	2.5%	100.0%
	351-2	B	市民・事業者・行政が協働して、周辺の山並みなど自然環境を後世に残していくための取組が進んでいる。	9.1%	28.7%	31.1%	7.2%	6.0%	14.3%	3.6%	100.0%
公園・緑化	352-1	C	公園がレクリエーションや憩いの場として安心して利用されている。	9.0%	29.4%	30.9%	10.7%	7.5%	8.1%	4.5%	100.0%
	352-2	A	花と緑であふれるまちに向けて、着実に取組が進んでいる。	12.2%	40.1%	30.2%	6.4%	2.9%	5.6%	2.5%	100.0%

[N=A: 516、B: 530、C: 534]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

表 11 問 13-4【全体】

◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

施策体系	種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	そう思う	どちらかというと思う	どちらとも言えない	どちらかというと思わない	そう思わない	判断できない	無回答	総計	
(1) 地域で助け合い、支え合う仕組みの整備											
地域福祉活動	411-1	C	住民が地域福祉活動に参加しやすい環境が整い、住民同士の支え合いが広がっている。	5.8%	21.0%	37.6%	12.4%	7.7%	10.7%	4.9%	100.0%
(2) 健康づくりの推進											
健康づくり	421-1	A	健診や地域の活動により、生活習慣病の予防、改善が進み、元気で生きがいを持った市民が増えている。	7.9%	35.9%	32.4%	5.2%	4.3%	11.8%	2.5%	100.0%
(3) 医療サービスの充実											
医療	431-1	B	地域の医療機関が連携し、市民が安心して暮らせる医療体制の整備が進んでいる。	12.1%	37.2%	30.2%	8.1%	3.8%	6.0%	2.6%	100.0%
	431-2	C	緊急時、災害時において迅速かつ効率的な救急救命活動を行う体制が整っている。	9.9%	19.3%	33.0%	13.3%	6.7%	12.5%	5.2%	100.0%
	431-3	A	市立病院が開院され、市民への医療サービスが充実しているとともに、健全な病院経営が行われている。	10.5%	28.7%	28.3%	5.4%	4.7%	19.8%	2.7%	100.0%
(4) 高齢者の生活を支えるサービスの実施											
高齢者保健福祉	441-1	B	高齢者が介護予防への取り組みや社会参加を通じて、健康で生きがいを持って生活している。	6.4%	24.9%	38.7%	7.9%	3.2%	16.0%	2.8%	100.0%
	441-2	C	高齢者が安心して、住み慣れた地域で暮らせる見守り体制が整っている。	8.1%	17.4%	33.7%	14.0%	8.8%	13.5%	4.5%	100.0%
	441-3	A	介護保険制度の運営が健全に維持され、個々の状態に応じた適正なサービスが提供されている。	6.2%	19.4%	33.3%	7.9%	6.0%	24.4%	2.7%	100.0%
社会保障	442-1	B	市民が国民年金の制度を理解し、年金保険料を支払っている。	10.0%	17.2%	28.1%	11.7%	8.7%	20.6%	3.8%	100.0%
	442-2	C	国民健康保険制度等の健全な運営が図られ、誰もが安心して医療を受けている。	13.5%	33.0%	25.1%	8.8%	4.9%	9.9%	4.9%	100.0%
	442-3	A	生活保護制度が適正に運用され、生活に困窮している方の自立支援、就労支援が行われている。	1.9%	9.9%	31.2%	9.9%	6.6%	36.8%	3.7%	100.0%
(5) 障がい者の生活を支えるサービスの実施											
障がい者保健福祉	451-1	B	障がい者が住み慣れた地域の中で、自立して生活している。	4.5%	14.2%	32.5%	10.9%	5.3%	29.2%	3.4%	100.0%
	451-2	C	障がいのある人となない人が、互いに理解し、尊重し合う考えが広がっている。	6.0%	18.5%	35.8%	10.7%	6.9%	16.5%	5.6%	100.0%
(6) 人にやさしい都市環境の整備											
バリアフリー	461-1	A	公共施設や道路等のバリアフリー化が一層進められ、高齢者や障がい者をはじめ、安心して利用できるようになっている。	6.0%	22.9%	35.5%	13.2%	7.6%	12.2%	2.7%	100.0%
(7) 地域防災体制の充実											
災害対策	471-1	B	防災・減災のため、耐震化などの予防対策が進んでいる。	6.0%	23.4%	33.2%	12.1%	4.0%	17.7%	3.6%	100.0%
	471-2	C	災害発生時に安全に避難できる体制が整っている。	9.2%	18.4%	35.0%	14.0%	8.1%	10.7%	4.7%	100.0%
自主防災	472-1	A	地域で自主防災会の結成が進み、防災訓練の実施が活発になっている。	6.4%	25.2%	33.7%	11.4%	7.0%	12.8%	3.5%	100.0%
	472-2	B	防災・減災に対する意識が高まり、各家庭で災害への備えに取り組んでいる。	5.8%	25.3%	36.4%	12.8%	4.7%	11.7%	3.2%	100.0%
消防	473-1	C	市民に火災予防の意識が浸透し、各自が防火対策を行っている。	7.1%	19.9%	33.7%	14.2%	9.4%	11.0%	4.7%	100.0%
	473-2	A	消防力が強化され、速やかな消火、救急体制が整備されている。	7.8%	22.5%	36.6%	7.4%	4.7%	17.4%	3.7%	100.0%
	473-3	B	救急現場に居合わせた人が、救命処置を実施することにより、救命率が向上している。	5.3%	17.9%	31.3%	10.4%	5.3%	26.6%	3.2%	100.0%
(8) 生活の安全の確保											
交通安全	481-1	C	歩行者も交通用具利用者もみんなが、交通ルール・交通マナーを守る意識が高まり、安全に道路が利用されている。	9.4%	20.6%	31.6%	16.5%	11.2%	6.4%	4.3%	100.0%
防犯・消費者保護	482-1	A	防犯意識が高まり、地域内のコミュニケーションが活発で互いの助け合いが広がっている。	7.0%	21.7%	35.9%	13.4%	6.6%	12.0%	3.5%	100.0%
	482-2	B	市民の消費生活に関する意識・知識が高まり、消費者トラブルにも適切に対応できている。	4.0%	16.8%	36.8%	11.1%	3.2%	24.7%	3.4%	100.0%

[N=A:516、B:530、C:534]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

表 12 問 13-5【全体】

◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち

施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	そう思う	どちらかというと思う	どちらとも言えない	どちらかというと思わない	そう思わない	判断できない	無回答	総計
(1) 学研都市との連携											
学研都市	511-1	B	学研都市に立地している奈良先端科学技術大学院大学や民間企業との地域交流が盛んに行われている。	4.3%	22.3%	27.5%	8.9%	6.6%	26.6%	3.8%	100.0%
(2) 農業の振興											
農業	521-1	C	市民全体により遊休農地の解消が進められ、新規就農者への支援及び農業基盤の整備が進んでいる。	3.6%	10.1%	27.7%	14.6%	7.9%	32.4%	3.7%	100.0%
	521-2	A	地産地消と人に優しい農業を推進し、市民と育む農のあるまちづくりが進んでいる。	4.3%	24.4%	38.8%	9.7%	7.6%	12.6%	2.7%	100.0%
(3) 商業・工業の振興											
企業立地	531-1	B	自然環境と調和した良好な工業団地が形成され、職住近接の住みやすいまちになっている。	3.2%	14.3%	33.4%	12.5%	8.9%	23.6%	4.2%	100.0%
	531-2	C	工業団地内の立地環境の整備にあわせ、企業立地が進んでいる。	2.6%	5.4%	28.5%	16.7%	10.7%	31.6%	4.5%	100.0%
商工業	532-1	A	魅力ある商業機能が整い、市内での消費が拡大されている。	3.7%	16.1%	33.9%	23.3%	10.1%	10.1%	2.9%	100.0%
	532-2	B	商工業者の経営が安定し、市内での企業活動が一層活発になっている。	2.5%	8.3%	34.2%	14.2%	11.3%	25.5%	4.2%	100.0%
(4) 観光と多様な交流の促進											
観光・交流	541-1	C	本市の地域資源を活かした取組が進められ、観光地など本市へ来訪者が訪れている。	2.4%	7.3%	23.4%	21.2%	17.6%	24.5%	3.6%	100.0%
	541-2	A	本市の新しい特産品やお土産等の開発・PRを進めるなど、訪れた観光客や市民の満足度が高まる取組が行われている。	3.5%	15.3%	36.4%	19.8%	9.7%	11.8%	3.5%	100.0%

[N=A:516、B:530、C:534]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

<得点化>

「そう思う」を100点、「どちらかというと思う」を75点、「どちらとも言えない」50点、「どちらかというと思わない」を25点、「そう思わない」を0点として得点化。「判断できない」、「無回答」は除外している。

※回答者数 N=A:516、B:530、C:534

- ・「344-1 安全で安心できる水道水を安定して供給している。(77点)」、「211-2 健診等の制度や地域の活動を利用することで、子どもがより一層健康で、すくすくと育っている。(70点)」、「351-1 豊かな自然環境に恵まれた生活が維持されている。(65点)」の順に得点が高い。
- ・一方、得点が低いのは「541-1 本市の地域資源を活かした取組が進められ、観光地など本市へ来訪者が訪れている。(35点)」、「322-2 マイカーで出かける割合が減り、公共交通を利用する市民の割合が高くなっている。(38点)」、「531-2 工業団地内の立地環境の整備にあわせ、企業立地が進んでいる。(39点)」、「532-2 商工業者の経営が安定し、市内での企業活動が一層活発になっている。(42点)」、「143-1 社会保障費増大に対応し、かつ投資的経費も賄える強い財政運営が確立されている。(43点)」の順となっている。

※得点値={ (「そう思う」の回答数×100) + (「どちらかというと思う」の回答数×75) + (「どちらとも言えない」の回答数×50) + (「どちらかというと思わない」の回答数×25) + (「そう思わない」の回答数×0) } ÷ 「判断できない」、「無回答」を除く回答数

【前回調査との比較】

- ・前回調査と比較すると、ほとんどの項目で得点が上昇しており、進捗実感度は高まっているといえる。全項目の平均値でも、今回は、53.8点で、前回の51.6点から向上している。もっとも増加が大きかったのは、前回から23ポイント上昇した「344-1 安全で安心できる水道水を安定して供給している。(77点) (*1)」、17ポイント上昇した「431-1 地域の医療機関が連携し、市民が安心して暮らせる医療体制の整備が進んでいる。(63点) (*2)」、「431-3 市立病院が開院され、市民への医療サービスが充実しているとともに、健全な病院経営が行われている。(61点) (*3)」となっている。
- ・一方、「パートナーや家族の妊娠・出産に対する理解が広がり、安心して妊娠・出産にのぞめる夫婦が増えている(57点) (*4)」に関しては15ポイント低下しており、大きく評価を下げている。

表 13 問 13-1 (得点化)【全体】

◆市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち

施策体系		アンケート種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	(点)	
				0	100
(1) まちづくりにおける市民の参画と協働	市民協働	111-1	B 市民と市、市民同士が、互いに対等な立場で相互に補完し合い、協働によるまちづくりが進んでいる。	50	48
	情報提供・情報公開	112-1	C 市民が知りたい地域や市の情報を早く・簡単・正確に入手している。	53	51
		112-2	A 市が発信している情報を市民等がより一層有効に活用している。	53	53
(2) 地域活動・市民活動の活性化	地域活動・市民活動	121-1	B 地域の連帯感や助け合いの意識が高まり、自発的な活動が進んでいる。	53	53
		121-2	C 様々な分野で市民活動団体の活動が広がり、連携してまちづくりに取り組んでいる。	53	0
(3) 人権の尊重	人権	131-1	A 市民が人権について正しい知識や情報を持ち、お互いに理解し、尊重し合える人間関係を構築できるように、人権意識が高まっている。	52	55
	男女共同参画	132-1	B 男女がお互いに相手を思いやり、尊重し、自分らしい生き方ができるように取り組んでいる。	55	54
	多文化共生	133-1	C 市民一人ひとりが、地域社会の中で互いの多様性を認め合い、市民の主体的な国際交流・相互理解ができる環境の整備が進んでいる。	47	44
(4) 健全で効率的な行政運営の推進	行政経営	141-1	A 市民ニーズに基づく行政運営が行われ、市政に対する市民の満足度が高まっている。	50	47
		141-2	B 総合計画の進行管理が適切に行われ、計画の目標が達成されている。	49	45
	行政サービス	142-1	C 行政サービスの向上がより一層図られ、親切、丁寧で、質が高く、市民の目線に立ったサービスが提供されている。	52	53
		142-2	A 質の高い公共施設の管理運営が、安定的に行われている。	53	53
		142-3	B 市民の情報通信技術を活用した行政サービスの利用が広がっている。	55	52
	財政	143-1	C 社会保障費増大に対応し、かつ投資的経費も賄える強い財政運営が確立されている。	43	42
		143-2	A 財政指標が健全な状態である。	57	51
		143-3	B 現在必要な事業は確実に執行しつつも、将来世代への借金が極力抑制されている。	50	45
	職員・行政組織	144-1	C 少数精鋭で効率的・効果的な組織体制となっている。	44	42
		144-2	A 職員が能力を向上・発揮して業務を遂行している。	53	53
144-3		B 市役所は社会情勢に合った柔軟な組織になっている。	48	0	

[N=A: 516, B: 530, C: 534]

□ 今回調査 (N=1,580) □ 前回調査(H24) (N=1,565)

表 14 問 13-2 (得点化)【全体】

◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち

施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	0	50	100 (点)
(1) 子育て支援の充実	母子保健	211-1	A パートナーや家族の妊娠・出産に対する理解が広がり、安心して妊娠・出産にのぞめる妊婦が増えている。	57	72	
		211-2	B 健診等の制度や地域の活動を利用することで、子どもがより一層健康で、すくすくと育っている。	70	75	
	保育サービス	212-1	C 子どもの安全が確保され、子育てと仕事を両立させたい家庭やひとり親家庭が安心して就労できる環境が整えられている。	58	56	
		212-2	A 保育サービスが充実し、必要なときに必要なサービスが受けられている。	56	53	
	子育て支援	213-1	B 地域や社会が保護者に寄り添い、親の成長を支援することにより、子どものより良い育ちを実現している。	61	58	
		213-2	C 家庭、学校、地域、関係機関が連携し、子どもと子育ての環境を守ることで、子育て家庭が安全に安心して暮らしている。	64	67	
(2) 学校教育の充実	幼稚園教育	221-1	A 幼稚園、保育園、学校、家庭及び地域の連携のもと、幼児一人ひとりの発達の特性を活かした就学前教育が進んでいる。	55	61	
		221-2	B 幼児たちがのびのびと学び育つ安全・安心な環境が整えられている。	64	67	
	学校教育	222-1	C 児童生徒が安心して楽しく学ぶことができる環境が整えられている。	64	65	
		222-2	A 子どもの個性や自己有用感、自他の生命を尊重する意識をはぐみ、心の教育が充実している。	53	52	
		222-3	B 市民・地域・事業者・行政が連携して、開かれた学校づくりが進んでいる。	58	59	
	特別支援教育	223-1	C 教育支援体制の充実により一人ひとりの発達段階に応じた教育が行われている。	53	51	
		223-2	A 読み書きやコミュニケーション等で困っている幼児・児童・保護者に通級指導等を実施し、通級者の社会適応能力が高まっている。	55	57	
		223-3	B 特別な支援を要する幼児・児童・生徒の保護者に対して、専門的な相談員等による教育相談が行われている。	60	56	
	(3) 生涯学習の推進	生涯学習	231-1	C だれでも自由に学習できる環境が整備され、生きがいや楽しさを感じている市民が増えている。	56	55
231-2			A 生涯学習の成果が地域社会に還元される機会が増えている。	52	51	
青少年		232-1	B 地域、学校、家庭の連携のもと、青少年が「生きる力」と「心豊かな人間性」を身につけ、健やかに成長している。	57	55	
		232-2	C 子どもたちが安全・安心に遊べて、地域の人たちと交流する場が整えられている。	54	51	
		232-3	A 地域社会の中でリーダーとして積極的に活動できる青少年の育成が進んでいる。	46	45	
		233-1	C 文化活動に活発に参加する市民が増え、豊かな感性が育っている。	57	52	
(4) 文化・スポーツ活動の推進	文化活動	241-2	C 市民と行政が協働し、生駒らしい魅力ある文化の創造が進んでいる。	51	50	
		241-3	A 生涯学習施設で様々な文化・芸術に触れ合える機会が増えている。	56	0	
		242-1	B 住んでいる地域・地区に愛着を持つ市民が増えている。	62	52	
	歴史・伝統文化	242-2	C 市民が生駒市の歴史文化に興味を持ち、文化の担い手となっている。	46	0	
		スポーツ・レクリエーション	243-1	A 体力や年齢に関わらず、技術、興味、目的に応じて、生涯スポーツに親しむ市民が増えている。	58	55
	243-2		B 子どもの体力・運動能力が向上している。	48	43	

[N=A: 516、B: 530、C: 534]

□今回調査 (N=1,580) □前回調査(H24) (N=1,565)

表 15 問 13-3 (得点化)【全体】

◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち



[N=A: 516、B: 530、C: 534]

表 16 問 13-4 (得点化)【全体】

◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

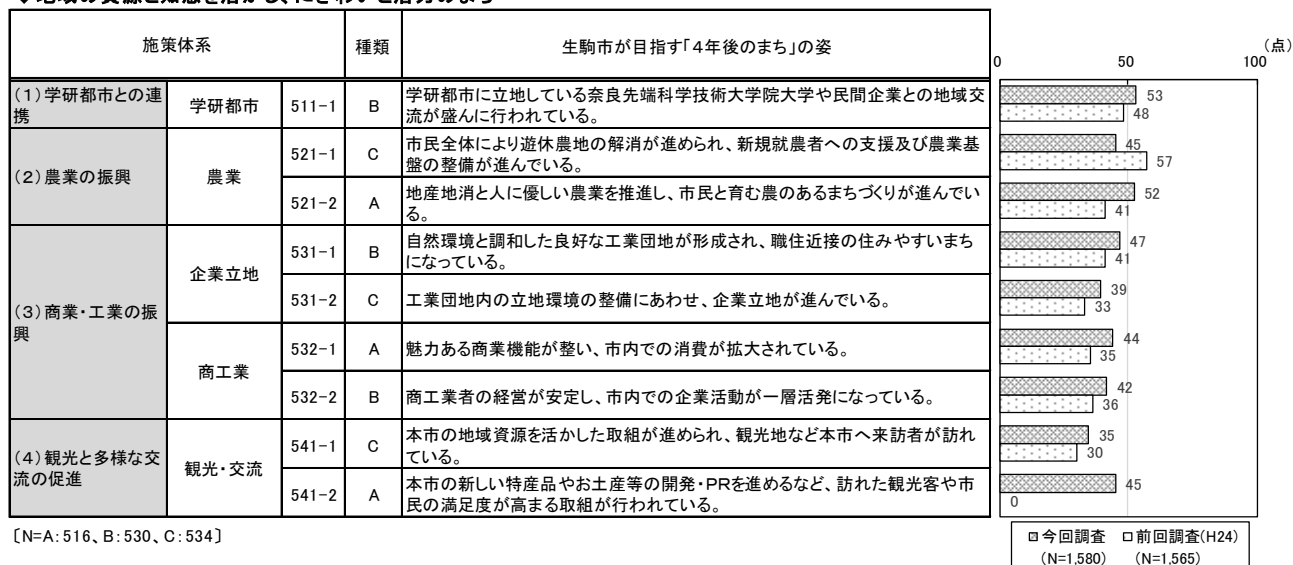
施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	(点)		
				0	50	100
(1) 地域で助け合い、支え合う仕組みの整備	地域福祉活動	411-1	C 住民が地域福祉活動に参加しやすい環境が整い、住民同士の支え合いが広がっている。	51	53	
(2) 健康づくりの推進	健康づくり	421-1	A 健診や地域の活動により、生活習慣病の予防、改善が進み、元気で生きがいを持った市民が増えている。	61	61	
(3) 医療サービスの充実	医療	431-1	B 地域の医療機関が連携し、市民が安心して暮らせる医療体制の整備が進んでいる。	63	46	
		431-2	C 緊急時、災害時において迅速かつ効率的な救急救命活動を行う体制が整っている。	54	54	
		431-3	A 市立病院が開院され、市民への医療サービスが充実しているとともに、健全な病院経営が行われている。	61	44	
(4) 高齢者の生活を支えるサービスの実施	高齢者保健福祉	441-1	B 高齢者が介護予防への取り組みや社会参加を通じて、健康で生きがいを持って生活している。	57	47	
		441-2	C 高齢者が安心して、住み慣れた地域で暮らせる見守り体制が整っている。	51	55	
		441-3	A 介護保険制度の運営が健全に維持され、個々の状態に応じた適正なサービスが提供されている。	54	54	
	社会保障	442-1	B 市民が国民年金の制度を理解し、年金保険料を支払っている。	53	50	
		442-2	C 国民健康保険制度等の健全な運営が図られ、誰もが安心して医療を受けている。	62	61	
		442-3	A 生活保護制度が適正に運用され、生活に困窮している方の自立支援、就労支援が行われている。	46	48	
(5) 障がい者の生活を支えるサービスの実施	障がい者保健福祉	451-1	B 障がい者が住み慣れた地域の中で、自立して生活している。	51	52	
		451-2	C 障がいのある人となない人が、互いに理解し、尊重し合う考えが広がっている。	52	50	
(6) 人にやさしい都市環境の整備	バリアフリー	461-1	A 公共施設や道路等のバリアフリー化が一層進められ、高齢者や障がい者をはじめ、安心して利用できるようになっている。	52	49	
(7) 地域防災体制の充実	災害対策	471-1	B 防災・減災のため、耐震化などの予防対策が進んでいる。	55	49	
		471-2	C 災害発生時に安全に避難できる体制が整っている。	52	48	
		472-1	A 地域で自主防災会の結成が進み、防災訓練の実施が活発になっている。	54	51	
	消防	472-2	B 防災・減災に対する意識が高まり、各家庭で災害への備えに取り組んでいる。	54	0	
		473-1	C 市民に火災予防の意識が浸透し、各自が防火対策を行っている。	50	49	
		473-2	A 消防力が強化され、速やかな消火、救急体制が整備されている。	57	58	
473-3	B 救急現場に居合わせた人が、救命処置を実施することにより、救命率が向上している。	53	0			
(8) 生活の安全の確保	交通安全	481-1	C 歩行者も交通用具利用者もみんなが、交通ルール・交通マナーを守る意識が高まり、安全に道路が利用されている。	50	43	
		防犯・消費者保護	482-1	A 防犯意識が高まり、地域内のコミュニケーションが活発で互いの助け合いが広がっている。	53	55
	482-2		B 市民の消費生活に関する意識・知識が高まり、消費者トラブルにも適切に対応できている。	52	53	

[N=A: 516, B: 530, C: 534]

□今回調査 □前回調査(H24)
(N=1,580) (N=1,565)

表 17 問 13-5 (得点化)【全体】

◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち



[N=A: 516、B: 530、C: 534]

【性別】

- ・ほとんどの項目において、性別による大きな差異はあまりみられないが、差が大きい項目では、「223-3 特別な支援を要する幼児・児童・生徒の保護者に対して、専門的な相談員等による教育相談が行われている。」(男性 53 点、女性 64 点) で 11 ポイント差、「331-1 5 R の意識が、市民や事業者に浸透している。」(男性 52 点、女性 62 点) で 10 ポイントの差が生じている。

表 18 問 13-1 (得点化) 【性別】

◆市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち

施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿 N=A B C	全体	男性	女性	
				516	217	298	
				530	209	317	
				534	213	316	
(1) まちづくりにおける市民の参画と協働	市民協働	111-1	B	市民と市、市民同士が、互いに対等な立場で相互に補完し合い、協働によるまちづくりが進んでいる。	50	45	53
	情報提供・情報公開	112-1	C	市民が知りたい地域や市の情報を早く・簡単・正確に入手している。	53	51	54
		112-2	A	市が発信している情報を市民等がより一層有効に活用している。	53	51	55
(2) 地域活動・市民活動の活性化	地域活動・市民活動	121-1	B	地域の連帯感や助け合いの意識が高まり、自発的な活動が進んでいる。	53	48	56
		121-2	C	様々な分野で市民活動団体の活動が広がり、連携してまちづくりに取り組んでいる。	53	51	54
(3) 人権の尊重	人権	131-1	A	市民が人権について正しい知識や情報を持ち、お互いに理解し、尊重し合える人間関係を構築できるように、人権意識が高まっている。	52	49	54
	男女共同参画	132-1	B	男女がお互いに相手を思いやり、尊重し、自分らしい生き方ができるように取り組んでいる。	55	53	56
	多文化共生	133-1	C	市民一人ひとりが、地域社会の中で互いの多様性を認め合い、市民の主体的な国際交流・相互理解ができる環境の整備が進んでいる。	47	45	49
(4) 健全で効率的な財政運営の推進	行政経営	141-1	A	市民ニーズに基づく行政運営が行われ、市政に対する市民の満足度が高まっている。	50	47	52
		141-2	B	総合計画の進行管理が適切に行われ、計画の目標が達成されている。	49	48	51
	行政サービス	142-1	C	行政サービスの向上がより一層図られ、親切、丁寧で、質が高く、市民の目線に立ったサービスが提供されている。	52	51	52
		142-2	A	質の高い公共施設の管理運営が、安定的に行われている。	53	49	55
		142-3	B	市民の情報通信技術を活用した行政サービスの利用が広がっている。	55	51	57
	財政	143-1	C	社会保障費増大に対応し、かつ投資的経費も賄える強い財政運営が確立されている。	43	42	45
		143-2	A	財政指標が健全な状態である。	57	57	57
		143-3	B	現在必要な事業は確実に執行しつつも、将来世代への借金が極力抑制されている。	50	50	50
	職員・行政組織	144-1	C	少数精鋭で効率的・効果的な組織体制となっている。	44	41	46
144-2		A	職員が能力を向上・発揮して業務を遂行している。	53	53	54	
144-3		B	市役所は社会情勢に合った柔軟な組織になっている。	48	45	49	

各項目で全体値より10点以上のもの

太字

各項目で全体値より10点以下のもの

太字

表 19 問 13-2 (得点化)【性別】

◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち

施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	N=A 全体 516	男性 217	女性 298
				N=B 530	209	317
				N=C 534	213	316
(1)子育て支援の充実	母子保健	211-1	A パートナーや家族の妊娠・出産に対する理解が広がり、安心して妊娠・出産にのぞめる妊婦が増えている。	57	53	59
		211-2	B 健診等の制度や地域の活動を利用することで、子どもがより一層健康で、すくすくと育っている。	70	68	71
	保育サービス	212-1	C 子どもの安全が確保され、子育てと仕事を両立させたい家庭やひとり親家庭が安心して就労できる環境が整えられている。	58	56	59
		212-2	A 保育サービスが充実し、必要なときに必要なサービスが受けられている。	56	55	56
	子育て支援	213-1	B 地域や社会が保護者に寄り添い、親の成長を支援することにより、子どものより良い育ちを実現している。	61	58	63
		213-2	C 家庭、学校、地域、関係機関が連携し、子どもと子育ての環境を守ることにより、子育て家庭が安全に安心して暮らしている。	64	63	64
(2)学校教育の充実	幼稚園教育	221-1	A 幼稚園、保育園、学校、家庭及び地域の連携のもと、幼児一人ひとりの発達の特性を活かした就学前教育が進んでいる。	55	53	55
		221-2	B 幼児たちがのびのびと学び育つ安全・安心な環境が整えられている。	64	62	65
	学校教育	222-1	C 児童生徒が安心して楽しく学ぶことができる環境が整えられている。	64	64	65
		222-2	A 子どもの個性や自己有用感、自他の生命を尊重する意識をはぐくみ、心の教育が充実している。	53	52	54
		222-3	B 市民・地域・事業者・行政が連携して、開かれた学校づくりが進んでいる。	58	54	61
	特別支援教育	223-1	C 教育支援体制の充実により一人ひとりの発達段階に応じた教育が行われている。	53	54	52
		223-2	A 読み書きやコミュニケーション等で困っている幼児・児童・保護者に通級指導等を実施し、通級者の社会適応能力が高まっている。	55	52	57
		223-3	B 特別な支援を要する幼児・児童・生徒の保護者に対して、専門的な相談員等による教育相談が行われている。	60	53	64
	(3)生涯学習の推進	生涯学習	231-1	C だれでも自由に学習できる環境が整備され、生きがいや楽しみを感じている市民が増えている。	56	55
231-2			A 生涯学習の成果が地域社会に還元される機会が増えている。	52	50	55
青少年		232-1	B 地域、学校、家庭の連携のもと、青少年が「生きる力」と「心豊かな人間性」を身につけ、健やかに成長している。	57	53	60
		232-2	C 子どもたちが安全・安心に遊べて、地域の人たちと交流する場が整えられている。	54	52	54
		232-3	A 地域社会の中でリーダーとして積極的に活動できる青少年の育成が進んでいる。	46	43	48
(4)文化・スポーツ活動の推進	文化活動	241-1	B 文化活動に活発に参加する市民が増え、豊かな感性が育っている。	57	54	59
		241-2	C 市民と行政が協働し、生駒らしい魅力ある文化の創造が進んでいる。	51	51	51
		241-3	A 生涯学習施設で様々な文化・芸術に触れ合える機会が増えている。	56	51	59
	歴史・伝統文化	242-1	B 住んでいる地域・地区に愛着を持つ市民が増えている。	62	61	63
		242-2	C 市民が生駒市の歴史文化に興味を持ち、文化の担い手となっている。	46	45	46
	スポーツ・レクリエーション	243-1	A 体力や年齢に関わらず、技術、興味、目的に応じて、生涯スポーツに親しむ市民が増えている。	58	54	61
243-2		B 子どもの体力・運動能力が向上している。	48	47	48	

各項目で全体値より10点以上のもの
各項目で全体値より10点以下のもの

太字
太字

表 20 問 13-3 (得点化)【性別】

◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち

施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿		全体	男性	女性	
				N=A B C				
					516	217	298	
					530	209	317	
					534	213	316	
(1)適切な土地利用の推進	土地利用	311-1	C	適切な土地の有効利用により、良好な都市環境の形成と秩序あるまちづくりが進んでいる。	52	49	53	
		311-2	A	市民主体の地域・地区レベルのまちづくりが推進されている。	54	51	56	
	住宅環境	312-1	B	良好な市街地環境が維持され、災害に強い住宅の建築が進み、市民が安心して快適に生活している。	56	54	58	
		312-2	C	高齢者や障がい者など住生活に対する弱者が、安心して楽しく暮らせる住宅環境の整備が進んでいる。	48	46	48	
	拠点整備	313-1	A	広域的なにぎわいと風格のある、生駒の個性や魅力あふれる都市拠点の形成が進んでいる。	53	51	54	
		313-2	B	地域の顔となり身近な生活や交流を支援する機能が集約された地域拠点の形成が進んでいる。	53	52	53	
313-3		C	学研高山地区第2工区でリニア中央新幹線新駅を見据えた新たなまちづくりの実現に向けた取り組みが進められている。	44	42	46		
(2)交通ネットワークの整備	道路	321-1	A	安心して安全な暮らしを支える道づくりが進んでいる。	54	51	56	
	公共交通	322-1	B	誰もが円滑に移動できる機能的な公共交通網の整備が進んでいる。	53	54	53	
		322-2	C	マイカーで出かける割合が減り、公共交通を利用する市民の割合が高くなっている。	38	38	38	
(3)環境配慮社会の構築	5R(リデュース・リユース・リペア・リサイクル)	331-1	A	5Rの意識が、市民や事業者に浸透している。	58	52	62	
		331-2	B	ごみ排出のルールが守られ、資源化による燃やすごみの減量化が一層進んでいる。	64	62	65	
	環境保全活動	332-1	C	市民・事業者・行政の協働により、環境負荷の少ないまちづくりが進んでいる。	48	48	49	
		332-2	A	環境活動に参加するなど環境に配慮して生活する市民が増えている。	57	53	60	
(4)生活環境の整備	生活排水対策	341-1	B	下水道や合併処理浄化槽の普及が進み、生活排水や事業所排水が適正に処理されている。	60	59	60	
	公害対策	342-1	C	生活環境が保全され、公害が一層少ないまちとなっている。	58	58	58	
	地域美化・環境衛生	343-1	A	環境美化の取組が進み、より一層きれいなまちになっている。	63	59	65	
		上水道	344-1	B	安全で安心できる水道水を安定して供給している。	77	76	77
			344-2	C	上水道について健全で効率的な事業経営を継続している。	59	56	62
(5)緑・水環境の保全と創出	自然的資源	351-1	A	豊かな自然環境に恵まれた生活が維持されている。	65	62	67	
		351-2	B	市民・事業者・行政が協働して、周辺の山並みなど自然環境を後世に残していくための取組が進んでいる。	58	56	60	
	公園・緑化	352-1	C	公園がレクリエーションや憩いの場として安心して利用されている。	56	56	56	
		352-2	A	花と緑であふれるまちに向けて、着実に取組が進んでいる。	64	60	68	

各項目で全体値より10点以上のもの
各項目で全体値より10点以下のもの

太字
太字

表 21 問 13-4 (得点化)【性別】

◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿 N=A B C	全体 516 530 534	男性 217 209 213	女性 298 317 316	
(1) 地域で助け合い、支え合う仕組みの整備	地域福祉活動	411-1	C	住民が地域福祉活動に参加しやすい環境が整い、住民同士の支え合いが広がっている。	51	50	52
(2) 健康づくりの推進	健康づくり	421-1	A	健診や地域の活動により、生活習慣病の予防、改善が進み、元気で生きがいを持った市民が増えている。	61	57	64
(3) 医療サービスの充実	医療	431-1	B	地域の医療機関が連携し、市民が安心して暮らせる医療体制の整備が進んでいる。	63	63	62
		431-2	C	緊急時、災害時において迅速かつ効率的な救急救命活動を行う体制が整っている。	54	51	55
		431-3	A	市立病院が開院され、市民への医療サービスが充実しているとともに、健全な病院経営が行われている。	61	59	63
(4) 高齢者の生活を支えるサービスの実施	高齢者保健福祉	441-1	B	高齢者が介護予防への取り組みや社会参加を通じて、健康で生きがいを持って生活している。	57	57	58
		441-2	C	高齢者が安心して、住み慣れた地域で暮らせる見守り体制が整っている。	51	49	51
		441-3	A	介護保険制度の運営が健全に維持され、個々の状態に応じた適正なサービスが提供されている。	54	53	55
	社会保障	442-1	B	市民が国民年金の制度を理解し、年金保険料を支払っている。	53	51	54
		442-2	C	国民健康保険制度等の健全な運営が図られ、誰もが安心して医療を受けている。	62	61	63
		442-3	A	生活保護制度が適正に運用され、生活に困窮している方の自立支援、就労支援が行われている。	46	44	48
(5) 障がい者の生活を支えるサービスの実施	障がい者保健福祉	451-1	B	障がい者が住み慣れた地域の中で、自立して生活している。	51	48	52
		451-2	C	障がいのある人となない人が、互いに理解し、尊重し合う考えが広がっている。	52	52	52
(6) 人にやさしい都市環境の整備	バリアフリー	461-1	A	公共施設や道路等のバリアフリー化が一層進められ、高齢者や障がい者をはじめ、安心して利用できるようになっている。	52	50	53
(7) 地域防災体制の充実	災害対策	471-1	B	防災・減災のため、耐震化などの予防対策が進んでいる。	55	52	57
		471-2	C	災害発生時に安全に避難できる体制が整っている。	52	50	53
	自主防災	472-1	A	地域で自主防災会の結成が進み、防災訓練の実施が活発になっている。	54	49	57
		472-2	B	防災・減災に対する意識が高まり、各家庭で災害への備えに取り組んでいる。	54	51	56
	消防	473-1	C	市民に火災予防の意識が浸透し、各自が防火対策を行っている。	50	47	52
		473-2	A	消防力が強化され、速やかな消火、救急体制が整備されている。	57	55	58
473-3		B	救急現場に居合わせた人が、救命処置を実施することにより、救命率が向上している。	53	52	53	
(8) 生活の安全の確保	交通安全	481-1	C	歩行者も交通用具利用者もみんなが、交通ルール・交通マナーを守る意識が高まり、安全に道路が利用されている。	50	47	52
	防犯・消費者保護	482-1	A	防犯意識が高まり、地域内のコミュニケーションが活発で互いの助け合いが広がっている。	53	51	54
		482-2	B	市民の消費生活に関する意識・知識が高まり、消費者トラブルにも適切に対応できている。	52	50	54

各項目で全体値より10点以上のもの

太字

各項目で全体値より10点以下のもの

太字

表 22 問 13-5 (得点化)【性別】

◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち

施策体系			種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿 N=A B C	全体 516 530 534	男性 217 209 213	女性 298 317 316
(1)学研都市との連携	学研都市	511-1	B	学研都市に立地している奈良先端科学技術大学院大学や民間企業との地域交流が盛んに行われている。	53	51	55
(2)農業の振興	農業	521-1	C	市民全体により遊休農地の解消が進められ、新規就農者への支援及び農業基盤の整備が進んでいる。	45	43	46
		521-2	A	地産地消と人に優しい農業を推進し、市民と育む農のあるまちづくりが進んでいる。	52	48	56
(3)商業・工業の振興	企業立地	531-1	B	自然環境と調和した良好な工業団地が形成され、職住近接の住みやすいまちになっている。	47	44	49
		531-2	C	工業団地内の立地環境の整備にあわせ、企業立地が進んでいる。	39	37	41
	商工業	532-1	A	魅力ある商業機能が整い、市内での消費が拡大されている。	44	42	46
		532-2	B	商工業者の経営が安定し、市内での企業活動が一層活発になっている。	42	38	44
(4)観光と多様な交流の促進	観光・交流	541-1	C	本市の地域資源を活かした取組が進められ、観光地など本市へ来訪者が訪れている。	35	33	35
		541-2	A	本市の新しい特産品やお土産等の開発・PRを進めるなど、訪れた観光客や市民の満足度が高まる取組が行われている。	45	40	48

各項目で全体値より10点以上のもの

太字

各項目で全体値より10点以下のもの

太字

【年齢別】

- 年代で全体値と違いがある項目は、「132-1 男女がお互いに相手を思いやり、尊重し、自分らしい生き方ができるように取り組んでいる。」(全体 55 点、20 代 66 点)、「232-2 子どもたちが安全・安心に遊べて、地域の人たちと交流する場が整えられている。」(全体 54 点、30 代 65 点)、「313-2 地域の顔となり身近な生活や交流を支援する機能が集約された地域拠点の形成が進んでいる。」(全体 53 点、20 代 63 点)、「442-1 市民が国民年金の制度を理解し、年金保険料を支払っている。」(全体 53 点、70 代以上 65 点)、「531-2 工業団地内の立地環境の整備にあわせ、企業立地が進んでいる。」(全体 39 点、20 代 50 点)で、ある年代において得点が全体より 10 点以上も高くなっている。
- 「211-1 パートナーや家族の妊娠・出産に対する理解が広がり、安心して妊娠・出産にのぞめる妊婦が増えている。」(全体 57 点、20 代 46 点)、「322-2 マイカーで出かける割合が減り、公共交通を利用する市民の割合が高くなっている。」(全体 38 点、40 代 27 点)、「421-1 健診や地域の活動により、生活習慣病の予防、改善が進み、元気で生きがいを持った市民が増えている。」(全体 61 点、20 代 49 点)、「442-1 市民が国民年金の制度を理解し、年金保険料を支払っている。」(全体 53 点、20 代 39 点)では、ある年代において得点が全体より 10 点以上も低くなっている。

表 23 問 13-1 (得点化)【年齢別】

◆市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち

施策体系	種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	全体	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
			N=A B C	516 530 534	32 30 29	67 62 73	98 101 76	69 80 75	108 129 133	139 124 142
(1) まちづくりにおける市民の参画と協働	市民協働	111-1 B	市民と市、市民同士が、互いに対等な立場で相互に補完し合い、協働によるまちづくりが進んでいる。	50	55	47	46	49	47	56
		112-1 C	市民が知りたい地域や市の情報を早く・簡単・正確に入手している。	53	54	53	51	50	52	56
	情報提供・情報公開	112-2 A	市が発信している情報を市民等がより一層有効に活用している。	53	44	52	50	48	53	61
(2) 地域活動・市民活動の活性化	地域活動・市民活動	121-1 B	地域の連帯感や助け合いの意識が高まり、自発的な活動が進んでいる。	53	59	53	51	52	52	54
		121-2 C	様々な分野で市民活動団体の活動が広がり、連携してまちづくりに取り組んでいる。	53	56	56	50	48	53	54
(3) 人権の尊重	人権	131-1 A	市民が人権について正しい知識や情報を持ち、お互いに理解し、尊重し合える人間関係を構築できるように、人権意識が高まっている。	52	48	52	46	51	52	58
	男女共同参画	132-1 B	男女がお互いに相手を思いやり、尊重し、自分らしい生き方ができるように取り組んでいる。	55	66	55	52	54	52	58
	多文化共生	133-1 C	市民一人ひとりが、地域社会の中で互いの多様性を認め合い、市民の主体的な国際交流・相互理解ができる環境の整備が進んでいる。	47	51	48	47	43	47	48
(4) 健全で効率的な行政運営の推進	行政経営	141-1 A	市民ニーズに基づく行政運営が行われ、市政に対する市民の満足度が高まっている。	50	45	50	46	49	48	56
		141-2 B	総合計画の進行管理が適切に行われ、計画の目標が達成されている。	49	58	49	51	50	45	51
	行政サービス	142-1 C	行政サービスの向上がより一層図られ、親切、丁寧で、質が高く、市民の目線に立ったサービスが提供されている。	52	58	51	48	49	50	56
		142-2 A	質の高い公共施設の管理運営が、安定的に行われている。	53	57	51	52	53	50	56
		142-3 B	市民の情報通信技術を活用した行政サービスの利用が広がっている。	55	61	52	53	57	53	57
	財政	143-1 C	社会保障費増大に対応し、かつ投資的経費も賚る強い財政運営が確立されている。	43	43	47	43	41	44	42
		143-2 A	財政指標が健全な状態である。	57	52	56	57	55	54	61
		143-3 B	現在必要な事業は確実に執行しつつも、将来世代への借金が極力抑制されている。	50	50	47	51	52	47	54
	職員・行政組織	144-1 C	少数精鋭で効率的・効果的な組織体制となっている。	44	42	48	42	38	44	46
144-2 A		職員が能力を向上・発揮して業務を遂行している。	53	44	48	49	54	53	61	
144-3 B		市役所は社会情勢に合った柔軟な組織になっている。	48	52	41	44	49	49	52	

各項目で全体値より10点以上のもの
各項目で全体値より10点以下のもの

太字
太字

表 24 問 13-2 (得点化)【年齢別】

◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち

施策体系		種類		全体	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿				N=A 516	29	73	76	75	133	142	
				B 530	32	67	98	69	108	139	
				C 534	30	62	101	80	129	124	
(1)子育て支援の充実	母子保健	211-1	A	パートナーや家族の妊娠・出産に対する理解が広がり、安心して妊娠・出産にのぞめる妊婦が増えている。	57	46	58	55	57	56	61
		211-2	B	健診等の制度や地域の活動を利用することで、子どもがより一層健康で、すくすくと育っている。	70	72	65	67	69	70	76
	保育サービス	212-1	C	子どもの安全が確保され、子育てと仕事を両立させたい家庭やひとり親家庭が安心して就労できる環境が整えられている。	58	59	60	51	53	58	63
		212-2	A	保育サービスが充実し、必要なときに必要なサービスが受けられている。	56	51	52	54	56	58	60
	子育て支援	213-1	B	地域や社会が保護者に寄り添い、親の成長を支援することにより、子どものより良い育ちを実現している。	61	66	58	54	65	61	67
		213-2	C	家庭、学校、地域、関係機関が連携し、子どもと子育ての環境を守ることにより、子育て家庭が安全に安心して暮らしている。	64	69	66	62	55	64	67
(2)学校教育の充実	幼稚園教育	221-1	A	幼稚園、保育園、学校、家庭及び地域の連携のもと、幼児一人ひとりの発達の特性を活かした就学前教育が進んでいる。	55	48	54	52	55	54	59
		221-2	B	幼児たちがのびのびと学び育つ安全・安心な環境が整えられている。	64	68	60	61	69	61	67
	学校教育	222-1	C	児童生徒が安心して楽しく学ぶことができる環境が整えられている。	64	62	68	61	63	61	68
		222-2	A	子どもの個性や自己有用感、自他の生命を尊重する意識をはぐくみ、心の教育が充実している。	53	49	58	50	54	53	54
		222-3	B	市民・地域・事業者・行政が連携して、開かれた学校づくりが進んでいる。	58	60	55	56	61	55	63
	特別支援教育	223-1	C	教育支援体制の充実により一人ひとりの発達段階に応じた教育が行われている。	53	55	59	49	45	52	58
		223-2	A	読み書きやコミュニケーション等で困っている幼児・児童・保護者に通級指導等を実施し、通級者の社会適応能力が高まっている。	55	55	58	53	56	53	55
		223-3	B	特別な支援を要する幼児・児童・生徒の保護者に対して、専門的な相談員等による教育相談が行われている。	60	58	54	61	61	58	62
(3)生涯学習の推進	生涯学習	231-1	C	だれでも自由に学習できる環境が整備され、生きがいや楽しさを感じている市民が増えている。	56	57	64	53	49	54	57
		231-2	A	生涯学習の成果が地域社会に還元される機会が増えている。	52	53	52	47	55	52	56
	青少年	232-1	B	地域、学校、家庭の連携のもと、青少年が「生きる力」と「心豊かな人間性」を身につけ、健やかに成長している。	57	64	52	56	60	56	61
		232-2	C	子どもたちが安全・安心に遊べて、地域の人たちと交流する場が整えられている。	54	51	65	50	46	52	55
		232-3	A	地域社会の中でリーダーとして積極的に活動できる青少年の育成が進んでいる。	46	38	47	40	48	46	49
(4)文化・スポーツ活動の推進	文化活動	241-1	B	文化活動に活発に参加する市民が増え、豊かな感性が育っている。	57	58	52	53	58	57	64
		241-2	C	市民と行政が協働し、生駒らしい魅力ある文化の創造が進んでいる。	51	51	55	47	45	51	55
		241-3	A	生涯学習施設で様々な文化・芸術に触れ合える機会が増えている。	56	50	53	52	59	53	62
	歴史・伝統文化	242-1	B	住んでいる地域・地区に愛着を持つ市民が増えている。	62	63	54	62	65	65	64
		242-2	C	市民が生駒市の歴史文化に興味を持ち、文化の担い手となっている。	46	40	48	39	41	46	53
	スポーツ・レクリエーション	243-1	A	体力や年齢に関わらず、技術、興味、目的に応じて、生涯スポーツに親しむ市民が増えている。	58	59	55	55	62	56	63
		243-2	B	子どもの体力・運動能力が向上している。	48	50	39	45	47	46	58

各項目で全体値より10点以上のもの **太字**
 各項目で全体値より10点以下のもの **太字**

表 25 問 13-3 (得点化)【年齢別】

◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち

施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	全体	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
				N=A 516	29	73	76	75	133	142	
				B 530	32	67	98	69	108	139	
				C 534	30	62	101	80	129	124	
(1) 適切な土地利用の推進	土地利用	311-1	C 適切な土地の有効利用により、良好な都市環境の形成と秩序あるまちづくりが進んでいる。	52	53	58	48	47	51	52	
		311-2	A 市民主体の地域・地区レベルのまちづくりが推進されている。	54	57	50	51	56	53	56	
	住宅環境	312-1	B 良好な市街地環境が維持され、災害に強い住宅の建築が進み、市民が安心して快適に生活している。	56	64	51	54	59	54	60	
		312-2	C 高齢者や障がい者など住生活に対する弱者が、安心して楽しく暮らせる住宅環境の整備が進んでいる。	48	57	55	45	41	45	49	
	拠点整備	313-1	A 広域的なにぎわいと風格のある、生駒の個性や魅力あふれる都市拠点の形成が進んでいる。	53	56	53	47	50	52	58	
		313-2	B 地域の顔となり身近な生活や交流を支援する機能が集約された地域拠点の形成が進んでいる。	53	63	48	49	56	51	55	
313-3		C 学研高山地区第2工区でリニア中央新幹線新駅を見据えた新たなまちづくりの実現に向けた取り組みが進められている。	44	41	49	42	35	49	45		
(2) 交通ネットワークの整備	道路	321-1	A 安心して安全な暮らしを支える道づくりが進んでいる。	54	60	52	53	54	56	52	
	公共交通	322-1	B 誰もが円滑に移動できる機能的な公共交通網の整備が進んでいる。	53	58	49	50	55	52	57	
		322-2	C マイカーで出かける割合が減り、公共交通を利用する市民の割合が高くなっている。	38	29	35	27	38	40	47	
(3) 環境配慮社会の構築	5R(リデュース・リユース・リサイクル)	331-1	A 5Rの意識が、市民や事業者に浸透している。	58	54	55	60	56	60	58	
		331-2	B ごみ排出のルールが守られ、資源化による燃やすごみの減量化が一層進んでいる。	64	68	55	64	62	65	71	
	環境保全活動	332-1	C 市民・事業者・行政の協働により、環境負荷の少ないまちづくりが進んでいる。	48	49	49	44	46	49	51	
		332-2	A 環境活動に参加するなど環境に配慮して生活する市民が増えている。	57	53	57	56	56	57	61	
(4) 生活環境の整備	生活排水対策	341-1	B 下水道や合併処理浄化槽の普及が進み、生活排水や事業所排水が適正に処理されている。	60	66	51	60	58	60	64	
	公害対策	342-1	C 生活環境が保全され、公害が一層少ないまちとなっている。	58	50	59	55	56	60	62	
	地域美化・環境衛生	343-1	A 環境美化の取組が進み、より一層きれいなまちとなっている。	63	64	60	61	60	62	67	
		上水道	344-1	B 安全で安心できる水道水を安定して供給している。	77	78	72	77	73	79	80
			344-2	C 上水道について健全で効率的な事業経営を継続している。	59	57	63	56	54	59	63
(5) 緑・水環境の保全と創出	自然的資源	351-1	A 豊かな自然環境に恵まれた生活が維持されている。	65	69	64	67	63	61	68	
		351-2	B 市民・事業者・行政が協働して、周辺の山並みなど自然環境を後世に残していくための取組が進んでいる。	58	56	60	58	61	56	60	
	公園・緑化	352-1	C 公園がレクリエーションや憩いの場として安心して利用されている。	56	48	62	56	51	55	60	
		352-2	A 花と緑であふれるまちに向けて、着実に取組が進んでいる。	64	64	64	64	61	63	67	

各項目で全体値より10点以上のもの
各項目で全体値より10点以下のもの

太字
太字

表 26 問 13-4 (得点化)【年齢別】

◆いつでも安全、いつでも安心して暮らせるまち

施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	全体	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
				N=A 516	29	73	76	75	133	142
				B 530	32	67	98	69	108	139
				C 534	30	62	101	80	129	124
(1) 地域で助け合い、支え合う仕組みの整備	地域福祉活動	411-1	C 住民が地域福祉活動に参加しやすい環境が整い、住民同士の支え合いが広がっている。	51	50	57	46	46	52	55
(2) 健康づくりの推進	健康づくり	421-1	A 健診や地域の活動により、生活習慣病の予防、改善が進み、元気で生きがいを持った市民が増えている。	61	49	53	56	62	63	69
(3) 医療サービスの充実	医療	431-1	B 地域の医療機関が連携し、市民が安心して暮らせる医療体制の整備が進んでいる。	63	63	53	61	64	63	67
		431-2	C 緊急時、災害時において迅速かつ効率的な救急救命活動を行う体制が整っている。	54	55	56	46	50	56	56
		431-3	A 市立病院が開院され、市民への医療サービスが充実しているとともに、健全な病院経営が行われている。	61	60	57	58	67	61	64
(4) 高齢者の生活を支えるサービスの実施	高齢者保健福祉	441-1	B 高齢者が介護予防への取り組みや社会参加を通じて、健康で生きがいを持って生活している。	57	60	52	55	56	56	62
		441-2	C 高齢者が安心して、住み慣れた地域で暮らせる見守り体制が整っている。	51	55	56	49	46	49	51
		441-3	A 介護保険制度の運営が健全に維持され、個々の状態に応じた適正なサービスが提供されている。	54	58	51	50	56	52	58
	社会保障	442-1	B 市民が国民年金の制度を理解し、年金保険料を支払っている。	53	39	46	47	49	54	65
		442-2	C 国民健康保険制度等の健全な運営が図られ、誰もが安心して医療を受けている。	62	66	63	59	59	60	66
		442-3	A 生活保護制度が適正に運用され、生活に困窮している方の自立支援、就労支援が行われている。	46	43	48	45	47	45	47
(5) 障がい者の生活を支えるサービスの実施	障がい者保健福祉	451-1	B 障がい者が住み慣れた地域の中で、自立して生活している。	51	51	45	49	50	50	55
		451-2	C 障がいのある人となない人が、互いに理解し、尊重し合う考えが広がっている。	52	45	56	46	48	53	55
(6) 人にやさしい都市環境の整備	バリアフリー	461-1	A 公共施設や道路等のバリアフリー化が一層進められ、高齢者や障がい者をはじめ、安心して利用できるようになっている。	52	56	55	52	50	52	50
(7) 地域防災体制の充実	災害対策	471-1	B 防災・減災のため、耐震化などの予防対策が進んでいる。	55	59	50	55	60	52	56
		471-2	C 災害発生時に安全に避難できる体制が整っている。	52	50	57	51	47	55	50
	自主防災	472-1	A 地域で自主防災会の結成が進み、防災訓練の実施が活発になっている。	54	44	53	52	55	56	56
		472-2	B 防災・減災に対する意識が高まり、各家庭で災害への備えに取り組んでいる。	54	58	48	57	54	53	56
	消防	473-1	C 市民に火災予防の意識が浸透し、各自が防火対策を行っている。	50	43	49	46	44	53	56
		473-2	A 消防力が強化され、速やかな消火、救急体制が整備されている。	57	51	52	53	58	55	63
473-3		B 救急現場に居合わせた人が、救命処置を実施することにより、救命率が向上している。	53	57	43	52	53	55	56	
(8) 生活の安全の確保	交通安全	481-1	C 歩行者も交通用具利用者もみんなが、交通ルール・交通マナーを守る意識が高まり、安全に道路が利用されている。	50	54	53	44	44	49	56
	防犯・消費者保護	482-1	A 防犯意識が高まり、地域内のコミュニケーションが活発で互いの助け合いが広がっている。	53	45	50	50	53	55	56
		482-2	B 市民の消費生活に関する意識・知識が高まり、消費者トラブルにも適切に対応できている。	52	55	45	48	50	55	58

各項目で全体値より10点以上のもの **太字**
 各項目で全体値より10点以下のもの **太字**

表 27 問 13-5 (得点化)【年齢別】

◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち

施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	全体	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
				N=A 516	29	73	76	75	133	142
				B 530	32	67	98	69	108	139
				C 534	30	62	101	80	129	124
(1)学研都市との連携	学研都市	511-1	B 学研都市に立地している奈良先端科学技術大学院大学や民間企業との地域交流が盛んに行われている。	53	57	53	56	51	50	55
(2)農業の振興	農業	521-1	C 市民全体により遊休農地の解消が進められ、新規就農者への支援及び農業基盤の整備が進んでいる。	45	42	45	42	40	46	49
		521-2	A 地産地消と人に優しい農業を推進し、市民と育む農のあるまちづくりが進んでいる。	52	60	47	50	52	51	57
(3)商業・工業の振興	企業立地	531-1	B 自然環境と調和した良好な工業団地が形成され、職住近接の住みやすいまちになっている。	47	51	44	47	50	42	49
		531-2	C 工業団地内の立地環境の整備にあわせ、企業立地が進んでいる。	39	50	40	35	37	39	41
	商工業	532-1	A 魅力ある商業機能が整い、市内での消費が拡大されている。	44	42	43	41	38	46	50
		532-2	B 商工業者の経営が安定し、市内での企業活動が一層活発になっている。	42	43	38	41	44	38	47
(4)観光と多様な交流の促進	観光・交流	541-1	C 本市の地域資源を活かした取組が進められ、観光地など本市へ来訪者が訪れている。	35	34	33	33	33	34	39
		541-2	A 本市の新しい特産品やお土産等の開発・PRを進めるなど、訪れた観光客や市民の満足度が高まる取組が行われている。	45	45	42	44	43	45	48

各項目で全体値より10点以上のもの **太字**
 各項目で全体値より10点以下のもの **太字**

【小学校区別】

- ・小学校区別で全体と特に違いがみられたのは、「144-2 職員が能力を向上・発揮して業務を遂行している。」の生駒北小学校区が全体より 14 ポイント高い 67 点、「341-1 下水道や合併処理浄化槽の普及が進み、生活排水や事業所排水が適正に処理されている。」の鹿ノ台小学校区が全体より 14 ポイント高い 74 点、「461-1 公共施設や道路等のバリアフリー化が一層進められ、高齢者や障がい者をはじめ、安心して利用できるようになってきている。」の生駒北小学校区が全体より 13 ポイント高い 65 点、「222-1 児童生徒が安心して楽しく学ぶことができる環境が整えられている。」の生駒東小学校区が全体より 15 ポイント低い 49 点、「481-1 歩行者も交通用具利用者もみんなが、交通ルール・交通マナーを守る意識が高まり、安全に道路が利用されている。」の生駒南小学校区が全体より 14 ポイント低い 36 点、「511-1 学研都市に立地している奈良先端科学技術大学院大学や民間企業との地域交流が盛んに行われている。」の生駒南第二小学校区が全体より 14 ポイント低い 39 点である。
- ・鹿ノ台小学校区では、全体より 10 ポイント以上高い項目が 13 項目あり、他の校区と比べて進捗度は高いと感じている一方、生駒南小学校区では全体より 10 ポイント以上低い項目が 14 項目、生駒東小学校区では 10 項目あり、ほかの校区に比べて進捗度は低いと感じているといえる。

表 28 問 13-1 (得点化)【小学校区別】

◆市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち

施策体系	種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	N=A															
			全体	生駒北小学校区	鹿ノ台小学校区	真弓小学校区	あすか野小学校区	生駒台小学校区	磯口小学校区	桜ヶ丘小学校区	生駒小学校区	生駒東小学校区	生駒南小学校区	巻分小学校区	生駒南第二小学校区			
(1) まちづくりにおける市民の参画と協働	市民協働	111-1 B	市民と市、市民同士が、互いに対等な立場で相互に補完し合い、協働によるまちづくりが進んでいる。	50	45	62	53	51	44	46	47	54	49	47	49	49		
	情報提供・情報公開	112-1 C	市民が知りたい地域や市の情報を早く・簡単・正確に入手している。	53	60	64	59	51	52	42	51	58	41	52	53	62		
		112-2 A	市が発信している情報を市民等がより一層有効に活用している。	53	57	51	53	59	54	54	54	51	52	52	52	54		
(2) 地域活動・市民活動の活性化	地域活動	121-1 B	地域の連帯感や助け合いの意識が高まり、自発的な活動が進んでいる。	53	49	65	55	53	51	43	51	60	52	51	51	53		
	市民活動	121-2 C	様々な分野で市民活動団体の活動が広がり、連携してまちづくりに取り組んでいる。	53	62	63	54	53	54	41	59	58	46	50	51	57		
(3) 人権の尊重	人権	131-1 A	市民が人権について正しい知識や情報を持ち、お互いに理解し、尊重し合える人間関係を構築できるように、人権意識が高まっている。	52	55	50	53	56	54	54	53	51	53	49	48	55		
	男女共同参画	132-1 B	男女がお互いに相手を思いやり、尊重し、自分らしい生き方ができるように取り組んでいる。	55	58	60	53	53	55	56	55	59	57	54	48	50		
	多文化共生	133-1 C	市民一人ひとりが、地域社会の中で互いの多様性を認め合い、市民の主体的な国際交流・相互理解ができる環境の整備が進んでいる。	47	52	58	48	46	52	42	47	51	40	45	44	51		
(4) 健全で効率的な行財政運営の推進	行政経営	141-1 A	市民ニーズに基づく行政運営が行われ、市政に対する市民の満足度が高まっている。	50	49	49	49	53	53	50	52	47	52	45	51	50		
		141-2 B	総合計画の進行管理が適切に行われ、計画の目標が達成されている。	49	49	52	51	50	49	42	51	52	52	48	49	47		
	行政サービス	142-1 C	行政サービスの向上がより一層図られ、親切、丁寧で、質が高く、市民の目線に立ったサービスが提供されている。	52	59	63	57	51	56	45	49	55	42	44	55	50		
		142-2 A	質の高い公共施設の管理運営が、安定的に行われている。	53	57	47	53	54	54	55	58	51	53	56	51	53		
		142-3 B	市民の情報通信技術を活用した行政サービスの利用が広がっている。	55	52	59	58	59	54	53	57	58	53	48	49	54		
	財政	143-1 C	社会保障費増大に対応し、かつ投資的経費も賄える強い財政運営が確立されている。	43	47	54	45	43	49	37	46	45	34	46	38	43		
		143-2 A	財政指標が健全な状態である。	57	58	56	60	54	55	58	65	59	60	51	54	54		
		143-3 B	現在必要な事業は確実に執行しつつも、将来世代への借金が極力抑制されている。	50	47	54	55	47	48	46	56	49	45	48	55	57		
	職員・行政組織	144-1 C	少数精鋭で効率的・効果的な組織体制となっている。	44	50	50	43	44	49	35	43	51	35	39	44	48		
		144-2 A	職員が能力を向上・発揮して業務を遂行している。	53	67	54	57	53	48	55	57	51	51	54	55	52		
144-3 B		市役所は社会情勢に合った柔軟な組織になっている。	48	43	57	54	49	47	41	53	49	46	42	45	51			

各項目で全体値より10点以上のもの **太字**
各項目で全体値より10点以下のもの **太字**

表 29 問13-2 (得点化)【小学校区別】

◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち

施策体系		種類		生駒市が目指す「4年後のまち」の姿													
				全体	生駒北小学校区	鹿ノ台小学校区	真弓小学校区	あすか野小学校区	生駒台小学校区	俄口小学校区	桜ヶ丘小学校区	生駒小学校区	生駒東小学校区	生駒南小学校区	巻分小学校区	生駒南第二小学校区	
				N=A B C	516 530 534	26 30 28	40 39 46	44 51 44	48 50 49	54 45 57	51 27 54	31 27 35	57 27 50	43 36 57	30 36 30	46 55 42	30 24 34
(1)子育て支援の充実	母子保健	211-1	A	パートナーや家族の妊娠・出産に対する理解が広がり、安心して妊娠・出産にのぞめる妊婦が増えている。	57	61	60	52	63	51	56	65	58	65	48	55	59
		211-2	B	健診等の制度や地域の活動を利用することで、子どもがより一層健康で、すくすくと育っている。	70	69	72	73	66	70	66	67	77	76	67	70	69
	保育サービス	212-1	C	子どもの安全が確保され、子育てと仕事を両立させたい家庭やひとり親家庭が安心して就労できる環境が整えられている。	58	65	62	61	57	62	51	59	59	45	53	61	59
		212-2	A	保育サービスが充実し、必要なときに必要なサービスが受けられている。	56	61	55	57	57	53	56	61	52	63	54	55	56
	子育て支援	213-1	B	地域や社会が保護者に寄り添い、親の成長を支援することにより、子どものより良い育ちを実現している。	61	55	64	66	58	62	58	59	69	66	61	55	56
		213-2	C	家庭、学校、地域、関係機関が連携し、子どもと子育ての環境を守ることに、子育て家庭が安全に安心して暮らしている。	64	74	71	69	62	67	62	61	64	61	57	66	67
(2)学校教育の充実	幼稚園教育	221-1	A	幼稚園、保育園、学校、家庭及び地域の連携のもと、幼児一人ひとりの発達の特徴を活かした就学前教育が進んでいる。	55	60	57	59	53	53	54	55	55	59	51	51	58
		221-2	B	幼児たちがのびのびと学び育つ安全・安心な環境が整えられている。	64	59	70	67	64	62	58	59	68	66	61	63	63
	学校教育	222-1	C	児童生徒が安心して楽しく学ぶことができる環境が整えられている。	64	61	73	74	66	70	59	64	64	49	64	67	60
		222-2	A	子どもの個性や自己有用感、自他の生命を尊重する意識をたくみ、心の教育が充実している。	53	47	58	56	56	51	57	50	53	58	45	51	56
		222-3	B	市民・地域・事業者・行政が連携して、開かれた学校づくりが進んでいる。	58	58	70	58	57	60	55	53	64	59	52	54	61
	特別支援教育	223-1	C	教育支援体制の充実により一人ひとりの発達段階に応じた教育が行われている。	53	53	63	50	54	63	46	55	53	43	44	57	57
223-2		A	読み書きやコミュニケーション等で困っている幼児・児童・保護者に通級指導等を実施し、通級者の社会適応能力が高まっている。	55	56	56	56	61	48	59	58	55	59	42	49	59	
223-3		B	特別な支援を要する幼児・児童・生徒の保護者に対して、専門的な相談員等による教育相談が行われている。	60	57	65	60	56	61	58	61	66	63	52	59	57	
(3)生涯学習の推進	生涯学習	231-1	C	だれでも自由に学習できる環境が整備され、生きがいや楽しさを感じている市民が増えている。	56	61	58	58	58	64	53	49	56	47	48	58	54
		231-2	A	生涯学習の成果が地域社会に還元される機会が増えている。	52	54	48	48	57	54	54	52	52	55	43	53	59
	青少年	232-1	B	地域、学校、家庭の連携のもと、青少年が「生きる力」と「心豊かな人間性」を身につけ、健やかに成長している。	57	55	59	58	59	56	57	60	61	61	49	54	58
		232-2	C	子どもたちが安全・安心に遊べて、地域の人たちと交流する場が整えられている。	54	60	60	62	58	60	51	43	48	43	53	51	53
		232-3	A	地域社会の中でリーダーとして積極的に活動できる青少年の育成が進んでいる。	46	53	45	47	49	42	44	44	43	53	34	48	49
(4)文化・スポーツ活動の推進	文化活動	241-1	B	文化活動に活発に参加する市民が増え、豊かな感性が育っている。	57	58	64	58	59	58	51	50	63	57	53	55	54
		241-2	C	市民と行政が協働し、生駒らしい魅力ある文化の創造が進んでいる。	51	56	56	54	51	61	44	50	49	45	47	48	51
		241-3	A	生涯学習施設で様々な文化・芸術に触れ合える機会が増えている。	56	56	49	56	61	54	56	59	54	57	56	56	58
	歴史・伝統文化	242-1	B	住んでいる地域・地区に愛着を持つ市民が増えている。	62	65	64	66	64	66	55	61	70	62	52	62	56
		242-2	C	市民が生駒市の歴史文化に興味を持ち、文化の担い手となっている。	46	50	50	40	46	53	42	44	48	43	38	48	44
	スポーツ・レクリエーション	243-1	A	体力や年齢に関わらず、技術、興味、目的に応じて、生涯スポーツに親しむ市民が増えている。	58	54	51	63	62	60	61	57	55	60	57	61	59
243-2		B	子どもの体力・運動能力が向上している。	48	48	49	49	48	49	45	50	50	49	45	47	40	

各項目で全体値より10点以上のもの **太字**
各項目で全体値より10点以下のもの **太字**

表 30 問13-3 (得点化)【小学校区別】

◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち

施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	全体	生駒北小学校区	鹿ノ台小学校区	真弓小学校区	あすか野小学校区	生駒台小学校区	俄口小学校区	桜ヶ丘小学校区	生駒小学校区	生駒東小学校区	生駒南小学校区	壱分小学校区	生駒南第二小学校区
				N=A 516 B 530 C 534	26 30 46	40 39 46	44 51 44	48 50 49	54 57 52	51 45 54	31 27 35	57 53 50	43 54 57	30 36 30	46 55 42	30 24 34
(1)適切な土地利用の推進	土地利用	311-1 C	適切な土地の有効利用により、良好な都市環境の形成と秩序あるまちづくりが進んでいる。	52	49	58	55	55	56	48	53	54	42	45	49	52
		311-2 A	市民主体の地域・地区レベルのまちづくりが推進されている。	54	47	50	51	58	56	54	64	52	51	58	48	57
	住宅環境	312-1 B	良好な市街地環境が維持され、災害に強い住宅の建築が進み、市民が安心して快適に生活している。	56	45	66	61	61	57	53	51	54	62	56	49	54
		312-2 C	高齢者や障がい者など住生活に対する弱者が、安心して楽しく暮らせる住宅環境の整備が進んでいる。	48	49	55	54	47	50	46	40	50	40	45	48	47
	拠点整備	313-1 A	広域的なにぎわいと風格のある、生駒の個性や魅力あふれる都市拠点の形成が進んでいる。	53	50	53	47	59	55	49	59	49	55	45	48	61
		313-2 B	地域の顔となり身近な生活や交流を支援する機能が集約された地域拠点の形成が進んでいる。	53	47	55	53	53	52	49	56	55	58	54	46	60
313-3 C		学研高山地区第2工区でリニア中央新幹線新駅を見据えた新たなまちづくりの実現に向けた取り組みが進められている。	44	46	44	51	42	53	41	46	46	45	34	39	38	
(2)交通ネットワークの整備	道路	321-1 A	安心で安全な暮らしを支える道づくりが進んでいる。	54	53	51	49	63	55	57	55	52	59	45	49	59
	公共交通	322-1 B	誰もが円滑に移動できる機能的な公共交通網の整備が進んでいる。	53	42	61	59	52	54	47	57	58	59	45	48	55
		322-2 C	マイカーで出かける割合が減り、公共交通を利用する市民の割合が高くなっている。	38	35	36	41	45	41	40	40	44	30	32	33	39
(3)環境配慮社会の構築	5R(リデュース・リユース・リペア・リサイクル)	331-1 A	5Rの意識が、市民や事業者に浸透している。	58	65	56	62	62	61	56	56	52	59	57	54	58
		331-2 B	ごみ排出のルールが守られ、資源化による燃やすごみの減量化が一層進んでいる。	64	63	76	71	66	61	64	66	66	60	53	64	66
	環境保全活動	332-1 C	市民・事業者・行政の協働により、環境負荷の少ないまちづくりが進んでいる。	48	44	58	51	54	55	47	46	51	40	35	50	47
		332-2 A	環境活動に参加するなど環境に配慮して生活する市民が増えている。	57	58	60	60	63	60	52	60	54	58	52	55	55
(4)生活環境の整備	生活排水対策	341-1 B	下水道や合併処理浄化槽の普及が進み、生活排水や事業所排水が適正に処理されている。	60	53	74	67	65	59	55	65	61	56	48	60	53
	公害対策	342-1 C	生活環境が保全され、公害が一層少ないまちとなっている。	58	54	69	63	58	63	63	54	64	51	47	52	54
	地域美化・環境衛生	343-1 A	環境美化の取組が進み、より一層きれいなまちとなっている。	63	59	65	63	69	62	63	60	57	65	64	63	63
	上水道	344-1 B	安全で安心できる水道水を安定して供給している。	77	73	84	81	76	79	77	76	78	74	75	74	73
		344-2 C	上水道について健全で効率的な事業経営を継続している。	59	62	65	66	58	61	58	60	58	53	53	59	63
(5)緑・水環境の保全と創出	自然的資源	351-1 A	豊かな自然環境に恵まれた生活が維持されている。	65	64	69	64	72	64	65	65	60	69	70	60	63
		351-2 B	市民・事業者・行政が協働して、周辺の山並みなど自然環境を後世に残していくための取組が進んでいる。	58	54	69	62	62	59	54	57	62	59	50	56	56
	公園・緑化	352-1 C	公園がレクリエーションや憩いの場として安心して利用されている。	56	60	66	67	57	63	54	52	53	47	48	54	56
		352-2 A	花と緑であふれるまちに向けて、着実に取組が進んでいる。	64	64	67	65	73	64	62	69	60	66	59	57	63

各項目で全体値より10点以上のもの **太字**
 各項目で全体値より10点以下のもの **太字**

表 31 問13-4 (得点化)【小学校区別】

◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

施策体系	種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	N=A													
			全体	生駒北小学校区	鹿ノ台小学校区	真弓小学校区	あすか野小学校区	生駒台小学校区	俄口小学校区	桜ヶ丘小学校区	生駒小学校区	生駒東小学校区	生駒南小学校区	宍分小学校区	生駒南第二小学校区	
(1) 地域で助け合い、支え合う仕組みの推進	地域福祉活動	411-1 C	住民が地域福祉活動に参加しやすい環境が整い、住民同士の支え合いが広がっている。	51	61	51	61	52	58	48	48	50	41	52	49	55
(2) 健康づくりの推進	健康づくり	421-1 A	健診や地域の活動により、生活習慣病の予防、改善が進み、元気で生きがいを持った市民が増えている。	61	60	54	65	63	60	61	62	61	69	51	65	64
(3) 医療サービスの充実	医療	431-1 B	地域の医療機関が連携し、市民が安心して暮らせる医療体制の整備が進んでいる。	63	58	64	65	57	64	54	69	63	67	63	66	59
		431-2 C	緊急時、災害時において迅速かつ効率的な救急救命活動を行う体制が整っている。	54	62	59	59	55	59	53	43	53	43	50	55	59
		431-3 A	市立病院が開院され、市民への医療サービスが充実しているとともに、健全な病院経営が行われている。	61	62	54	60	63	60	61	71	63	66	57	63	58
(4) 高齢者の生活を支えるサービスの実施	高齢者保健福祉	441-1 B	高齢者が介護予防への取り組みや社会参加を通じて、健康で生きがいを持って生活している。	57	50	58	60	59	61	55	55	63	61	51	54	53
		441-2 C	高齢者が安心して、住み慣れた地域で暮らせる見守り体制が整っている。	51	55	56	60	49	57	51	43	51	38	50	47	53
		441-3 A	介護保険制度の運営が健全に維持され、個々の状態に応じた適正なサービスが提供されている。	54	60	48	60	58	55	54	61	52	52	43	59	53
	社会保障	442-1 B	市民が国民年金の制度を理解し、年金保険料を支払っている。	53	52	64	61	51	53	48	53	48	48	50	50	56
		442-2 C	国民健康保険制度等の健全な運営が図られ、誰もが安心して医療を受けている。	62	68	62	72	59	71	63	60	61	54	60	59	54
		442-3 A	生活保護制度が適正に運用され、生活に困窮している方の自立支援、就労支援が行われている。	46	56	44	48	44	45	46	55	46	48	38	45	46
(5) 障がい者の生活を支えるサービスの実施	障がい者保健福祉	451-1 B	障がい者が住み慣れた地域の中で、自立して生活している。	51	46	50	53	53	50	48	51	59	52	43	49	50
451-2 C	障がいのある人となない人が、互いに理解し、尊重し合う考えが広がっている。	52	58	52	60	51	59	52	49	52	45	42	48	54		
(6) 人いやさい都市環境の整備	バリアフリー	461-1 A	公共施設や道路等のバリアフリー化が一層進められ、高齢者や障がい者をはじめ、安心して利用できるようになっている。	52	65	45	55	54	52	52	47	53	55	54	49	49
(7) 地域防災体制の充実	災害対策	471-1 B	防災・減災のため、耐震化などの予防対策が進んでいる。	55	57	68	62	53	56	50	55	52	54	50	52	54
		471-2 C	災害発生時に安全に避難できる体制が整っている。	52	58	59	61	53	52	48	44	51	42	47	63	51
	自主防災	472-1 A	地域で自主防災会の結成が進み、防災訓練の実施が活発になっている。	54	56	52	54	64	55	56	43	51	56	42	52	58
		472-2 B	防災・減災に対する意識が高まり、各家庭で災害への備えに取り組んでいる。	54	54	57	60	56	56	57	53	53	53	48	51	51
	消防	473-1 C	市民に火災予防の意識が浸透し、各自が防火対策を行っている。	50	58	59	55	51	51	43	48	47	43	46	53	56
		473-2 A	消防力が強化され、速やかな消火、救急体制が整備されている。	57	64	51	55	61	57	57	59	58	60	51	53	57
473-3 B	救急現場に居合わせた人が、救命処置を実施することにより、救命率が向上している。	53	49	57	56	51	60	53	60	53	52	42	46	55		
(8) 生活の安全の確保	交通安全	481-1 C	歩行者も交通用具利用者もみんなが、交通ルール・交通マナーを守る意識が高まり、安全に道路が利用されている。	50	52	58	61	55	49	46	49	47	44	38	51	48
防犯・消費者保護	482-1 A	防犯意識が高まり、地域内のコミュニケーションが活発で互いの助け合いが広がっている。	53	56	53	55	56	56	53	53	46	53	42	53	52	
	482-2 B	市民の消費生活に関する意識・知識が高まり、消費者トラブルにも適切に対応できている。	52	45	58	56	52	58	51	59	55	54	43	47	50	

各項目で全体値より10点以上のもの **太字**
各項目で全体値より10点以下のもの **太字**

表 32 問13-5 (得点化)【小学校区別】

◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち

施策体系	種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	N=A													
			全体	生駒北小学校区	鹿ノ台小学校区	真弓小学校区	あすか野小学校区	生駒台小学校区	俄口小学校区	桜ヶ丘小学校区	生駒小学校区	生駒東小学校区	生駒南小学校区	宍分小学校区	生駒南第二小学校区	
(1) 学研都市との連携	学研都市	511-1 B	学研都市に立地している奈良先端科学技術大学院大学や民間企業との地域交流が盛んに行われている。	53	52	63	55	54	51	54	53	55	49	61	49	39
(2) 農業の振興	農業	521-1 C	市民全体により遊休農地の解消が進められ、新規就農者への支援及び農業基盤の整備が進んでいる。	45	41	49	44	42	52	43	43	48	40	42	42	47
		521-2 A	地産地消と人に優しい農業を推進し、市民と育む農のあるまちづくりが進んでいる。	52	60	50	50	52	53	58	54	48	52	50	49	58
(3) 商業・工業の振興	企業立地	531-1 B	自然環境と調和した良好な工業団地が形成され、職住近接の住みやすいまちになっている。	47	51	51	47	53	49	46	49	41	47	53	39	35
		531-2 C	工業団地内の立地環境の整備にあわせ、企業立地が進んでいる。	39	51	44	41	40	43	35	34	40	36	39	33	38
	商工業	532-1 A	魅力ある商業機能が整い、市内での消費が拡大されている。	44	50	47	43	41	42	48	45	41	46	47	40	45
532-2 B		商工業者の経営が安定し、市内での企業活動が一層活発になっている。	42	38	43	48	48	46	38	46	37	47	39	34	34	
(4) 観光と多様な交流の促進	観光・交流	541-1 C	本市の地域資源を活かした取組が進められ、観光地など本市へ来訪者が訪れている。	35	44	40	34	33	40	34	37	36	29	33	30	29
		541-2 A	本市の新しい特産品やお土産等の開発・PRを進めるなど、訪れた観光客や市民の満足度が高まる取組が行われている。	45	51	44	36	41	42	52	51	42	43	43	49	48

各項目で全体値より10点以上のもの **太字**
各項目で全体値より10点以下のもの **太字**

【家族の状況別】

大分野の『子育てしやすく、だれもが成長できるまち』、『いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち』について、家族の状況別の分析を行った。

- ・家族の状況別にみると、全体より 10 ポイント以上低い項目はないが、就学前の子どもがいる回答者で、「212-2 保育サービスが充実し、必要なときに必要なサービスが受けられている。」が全体より 9 ポイント低い 47 点となっている。また、「442-1 市民が国民年金の制度を理解し、年金保険料を支払っている。」が全体より 9 ポイント低い 44 点となっている。
- ・小・中学生の子どもがいる回答者で、「242-2 市民が生駒市の歴史文化に興味を持ち、文化の担い手となっている。」が全体より 9 ポイント低い 37 点となっている。
- ・大分野ごとの傾向で、『子育てしやすく、だれもが成長できるまち』、『いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち』のいずれにおいても、自分以外に 65 歳以上の家族がいる回答者は、全体と得点がほぼ同様の傾向がみられ、就学前の子どもがいる回答者と小・中学生の子どもがいる回答者は、全体より得点が低い傾向がみられた。
- ・就学前の子どもがいる回答者は、幼稚園教育分野、子育て支援分野、保育サービス分野で 50～60 点前後となっているが、その中で保育サービス分野の「212-2 保育サービスが充実し、必要なときに必要なサービスが受けられている。」が 47 点と低くなっている。
- ・小・中学生の子どもがいる回答者は、教育分野で 50～60 点前後となっているが、その中で「223-1 教育支援体制の充実により一人ひとりの発達段階に応じた教育が行われている。」が 46 点と低くなっている。また、青少年の分野では 40～50 点台とやや低くなっている。
- ・自分以外に 65 歳以上の家族がいる回答者は、高齢者保健福祉の分野で 50 点台となっている。

表 33 問 13-1 (得点化)【家族の状況別】

◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち

施策体系		種類		生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	全体	い 就 る 学 前 の 子 ど も が	も 小 が ・ 中 学 生 の 子 ど	以 上 分 の 家 外 に が 6 い 5 る 歳	
					N=A	516	67	88	210
					B	530	49	100	216
					C	534	62	66	230
(1)子育て支援の充実	母子保健	211-1	A	パートナーや家族の妊娠・出産に対する理解が広がり、安心して妊娠・出産にのぞめる妊婦が増えている。	57	56	58	56	
		211-2	B	健診等の制度や地域の活動を利用することで、子どもがより一層健康で、すくすくと育っている。	70	71	66	70	
	保育サービス	212-1	C	子どもの安全が確保され、子育てと仕事を両立させたい家庭やひとり親家庭が安心して就労できる環境が整えられている。	58	51	60	58	
		212-2	A	保育サービスが充実し、必要なときに必要なサービスが受けられている。	56	47	56	57	
	子育て支援	213-1	B	地域や社会が保護者に寄り添い、親の成長を支援することにより、子どものより良い育ちを実現している。	61	62	57	62	
		213-2	C	家庭、学校、地域、関係機関が連携し、子どもと子育ての環境を守ることにより、子育て家庭が安全に安心して暮らしている。	64	61	63	63	
(2)学校教育の充実	幼稚園教育	221-1	A	幼稚園、保育園、学校、家庭及び地域の連携のもと、幼児一人ひとりの発達の特性を活かした就学前教育が進んでいる。	55	50	57	55	
		221-2	B	幼児たちがのびのびと学び育つ安全・安心な環境が整えられている。	64	63	60	64	
	学校教育	222-1	C	児童生徒が安心して楽しく学ぶことができる環境が整えられている。	64	61	61	63	
		222-2	A	子どもの個性や自己有用感、自他の生命を尊重する意識をはぐくみ、心の教育が充実している。	53	54	54	52	
		222-3	B	市民・地域・事業者・行政が連携して、開かれた学校づくりが進んでいる。	58	59	58	57	
	特別支援教育	223-1	C	教育支援体制の充実により一人ひとりの発達段階に応じた教育が行われている。	53	55	46	52	
223-2		A	読み書きやコミュニケーション等で困っている幼児・児童・保護者に通級指導等を実施し、通級者の社会適応能力が高まっている。	55	56	56	54		
223-3		B	特別な支援を要する幼児・児童・生徒の保護者に対して、専門的な相談員等による教育相談が行われている。	60	60	62	61		
(3)生涯学習の推進	生涯学習	231-1	C	だれでも自由に学習できる環境が整備され、生きがいや楽しみを感じている市民が増えている。	56	60	52	54	
		231-2	A	生涯学習の成果が地域社会に還元される機会が増えている。	52	51	49	54	
	青少年	232-1	B	地域、学校、家庭の連携のもと、青少年が「生きる力」と「心豊かな人間性」を身につけ、健やかに成長している。	57	59	54	56	
		232-2	C	子どもたちが安全・安心に遊べて、地域の人たちと交流する場が整えられている。	54	58	52	51	
		232-3	A	地域社会の中でリーダーとして積極的に活動できる青少年の育成が進んでいる。	46	45	45	45	
(4)文化・スポーツ活動の推進	文化活動	241-1	B	文化活動に活発に参加する市民が増え、豊かな感性が育っている。	57	54	54	58	
		241-2	C	市民と行政が協働し、生駒らしい魅力ある文化の創造が進んでいる。	51	56	46	49	
		241-3	A	生涯学習施設で様々な文化・芸術に触れ合える機会が増えている。	56	53	52	56	
	歴史・伝統文化	242-1	B	住んでいる地域・地区に愛着を持つ市民が増えている。	62	64	61	61	
		242-2	C	市民が生駒市の歴史文化に興味を持ち、文化の担い手となっている。	46	50	37	45	
	スポーツ・レクリエーション	243-1	A	体力や年齢に関わらず、技術、興味、目的に応じて、生涯スポーツに親しむ市民が増えている。	58	55	56	60	
243-2		B	子どもの体力・運動能力が向上している。	48	44	46	47		

各項目で全体値より10点以上のもの

太字

各項目で全体値より10点以下のもの

太字

表 34 問 13-2 (得点化)【家族の状況別】

◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

施策体系		種類		生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	全体	いる就学前の子どもが	も小・中・高の学生の子ど	以上分の家族に65歳
				N=A	516	67	88	210
				B	530	49	100	216
				C	534	62	66	230
(1) 地域で助け合い、支え合う仕組みの整備	地域福祉活動	411-1	C	住民が地域福祉活動に参加しやすい環境が整い、住民同士の支え合いが広がっている。	51	54	45	51
(2) 健康づくりの推進	健康づくり	421-1	A	健診や地域の活動により、生活習慣病の予防、改善が進み、元気で生きがいを持った市民が増えている。	61	56	58	63
(3) 医療サービスの充実	医療	431-1	B	地域の医療機関が連携し、市民が安心して暮らせる医療体制の整備が進んでいる。	63	57	60	63
		431-2	C	緊急時、災害時において迅速かつ効率的な救急救命活動を行う体制が整っている。	54	49	46	53
		431-3	A	市立病院が開院され、市民への医療サービスが充実しているとともに、健全な病院経営が行われている。	61	57	56	61
(4) 高齢者の生活を支えるサービスの実施	高齢者保健福祉	441-1	B	高齢者が介護予防への取り組みや社会参加を通じて、健康で生きがいを持って生活している。	57	56	58	57
		441-2	C	高齢者が安心して、住み慣れた地域で暮らせる見守り体制が整っている。	51	51	48	50
		441-3	A	介護保険制度の運営が健全に維持され、個々の状態に応じた適正なサービスが提供されている。	54	51	50	54
	社会保障	442-1	B	市民が国民年金の制度を理解し、年金保険料を支払っている。	53	44	49	57
		442-2	C	国民健康保険制度等の健全な運営が図られ、誰もが安心して医療を受けている。	62	61	58	61
		442-3	A	生活保護制度が適正に運用され、生活に困窮している方の自立支援、就労支援が行われている。	46	41	45	43
(5) 障がい者の生活を支えるサービスの実施	障がい者保健福祉	451-1	B	障がい者が住み慣れた地域の中で、自立して生活している。	51	46	52	49
		451-2	C	障がいのある人となない人が、互いに理解し、尊重し合う考えが広がっている。	52	51	49	52
(6) 人にやさしい都市環境の整備	バリアフリー	461-1	A	公共施設や道路等のバリアフリー化が一層進められ、高齢者や障がい者をはじめ、安心して利用できるようになっている。	52	54	51	50
(7) 地域防災体制の充実	災害対策	471-1	B	防災・減災のため、耐震化などの予防対策が進んでいる。	55	53	58	54
		471-2	C	災害発生時に安全に避難できる体制が整っている。	52	53	52	49
	自主防災	472-1	A	地域で自主防災会の結成が進み、防災訓練の実施が活発になっている。	54	54	53	56
		472-2	B	防災・減災に対する意識が高まり、各家庭で災害への備えに取り組んでいる。	54	51	56	53
	消防	473-1	C	市民に火災予防の意識が浸透し、各自が防火対策を行っている。	50	48	44	50
		473-2	A	消防力が強化され、速やかな消火、救急体制が整備されている。	57	56	54	59
473-3		B	救急現場に居合わせた人が、救命処置を実施することにより、救命率が向上している。	53	51	48	54	
(8) 生活の安全の確保	交通安全	481-1	C	歩行者も交通用具利用者もみんなが、交通ルール・交通マナーを守る意識が高まり、安全に道路が利用されている。	50	53	43	48
	防犯・消費者保護	482-1	A	防犯意識が高まり、地域内のコミュニケーションが活発で互いの助け合いが広がっている。	53	52	53	55
		482-2	B	市民の消費生活に関する意識・知識が高まり、消費者トラブルにも適切に対応できている。	52	53	48	54

各項目で全体値より10点以上のもの

太字

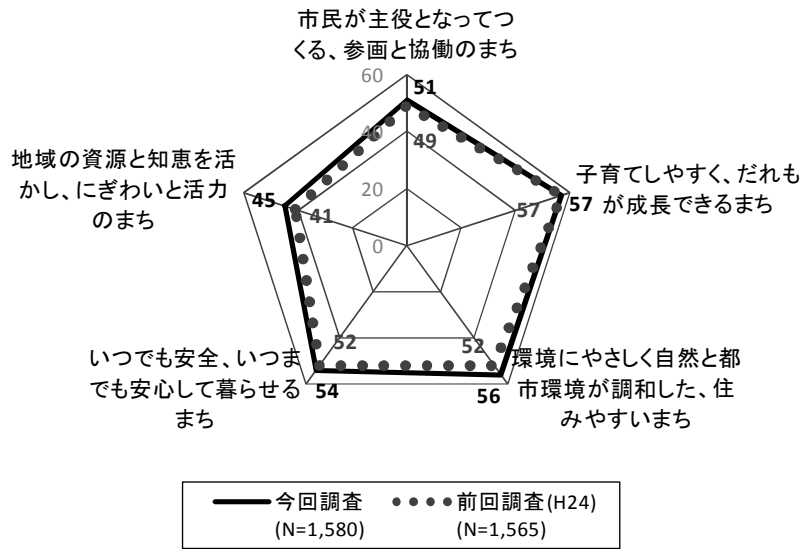
各項目で全体値より10点以下のもの

太字

【生駒市が目指す「4年後のまち」の姿の進捗度評価】

- ・各項目の進捗度の得点を5つの「4年後のまち」の姿別にまとめると、「子育てしやすく、だれもが成長できるまち」が57点ともっとも高く、「地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち」が45点でもっとも低い。
- ・進捗度は全体的に向上しており、施策実施の効果が一定表れているものと捉えられる。

図 59 問 13-1 生駒市が目指す「4年後のまち」の姿の進捗度【全体】



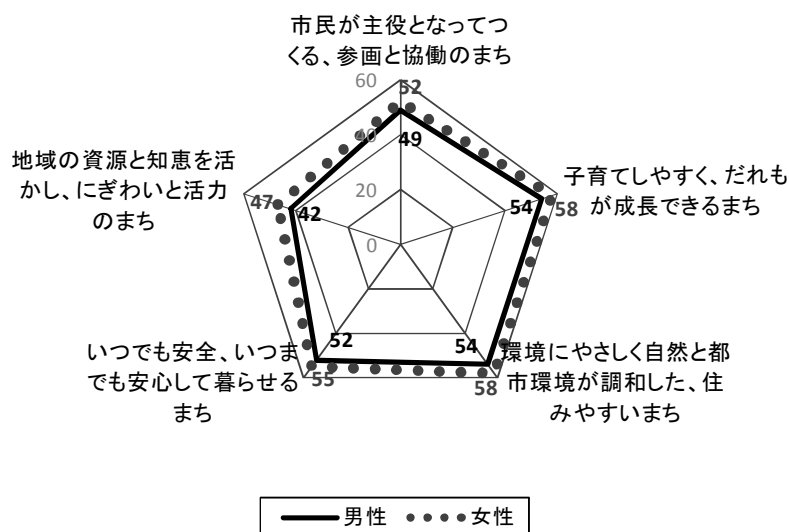
【性別の生駒市が目指す「4年後のまち」の姿の進捗度評価】

- ・全ての「4年後のまち」の姿において女性の得点が高く、特に「地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち」では女性が5点高く、もっとも差が大きくなっている。

(単位:点)

生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	男性	女性	全体
市民が主役となってつくる、参画と協働のまち	49	52	51
子育てしやすく、だれもが成長できるまち	54	58	57
環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち	54	58	56
いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち	52	55	54
地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち	42	47	45

図 60 問 13-1 生駒市が目指す「4年後のまち」の姿の進捗度【性別】



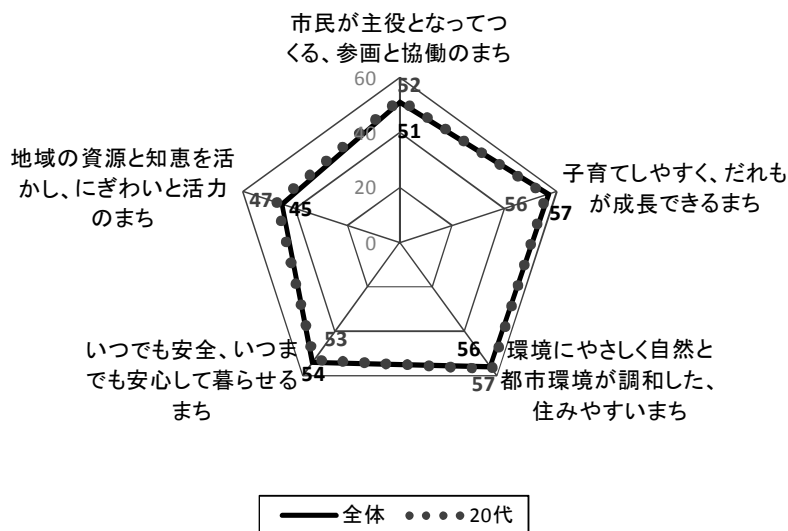
【年齢別の生駒市が目指す「4年後のまち」の姿の進捗度評価】

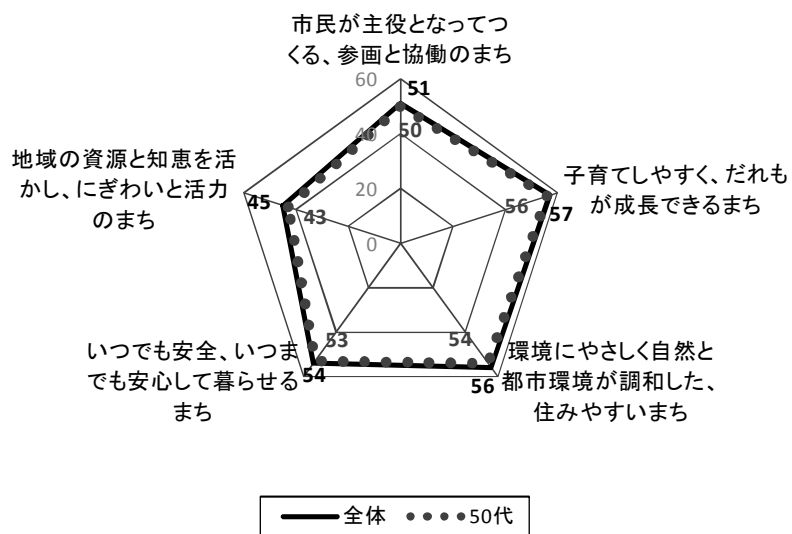
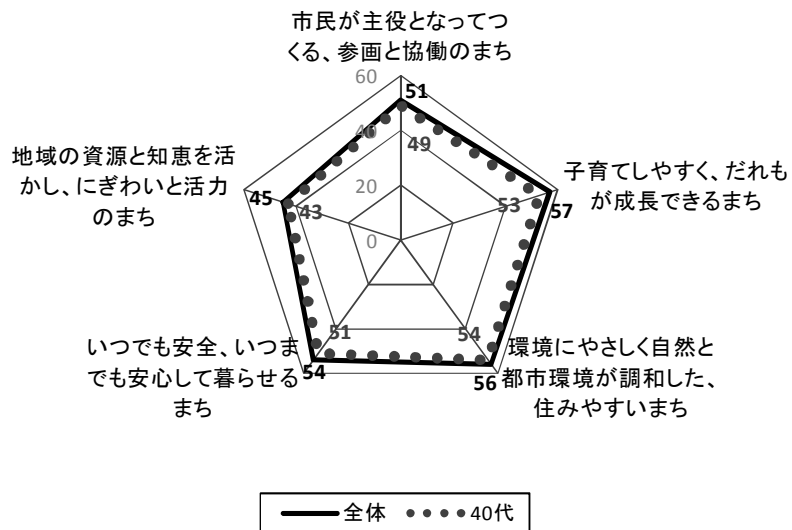
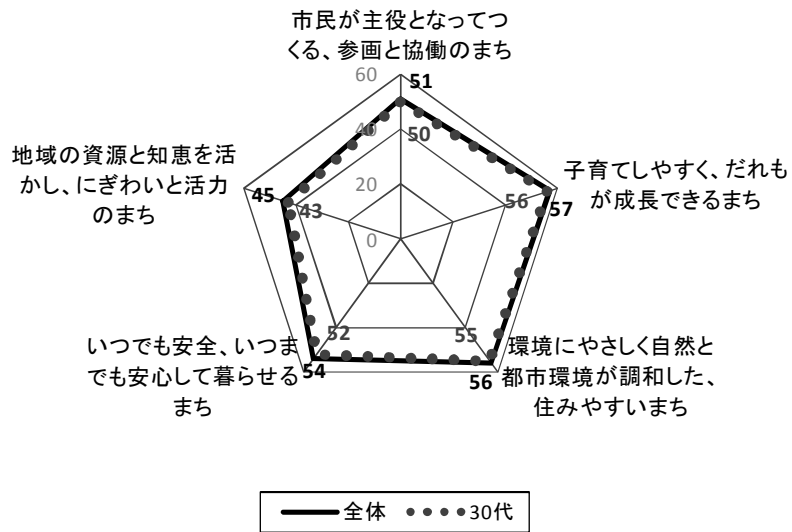
- ・30代、40代、50代では、すべての項目で全体値を下回っている。
- ・特に「子育てしやすく、だれもが成長できるまち」では、70代以上を除く各世代で全体より得点が低く、40代で全体より4点低くなっている。
- ・一方、70代以上ではすべての項目で全体値を上回り、「環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち」以外の項目で全体より4点高くなっている。

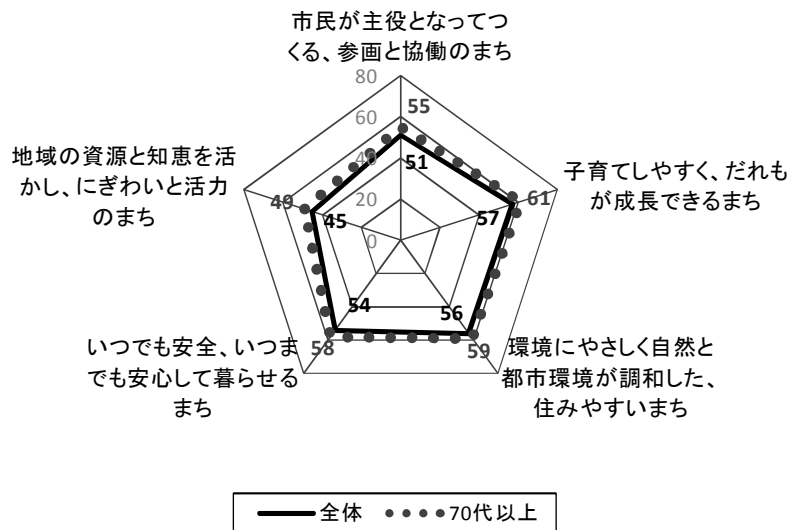
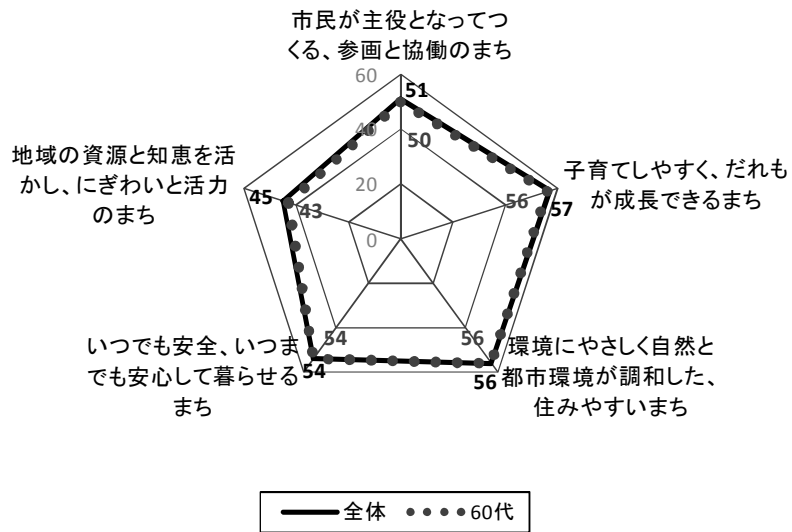
(単位:点)

生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	全体	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち	51	52	50	49	50	50	55
子育てしやすく、だれもが成長できるまち	57	56	56	53	56	56	61
環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち	56	57	55	54	54	56	59
いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち	54	53	52	51	53	54	58
地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち	45	47	43	43	43	43	49

図 61 問 13-1 生駒市が目指す「4年後のまち」の姿の進捗度【年齢別】







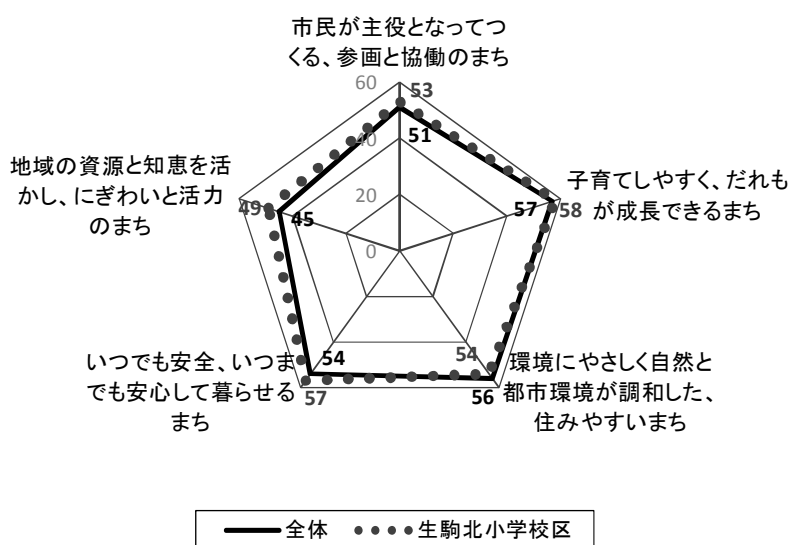
【小学校区別の生駒市が目指す「4年後のまち」の姿の進捗度評価】

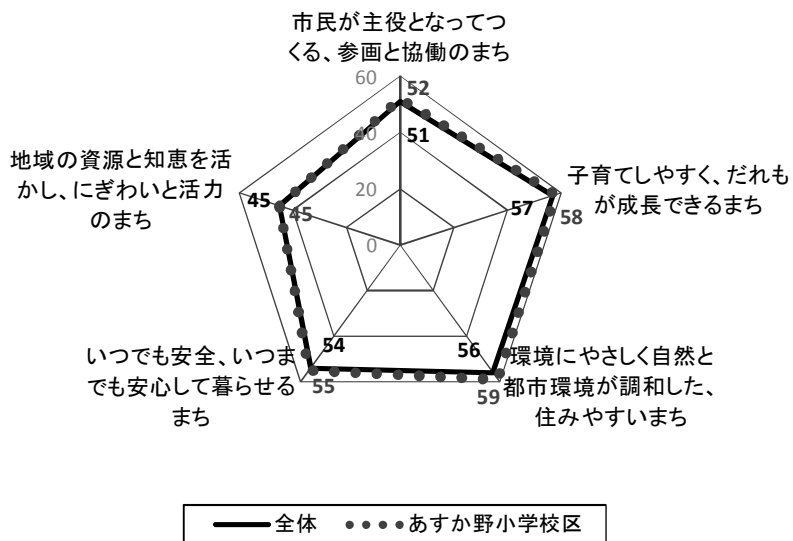
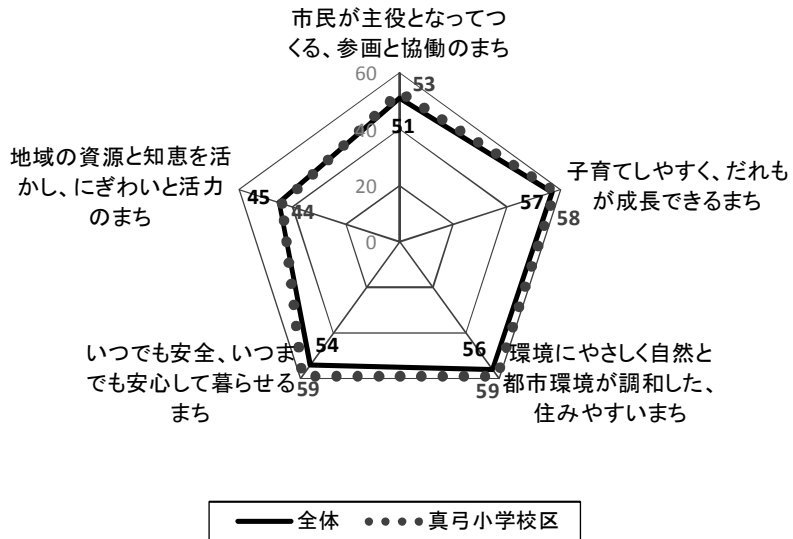
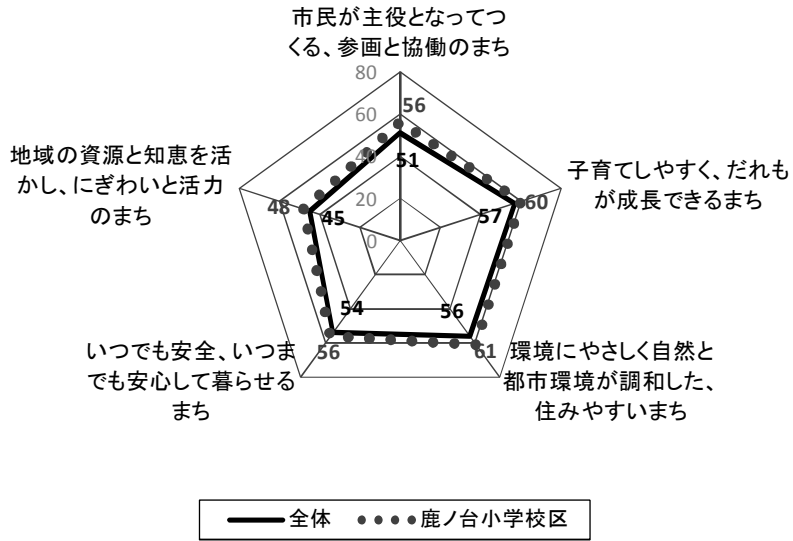
- ・「市民が主役となってつくる、参画と協働のまち」と「環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち」では、鹿ノ台小学校区が全体より5点高く、「いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち」では、真弓小学校区が全体より5点高くなっている。
- ・一方、「子育てしやすく、だれもが成長できるまち」と「いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち」では、生駒南小学校区が全体より6点低くなっており、「環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち」においても、生駒南小学校区が全体より5点低くなっている。

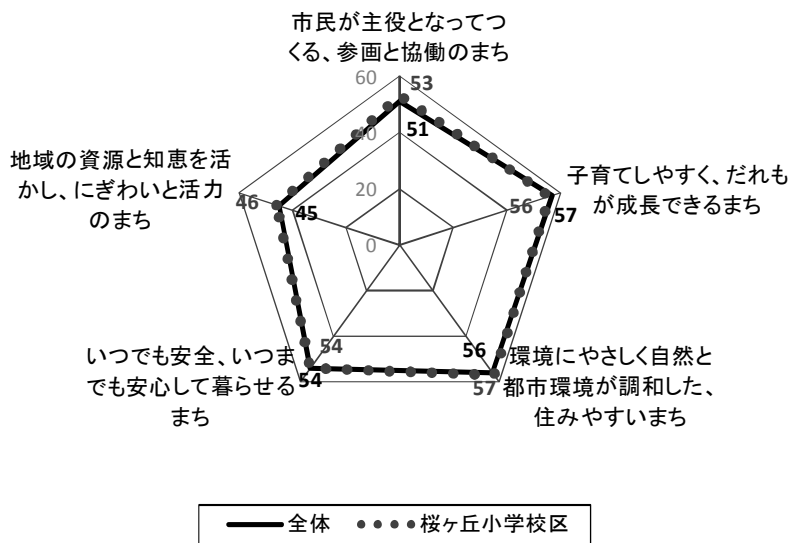
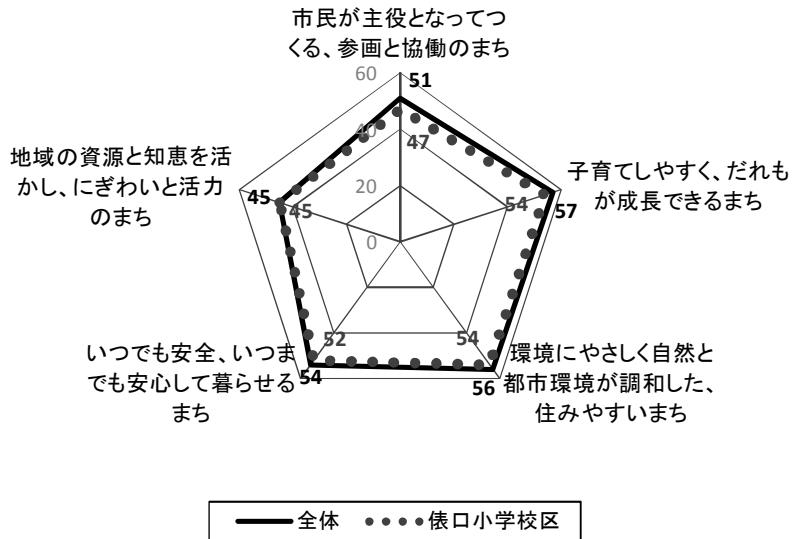
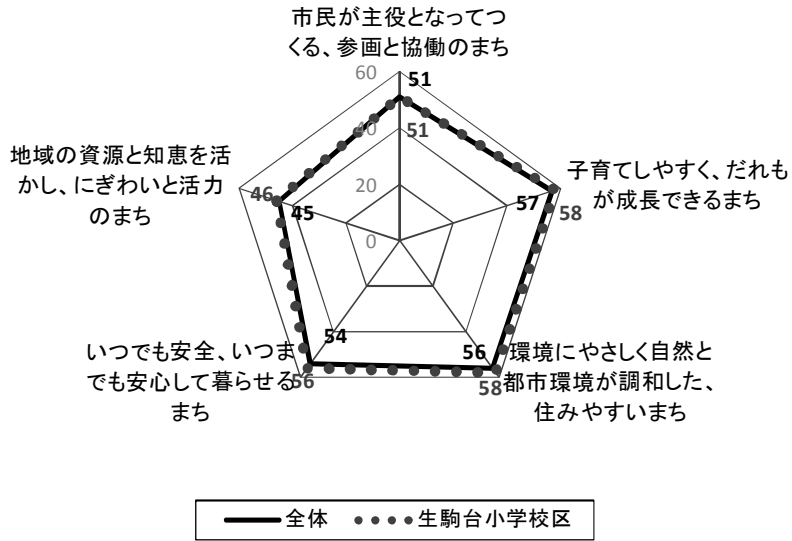
(単位:点)

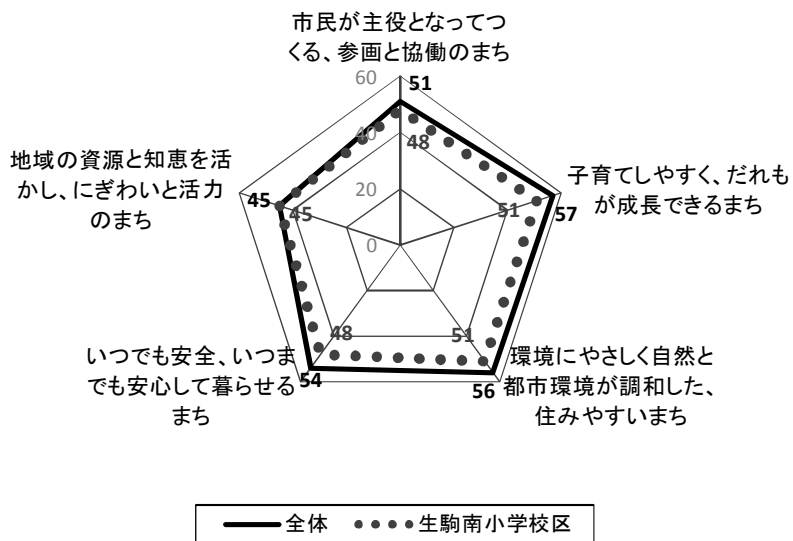
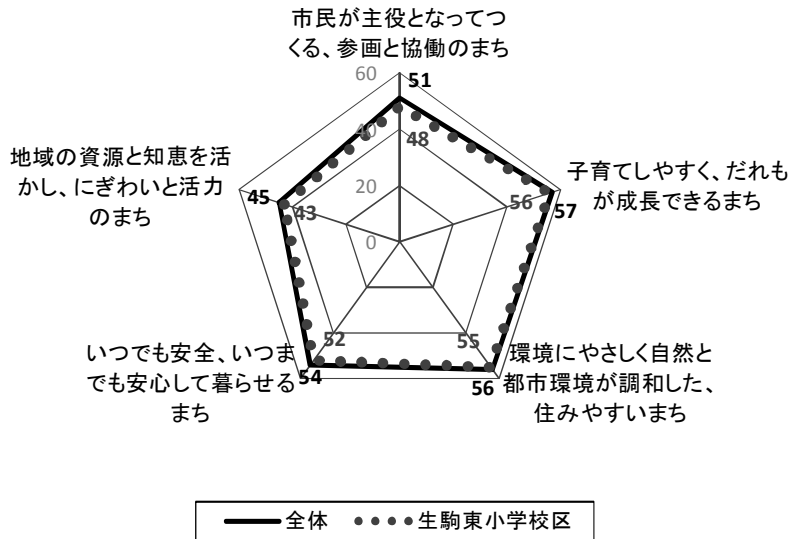
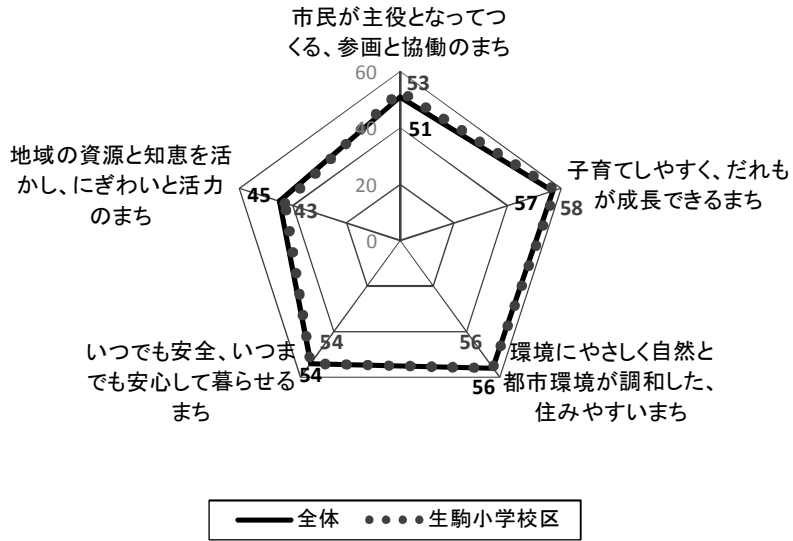
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	全体	生駒北小学校区	鹿ノ台小学校区	真弓小学校区	あすか野小学校区	生駒台小学校区	俵口小学校区	桜ヶ丘小学校区	生駒小学校区	生駒東小学校区	生駒南小学校区	壱分小学校区	生駒南第二小学校区
市民が主役となってつくる、参画と協働のまち	51	53	56	53	52	51	47	53	53	48	48	50	52
子育てしやすく、だれもが成長できるまち	57	58	60	58	58	58	54	56	58	56	51	56	57
環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち	56	54	61	59	59	58	54	57	56	55	51	53	56
いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち	54	57	56	59	55	56	52	54	54	52	48	53	54
地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち	45	49	48	44	45	46	45	46	43	43	45	41	41

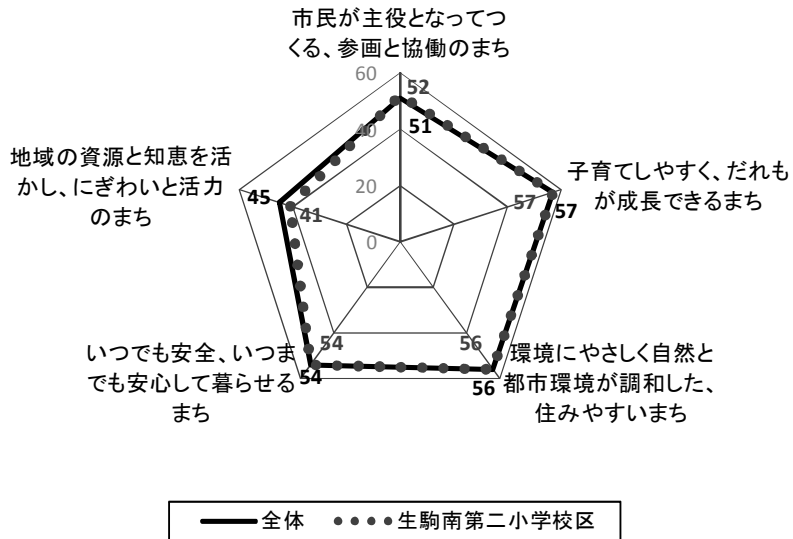
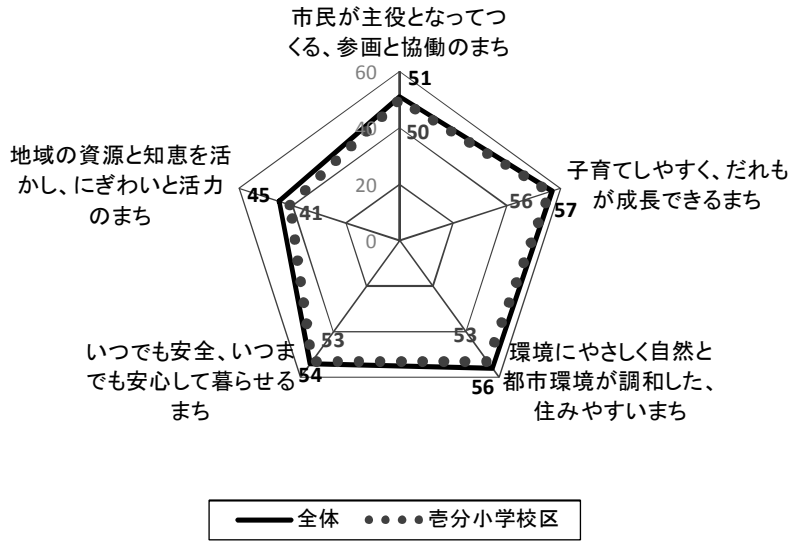
図 62 問 13-1 生駒市が目指す「4年後のまち」の姿の進捗度【小学校区別】











【施策の重要度と4年後のまちの進捗実感度】

・問12『施策の重要度』で算出した市民が重要と思う各項目の得点値と、これに対応する問13『4年後のまちの進捗度』の市民の実感度を表す得点値の関係を散布図で示すと次の通りである。
 ※散布図の中心点は全項目の平均値。
 ※問13については、問12に対応する項目ごとに、細項目の平均値を算出。

- ◆重点改善分野<領域D>：重要度が高いにもかかわらず、進捗の実感度が低く、優先して充実が求められる項目
- ◆重点維持分野<領域B>：重要度も進捗実感度も高いため、継続して充実する必要がある項目
- ◆改善分野<領域C>：進捗実感度が低いものの重要度も低いため、ほかの項目の優先順位を勘案しながら、進捗実感度を向上していくべき項目
- ◆維持分野<領域A>：進捗実感度は高く、重要度が低いため、今後場合によっては他の項目へ優先順位をシフトしていくことを検討する必要がある項目

図63 施策の重要度と「4年後のまち」の姿の進捗実感度【全体】

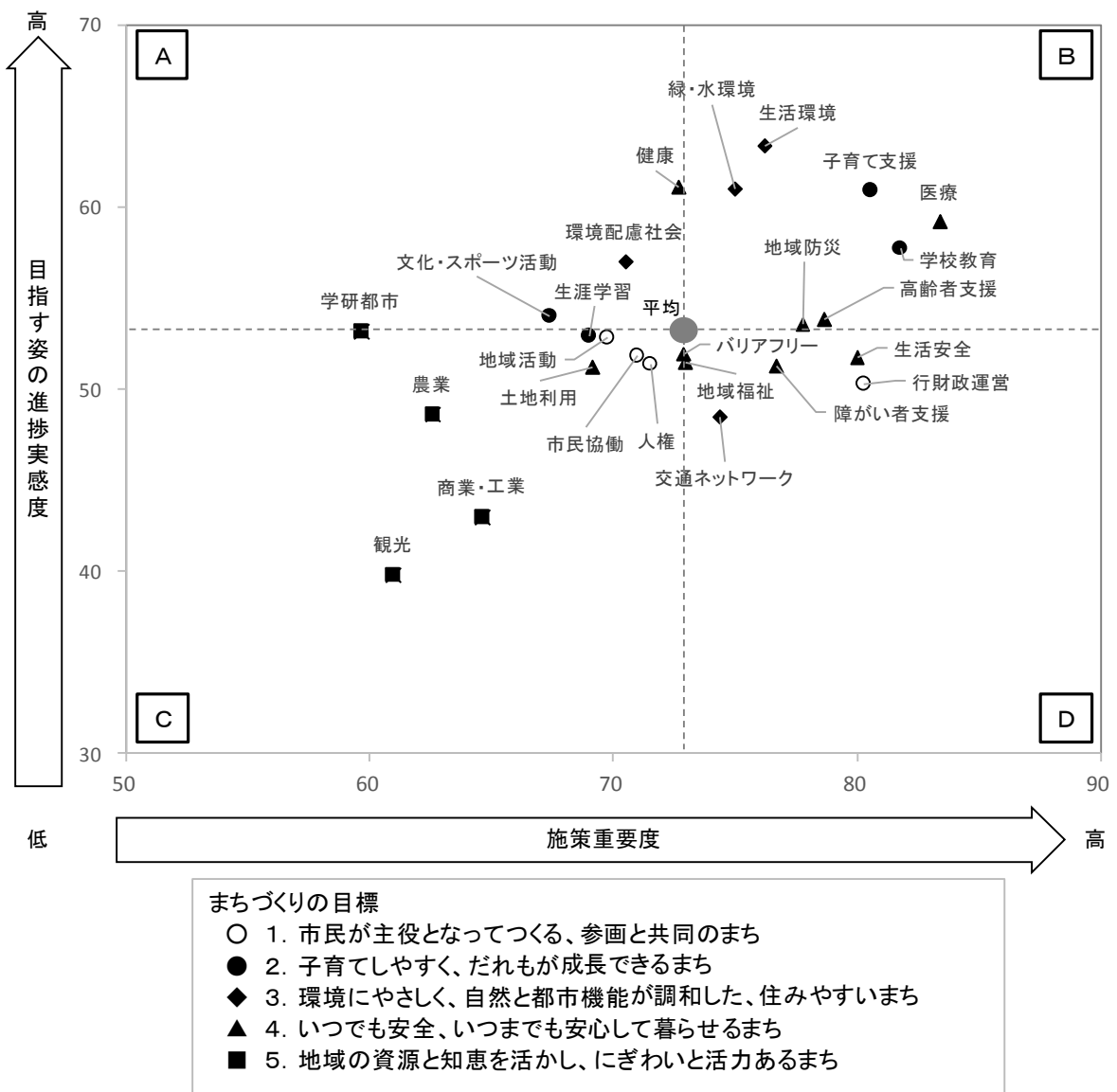


表 35 施策の重要度と「4年後のまち」の姿の実感度の一覧表

施策体系	グラフ中の表記	問12 (重要度)	問13 (実感度)	区分
まちづくりにおける市民の参画と協働	市民協働	71.03	51.85	C
地域活動・市民活動の活性化	地域活動	69.79	52.79	C
人権の尊重	人権	71.56	51.34	C
健全で効率的な行財政運営の推進	行財政運営	80.30	50.26	D
子育て支援の充実	子育て支援	80.58	60.90	B
学校教育の充実	学校教育	81.78	57.70	B
生涯学習の推進	生涯学習	69.06	52.93	C
文化・スポーツ活動の推進	文化・スポーツ活動	67.39	54.01	A
適切な土地利用の推進	土地利用	69.16	51.17	C
交通ネットワークの整備	交通ネットワーク	74.43	48.41	D
環境配慮社会の構築	環境配慮社会	70.50	56.96	A
生活環境の整備	生活環境	76.24	63.32	B
緑・水環境の保全と創出	緑・水環境	75.02	60.98	B
地域で助け合い、支え合う仕組みの整備	地域福祉	73.00	51.44	D
健康づくりの推進	健康	72.67	61.09	A
医療サービスの充実	医療	83.40	59.17	B
高齢者の生活を支えるサービスの実施	高齢者支援	78.68	53.79	B
障がい者の生活を支えるサービスの実施	障がい者支援	76.74	51.28	D
人にやさしい都市環境の整備	バリアフリー	72.91	51.94	D
地域防災体制の充実	地域防災	77.77	53.53	B
生活の安全の確保	生活安全	80.05	51.76	D
学研都市との連携	学研都市	59.64	53.18	C
農業の振興	農業	62.58	48.64	C
商業・工業の振興	商業・工業	64.62	42.98	C
観光と多様な交流の促進	観光	60.97	39.83	C
平均		72.79	53.25	
最大値		83.40	63.32	
最小値		59.64	39.83	

- ・重点改善分野として、特に今後の充実が望まれる項目は、もっとも重要度が高いにもかかわらず進捗実感度が平均を下回っている「行財政運営」で、次いで「生活安全」、「障がい者支援」があげられる。「交通ネットワーク」についても重要度がやや下がるものの、領域Dにおいては進捗実感度がもっとも低いために施策の充実が望まれる。
- ・重点維持分野として今後も継続して充実が望まれる項目は、「医療」、「学校教育」、「子育て支援」、「生活環境」、「緑・水環境」があげられる。このほか、「高齢者支援」、「地域防災」などについても重要度が高いものの進捗実感度は平均となっているために、今後とも継続しての施策の充実が望まれる。

8. 総合計画に示す市民の役割分担状況

問 14 総合計画に示した市民の役割（一部抜粋）について、各分野における取組状況をおたずねします。次の 17 項目について、あなたの状況にもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

※調査表 A、B、C 各 17 項目の 51 項目

- ・まちづくりの目標ごとに、『取り組んでいる』（「十分取り組んでいる」＋「取り組んでいる」）と『取り組んでいない』（「あまり取り組んでいない」＋「全く取り組んでいない」）を比較すると以下のとおりであった。

市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち	・『取り組んでいない』が多い。
子育てしやすく、だれもが成長できるまち	・『取り組んでいない』が多い。
環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち	・『取り組んでいる』が多い。
いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち	・『取り組んでいる』が多い。
地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち	・『取り組んでいる』と『取り組んでいない』が同程度

- ・「十分取り組んでいる」が多いのは、「343 ごみのポイ捨てや不法投棄をしていない。(65.3%)」、「331 マイバッグを持参して買い物をし、レジ袋の排出抑制に努めている。(63.3%)」、「481 交通ルール、交通マナーを守っている。(59.7%)」、「342 テレビやラジオ、ピアノなど、音量や時間帯により近隣に迷惑となる生活騒音を出していない。(56.6%)」、「442 20 歳以上の市民は年金制度に加入し、年金保険料を納付している。(53.3%)」で過半数となっている。
- ・一方、「全く取り組んでいない」が多いのは、「511 奈良先端科学技術大学院大学などの学研都市関係機関が開催するセミナーなど、イベントに参加・協力している。(52.5%)」、「144 市職員の応対等に対する要望を伝えている。(43.4%)」、「243 積極的にスポーツイベントなどに参加している。(42.3%)」、「222 児童・生徒の登下校の時間に合わせた道路掃除、散歩、買い物等による子どもたちの見守り活動を行っている。(40.8%)」、「411 地域福祉活動へ積極的に参加している。(37.7%)」となっている。

表 36 問 14-1【全体】

◆市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち

施策体系	アンケート種類	市民一人ができること	十分取り組んでいる	取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	該当しない	無回答	総計
(1) まちづくりにおける市民の参画と協働										
市民協働	111	A	生駒市の市政・まちづくりに関心を持っている。	3.3%	14.0%	32.4%	33.7%	13.4%		100.0%
情報提供・情報公開	112	B	広報紙などを通じて市政に関心を持ち、積極的に行事や市政に参加している。	4.0%	18.5%	30.8%	30.4%	10.9%		100.0%
(2) 地域活動・市民活動の活性化										
地域活動・市民活動	121	C	隣近所とのつながりを大切にし、地域活動(自治会活動など)にも積極的に参加している。	5.4%	27.3%	32.6%	18.7%	10.7%		100.0%
(3) 人権の尊重										
人権	131	A	人権尊重の精神に対する理解を深めている。	3.9%	17.8%	30.6%	30.6%	13.2%		100.0%
男女共同参画	132	B	「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割分担意識に基づく慣習、慣行、社会制度にとらわれないようにしている。	15.7%	30.9%	24.7%	16.2%	5.8%		100.0%
多文化共生	133	C	異文化に対する理解を深め、尊重する意識を高めている。	2.2%	5.2%	13.3%	37.6%	35.0%		100.0%
(4) 健全で効率的な行財政運営の推進										
行政経営	141	A	市のアンケートやパブリックコメント※で意見・要望を述べている。	1.9%	9.1%	24.0%	33.7%	27.1%		100.0%
行政サービス	142	B	コンビニ交付や窓口専用端末機など利便性の高い行政サービスを利用している。	12.3%	23.0%	17.5%	18.9%	22.6%		100.0%
財政	143	C	法律・条例等のルールを守ること、ルール違反に伴う事務や違反對策に係る無駄な行政コストを増やさないようにしている。	21.9%	33.1%	17.8%	12.2%	7.1%		100.0%
職員・行政組織	144	A	市職員の応対等に対する要望を伝えている。	2.3%	5.0%	11.8%	33.1%	43.4%		100.0%

[N=A:516, B:530, C:534]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

表 37 問 14-2【全体】

◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち

施策体系	アンケート種類	市民一人ができること	十分取り組んでいる	取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	該当しない	無回答	総計	
(1) 子育て支援の充実											
母子保健	211	B	妊婦健康診査や乳幼児健康診査を受け、健康状態を把握している。	7.4%	7.0%	3.2%	2.3%	3.6%	69.8%	6.6%	100.0%
保育サービス	212	C	保育所、学童保育の利用に際して応分の保育料を負担している。	5.2%	2.8%	2.6%	3.0%	7.3%	72.3%	6.7%	100.0%
子育て支援	213	A	子育てについて近隣同士がお互いに関心を持ち合っている。	4.5%	13.8%	28.3%	21.9%	26.2%		5.4%	100.0%
(2) 学校教育の充実											
幼稚園教育	221	B	保護者は、自らの役割を自覚し、よりよい家庭教育を進めている。	6.8%	9.1%	6.4%	0.4%	1.5%	67.7%	8.1%	100.0%
学校教育	222	C	児童・生徒の登下校の時間に合わせた道路掃除、散歩、買い物等による子どもたちの見守り活動を行っている。	5.1%	8.2%	17.6%	20.8%	40.8%		7.5%	100.0%
特別支援教育	223	A	特別支援教育※を理解し、その教育に協力している。	2.3%	7.6%	19.6%	29.7%	36.2%		4.7%	100.0%
(3) 生涯学習の推進											
生涯学習	231	B	生涯学習の必要性と目的を理解し、積極的に生涯学習活動を行っている。	4.3%	11.3%	17.7%	24.3%	33.8%		8.5%	100.0%
青少年	232	C	地域で子どもを育てようという意識を持っている。	7.3%	11.6%	31.5%	24.7%	17.2%		7.7%	100.0%
(4) 文化・スポーツ活動の推進											
文化活動	241	A	文化や芸術に関心を持っている。	6.6%	22.5%	30.2%	25.2%	12.0%		3.5%	100.0%
歴史・伝統文化	242	B	自分の住んでいる地域の歴史、伝統文化を知り、尊重している。	5.1%	16.4%	31.9%	27.0%	12.8%		6.8%	100.0%
スポーツ・レクリエーション	243	C	積極的にスポーツイベントなどに参加している。	1.7%	6.7%	13.5%	28.8%	42.3%		6.9%	100.0%

[N=A: 516, B: 530, C: 534]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

表 38 問 14-3【全体】

◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち

施策体系	アンケート種類	市民一人ができること	十分取り組んでいる	取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	該当しない	無回答	総計	
(1) 適切な土地利用の推進											
土地利用	311	A	地域のまちづくりに関心をもち、無理なくできることからまちづくり活動を行っている。	3.1%	9.7%	30.0%	27.3%	26.2%		3.7%	100.0%
住宅環境	312	B	災害に強い住宅についての情報収集を行っている。	4.7%	11.9%	32.3%	25.1%	19.2%		6.8%	100.0%
拠点整備	313	C	リニア中央新幹線駅の誘致について感心をもっている。	6.7%	13.1%	18.2%	22.7%	32.6%		6.7%	100.0%
(2) 交通ネットワークの整備											
道路	321	A	歩道上に自転車や不要なものを放置しないよう心がけている。	41.9%	29.3%	17.2%	4.1%	4.1%		3.5%	100.0%
公共交通	322	B	鉄道やバスなど公共交通機関を利用している。	33.0%	25.3%	16.6%	13.0%	5.8%		6.2%	100.0%
(3) 環境配慮社会の構築											
SRU(リユース・リサイクル・リユース・リペア・リメイク)	331	C	マイバッグを持参して買い物し、レジ袋の排出抑制に努めている。	63.3%	18.2%	7.7%	3.4%	2.8%		4.7%	100.0%
環境保全活動	332	A	エネルギー効率の高い家電製品を使用するなどライフスタイルの省エネ化を進めている。	20.0%	32.0%	28.3%	11.8%	4.8%		3.1%	100.0%
(4) 生活環境の整備											
生活排水対策	341	B	家庭でできる生活排水対策を実践している。	26.8%	28.3%	26.0%	9.6%	3.0%		6.2%	100.0%
公害対策	342	C	テレビやラジオ、ピアノなど、音量や時間帯により近隣に迷惑となる生活騒音を出していない。	56.6%	23.4%	10.3%	1.7%	2.4%		5.6%	100.0%
地域美化・環境衛生	343	A	ごみのポイ捨てや不法投棄をしていない。	65.3%	20.9%	7.4%	2.3%	1.2%		2.9%	100.0%
上水道	344	B	水の大切さを理解し、日頃から節水や水の有効利用を心がけている。	29.8%	35.1%	23.0%	4.9%	1.3%		5.8%	100.0%
(5) 緑・水環境の保全と創出											
自然的資源	351	C	自然環境に対し関心、意識を持ち保全活動や清掃活動を行っている。	21.7%	21.7%	30.9%	12.2%	7.5%		6.0%	100.0%
公園・緑化	352	A	庭先や窓辺に植栽などの緑化を行っている。	39.7%	25.2%	18.8%	7.4%	5.8%		3.1%	100.0%

[N=A: 516, B: 530, C: 534]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

表 39 問 14-4【全体】

◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

施策体系	アンケート種類	市民一人でできること	十分取り組んでいる	取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	該当しない	無回答	総計	
(1) 地域で助け合い、支え合う仕組みの整備											
地域福祉活動	411	B	地域福祉活動へ積極的に参加している。	3.6%	8.1%	15.7%	28.3%	37.7%		6.6%	100.0%
(2) 健康づくりの推進											
健康づくり	421	C	健康や食、運動に関心を持っている。	34.6%	33.1%	20.4%	4.1%	3.0%		4.7%	100.0%
(3) 医療サービスの充実											
医療	431	A	かかりつけ医を持つなど、普段から健康管理を心がけている。	34.1%	30.4%	24.0%	6.0%	3.5%		1.9%	100.0%
(4) 高齢者の生活を支えるサービスの実施											
高齢者保健福祉	441	B	早い時期から健康づくり、生きがいづくり、介護予防に積極的に取り組んでいる。	6.8%	14.2%	16.4%	26.4%	29.6%		6.6%	100.0%
社会保障	442	C	20歳以上の市民は年金制度に加入し、年金保険料を納付している。	53.3%	9.4%	3.2%	1.3%	1.5%	25.5%	5.8%	100.0%
(5) 障がい者の生活を支えるサービスの実施											
障がい者保健福祉	451	A	障がい者や障がい特性について理解を深めている。	16.3%	22.7%	31.8%	16.3%	9.9%		3.1%	100.0%
(6) 人にやさしい都市環境の整備											
バリアフリー	461	B	歩道上に自転車や障がいとなるものを放置しない等、歩行者空間を妨げないよう心がけている。	37.4%	31.9%	13.8%	6.0%	4.0%		7.0%	100.0%
(7) 地域防災体制の充実											
災害対策	471	C	災害時に迅速に避難できるように、非常持ち出し品の準備や避難経路を確認するなど、日ごろから心がけている。	9.2%	18.4%	33.3%	24.9%	9.0%		5.2%	100.0%
自主防災	472	A	防災に対する意識を持ち、食料や飲料水、燃料などの非常持ち出し品を準備するなど、災害への備えを行っている。	10.7%	20.5%	33.9%	23.4%	8.9%		2.5%	100.0%
消防	473	B	住宅用火災警報器を設置している。	44.9%	21.7%	10.2%	8.1%	9.1%		6.0%	100.0%
(8) 生活の安全の確保											
交通安全	481	C	交通ルール、交通マナーを守っている。	59.7%	28.3%	5.6%	1.1%	0.7%		4.5%	100.0%
防犯・消費者保護	482	A	防犯意識を高め、戸締りを徹底し、外出時の声掛けを行っている。	20.2%	27.5%	33.5%	11.2%	4.8%		2.7%	100.0%

[N=A: 516, B: 530, C: 534]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

表 40 問 14-5【全体】

◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち

施策体系	アンケート種類	市民一人でできること	十分取り組んでいる	取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	該当しない	無回答	総計	
(1) 学研都市との連携											
学研都市	511	B	奈良先端科学技術大学院大学などの学研都市関係機関が開催するセミナーなど、イベントに参加・協力している。	1.7%	5.5%	12.5%	21.3%	52.5%		6.6%	100.0%
(2) 農業の振興											
農業	521	C	地場農産物に関心を持ち、購入している。	17.0%	27.2%	27.3%	12.4%	11.2%		4.9%	100.0%
(3) 商業・工業の振興											
企業立地	531	A	企業立地に対して理解を深めている。	4.5%	8.7%	26.2%	27.9%	28.7%		4.1%	100.0%
商工業	532	B	できる限り市内で商品を購入するようにしている。	20.4%	28.7%	25.3%	13.2%	7.0%		5.5%	100.0%
(4) 観光と多様な交流の促進											
観光・交流	541	C	友人・知人に生駒の魅力(観光地など)を伝えている。	9.0%	15.2%	30.1%	26.0%	15.0%		4.7%	100.0%

[N=A: 516, B: 530, C: 534]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

<得点化>

「十分取り組んでいる」を100点、「取り組んでいる」を75点、「少し取り組んでいる」50点、「あまり取り組んでいない」を25点、「全く取り組んでいない」を0点として得点化。「無回答」は除外している。

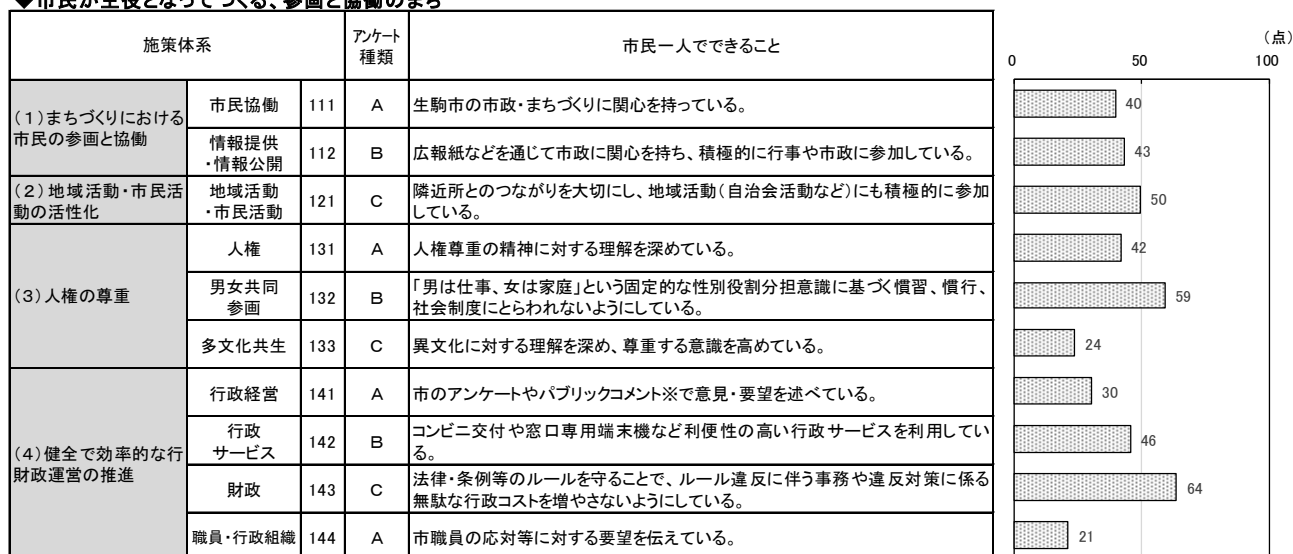
※回答者数 N=A:516、B:530、C:534

- ・「442 20歳以上の市民は年金制度に加入し、年金保険料を納付している。(91点)」、「343 ごみのポイ捨てや不法投棄をしていない。(88点)」、「481 交通ルール、交通マナーを守っている。(88点)」、「331 マイバッグを持参して買い物をし、レジ袋の排出抑制に努めている。(86点)」、「342 テレビやラジオ、ピアノなど、音量や時間帯により近隣に迷惑となる生活騒音を出していない。(84点)」、「321 歩道上に自転車や不要なものを放置しないよう心がけている。(76点)」、「461 歩道上に自転車や障がいとなるものを放置しない等、歩行者空間を妨げないよう心がけている。(75点)」、「421 健康や食、運動に関心を持っている。(74点)」の順に得点が高い。

※得点値 = { (「十分取り組んでいる」の回答数×100) + (「取り組んでいる」の回答数×75) + (「少し取り組んでいる」の回答数×50) + (「あまり取り組んでいない」の回答数×25) + (「全く取り組んでいない」の回答数×0) } ÷ 「無回答」を除く回答数

図 64 問 14-1 (得点化)【全体】

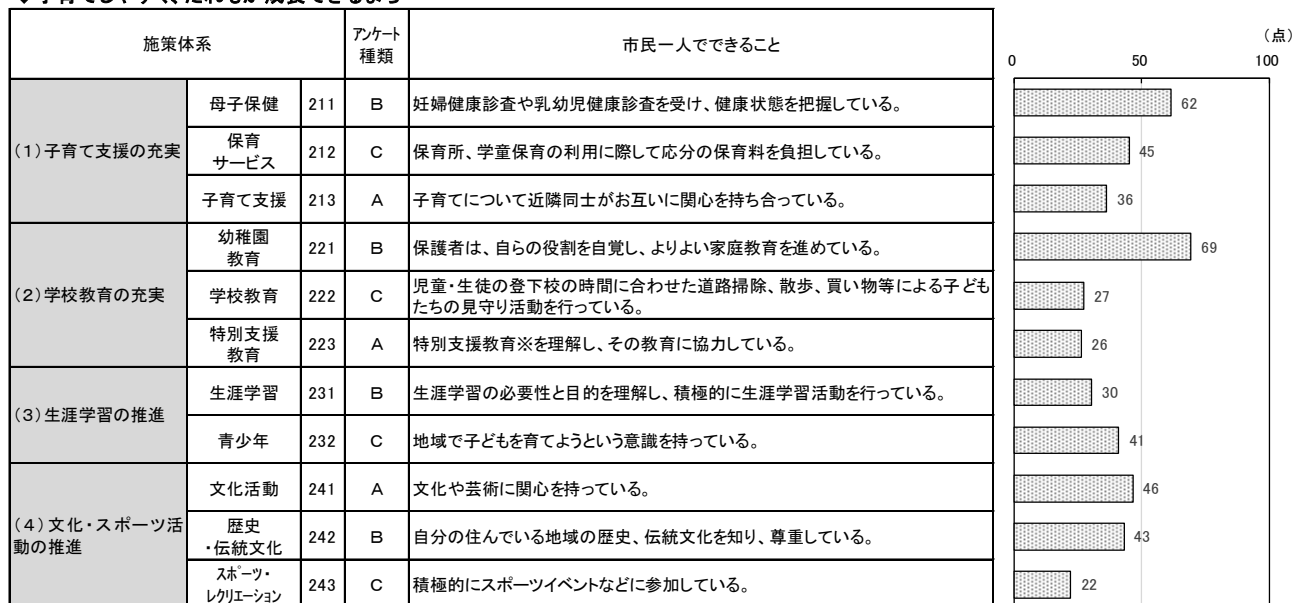
◆市民が主役となってつくる、参画と協働のまち



[N=A:516、B:530、C:534]

図 65 問 14-2 (得点化)【全体】

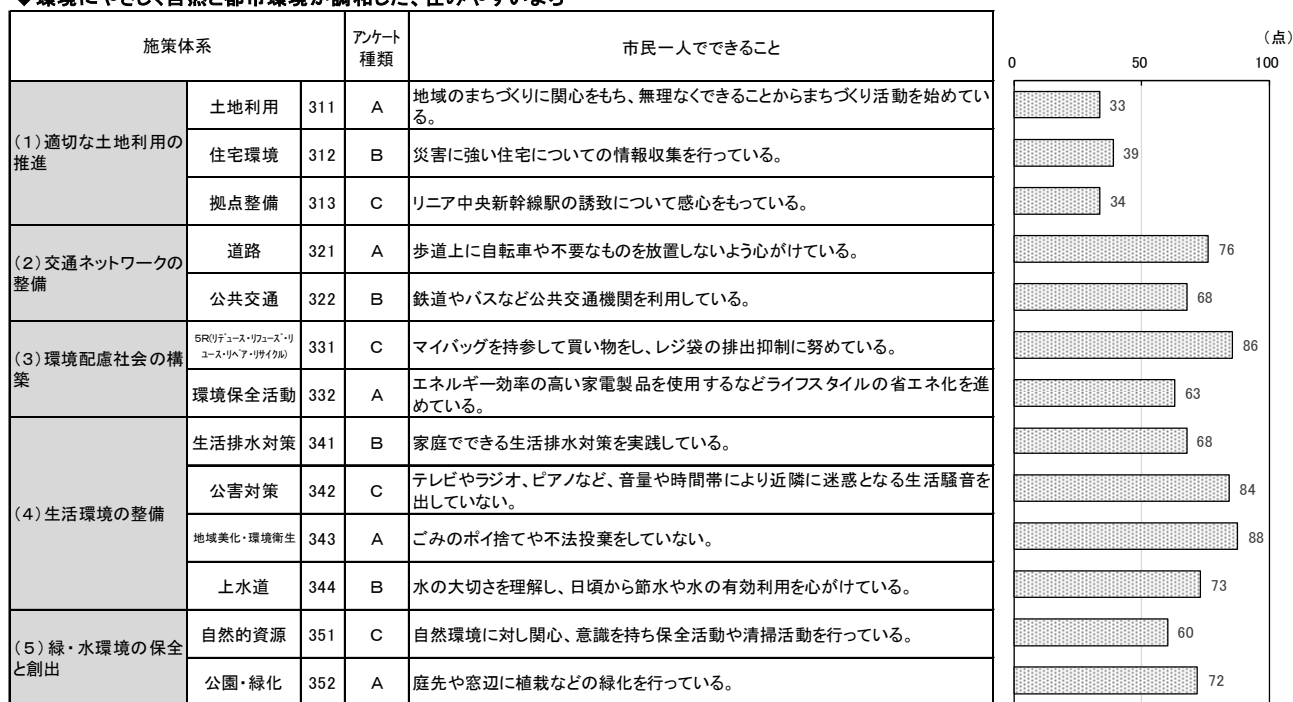
◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち



[N=A: 516、B: 530、C: 534]

図 66 問 14-3 (得点化)【全体】

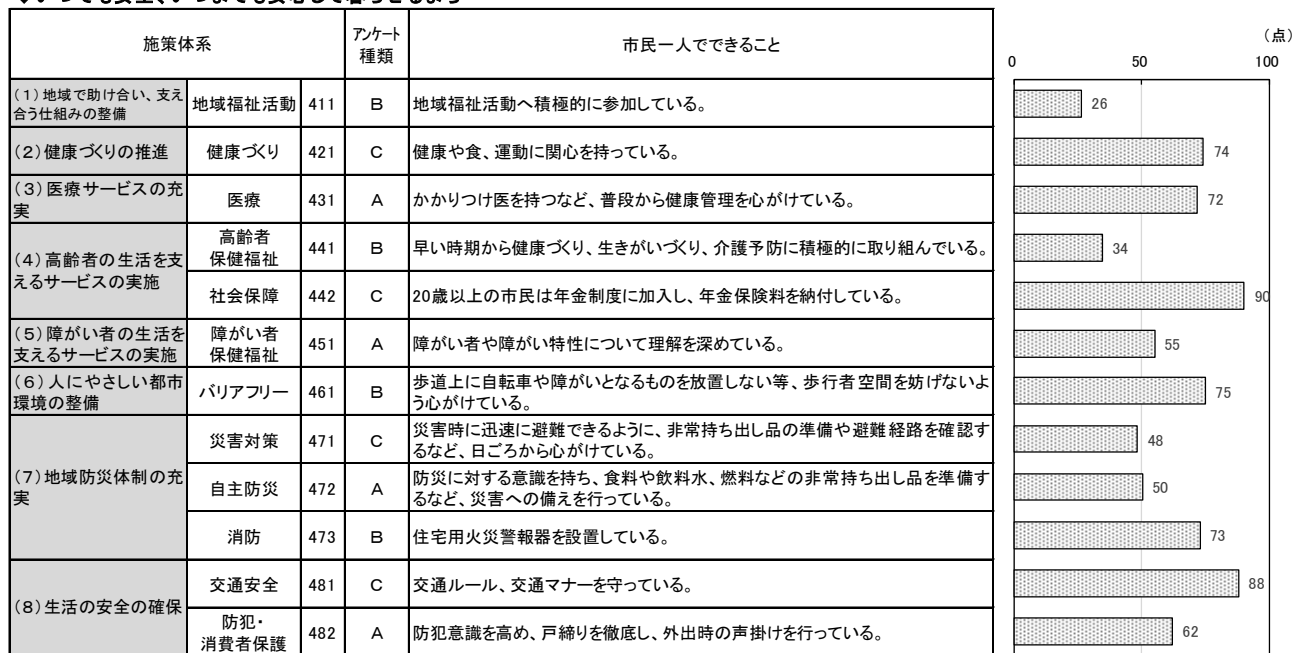
◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち



[N=A: 516、B: 530、C: 534]

図 67 問 14-4 (得点化)【全体】

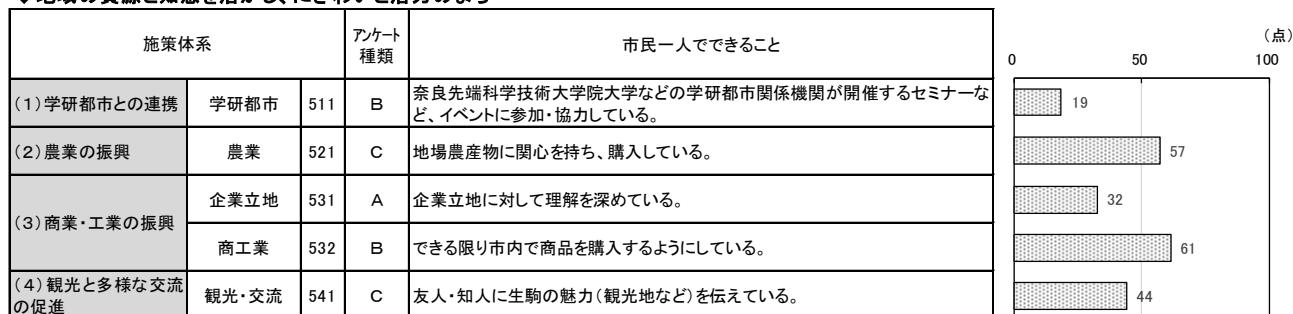
◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち



[N=A: 516、B: 530、C: 534]

図 68 問 14-5 (得点化)【全体】

◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち



[N=A: 516、B: 530、C: 534]

IV. 統計検定

有意差分析（総合計画に示す生駒市の4年後のまちの進捗度の前回比較）

有意差検定とは、「アンケート結果から、ある2つの値の間に統計的に意味がある差があるのかどうかを判断するもの」である。なお、平成26年6月に総合計画の見直しが実施されているため、平成24年の前回調査時点から施策（設問）自体が見直されている。よって今回の調査においては、現在の総合計画の施策に対して、前回計画の類似する施策の回答状況を便宜的に当てはめ検定を実施することとする。なお、設問自体が変更されているため、選択肢ごとの検定のみ実施する。

◆ 選択肢ごとの検定は以下の検定式を用いる。

$$Z = (p_1 - p_2) / \sqrt{\bar{p}(1 - \bar{p}) / (1/n_1 + 1/n_2)}$$

p_1, p_2 : サンプル 1, 2 における比率

n_1, n_2 : サンプル 1, 2 の数

\bar{p} : p_1, p_2 の加重平均

Z=1.960 以上のとき、有意水準 5% で有意となる項目に○を付している。

問 13：実現を目指す「4年後のまち」の姿

【市民が主役となってつくる、参画と協働のまち】

施策体系	平成27年の項目		平成24年の項目		区分	市民 H27調査 (%)	市民 H24調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)						
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	目指す姿											
(1) まちづくりにおける市民の参画と協働															
市民協働	B-28	市民と市、市民同士が、互いに対等な立場で相互に補完し合い、協働によるまちづくりが進んでいる。	A-28	市民と行政が、それぞれの役割分担と責任に基づいて、お互いの立場や特性を尊重しながら、協働によるまちづくりが行われている。	そう思う	3.2	1.3	2.036	○						
					どちらかというと思う	17.5	14.8	1.169							
					どちらとも言えない	38.9	39.2	0.098							
					どちらかというと思わない	12.3	11.7	0.294							
					そう思わない	6.6	5.7	0.597							
					判断できない	16.6	23.3	2.676							
					無回答	4.9	4.0	0.695							
					情報提供 ・情報公開	C-28	市民が知りたい地域や市の情報を早く・簡単・正確に入手している。	B-28		市民が知りたい地域や市の情報を早く・簡単・正確に入手している。	そう思う	5.6	3.6	1.561	
											どちらかというと思う	24.2	24.4	0.076	
											どちらとも言えない	34.3	34.0	0.103	
どちらかというと思わない	12.4	13.0	0.294												
そう思わない	7.1	7.8	0.436												
判断できない	12.2	13.0	0.394												
無回答	4.3	4.2	0.081												
	A-29	市が発信している情報を市民等がより一層有効に活用している。	C-27	市が発信している情報を市民が有効に活用している。					そう思う		4.7	4.3	0.314		
									どちらかというと思う		23.4	22.0	0.545		
									どちらとも言えない		41.3	42.1	0.264		
					どちらかというと思わない	11.4	11.0	0.207							
					そう思わない	4.8	5.4	0.444							
					判断できない	11.2	10.2	0.527							
					無回答	3.1	5.0	1.571							
					(2) 地域活動・市民活動の活性化										
					地域活動 ・市民活動	B-29	地域の連帯感や助け合いの意識が高まり、自発的な活動が進んでいる。	A-29	地域の連帯感や助け合いの意識が高まるとともに、市民活動団体が様々な分野で活動を行なっている。	そう思う	4.3	1.7	2.423		○
										どちらかというと思う	22.6	25.2	0.972		
どちらとも言えない	39.6	34.7	1.616												
どちらかというと思わない	12.5	11.2	0.641												
そう思わない	4.9	4.2	0.535												
判断できない	11.5	19.1	3.371												
無回答	4.5	4.0	0.395												
	C-29	様々な分野で市民活動団体の活動が広がり、連携してまちづくりに取り組んでいる。	-	-						そう思う	3.6	-	-	-	
										どちらかというと思う	22.1	-	-		
										どちらとも言えない	41.4	-	-		
					どちらかというと思わない	8.2	-	-							
					そう思わない	5.8	-	-							
					判断できない	15.0	-	-							
					無回答	3.9	-	-							
					(3) 人権の尊重										
					人権	A-30	市民が人権について正しい知識や情報を持ち、お互いに理解し、尊重し合える人間関係を構築できるように、人権意識が高まっている。	B-29	市民一人ひとりが人権と個性を尊重し、ともに認め合っている。	そう思う	3.9	3.4	0.434		○
										どちらかというと思う	18.2	25.6	2.910		
どちらとも言えない	43.4	37.6	1.922												
どちらかというと思わない	10.3	6.4	2.292												
そう思わない	4.5	5.4	0.675												
判断できない	16.7	18.2	0.643												
無回答	3.1	3.4	0.275												
男女共同 参画	B-30	男女がお互いに相手を思いやり、尊重し、自分らしい生き方ができるように取り組んでいる。	A-30	すべての人が性別に関わりなく、ひとりの人間として尊重され、その個性や能力を発揮し、自分らしい生き方をしている。						そう思う	4.3	2.1	1.988	○	
										どちらかというと思う	22.6	23.1	0.190		
										どちらとも言えない	41.3	40.7	0.194		
					どちらかというと思わない	9.1	7.4	0.984							
					そう思わない	3.4	3.6	0.174							
					判断できない	14.3	18.6	1.851							
					無回答	4.9	4.5	0.301							
					多文化共生	C-30	市民一人ひとりが、地域社会の中で互いの多様性を認め合い、市民の主体的な国際交流・相互理解ができる環境の整備が進んでいる。	C-29	市民一人ひとりが、異文化を理解・尊重し、外国人とふれあいが広がっている。	そう思う	3.0	1.5	1.657		○
										どちらかというと思う	13.5	12.5	0.487		
										どちらとも言えない	40.3	33.3	2.376		
どちらかというと思わない	14.2	16.6	1.088												
そう思わない	7.1	8.2	0.677												
判断できない	18.2	21.8	1.473												
無回答	3.7	6.1	1.819												

施策体系	平成27年の項目		平成24年の項目		区分	市民 H27調査 (%)	市民 H24調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)
	アンケート 種類	生駒市を目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	目指す姿					
(4) 健全で効率的な行政運営の推進									
行政経営	A-31	市民ニーズに基づく行政運営が行われ、市政に対する市民の満足度が高まっている。	B-31	市民ニーズに基づく行政運営が行われ、市政に対する市民の満足度が高まっている。	そう思う	4.5	2.0	2.292	○
					どちらかというと思う	17.4	15.2	0.969	
					どちらとも言えない	41.1	40.8	0.099	
					どちらかというと思わない	10.3	12.6	1.175	
					そう思わない	8.3	7.2	0.669	
					判断できない	14.7	18.4	1.619	
	B-31	総合計画の進行管理が適切に行われ、計画の目標が達成されている。	C-30	市役所の各部署においてマネジメントサイクル(PDCA)は定着し、総合計画や行政改革大綱アクションプランに掲げる目標が達成されている。	無回答	3.7	3.8	0.086	
					そう思う	3.0	1.7	1.374	
					どちらかというと思う	12.5	7.3	2.789	○
					どちらとも言えない	40.0	28.1	4.032	○
					どちらかというと思わない	9.8	8.8	0.553	
					そう思わない	5.1	6.0	0.633	
行政サービス	C-31	行政サービスの向上がより一層図られ、親切、丁寧で、質が高く、市民の目線に立ったサービスが提供されている。	A-32	サービスの向上が図られ、親切・丁寧で、市民の目線に立った行政サービスが提供されている。	判断できない	25.1	42.3	5.862	○
					無回答	4.5	6.0	1.084	
					そう思う	6.6	3.8	2.052	○
					どちらかというと思う	22.3	25.0	1.031	
					どちらとも言えない	36.0	38.6	0.872	
					どちらかというと思わない	12.9	10.6	1.160	
	A-32	質の高い公共施設の管理運営が、安定的に行われている。	B-32	公共施設が有効に活用されている。	そう思わない	8.2	6.4	1.124	
					判断できない	10.7	11.6	0.464	
					無回答	3.4	4.0	0.515	
					そう思う	5.4	3.0	1.945	
					どちらかというと思う	20.7	30.0	3.477	○
					どちらとも言えない	38.6	30.4	2.805	○
B-32	市民の情報通信技術を活用した行政サービスの利用が広がっている。	C-31	市民がインターネットなどの情報通信技術の活用による利便性を実感している。	どちらかというと思わない	9.3	11.4	1.121		
				そう思わない	6.8	7.4	0.380		
				判断できない	15.5	14.2	0.595		
				無回答	3.7	3.6	0.087		
				そう思う	4.2	3.7	0.412		
				どちらかというと思う	26.8	19.9	2.618	○	
財政	C-32	社会保障費増大に対応し、かつ投資的経費も賄える強い財政運営が確立されている。	A-33	生駒市の財政は、少子高齢化に対応できる財政運営が確立されている。	どちらとも言えない	31.9	31.5	0.138	
					どちらかというと思わない	10.2	9.5	0.377	
					そう思わない	5.3	6.5	0.820	
					判断できない	16.8	22.5	2.310	○
					無回答	4.9	6.3	0.981	
					そう思う	4.2	3.7	0.412	
	A-33	財政指標が健全な状態である。	B-33	生駒市の財政指標は健全な状態で保たれている。	どちらかというと思う	26.8	19.9	2.618	○
					どちらとも言えない	31.9	31.5	0.138	
					どちらかというと思わない	10.2	9.5	0.377	
					そう思わない	5.3	6.5	0.820	
					判断できない	16.8	22.5	2.310	○
					無回答	4.9	6.3	0.981	
B-33	現在必要な事業は確実に執行しつつも、将来世代への借金が極力抑制されている。	C-32	生駒市の財政情報が市民へ積極的に提供され、市民の声が財政運営に反映されている。	無回答	4.9	6.3	0.981		
				そう思う	3.9	1.7	2.173	○	
				どちらかというと思う	9.6	8.0	0.917		
				どちらとも言えない	32.6	32.4	0.069		
				どちらかというと思わない	15.9	15.9	0.000		
				そう思わない	10.5	7.6	1.643		
職員・行政組織	C-33	少数精鋭で効率的・効果的な組織体制となっている。	B-34	市役所は、全職員がコスト意識を持って業務を遂行しているとともに、適正な人員配置により効率的な組織体制となっている。	判断できない	23.0	30.7	2.817	○
					無回答	4.5	3.8	0.570	
					そう思う	7.6	3.4	2.995	○
					どちらかというと思う	20.7	18.8	0.776	
					どちらとも言えない	31.2	27.2	1.431	
					どちらかというと思わない	8.1	7.4	0.426	
	A-34	職員が能力を向上・発揮して業務を遂行している。	-	-	そう思わない	4.3	7.2	2.026	○
					判断できない	24.6	32.6	2.879	○
					無回答	3.5	3.4	0.089	
					そう思う	5.3	2.4	2.409	○
					どちらかというと思う	14.5	11.7	1.332	
					どちらとも言えない	34.5	34.5	0.000	
B-34	市役所は社会情勢に合った柔軟な組織になっている。	C-33	市役所は市民にとってわかりやすく、利用しやすい組織となっている。	どちらかというと思わない	10.9	13.8	1.419		
				そう思わない	7.0	8.9	1.131		
				判断できない	23.0	23.1	0.038		
				無回答	4.7	5.6	0.656		
				そう思う	6.4	-	-	-	
				どちらかというと思う	17.8	-	-	-	
B-34	市役所は社会情勢に合った柔軟な組織になっている。	C-33	市役所は市民にとってわかりやすく、利用しやすい組織となっている。	どちらとも言えない	38.0	-	-	-	
				どちらかというと思わない	8.5	-	-	-	
				そう思わない	6.2	-	-	-	
				判断できない	19.8	-	-	-	
				無回答	3.3	-	-	-	
				そう思う	4.3	6.1	1.307		
B-34	市役所は社会情勢に合った柔軟な組織になっている。	C-33	市役所は市民にとってわかりやすく、利用しやすい組織となっている。	どちらかというと思う	17.2	27.0	3.807	○	
				どちらとも言えない	35.8	32.6	1.084		
				どちらかというと思わない	10.8	9.7	0.583		
				そう思わない	11.1	9.3	0.955		
				判断できない	16.2	10.4	2.738	○	
				無回答	4.5	4.8	0.229		

【子育てしやすく、だれもが成長できるまち】

施策体系	平成27年の項目		平成24年の項目		区分	市民 H27調査 (%)	市民 H24調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	目指す姿					
(1)子育て支援の充実									
母子保健	A-1 *4	パートナーや家族の妊娠・出産に対する理解が広がり、安心して妊娠・出産にのぞめる妊婦が増えている。	B-1	子どもが、健やかに育ち、親が子育てに前向きに取り組んでいる。	そう思う	6.8	17.8	5.449	○
					どちらかというと思う	24.8	37.4	4.427	○
					どちらとも言えない	28.1	17.2	4.235	○
					どちらかというと思わない	8.1	2.2	4.339	○
					そう思わない	5.0	1.6	3.094	○
					判断できない	22.3	18.2	1.659	
					無回答	4.8	5.6	0.586	
	B-1	健診等の制度や地域の活動を利用することで、子どもがより一層健康で、すくすくと育っている。	A-1	子どもが健康で、すくすくと育っている。	そう思う	16.6	19.5	1.203	
					どちらかというと思う	36.8	47.7	3.519	○
					どちらとも言えない	22.1	13.1	3.762	○
					どちらかというと思わない	2.8	1.9	0.946	
					そう思わない	1.5	0.9	0.877	
					判断できない	16.6	12.9	1.662	
					無回答	3.6	4.0	0.334	
保育サービス	C-1	子どもの安全が確保され、子育てと仕事を両立させたい家庭やひとり親家庭が安心して就労できる環境が整えられている。	A-2	子どもの安全が確保され、子育てと仕事を両立させたい家庭やひとり親家庭が安心して就労している。	そう思う	14.2	7.0	3.808	○
					どちらかというと思う	20.6	23.3	1.058	
					どちらとも言えない	26.6	31.3	1.681	
					どちらかというと思わない	13.1	8.1	2.642	○
					そう思わない	5.4	5.9	0.351	
					判断できない	16.7	20.1	1.423	
					無回答	3.4	4.4	0.837	
	A-2	保育サービスが充実し、必要ときに必要なサービスが受けられている。	C-1	必要なときに必要な保育サービスが受けられている。	そう思う	7.0	8.4	0.856	
					どちらかというと思う	25.8	14.2	4.722	○
					どちらとも言えない	26.9	19.2	2.978	○
					どちらかというと思わない	9.7	8.2	0.856	
					そう思わない	6.4	7.4	0.643	
					判断できない	19.8	38.4	6.676	○
					無回答	4.5	4.3	0.159	
子育て支援	B-2	地域や社会が保護者に寄り添い、親の成長を支援することにより、子どものより良い育ちを実現している。	C-2	子どもと子育て家庭を地域全体で支え合い、地域みんなで子育てを楽しみ、子どもも大人も笑顔で健やかに育ち合っている。	そう思う	11.9	9.5	1.246	
					どちらかというと思う	26.0	25.5	0.184	
					どちらとも言えない	29.2	20.1	3.388	○
					どちらかというと思わない	8.3	11.4	1.676	
					そう思わない	3.0	5.6	2.070	○
					判断できない	17.0	23.5	2.605	○
					無回答	4.5	4.5	0.000	
	C-2	家庭、学校、地域、関係機関が連携し、子どもと子育ての環境を守ることにより、子育て家庭が安全に安心して暮らしている。	B-2	家庭、学校、地域、各機関が連携し、社会全体で子どもと子育ての環境を守り、安全に安心して暮らしている。	そう思う	13.9	11.8	1.026	
					どちらかというと思う	31.8	36.6	1.653	
					どちらとも言えない	26.0	21.4	1.768	
					どちらかというと思わない	6.9	3.8	2.253	○
					そう思わない	3.9	2.6	1.199	
					判断できない	13.9	17.4	1.573	
					無回答	3.6	6.4	2.097	○

施策体系	平成27年の項目		平成24年の項目		区分	市民 H27調査 (%)	市民 H24調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	目指す姿					
(2)学校教育の充実									
幼稚園 教育	A-3	幼稚園、保育園、学 校、家庭及び地域の 連携のもと、幼児一 人ひとりの発達の特 性を活かした就学前 教育が進んでいる。	B-3	幼稚園、学校、家庭 及び地域の連携のも と、幼児一人ひとりの 発達の特性を活かし た就学前教育が行わ れている。	そう思う	7.0	8.4	0.854	
					どちらかというと思う	19.8	22.4	1.036	
					どちらとも言えない	31.2	23.8	2.695	○
					どちらかというと思わない	9.7	5.0	2.928	○
					そう思わない	5.2	3.0	1.804	
					判断できない	22.3	30.8	3.131	○
					無回答	4.8	6.6	1.263	
	B-3	幼児たちがのびのび と学び育つ安全・安心 な環境が整えられて いる。	A-3	安全・安心で幼児た ちがのびのびと学び 育っている。	そう思う	13.6	11.7	0.911	
					どちらかというと思う	30.0	39.4	3.150	○
					どちらとも言えない	26.8	23.7	1.137	
					どちらかというと思わない	6.0	4.9	0.772	
					そう思わない	3.8	1.7	2.042	○
					判断できない	15.1	14.2	0.406	
					無回答	4.7	4.4	0.229	
学校教育	C-3	児童生徒が安心して 楽しく学ぶことができ る環境が整えられて いる。	A-4	児童・生徒が安心し て楽しく学ぶことが できる環境が整って いる。	そう思う	14.0	8.5	2.831	○
					どちらかというと思う	32.0	39.8	2.638	○
					どちらとも言えない	21.9	24.8	1.112	
					どちらかというと思わない	7.3	3.6	2.654	○
					そう思わない	3.7	2.7	0.924	
					判断できない	16.1	15.9	0.089	
					無回答	4.9	4.7	0.152	
	A-4	子どもの個性や自己 有用感、自他の生命 を尊重する意識をば くみ、心の教育が充 実している。	C-3	子どもの個性や自己 有用感、自他の生命 を尊重する意識をば くみ、心の教育が充 実している。	そう思う	4.7	5.4	0.521	
					どちらかというと思う	16.7	14.5	0.988	
					どちらとも言えない	36.6	30.0	2.282	○
					どちらかというと思わない	6.8	9.7	1.718	
					そう思わない	5.0	5.4	0.294	
					判断できない	25.4	30.4	1.817	
					無回答	4.8	4.7	0.077	
B-4	市民・地域・事業者・ 行政が連携して、開 かれた学校づくりが 進んでいる。	B-4	市民・地域・事業者・ 行政が連携して、開 かれた学校づくりが 行われている。	そう思う	8.5	7.2	0.775		
				どちらかというと思う	23.0	20.4	1.012		
				どちらとも言えない	31.9	28.4	1.223		
				どちらかというと思わない	9.2	7.0	1.292		
				そう思わない	3.2	2.6	0.573		
				判断できない	19.4	28.0	3.251	○	
				無回答	4.7	6.4	1.194		
特別支援 教育	C-4	教育支援体制の充実 により一人ひとりの 発達段階に応じた教 育が行われている。	C-4	特別支援教育コー ディネーターや支援員 が配置され、教育支 援体制の充実により 一人ひとりの発達段 階に応じた教育が行 われている。	そう思う	7.1	4.3	1.978	○
					どちらかというと思う	17.6	11.0	3.087	○
					どちらとも言えない	30.3	23.3	2.588	○
					どちらかというと思わない	9.7	7.8	1.101	
					そう思わない	6.6	4.7	1.348	
					判断できない	23.4	44.1	7.164	○
					無回答	5.2	4.8	0.300	
	A-5	読み書きやコミュニ ケーション等で困っ ている幼児・児童・保 護者に通級指導等を実 施し、通級者の社会 適応能力が高まっ ている。	B-5	読み書きやコミュニ ケーション等で困っ ている幼児・児童・保 護者に通級指導等を実 施し、通級者の社会 適応能力が高まっ ている。	そう思う	6.2	5.4	0.557	
					どちらかというと思う	13.0	11.6	0.693	
					どちらとも言えない	35.3	26.2	3.207	○
					どちらかというと思わない	6.4	5.6	0.548	
					そう思わない	3.3	1.4	2.039	○
					判断できない	31.0	43.4	4.173	○
					無回答	4.8	6.4	1.132	
B-5	特別な支援を要する 幼児・児童・生徒の 保護者に対して、専 門的な相談員等による 教育相談が行われて いる。	A-5	特別な支援を要する 幼児・児童・生徒の 保護者に対して、コ ーディネーターや専門 的な相談員等による 教育相談が行われて いる。	そう思う	7.2	3.4	2.698	○	
				どちらかというと思う	20.0	15.0	2.096	○	
				どちらとも言えない	24.7	23.5	0.447		
				どちらかというと思わない	6.6	6.8	0.128		
				そう思わない	2.1	1.7	0.467		
				判断できない	35.3	45.3	3.251	○	
				無回答	4.2	4.4	0.157		

施策体系	平成27年の項目		平成24年の項目		区分	市民 H27調査 (%)	市民 H24調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	目指す姿					
(3) 生涯学習の推進									
生涯学習	C-5	だれでも自由に学習 できる環境が整備さ れ、生きがいや楽し みを感じている市民 が増えている。	A-6	だれでも自由に学習 できる環境が整備さ れ、生きがいや楽し みを感じている。	そう思う	8.8	3.4	3.678	○
					どちらかというと思う	23.0	24.6	0.610	
					どちらとも言えない	31.3	34.1	0.968	
					どちらかというと思わない	9.2	9.5	0.167	
					そう思わない	6.9	3.2	2.752	○
					判断できない	15.7	21.0	2.220	○
					無回答	5.1	4.2	0.694	
	A-6	生涯学習の成果が地 域社会に還元される 機会が増えている。	C-5	生涯学習の成果が地 域社会に還元され、 魅力あるまちづくりに 貢献している。	そう思う	3.7	3.7	0.000	
					どちらかというと思う	18.0	16.2	0.779	
					どちらとも言えない	37.0	31.8	1.783	
					どちらかというと思わない	9.3	9.3	0.000	
					そう思わない	4.5	5.8	0.959	
					判断できない	22.7	28.1	2.022	○
					無回答	4.8	5.0	0.151	
青少年	B-6	地域、学校、家庭の 連携のもと、青少年 が「生きる力」と「心豊 かな人間性」を身につ け、健やかに成長し ている。	C-6	地域、学校、家庭の 連携のもと、青少年 が「生きる力」と「心豊 かな人間性」を身につ け、健やかに成長し ている。	そう思う	6.6	4.3	1.624	
					どちらかというと思う	20.2	21.0	0.318	
					どちらとも言えない	37.7	29.8	2.684	○
					どちらかというと思わない	6.6	8.4	1.101	
					そう思わない	2.5	4.5	1.757	
					判断できない	22.1	27.6	2.049	○
					無回答	4.3	4.5	0.157	
	C-6	子どもたちが安全・安 心に遊べて、地域の 人たちと交流する場 が整えられている。	B-6	子どもたちが安全・安 心に遊べて、地域の 人たちと交流する場 が整っている。	そう思う	9.6	5.4	2.608	○
					どちらかというと思う	21.9	19.0	1.175	
					どちらとも言えない	29.4	30.2	0.286	
					どちらかというと思わない	14.0	16.0	0.915	
					そう思わない	7.5	5.8	1.115	
					判断できない	12.5	17.0	2.073	○
					無回答	5.1	6.6	1.044	
A-7	地域社会の中でリー ダーとして積極的に 活動できる青少年の 育成が進んでいる。	A-7	地域社会の中でリー ダーとして積極的に 活動できる青少年が 育っている。	そう思う	2.7	1.7	1.103		
				どちらかというと思う	10.5	10.6	0.053		
				どちらとも言えない	36.0	31.8	1.434		
				どちらかというと思わない	14.5	11.6	1.392		
				そう思わない	7.0	7.0	0.000		
				判断できない	24.0	33.3	3.321	○	
				無回答	5.2	4.0	0.926		

施策体系	平成27年の項目		平成24年の項目		区分	市民 H27調査 (%)	市民 H24調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)	
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	目指す姿						
(4)文化・スポーツ活動の推進										
文化活動	B-7	文化活動に活発に参加する市民が増え、豊かな感性が育っている。	B-7	市民が文化活動に活発に参加し、豊かな感性が育っている。	そう思う	6.8	3.8	2.141	○	
					どちらかというと思う	23.2	19.8	1.327		
					どちらとも言えない	36.2	34.6	0.537		
					どちらかというと思わない	8.7	11.6	1.544		
					そう思わない	3.0	4.6	1.347		
					判断できない	17.7	19.0	0.539		
					無回答	4.3	6.6	1.631		
	C-7	市民と行政が協働し、生駒らしい魅力ある文化の創造が進んでいる。	C-7	市民と行政が協働し、生駒らしい魅力ある文化が創造されている。	そう思う	6.0	3.5	1.925		
					どちらかというと思う	19.1	15.8	1.424		
					どちらとも言えない	36.0	32.8	1.103		
					どちらかというと思わない	10.5	11.7	0.625		
					そう思わない	8.8	5.8	1.889		
					判断できない	14.8	25.7	4.439	○	
	A-8	生涯学習施設で様々な文化・芸術に触れ合える機会が増えている。	-	-	そう思う	3.9	-	-	-	
					どちらかというと思う	29.5	-	-	-	
どちらとも言えない					31.6	-	-	-		
どちらかというと思わない					9.5	-	-	-		
そう思わない					4.7	-	-	-		
判断できない					16.3	-	-	-		
歴史・伝統文化	B-8	住んでいる地域・地区に愛着を持つ市民が増えている。	A-8	市民が住んでいる地域・地区について愛着を持つとともに、歴史・伝統文化を重んじ、文化の担い手として「ふるさと生駒が実感できるまち」となっている。	そう思う	9.2	3.4	3.794	○	
					どちらかというと思う	31.9	20.5	4.129	○	
					どちらとも言えない	31.5	32.8	0.444		
					どちらかというと思わない	4.2	10.4	3.811	○	
					そう思わない	3.2	4.9	1.377		
					判断できない	16.0	23.9	3.155	○	
					無回答	4.0	4.2	0.161		
	C-8	市民が生駒市の歴史文化に興味を持ち、文化の担い手となっている。	-	-	そう思う	4.9	-	-	-	
					どちらかというと思う	13.1	-	-	-	
					どちらとも言えない	36.1	-	-	-	
					どちらかというと思わない	16.3	-	-	-	
					そう思わない	10.1	-	-	-	
					判断できない	14.8	-	-	-	
	スポーツ・レクリエーション	A-9	体力や年齢に関わらず、技術、興味、目的に応じて、生涯スポーツに親しむ市民が増えている。	B-8	体力や年齢に関わらず、誰でも、技術、興味、目的に応じて、生涯スポーツに親しむことで、心身ともに健康に暮らしている。	そう思う	6.2	5.0	0.849	
						どちらかというと思う	28.9	21.8	2.654	○
どちらとも言えない						31.2	35.0	1.313		
どちらかというと思わない						9.1	9.8	0.389		
そう思わない						2.9	3.6	0.642		
判断できない						17.1	19.2	0.886		
無回答						4.7	5.6	0.662		
B-9		子どもの体力・運動能力が向上している。	C-8	子どもの体力・運動能力が向上している。	そう思う	4.7	2.8	1.602		
					どちらかというと思う	12.3	10.2	1.067		
					どちらとも言えない	33.8	24.4	3.322	○	
					どちらかというと思わない	12.3	16.8	2.056	○	
					そう思わない	8.1	8.2	0.059		
					判断できない	24.7	33.0	2.949	○	
					無回答	4.2	4.7	0.390		

【環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち】

施策体系	平成27年の項目		平成24年の項目		区分	市民 H27調査 (%)	市民 H24調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)	
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	目指す姿						
(1) 適切な土地利用の推進										
土地利用	C-17	適切な土地の有効利用により、良好な都市環境の形成と秩序あるまちづくりが進んでいる。	A-17	適切な土地の有効利用により、良好な都市環境の形成と秩序あるまちづくりが実現している。	そう思う	6.7	3.2	2.628	○	
					どちらかというと思う	23.2	25.9	1.018		
					どちらとも言えない	33.3	36.6	1.123		
					どちらかというと思わない	13.5	13.8	0.142		
					そう思わない	9.0	6.1	1.785		
					判断できない	9.6	10.6	0.538		
					無回答	4.7	3.8	0.725		
	A-18	市民主体の地域・地区レベルのまちづくりが推進されている。	B-17	持続可能で、歩いて暮らせるコンパクトなまちの形成が行われている。	そう思う	5.4	4.8	0.444		
					どちらかというと思う	22.3	20.6	0.674		
					どちらとも言えない	39.1	29.6	3.253	○	
					どちらかというと思わない	10.9	15.8	2.343	○	
					そう思わない	5.2	16.0	5.708	○	
					判断できない	13.2	8.8	2.287	○	
					無回答	3.9	4.4	0.408		
住宅環境	B-18	良好な市街地環境が維持され、災害に強い住宅の建築が進み、市民が安心して快適に生活している。	C-16	市民の多様なライフスタイルに合った住宅環境が整備され、誰もが快適に生活している。	そう思う	7.0	5.8	0.787		
					どちらかというと思う	26.8	34.1	2.553	○	
					どちらとも言えない	35.3	33.7	0.541		
					どちらかというと思わない	9.1	8.8	0.169		
					そう思わない	5.5	6.0	0.346		
					判断できない	13.2	7.1	3.234	○	
					無回答	3.2	4.7	1.242		
	C-18	高齢者や障がい者など住生活に対する弱者が、安心して楽しく暮らせる住宅環境の整備が進んでいる。	A-18	高齢者や障がい者など住生活に対する弱者が、安心して楽しく暮らせる住宅環境が整っている。	そう思う	6.0	2.1	3.226	○	
					どちらかというと思う	14.0	15.7	0.775		
					どちらとも言えない	37.5	36.0	0.505		
					どちらかというと思わない	15.4	18.4	1.298		
					そう思わない	9.4	7.4	1.171		
					判断できない	13.5	18.2	2.086	○	
					無回答	4.3	2.3	1.823		
拠点整備	A-19	広域的なにぎわいと風格のある、生駒の個性や魅力あふれる都市拠点の形成が進んでいる。	B-18	魅力的な商業施設と利便性の高い公共公益施設が配置され、うるおいにぎわいのある都市拠点が形成されている。	そう思う	5.4	3.8	1.242		
					どちらかというと思う	23.6	15.0	3.543	○	
					どちらとも言えない	35.7	31.0	1.621		
					どちらかというと思わない	13.0	21.8	3.776	○	
					そう思わない	6.4	14.8	4.439	○	
					判断できない	12.2	9.0	1.690		
					無回答	3.7	4.6	0.734		
	B-19	地域の顔となり身近な生活や交流を支援する機能が集約された地域拠点の形成が進んでいる。	-	-	そう思う	4.0	-	-	-	
					どちらかというと思う	19.1	-	-	-	
					どちらとも言えない	40.6	-	-	-	
					どちらかというと思わない	11.1	-	-	-	
					そう思わない	4.0	-	-	-	
					判断できない	17.5	-	-	-	
					無回答	3.8	-	-	-	
C-19	学研高山地区第2工区でリニア中央新幹線新駅を見据えた新たなまちづくりの実現に向けた取り組みが進められている。	C-17	学研高山地区第2工区において、自然環境に配慮され、市の活性化にもつながるまちづくりが適正に進められている。	そう思う	4.5	3.7	0.661			
				どちらかというと思う	12.0	14.7	1.299			
				どちらとも言えない	27.5	26.8	0.258			
				どちらかというと思わない	15.5	12.5	1.416			
				そう思わない	10.9	8.2	1.504			
				判断できない	24.7	30.2	2.017	○		
				無回答	4.9	3.9	0.798			
(2) 交通ネットワークの整備										
道路	A-20	安心で安全な暮らしを支える道づくりが進んでいる。	A-19	安心で安全な暮らしを支えるまちづくりが行われている。	そう思う	8.1	2.7	3.870	○	
					どちらかというと思う	24.4	25.2	0.299		
					どちらとも言えない	35.9	36.4	0.168		
					どちらかというと思わない	13.0	15.0	0.931		
					そう思わない	6.8	9.7	1.701		
					判断できない	8.9	7.4	0.886		
					無回答	2.9	3.8	0.807		
	公共交通	B-20	誰もが円滑に移動できる機能的な公共交通網の整備が進んでいる。	C-18	公共交通網が機能的に整備され、誰もが円滑に移動できている。	そう思う	6.6	6.5	0.065	
						どちらかというと思う	28.3	32.2	1.366	
						どちらとも言えない	31.7	27.9	1.335	
						どちらかというと思わない	14.7	15.1	0.181	
						そう思わない	7.7	10.1	1.358	
						判断できない	7.7	4.1	2.445	○
						無回答	3.2	4.1	0.773	
C-20	マイカーで出かける割合が減り、公共交通を利用する市民の割合が高くなっている。	A-20	マイカーで出かける割合が減り、公共交通を利用する市民の割合が高くなっている。	そう思う	6.7	3.4	2.454	○		
				どちらかというと思う	11.6	9.3	1.221			
				どちらとも言えない	22.3	26.5	1.586			
				どちらかというと思わない	24.2	23.5	0.267			
				そう思わない	21.0	23.7	1.051			
				判断できない	9.9	11.2	0.686			
				無回答	4.3	2.5	1.616			

施策体系	平成27年の項目		平成24年の項目		区分	市民 H27調査 (%)	市民 H24調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	目指す姿					
(3) 環境配慮社会の構築									
5R(リデュース・リユース・リペア・リサイクル)	A-21	5Rの意識が、市民や事業者に浸透している。	B-20	3Rの意識が、市民や事業者に浸透し、持続可能なまちづくりがなされている。	そう思う	6.6	5.6	0.679	
					どちらかというと思う	33.9	22.8	4.005	○
					どちらとも言えない	27.7	34.6	2.423	○
					どちらかというと思わない	9.7	12.2	1.302	
					そう思わない	5.4	6.8	0.951	
					判断できない	12.8	13.2	0.193	
					無回答	3.9	4.8	0.718	
	B-21	ごみ排出のルールが守られ、資源化による燃やすごみの減量化が一層進んでいる。	C-19	市民・事業者との協働により、資源とごみの分別が適切になされるなど、ごみ処理のルールが守られ、ごみの発生の少ないまちになっている。	そう思う	15.7	8.0	3.813	○
					どちらかというと思う	42.8	41.3	0.489	
					どちらとも言えない	19.6	27.2	2.891	○
					どちらかというと思わない	7.0	11.0	2.254	○
					そう思わない	7.4	4.8	1.741	
					判断できない	5.1	4.3	0.607	
					無回答	2.5	3.4	0.857	
環境保全活動	C-21	市民・事業者・行政の協働により、環境負荷の少ないまちづくりが進んでいる。	A-21	環境基本条例及び環境基本計画に基づき、市民・事業者・行政が協働して環境負荷の少ないまちづくりが図られている。	そう思う	4.1	1.7	2.331	○
					どちらかというと思う	17.2	11.2	2.795	○
					どちらとも言えない	37.8	41.1	1.096	
					どちらかというと思わない	11.8	11.0	0.409	
					そう思わない	9.4	4.4	3.213	○
					判断できない	14.4	27.1	5.071	○
					無回答	5.2	3.6	1.268	
	A-22	環境活動に参加するなど環境に配慮して生活する市民が増えている。	B-21	市民一人ひとりが環境に配慮して行動している。	そう思う	5.4	4.2	0.913	
					どちらかというと思う	31.6	20.4	4.152	○
					どちらとも言えない	33.1	38.6	1.865	
					どちらかというと思わない	9.5	12.0	1.313	
					そう思わない	4.3	7.8	2.388	○
					判断できない	13.0	13.0	0.000	
					無回答	3.1	4.0	0.791	
(4) 生活環境の整備									
生活排水対策	B-22	下水道や合併処理浄化槽の普及が進み、生活排水や事業所排水が適正に処理されている。	C-20	下水道や合併処理浄化槽が普及し、生活排水や事業所排水が適正に処理され、川のきれいな住みよいまちとなっている。	そう思う	9.8	6.5	1.933	
					どちらかというと思う	34.5	32.8	0.578	
					どちらとも言えない	23.4	28.3	1.801	
					どちらかというと思わない	5.8	12.5	3.756	○
					そう思わない	8.1	9.9	1.013	
					判断できない	14.9	6.9	4.106	○
					無回答	3.4	3.2	0.180	
公害対策	C-22	生活環境が保全され、公害が一層少ないまちとなっている。	A-22	生活環境が保全され、健康で快適な暮らしができるまちとなっている。	そう思う	8.1	4.0	2.800	○
					どちらかというと思う	31.5	35.0	1.205	
					どちらとも言えない	31.6	37.1	1.879	
					どちらかというと思わない	9.4	9.1	0.168	
					そう思わない	5.2	3.6	1.268	
					判断できない	10.1	8.5	0.895	
					無回答	4.1	2.7	1.256	
地域美化・環境衛生	A-23	環境美化の取組が進み、より一層きれいなまちになっている。	B-22	環境美化に努め、きれいなまちで快適に暮らしている。	そう思う	10.5	8.8	0.936	
					どちらかというと思う	41.1	40.4	0.232	
					どちらとも言えない	30.6	28.4	0.785	
					どちらかというと思わない	6.6	8.0	0.875	
					そう思わない	4.1	4.6	0.399	
					判断できない	5.0	5.8	0.576	
					無回答	2.1	4.0	1.797	
上水道	B-23 *1	安全で安心できる水道水を安定して供給している。	A-23	市民にとって経済的負担が少ないとともに、安全で安心できる水を安定して供給している。	そう思う	28.9	9.5	7.831	○
					どちらかというと思う	44.5	32.8	3.829	○
					どちらとも言えない	14.9	24.8	3.963	○
					どちらかというと思わない	2.5	14.2	6.775	○
					そう思わない	0.8	11.7	7.223	○
					判断できない	4.9	4.0	0.695	
					無回答	3.6	3.0	0.535	
	C-23	上水道について健全で効率的な事業経営を継続している。	C-21	健全かつ効率的で環境に配慮した水道事業がなされている。	そう思う	8.6	6.3	1.434	
					どちらかというと思う	35.2	32.4	0.969	
					どちらとも言えない	25.3	29.4	1.506	
					どちらかというと思わない	8.2	8.4	0.119	
					そう思わない	6.7	4.8	1.337	
					判断できない	11.0	14.2	1.578	
					無回答	4.9	4.5	0.309	

施策体系	平成27年の項目		平成24年の項目		区分	市民 H27調査 (%)	市民 H24調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)	
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	目指す姿						
(5) 緑・水環境の保全と創出										
自然的資源	A-24	豊かな自然環境に恵まれた生活が維持されている。	C-22	豊かな自然環境に恵まれた生活が維持されている。	そう思う	12.0	13.0	0.493		
					どちらかというと思う	45.2	49.0	1.240		
					どちらとも言えない	26.0	24.2	0.676		
					どちらかというと思わない	6.2	5.4	0.558		
					そう思わない	3.5	2.2	1.272		
					判断できない	4.7	2.8	1.628		
	無回答	2.5	3.4	0.867						
	B-24	市民・事業者・行政が協働して、周辺の山並みなど自然環境を後世に残していくための取組が進んでいる。	A-24	市民・事業者・行政が一体となって、周辺の山並みなどを後世に残していくための取組が行われている。	そう思う	9.1	4.7	2.762	○	
					どちらかというと思う	28.7	19.1	3.585	○	
					どちらとも言えない	31.1	32.4	0.445		
					どちらかというと思わない	7.2	14.8	3.881	○	
					そう思わない	6.0	7.8	1.133		
					判断できない	14.3	17.8	1.521		
	無回答	3.6	3.4	0.173						
	公園・緑化	C-24	公園がレクリエーションや憩いの場として安心して利用されている。	B-24	公園がレクリエーションや憩いの場として安心して利用されている。	そう思う	9.0	7.8	0.707	
						どちらかというと思う	29.4	30.8	0.499	
						どちらとも言えない	30.9	26.6	1.553	
						どちらかというと思わない	10.7	13.6	1.450	
そう思わない						7.5	8.0	0.306		
判断できない						8.1	9.4	0.752		
無回答		4.5	3.8	0.574						
A-25		花と緑であふれるまちに向けて、着実に取組が進んでいる。	C-23	花や緑であふれ、「花と緑と自然の先端都市・生駒」の実現に向けて着実に取組が行われている。	そう思う	12.2	9.7	1.304		
					どちらかというと思う	40.1	42.6	0.827		
					どちらとも言えない	30.2	30.2	0.000		
					どちらかというと思わない	6.4	5.0	0.984		
					そう思わない	2.9	3.2	0.284		
	判断できない				5.6	5.8	0.141			
無回答	2.5	3.5	0.956							

【いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち】

施策体系	平成27年の項目		平成24年の項目		区分	市民 H27調査 (%)	市民 H24調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	目指す姿					
(1) 地域で助け合い、支え合う仕組みの整備									
地域福祉活動	C-9	住民が地域福祉活動に参加しやすい環境が整い、住民同士の支え合いが広がっている。	A-9	住民が地域福祉活動に参加しやすい環境が整い、住民同士が支え合っている。	そう思う	5.8	2.7	2.503	○
					どちらかというと思う	21.0	27.7	2.531	○
					どちらとも言えない	37.6	39.6	0.667	
					どちらかというと思わない	12.4	10.8	0.811	
					そう思わない	7.7	5.3	1.583	
					判断できない	10.7	10.2	0.265	
無回答	4.9	3.8	0.876						
(2) 健康づくりの推進									
健康づくり	A-10	健診や地域の活動により、生活習慣病の予防、改善が進み、元気で生きがいを持った市民が増えている。	B-9	健診や地域の活動により、生活習慣病の予防、改善がなされ、元気で生きがいを持って生活している。	そう思う	7.9	8.0	0.060	
					どちらかというと思う	35.9	33.4	0.854	
					どちらとも言えない	32.4	30.6	0.630	
					どちらかというと思わない	5.2	6.8	1.096	
					そう思わない	4.3	3.6	0.584	
					判断できない	11.8	13.2	0.688	
無回答	2.5	4.4	1.694						
(3) 医療サービスの充実									
医療	B-10 *2	地域の医療機関が連携し、市民が安心して暮らせる医療体制の整備が進んでいる。	A-10	医療機関が連携し、市民が安心して暮らせる医療体制が整備されている。	そう思う	12.1	4.5	4.379	○
					どちらかというと思う	37.2	22.0	5.303	○
					どちらとも言えない	30.2	31.4	0.414	
					どちらかというと思わない	8.1	19.1	5.129	○
					そう思わない	3.8	13.4	5.480	○
					判断できない	6.0	7.2	0.771	
	無回答	2.6	2.3	0.309					
	C-10	緊急時、災害時において迅速かつ効率的な救急救命活動を行う体制が整っている。	C-10	緊急時、災害時において市、医療機関、消防、その他各機関との協力・連携体制が確立され、迅速かつ効率的な救急救命活動を行う体制が整っている。	そう思う	9.9	6.9	1.771	
					どちらかというと思う	19.3	21.8	1.013	
					どちらとも言えない	33.0	32.8	0.070	
					どちらかというと思わない	13.3	10.2	1.576	
					そう思わない	6.7	6.3	0.266	
					判断できない	12.5	18.2	2.588	○
	無回答	5.2	3.7	1.191					
	A-11 *3	市立病院が開院され、市民への医療サービスが充実しているとともに、健全な病院経営が行われている。	B-10	二次医療まで対応可能な小児医療が確保されている。	そう思う	10.5	2.8	5.024	○
					どちらかというと思う	28.7	11.2	7.120	○
					どちらとも言えない	28.3	24.6	1.364	
					どちらかというと思わない	5.4	14.4	4.903	○
そう思わない					4.7	9.0	2.769	○	
判断できない					19.8	32.6	4.735	○	
無回答	2.7	5.4	2.228	○					

施策体系	平成27年の項目		平成24年の項目		区分	市民 H27調査 (%)	市民 H24調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)	
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	目指す姿						
(4) 高齢者の生活を支えるサービスの実施										
高齢者 保健福祉	B-11	高齢者が介護予防への取り組みや社会参加を通じて、健康で生きがいを持って生活している。	A-11	高齢者が健康で生きがいを持ち、自立して生活している。	そう思う	6.4	4.7	1.183		
					どちらかというと思う	24.9	25.8	0.330		
					どちらとも言えない	38.7	35.6	1.023		
					どちらかというと思わない	7.9	11.0	1.691		
					そう思わない	3.2	4.2	0.845		
					判断できない	16.0	17.0	0.430		
						無回答	2.8	1.7	1.180	
	C-11	高齢者が安心して、住み慣れた地域で暮らせる見守り体制が整っている。	B-11	高齢者が安心して暮らせる地域支援体制が整っている。	そう思う	8.1	4.8	2.197	○	
					どちらかというと思う	17.4	14.0	1.528		
					どちらとも言えない	33.7	32.0	0.591		
					どちらかというと思わない	14.0	16.8	1.267		
					そう思わない	8.8	7.2	0.964		
					判断できない	13.5	22.0	3.632	○	
						無回答	4.5	3.2	1.105	
	A-12	介護保険制度の運営が健全に維持され、個々の状態に応じた適正なサービスが提供されている。	C-11	介護保険制度の運営が健全に維持され、質の高いサービスが提供されている。	そう思う	6.2	5.0	0.850		
どちらかというと思う					19.4	14.0	2.358	○		
どちらとも言えない					33.3	29.4	1.370			
どちらかというと思わない					7.9	6.3	1.015			
そう思わない					6.0	4.3	1.253			
判断できない					24.4	37.4	4.586	○		
					無回答	2.7	3.5	0.752		
社会保障	B-12	市民が国民年金の制度を理解し、年金保険料を支払っている。	A-12	市民が国民年金の制度を理解し、誰もが年金の受給資格を確保している。	そう思う	10.0	4.0	3.738	○	
					どちらかというと思う	17.2	18.8	0.664		
					どちらとも言えない	28.1	27.1	0.357		
					どちらかというと思わない	11.7	9.8	0.977		
					そう思わない	8.7	8.1	0.345		
					判断できない	20.6	29.4	3.243	○	
						無回答	3.8	2.8	0.892	
	C-12	国民健康保険制度等の健全な運営が図られ、誰もが安心して医療を受けている。	C-12	国民健康保険制度等の健全な運営が図られ、誰もが安心して医療やサービスを受けている。	そう思う	13.5	11.0	1.248		
					どちらかというと思う	33.0	29.8	1.129		
					どちらとも言えない	25.1	29.4	1.581		
					どちらかというと思わない	8.8	8.0	0.472		
					そう思わない	4.9	3.5	1.143		
					判断できない	9.9	14.5	2.300	○	
						無回答	4.9	3.7	0.969	
	A-13	生活保護制度が適正に運用され、生活に困窮している方の自立支援、就労支援が行われている。	B-12	生活保護の適正な運用が図られ、生活困窮者や経済的弱者の生活を支えている。	そう思う	1.9	3.2	1.342		
どちらかというと思う					9.9	7.2	1.570			
どちらとも言えない					31.2	23.4	2.847	○		
どちらかというと思わない					9.9	8.0	1.082			
そう思わない					6.6	5.0	1.113			
判断できない					36.8	49.2	4.074	○		
					無回答	3.7	4.0	0.254		
(5) 障がい者の生活を支えるサービスの実施										
障がい者 保健福祉	B-13	障がい者が住み慣れた地域の中で、自立して生活している。	B-13	障がい者が住み慣れた地域の中で、自立して生活している。	そう思う	4.5	2.6	1.642		
					どちらかというと思う	14.2	10.4	1.853		
					どちらとも言えない	32.5	27.4	1.786		
					どちらかというと思わない	10.9	5.2	3.347	○	
					そう思わない	5.3	3.6	1.320		
					判断できない	29.2	45.8	5.510	○	
						無回答	3.4	5.0	1.283	
	C-13	障がいのある人となない人が、互いに理解し、尊重し合う考えが広がっている。	A-13	障がいのある人となない人が、互いに理解し、尊重し合う考えが広がっている。	そう思う	6.0	3.2	2.176	○	
					どちらかというと思う	18.5	16.7	0.767		
					どちらとも言えない	35.8	35.6	0.068		
					どちらかというと思わない	10.7	11.4	0.362		
					そう思わない	6.9	5.9	0.664		
					判断できない	16.5	24.1	3.062	○	
						無回答	5.6	3.2	1.904	
	(6) 人にやさしい都市環境の整備									
バリアフリー	A-14	公共施設や道路等のバリアフリー化が一層進められ、高齢者や障がい者をはじめ、安心して利用できるようになっていく。	C-13	公共施設や幹線道路等のバリアフリー化が一層進められ、高齢者や障がい者をはじめ、安心して利用できるようになっていく。	そう思う	6.0	5.8	0.138		
					どちらかというと思う	22.9	20.3	1.029		
					どちらとも言えない	35.5	30.9	1.591		
					どちらかというと思わない	13.2	16.8	1.643		
					そう思わない	7.6	8.6	0.597		
					判断できない	12.2	13.4	0.585		
					無回答	2.7	4.3	1.419		

施策体系	平成27年の項目		平成24年の項目		区分	市民 H27調査 (%)	市民 H24調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)					
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	目指す姿										
(7) 地域防災体制の充実														
災害対策	B-14	防災・減災のため、耐震化などの予防対策が進んでいる。	B-14	災害の防止のため、治水整備や耐震化などの予防対策が進んでいる。	そう思う	6.0	3.4	1.964	○					
					どちらかというと思う	23.4	13.6	4.039	○					
					どちらとも言えない	33.2	32.0	0.411						
					どちらかというと思わない	12.1	12.6	0.244						
					そう思わない	4.0	7.2	2.242	○					
					判断できない	17.7	26.8	3.518	○					
					無回答	3.6	4.4	0.656						
	C-14	災害発生時に安全に避難できる体制が整っている。	A-14	防災意識の向上により、バランスのとれた自助・共助・公助による防災協働社会が実現し、災害に強い、安全で安心に暮らせるまちになっている。	そう思う	9.2	2.8	4.397	○					
					どちらかというと思う	18.4	16.5	0.813						
					どちらとも言えない	35.0	39.6	1.543						
					どちらかというと思わない	14.0	12.1	0.916						
					そう思わない	8.1	7.2	0.550						
					判断できない	10.7	18.8	3.698	○					
					無回答	4.7	3.0	1.437						
自主防災	A-15	地域で自主防災会の結成が進み、防災訓練の実施が活発になっている。	-	-	そう思う	6.4	-	-	-					
					どちらかというと思う	25.2	-	-	-					
					どちらとも言えない	33.7	-	-	-					
					どちらかというと思わない	11.4	-	-	-					
					そう思わない	7.0	-	-	-					
					判断できない	12.8	-	-	-					
					無回答	3.5	-	-	-					
	B-15	防災・減災に対する意識が高まり、各家庭で災害への備えに取り組んでいる。	C-14	防災に対する意識が高まり、地域の防災力が向上し、円滑な支援活動が行える体制が整備されている。	そう思う	5.8	4.8	0.717						
					どちらかというと思う	25.3	19.0	2.435	○					
					どちらとも言えない	36.4	37.2	0.267						
					どちらかというと思わない	12.8	14.9	0.978						
					そう思わない	4.7	5.0	0.225						
					判断できない	11.7	14.9	1.518						
					無回答	3.2	4.1	0.773						
消防	C-15	市民に火災予防の意識が浸透し、各自が防火対策を行っている。	B-15	市民に火災予防の意識が浸透し、各自が防火対策を行っている。	そう思う	7.1	4.6	1.742						
					どちらかというと思う	19.9	16.8	1.309						
					どちらとも言えない	33.7	33.0	0.243						
					どちらかというと思わない	14.2	15.0	0.370						
					そう思わない	9.4	7.0	1.430						
					判断できない	11.0	19.4	3.820	○					
					無回答	4.7	4.2	0.396						
	A-16	消防力が強化され、速やかな消火、救急体制が整備されている。	A-15	消防力が強化され、速やかな消火、救急体制が整備されている。	そう思う	7.8	5.9	1.216						
					どちらかというと思う	22.5	28.0	2.044	○					
					どちらとも言えない	36.6	31.6	1.704						
					どちらかというと思わない	7.4	7.0	0.250						
					そう思わない	4.7	3.6	0.892						
					判断できない	17.4	21.4	1.633						
					無回答	3.7	2.5	1.120						
B-16	救急現場に居合わせた人が、救命処置を実施することにより、救命率が向上している。	-	-	そう思う	5.3	-	-	-						
				どちらかというと思う	17.9	-	-	-						
				どちらとも言えない	31.3	-	-	-						
				どちらかというと思わない	10.4	-	-	-						
				そう思わない	5.3	-	-	-						
				判断できない	26.6	-	-	-						
				無回答	3.2	-	-	-						
(8) 生活の安全の確保														
交通安全	C-16	歩行者も交通用具利用者もみんなが、交通ルール・交通マナーを守る意識が高まり、安全に道路が利用されている。	C-15	歩行者もドライバーもみんなが、交通ルール・交通マナーを守り、安全に道路を利用できている。	そう思う	9.4	5.8	2.225	○					
					どちらかというと思う	20.6	20.5	0.041						
					どちらとも言えない	31.6	26.8	1.728						
					どちらかというと思わない	16.5	19.0	1.071						
					そう思わない	11.2	18.6	3.401	○					
					判断できない	6.4	5.4	0.695						
					無回答	4.3	3.9	0.330						
					防犯・消費者保護	A-17	防犯意識が高まり、地域内のコミュニケーションが活発で互いの助け合いが広がっている。	A-16	防犯意識が高く、地域内のコミュニケーションが活発で互いに助け合い、安心して暮らしている。	そう思う	7.0	5.7	0.862	
										どちらかというと思う	21.7	27.8	2.282	○
										どちらとも言えない	35.9	36.7	0.269	
どちらかというと思わない	13.4	9.1	2.200	○										
そう思わない	6.6	6.8	0.129											
判断できない	12.0	11.4	0.302											
無回答	3.5	2.5	0.948											
B-17	市民の消費生活に関する意識・知識が高まり、消費者トラブルにも適切に対応できている。	B-16	市民の消費生活に関する意識・知識が高く、消費者トラブルにも適切に対応できている。	そう思う		4.0	4.0	0.000						
				どちらかというと思う		16.8	13.8	1.336						
				どちらとも言えない		36.8	34.8	0.669						
				どちらかというと思わない	11.1	7.8	1.806							
				そう思わない	3.2	3.2	0.000							
判断できない	24.7	31.8	2.534	○										
無回答	3.4	4.6	0.985											

【地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち】

施策体系	平成27年の項目		平成24年の項目		区分	市民 H27調査 (%)	市民 H24調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	目指す姿					
(1)学研都市との連携									
学研都市	B-25	学研都市に立地している奈良先端科学技術大学院大学や民間企業との地域交流が盛んに行われている。	B-25	学研都市に立地している奈良先端科学技術大学院大学や民間企業との地域交流が盛んに行われ、新たな発想が生み出されている。	そう思う	4.3	5.2	0.680	
					どちらかというと思う	22.3	15.4	2.826	○
					どちらとも言えない	27.5	22.6	1.813	
					どちらかというと思わない	8.9	10.4	0.816	
					そう思わない	6.6	10.0	1.983	○
					判断できない	26.6	33.0	2.248	○
					無回答	3.8	3.4	0.344	
(2)農業の振興									
農業	C-25	市民全体により遊休農地の解消が進められ、新規就農者への支援及び農業基盤の整備が進んでいる。	A-26	遊休農地の活用が図られている。	そう思う	3.6	1.7	1.927	
					どちらかというと思う	10.1	8.7	0.779	
					どちらとも言えない	27.7	27.3	0.145	
					どちらかというと思わない	14.6	18.6	1.743	
					そう思わない	7.9	8.9	0.585	
					判断できない	32.4	30.5	0.664	
					無回答	3.7	4.4	0.576	
	A-26	地産地消と人に優しい農業を推進し、市民と育む農のあるまちづくりが進んでいる。	C-24	学校給食や小売店舗などでの地場農産物の販売量が増加し、地産地消が拡大している。	そう思う	4.3	6.0	1.254	
					どちらかというと思う	24.4	24.2	0.076	
					どちらとも言えない	38.8	25.3	4.712	○
					どちらかというと思わない	9.7	8.2	0.856	
					そう思わない	7.6	4.8	1.891	
					判断できない	12.6	26.6	5.751	○
					無回答	2.7	4.8	1.802	
(3)商業・工業の振興									
企業立地	B-26	自然環境と調和した良好な工業団地が形成され、職住近接の住みやすいまちになっている。	B-26	用途地域に対応した企業が立地し、ライフスタイルに合わせた労働ができています。	そう思う	3.2	2.2	0.988	
					どちらかというと思う	14.3	8.6	2.864	○
					どちらとも言えない	33.4	31.0	0.824	
					どちらかというと思わない	12.5	11.8	0.344	
					そう思わない	8.9	12.6	1.921	
					判断できない	23.6	30.0	2.321	○
					無回答	4.2	3.8	0.327	
	C-26	工業団地内の立地環境の整備にあわせ、企業立地が進んでいる。	C-25	立地環境が魅力的なものとなっており、多数の企業が立地している。	そう思う	2.6	1.9	0.773	
					どちらかというと思う	5.4	5.2	0.146	
					どちらとも言えない	28.5	27.7	0.291	
					どちらかというと思わない	16.7	19.2	1.066	
					そう思わない	10.7	19.7	4.102	○
					判断できない	31.6	20.3	4.221	○
					無回答	4.5	6.0	1.101	
商工業	A-27	魅力ある商業機能が整い、市内での消費が拡大されている。	A-27	魅力ある商業機能が整い、市内での消費が拡大されている。	そう思う	3.7	0.9	3.028	○
					どちらかというと思う	16.1	12.1	1.858	
					どちらとも言えない	33.9	25.8	2.861	○
					どちらかというと思わない	23.3	25.8	0.938	
					そう思わない	10.1	18.8	3.992	○
					判断できない	10.1	12.7	1.321	
					無回答	2.9	4.0	0.973	
B-27	商工業者の経営が安定し、市内での企業活動が一層活発になっている。	B-27	商工業者の経営が安定し、市内での企業活動が活発に行われている。	そう思う	2.5	2.2	0.318		
				どちらかというと思う	8.3	3.8	3.014	○	
				どちらとも言えない	34.2	26.8	2.577	○	
				どちらかというと思わない	14.2	16.2	0.895		
				そう思わない	11.3	14.2	1.397		
				判断できない	25.5	33.0	2.649	○	
				無回答	4.2	3.8	0.327		
(4)観光と多様な交流の促進									
観光・交流	C-27	本市の地域資源を活かした取組が進められ、観光地など本市へ来訪者が訪れている。	C-26	本市の地域資源を活かした取組が進められ、観光地が来訪者でにぎわっていると、人々の交流が活発になっている。	そう思う	2.4	1.7	0.809	
					どちらかというと思う	7.3	6.0	0.854	
					どちらとも言えない	23.4	22.7	0.272	
					どちらかというと思わない	21.2	22.2	0.397	
					そう思わない	17.6	23.5	2.390	○
					判断できない	24.5	18.8	2.266	○
					無回答	3.6	5.2	1.277	
	A-28	本市の新しい特産品やお土産等の開発・PRを進めるなど、訪れた観光客や市民の満足度が高まる取組が行われている。	-	-	そう思う	3.5	-	-	
					どちらかというと思う	15.3	-	-	
					どちらとも言えない	36.4	-	-	
					どちらかというと思わない	19.8	-	-	
					そう思わない	9.7	-	-	
					判断できない	11.8	-	-	
					無回答	3.5	-	-	

問 14：市民の役割分担（市民1人でできること）

【市民が主役となってつくる、参画と協働のまち】

施策体系	平成27年の項目		平成24年の項目		区分	市民 H27調査 (%)	市民 H24調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)
	アンケート 種類	市民一人のできるこ と	アンケート 種類	市民の役割					
(1) まちづくりにおける市民の参画と協働									
市民協働	A-1	生駒市の市政・まちづくりに関心を持っている。	A-1	生駒市の市政・まちづくりに関心を持っている。	十分取り組んでいる	3.3	2.1	1.197	
					取り組んでいる	14.0	9.8	2.097	○
					少し取り組んでいる	32.4	29.9	0.872	
					あまり取り組んでいない	33.7	38.6	1.647	
					全く取り組んでいない	13.4	15.2	0.830	
					該当しない	-	-	-	-
無回答	3.3	4.4	0.923						
情報提供 ・情報公開	B-1	広報紙などを通じて市政に関心を持ち、積極的に行事や市政に参加している。	B-1	広報紙などを通じて市政に関心を持ち、積極的に行事や市政に参加している。	十分取り組んでいる	4.0	2.6	1.254	
					取り組んでいる	18.5	12.2	2.798	○
					少し取り組んでいる	30.8	32.2	0.484	
					あまり取り組んでいない	30.4	33.6	1.101	
					全く取り組んでいない	10.9	15.4	2.141	○
					該当しない	-	-	-	-
無回答	5.5	4.0	1.129						
(2) 地域活動・市民活動の活性化									
地域活動 ・市民活動	C-1	隣近所とのつながりを大切にし、地域活動(自治会活動など)にも積極的に参加している。	C-1	隣近所とのつながりを大切にし、地域活動(自治会活動など)にも積極的に参加している。	十分取り組んでいる	5.4	10.2	2.929	○
					取り組んでいる	27.3	25.7	0.594	
					少し取り組んでいる	32.6	33.5	0.313	
					あまり取り組んでいない	18.7	15.6	1.346	
					全く取り組んでいない	10.7	10.1	0.322	
					該当しない	-	-	-	-
無回答	5.2	4.8	0.300						
(3) 人権の尊重									
人権	A-2	人権尊重の精神に対する理解を深めている。	A-2	人権講演会や講座・研修等に積極的に参加している。	十分取り組んでいる	3.9	0.8	3.318	○
					取り組んでいる	17.8	3.6	7.446	○
					少し取り組んでいる	30.6	12.3	7.215	○
					あまり取り組んでいない	30.6	31.8	0.418	
					全く取り組んでいない	13.2	47.3	11.971	○
					該当しない	-	-	-	-
無回答	3.9	4.2	0.246						
男女共同 参画	B-2	「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割分担意識に基づく慣習、慣行、社会制度にとらわれないようにしている。	B-2	社会生活及び家庭生活において個人を尊重し、男女共同参画の意識を持っている。	十分取り組んでいる	15.7	5.2	5.474	○
					取り組んでいる	30.9	22.2	3.157	○
					少し取り組んでいる	24.7	29.8	1.840	
					あまり取り組んでいない	16.2	26.2	3.936	○
					全く取り組んでいない	5.8	10.8	2.920	○
					該当しない	-	-	-	-
無回答	6.6	5.8	0.532						
多文化共生	C-2	異文化に対する理解を深め、尊重する意識を高めている。	C-2	国際交流イベントへ積極的に参加している。	十分取り組んでいる	2.2	0.6	2.232	○
					取り組んでいる	5.2	2.4	2.399	○
					少し取り組んでいる	13.3	6.0	4.050	○
					あまり取り組んでいない	37.6	22.5	5.393	○
					全く取り組んでいない	35.0	62.2	8.909	○
					該当しない	-	-	-	-
無回答	6.6	6.3	0.200						
(4) 健全で効率的な行政運営の推進									
行政経営	A-3	市のアンケートやパブリックコメント※で意見・要望を述べている。	A-3	市のアンケートやパブリックコメント※で意見・要望を述べている。	十分取り組んでいる	1.9	1.1	1.065	
					取り組んでいる	9.1	6.4	1.633	
					少し取り組んでいる	24.0	18.8	2.049	○
					あまり取り組んでいない	33.7	29.7	1.389	
					全く取り組んでいない	27.1	39.6	4.281	○
					該当しない	-	-	-	-
無回答	4.1	4.4	0.240						
行政 サービス	B-3	コンビニ交付や窓口専用端末機など利便性の高い行政サービスを利用している。	B-3	行政サービスに対する意見をアンケートなどで述べている。	十分取り組んでいる	12.3	4.4	4.556	○
					取り組んでいる	23.0	13.6	3.891	○
					少し取り組んでいる	17.5	22.8	2.123	○
					あまり取り組んでいない	18.9	27.2	3.168	○
					全く取り組んでいない	22.6	27.2	1.709	
					該当しない	-	-	-	-
無回答	5.7	4.8	0.647						
財政	C-3	法律・条例等のルールを守ることで、ルール違反に伴う事務や違反対策に係る無駄な行政コストを増やさないようにしている。	C-3	法律・条例・規則を守り、無駄な行政コスト※を増やさないようにしている。	十分取り組んでいる	21.9	19.4	1.011	
					取り組んでいる	33.1	27.7	1.922	
					少し取り組んでいる	17.8	26.6	3.466	○
					あまり取り組んでいない	12.2	11.2	0.509	
					全く取り組んでいない	7.1	7.1	0.000	
					該当しない	-	-	-	-
無回答	7.9	8.0	0.061						
職員 ・行政組織	A-4	市職員の対応等に対する要望を伝えている。	A-4	市職員の対応や組織運営等に対する要望を市役所に伝えている。	十分取り組んでいる	2.3	0.4	2.670	○
					取り組んでいる	5.0	3.4	1.290	
					少し取り組んでいる	11.8	7.2	2.537	○
					あまり取り組んでいない	33.1	28.4	1.646	
					全く取り組んでいない	43.4	56.3	4.168	○
					該当しない	-	-	-	-
無回答	4.3	4.4	0.079						

【子育てしやすく、だれもが成長できるまち】

施策体系	平成27年の項目		平成24年の項目		区分	市民 H27調査 (%)	市民 H24調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)
	アンケート 種類	市民一人でできること	アンケート 種類	市民の役割					
(1) 子育て支援の充実									
母子保健	B-4	妊婦健康診査や乳幼児健康診査を受け、健康状態を把握している。	B-4	妊婦健康診査や乳幼児健康診査を受け、健康状態を把握している。	十分取り組んでいる	7.4	8.6	0.711	
					取り組んでいる	7.0	5.0	1.349	
					少し取り組んでいる	3.2	5.4	1.746	
					あまり取り組んでいない	2.3	3.4	1.064	
					全く取り組んでいない	3.6	4.8	0.962	
					該当しない	69.8	66.8	1.035	
無回答	6.6	6.0	0.396						
保育サービス	C-4	保育所、学童保育の利用に際して応分の保育料を負担している。	C-4	保育所、学童保育の利用に際して応分の保育料を負担している。	十分取り組んでいる	5.2	5.2	0.000	
					取り組んでいる	2.8	4.5	1.483	
					少し取り組んでいる	2.6	3.9	1.200	
					あまり取り組んでいない	3.0	3.0	0.000	
					全く取り組んでいない	7.3	7.3	0.000	
					該当しない	72.3	68.3	1.433	
無回答	6.7	7.8	0.694						
子育て支援	A-5	子育てについて近隣同士がお互いに関心を持ち合っている。	A-5	子育てについて近隣同士がお互いに関心を持ち合っている。	十分取り組んでいる	4.5	5.7	0.881	
					取り組んでいる	13.8	14.0	0.093	
					少し取り組んでいる	28.3	25.0	1.206	
					あまり取り組んでいない	21.9	25.0	1.182	
					全く取り組んでいない	26.2	25.0	0.444	
					該当しない	-	-	-	-
無回答	5.4	5.3	0.072						
(2) 学校教育の充実									
幼稚園教育	B-5	保護者は、自らの役割を自覚し、よりよい家庭教育を進めている。	B-5	保護者は、自らの役割を自覚し、よりよい家庭教育を進めている。	十分取り組んでいる	6.8	6.0	0.524	
					取り組んでいる	9.1	7.2	1.113	
					少し取り組んでいる	6.4	5.4	0.680	
					あまり取り組んでいない	0.4	2.4	2.759	○
					全く取り組んでいない	1.5	2.8	1.444	
					該当しない	67.7	69.8	0.727	
無回答	8.1	6.4	1.050						
学校教育	C-5	児童・生徒の登下校の時間に合わせた道路掃除、散歩、買い物等による子どもたちの見守り活動を行っている。	C-5	児童・生徒の登下校の時間に合わせた道路掃除、散歩、買い物等による子どもたちの見守り活動を行っている。	十分取り組んでいる	5.1	3.5	1.292	
					取り組んでいる	8.2	10.2	1.133	
					少し取り組んでいる	17.6	20.1	1.046	
					あまり取り組んでいない	20.8	21.8	0.400	
					全く取り組んでいない	40.8	35.8	1.684	
					該当しない	-	-	-	-
無回答	7.5	8.6	0.662						
特別支援教育	A-6	特別支援教育※を理解し、その教育に協力している。	A-6	特別支援教育※を理解し、その教育に協力している。	十分取り組んでいる	2.3	1.3	1.217	
					取り組んでいる	7.6	5.1	1.658	
					少し取り組んでいる	19.6	14.2	2.329	○
					あまり取り組んでいない	29.7	29.0	0.248	
					全く取り組んでいない	36.2	44.5	2.732	○
					該当しない	-	-	-	-
無回答	4.7	5.9	0.865						
(3) 生涯学習の推進									
生涯学習	B-6	生涯学習の必要性と目的を理解し、積極的に生涯学習活動を行っている。	B-6	生涯学習の必要性と目的を理解し、積極的に生涯学習活動を行っている。	十分取り組んでいる	4.3	2.4	1.688	
					取り組んでいる	11.3	9.4	1.000	
					少し取り組んでいる	17.7	13.2	1.995	○
					あまり取り組んでいない	24.3	24.8	0.186	
					全く取り組んでいない	33.8	43.8	3.296	○
					該当しない	-	-	-	-
無回答	8.5	6.4	1.281						
青少年	C-6	地域で子どもを育てようという意識を持っている。	C-6	地域で子どもを育てようという意識を持っている。	十分取り組んでいる	7.3	7.3	0.000	
					取り組んでいる	11.6	15.8	1.999	○
					少し取り組んでいる	31.5	29.2	0.819	
					あまり取り組んでいない	24.7	25.3	0.227	
					全く取り組んでいない	17.2	15.3	0.843	
					該当しない	-	-	-	-
無回答	7.7	7.1	0.375						

施策体系	平成27年の項目		平成24年の項目		区分	市民 H27調査 (%)	市民 H24調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)
	アンケート 種類	市民一人でできること	アンケート 種類	市民の役割					
(4)文化・スポーツ活動の推進									
文化活動	A-7	文化や芸術に関心を持っている。	A-7	文化や芸術に関心を持っている。	十分取り組んでいる	6.6	7.6	0.629	
					取り組んでいる	22.5	16.5	2.448	○
					少し取り組んでいる	30.2	28.6	0.567	
					あまり取り組んでいない	25.2	25.9	0.259	
					全く取り組んでいない	12.0	16.7	2.164	○
					該当しない	-	-	-	-
無回答	3.5	4.7	0.977						
歴史・伝統文化	B-7	自分の住んでいる地域の歴史、伝統文化を知り、尊重している。	B-7	自分の住んでいる地域の歴史、伝統文化に関心を持ち、尊重している。	十分取り組んでいる	5.1	4.8	0.222	
					取り組んでいる	16.4	13.6	1.257	
					少し取り組んでいる	31.9	31.0	0.311	
					あまり取り組んでいない	27.0	28.6	0.573	
					全く取り組んでいない	12.8	16.8	1.811	
					該当しない	-	-	-	-
無回答	6.8	5.2	1.079						
スポーツ・レクリエーション	C-7	積極的にスポーツイベントなどに参加している。	C-7	スポーツサークルへの積極的な参加など、定期的な運動の機会をつくっている。	十分取り組んでいる	1.7	7.3	4.417	○
					取り組んでいる	6.7	9.9	1.898	
					少し取り組んでいる	13.5	14.2	0.332	
					あまり取り組んでいない	28.8	20.7	3.073	○
					全く取り組んでいない	42.3	40.4	0.632	
					該当しない	-	-	-	-
無回答	6.9	7.6	0.442						

【環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち】

施策体系	平成27年の項目		平成24年の項目		区分	市民 H27調査 (%)	市民 H24調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)
	アンケート 種類	市民一人でできること	アンケート 種類	市民の役割					
(1)適切な土地利用の推進									
土地利用	A-8	地域のまちづくりに関心をもち、無理なくできることからまちづくり活動を始められている。	A-8	地域のまちづくりに関心をもち、パブリックコメントなどで意見等を述べている。	十分取り組んでいる	3.1	0.6	3.009	○
					取り組んでいる	9.7	3.4	4.124	○
					少し取り組んでいる	30.0	9.1	8.533	○
					あまり取り組んでいない	27.3	27.7	0.145	
					全く取り組んでいない	26.2	53.2	8.909	○
					該当しない	-	-	-	-
無回答	3.7	6.1	1.794						
住宅環境	B-8	災害に強い住宅についての情報収集を行っている。	B-8	将来を見据えて住宅のバリアフリー化※を行っている。	十分取り組んでいる	4.7	5.2	0.370	
					取り組んでいる	11.9	12.4	0.246	
					少し取り組んでいる	32.3	19.4	4.718	○
					あまり取り組んでいない	25.1	20.2	1.877	
					全く取り組んでいない	19.2	37.2	6.437	○
					該当しない	-	-	-	-
無回答	6.8	5.6	0.798						
拠点整備	C-8	リニア中央新幹線駅の誘致について感心をもっている。	C-8	市街地の景観に対して高い意識をもっている。	十分取り組んでいる	6.7	8.6	1.170	
					取り組んでいる	13.1	20.9	3.398	○
					少し取り組んでいる	18.2	34.1	5.921	○
					あまり取り組んでいない	22.7	19.7	1.202	
					全く取り組んでいない	32.6	9.3	9.380	○
					該当しない	-	-	-	-
無回答	6.7	7.4	0.448						
(2)交通ネットワークの整備									
道路	A-9	歩道上に自転車や不要なものを放置しないよう心がけている。	A-9	歩道上に自転車や不要なものを放置しないよう心がけている。	十分取り組んでいる	41.9	48.1	2.013	○
					取り組んでいる	29.3	31.3	0.703	
					少し取り組んでいる	17.2	10.8	2.983	○
					あまり取り組んでいない	4.1	3.0	0.961	
					全く取り組んでいない	4.1	2.1	1.867	
					該当しない	-	-	-	-
無回答	3.5	4.7	0.977						
公共交通	B-9	鉄道やバスなど公共交通機関を利用している。	B-9	鉄道駅までの移動手段を徒歩・自転車・バスなどになっている。	十分取り組んでいる	33.0	40.8	2.596	○
					取り組んでいる	25.3	24.4	0.334	
					少し取り組んでいる	16.6	12.8	1.720	
					あまり取り組んでいない	13.0	8.4	2.382	○
					全く取り組んでいない	5.8	9.0	1.967	○
					該当しない	-	-	-	-
無回答	6.2	4.6	1.134						

施策体系	平成27年の項目		平成24年の項目		区分	市民 H27調査 (%)	市民 H24調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)
	アンケート 種類	市民一人でできること	アンケート 種類	市民の役割					
(3) 環境配慮社会の構築									
5R(リデュース・リ ユース・リユース・ リペア・リサイクル)	C-9	マイバッグを持参して買 い物をし、レジ袋の排出 抑制に努めている。	C-9	場所・時間など決められ たごみ出しのルールを守 り、分別に取り組んでい る。	十分取り組んでいる	63.3	55.3	2.666	○
					取り組んでいる	18.2	27.6	3.661	○
					少し取り組んでいる	7.7	8.6	0.538	
					あまり取り組んでいない	3.4	1.7	1.767	
					全く取り組んでいない	2.8	1.3	1.734	
					該当しない	-	-	-	-
環境保全 活動	A-10	エネルギー効率の高い 家電製品を使用するなど ライフスタイルの省エネ 化を進めている。	A-10	エコバッグを使用するな ど環境に配慮した買物を している。	十分取り組んでいる	20.0	40.2	7.106	○
					取り組んでいる	32.0	29.9	0.734	
					少し取り組んでいる	28.3	19.3	3.417	○
					あまり取り組んでいない	11.8	4.9	4.038	○
					全く取り組んでいない	4.8	2.5	1.985	○
					該当しない	-	-	-	-
(4) 生活環境の整備									
生活排水 対策	B-10	家庭でできる生活排水 対策を実践している。	B-10	家庭でできる生活排水 対策を実践している。	十分取り組んでいる	26.8	27.4	0.217	
					取り組んでいる	28.3	34.4	2.112	○
					少し取り組んでいる	26.0	20.0	2.285	○
					あまり取り組んでいない	9.6	10.0	0.216	
					全く取り組んでいない	3.0	4.4	1.193	
					該当しない	-	-	-	-
公害対策	C-10	テレビやラジオ、ピアノな ど、音量や時間帯により 近隣に迷惑となる生活騒 音を出していない。	C-10	テレビやラジオ、ピアノな ど、音量や時間帯により 近隣に迷惑となる生活騒 音を出していない。	十分取り組んでいる	56.6	50.1	2.133	○
					取り組んでいる	23.4	32.2	3.215	○
					少し取り組んでいる	10.3	9.1	0.664	
					あまり取り組んでいない	1.7	2.0	0.364	
					全く取り組んでいない	2.4	0.6	2.427	○
					該当しない	-	-	-	-
地域美化 ・環境衛生	A-11	ごみのポイ捨てや不法 投棄をしていない。	A-11	ごみのポイ捨てや不法 投棄をしていない。	十分取り組んでいる	65.3	74.4	3.205	○
					取り組んでいる	20.9	17.6	1.353	
					少し取り組んでいる	7.4	3.2	3.035	○
					あまり取り組んでいない	2.3	1.1	1.503	
					全く取り組んでいない	1.2	0.4	1.455	
					該当しない	-	-	-	-
上水道	B-11	水の大切さを理解し、日 頃から節水や水の有効 利用を心がけている。	B-11	水の大切さを理解し、日 頃から節水を心がけてい る。	十分取り組んでいる	29.8	29.4	0.141	
					取り組んでいる	35.1	38.8	1.231	
					少し取り組んでいる	23.0	24.4	0.528	
					あまり取り組んでいない	4.9	3.2	1.380	
					全く取り組んでいない	1.3	0.8	0.785	
					該当しない	-	-	-	-
(5) 緑・水環境の保全と創出									
自然的資源	C-11	自然環境に対し関心、意 識を持ち保全活動や清 掃活動を行っている。	C-11	山林や河川にごみを捨 てず、動植物を捕獲・採 取しないなどルールやマ ナーを守っている。	十分取り組んでいる	21.7	65.0	14.301	○
					取り組んでいる	21.7	22.9	0.472	
					少し取り組んでいる	30.9	4.1	11.560	○
					あまり取り組んでいない	12.2	1.5	6.944	○
					全く取り組んでいない	7.5	0.4	5.977	○
					該当しない	-	-	-	-
公園・緑化	A-12	庭先や窓辺に植栽など の緑化を行っている。	A-12	ルールを守り、適切に公 園を使用している。	十分取り組んでいる	39.7	54.2	4.693	○
					取り組んでいる	25.2	24.2	0.375	
					少し取り組んでいる	18.8	9.5	4.317	○
					あまり取り組んでいない	7.4	3.6	2.698	○
					全く取り組んでいない	5.8	4.2	1.187	
					該当しない	-	-	-	-
(6) 市民生活の向上									
生活文化	A-13	読書や音楽鑑賞など、 生活文化を積極的に 実践している。	A-13	読書や音楽鑑賞など、 生活文化を積極的に 実践している。	十分取り組んでいる	31.1	31.1	0.000	
					取り組んでいる	39.6	39.6	0.000	
					少し取り組んでいる	29.3	29.3	0.000	
					あまり取り組んでいない	19.0	19.0	0.000	
					全く取り組んでいない	7.0	7.0	0.000	
					該当しない	-	-	-	-
(7) 市民生活の向上									
生活文化	A-14	読書や音楽鑑賞など、 生活文化を積極的に 実践している。	A-14	読書や音楽鑑賞など、 生活文化を積極的に 実践している。	十分取り組んでいる	31.1	31.1	0.000	
					取り組んでいる	39.6	39.6	0.000	
					少し取り組んでいる	29.3	29.3	0.000	
					あまり取り組んでいない	19.0	19.0	0.000	
					全く取り組んでいない	7.0	7.0	0.000	
					該当しない	-	-	-	-

【いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち】

施策体系	平成27年の項目		平成24年の項目		区分	市民 H27調査 (%)	市民 H24調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)
	アンケート 種類	市民一人ですること	アンケート 種類	市民の役割					
(1) 地域で助け合い、支え合う仕組みの整備									
地域福祉 活動	B-12	地域福祉活動へ積極的に参加している。	B-12	地域福祉活動へ積極的に参加している。	十分取り組んでいる	3.6	3.2	0.354	
					取り組んでいる	8.1	6.6	0.921	
					少し取り組んでいる	15.7	14.2	0.675	
					あまり取り組んでいない	28.3	26.0	0.830	
					全く取り組んでいない	37.7	45.0	2.380	○
					該当しない	-	-	-	-
無回答	6.6	5.0	1.097						
(2) 健康づくりの推進									
健康づくり	C-12	健康や食、運動に関心を持っている。	C-12	定期的に健康診査やがん検診を受診している。	十分取り組んでいる	34.6	24.8	3.512	○
					取り組んでいる	33.1	25.0	2.921	○
					少し取り組んでいる	20.4	19.6	0.327	
					あまり取り組んでいない	4.1	15.5	6.271	○
					全く取り組んでいない	3.0	9.5	4.392	○
					該当しない	-	-	-	-
無回答	4.7	5.8	0.807						
(3) 医療サービスの充実									
医療	A-13	かかりつけ医を持つなど、普段から健康管理を心がけている。	A-13	近くの開業医をかかりつけ医に持つなど、緊急時の対処が迅速に進められるよう準備している。	十分取り組んでいる	34.1	31.6	0.860	
					取り組んでいる	30.4	23.7	2.438	○
					少し取り組んでいる	24.0	21.6	0.924	
					あまり取り組んでいない	6.0	13.6	4.121	○
					全く取り組んでいない	3.5	5.9	1.829	
					該当しない	-	-	-	-
無回答	1.9	3.6	1.676						
(4) 高齢者の生活を支えるサービスの実施									
高齢者 保健福祉	B-13	早い時期から健康づくり、生きがいづくり、介護予防に積極的に取り組んでいる。	B-13	早い時期から健康づくり、生きがいづくり、介護予防に積極的に取り組んでいる。	十分取り組んでいる	6.8	4.8	1.370	
					取り組んでいる	14.2	9.6	2.275	○
					少し取り組んでいる	16.4	18.6	0.930	
					あまり取り組んでいない	26.4	28.8	0.862	
					全く取り組んでいない	29.6	33.0	1.177	
					該当しない	-	-	-	-
無回答	6.6	5.2	0.952						
社会保障	C-13	20歳以上の市民は年金制度に加入し、年金保険料を納付している。	C-13	20歳以上の市民は年金制度に加入し、年金保険料を納付している。	十分取り組んでいる	53.3	63.5	3.388	○
					取り組んでいる	9.4	14.9	2.755	○
					少し取り組んでいる	3.2	5.4	1.775	
					あまり取り組んでいない	1.3	3.4	2.268	○
					全く取り組んでいない	1.5	2.4	1.065	
					該当しない	25.5	-	-	-
無回答	5.8	10.4	2.759	○					
(5) 障がい者の生活を支えるサービスの実施									
障がい者 保健福祉	A-14	障がい者や障がい特性について理解を深めている。	A-14	障がい者への理解を深め、地域でお互いに助け合っている。	十分取り組んでいる	16.3	8.0	4.111	○
					取り組んでいる	22.7	16.5	2.525	○
					少し取り組んでいる	31.8	27.7	1.449	
					あまり取り組んでいない	16.3	27.7	4.441	○
					全く取り組んでいない	9.9	15.2	2.582	○
					該当しない	-	-	-	-
無回答	3.1	5.1	1.627						

施策体系	平成27年の項目		平成24年の項目		区分	市民 H27調査 (%)	市民 H24調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)
	アンケート 種類	市民一人でできること	アンケート 種類	市民の役割					
(6) 人にやさしい都市環境の整備									
バリアフリー	B-14	歩道上に自転車や障がいとなるものを放置しない等、歩行者空間を妨げないよう心がけている。	B-14	歩道上に自転車や障がいとなるものを放置しない等、歩行者空間を妨げないよう心がけている。	十分取り組んでいる	37.4	34.8	0.869	
					取り組んでいる	31.9	33.4	0.513	
					少し取り組んでいる	13.8	18.8	2.176	○
					あまり取り組んでいない	6.0	4.2	1.310	
					全く取り組んでいない	4.0	3.8	0.166	
					該当しない	-	-	-	-
					無回答	7.0	5.0	1.349	
(7) 地域防災体制の充実									
災害対策	C-14	災害時に迅速に避難できるように、非常持ち出し品の準備や避難経路を確認するなど、日ごろから心がけている。	C-14	家具の転倒防止など安全対策をとっている。	十分取り組んでいる	9.2	10.8	0.873	
					取り組んでいる	18.4	18.1	0.127	
					少し取り組んでいる	33.3	34.5	0.415	
					あまり取り組んでいない	24.9	21.4	1.359	
					全く取り組んでいない	9.0	9.7	0.394	
					該当しない	-	-	-	-
					無回答	5.2	5.6	0.290	
自主防災	A-15	防災に対する意識を持ち、食料や飲料水、燃料などの非常持ち出し品を準備するなど、災害への備えを行っている。	A-15	防災に対する意識を持ち、食料や飲料水、燃料などの非常持ち出し品を準備するなど、災害への備えを行っている。	十分取り組んでいる	10.7	9.8	0.479	
					取り組んでいる	20.5	19.9	0.241	
					少し取り組んでいる	33.9	30.9	1.036	
					あまり取り組んでいない	23.4	26.3	1.084	
					全く取り組んでいない	8.9	9.7	0.445	
					該当しない	-	-	-	-
					無回答	2.5	3.4	0.859	
消防	B-15	住宅用火災警報器を設置している。	B-15	住宅用火災警報器を設置している。	十分取り組んでいる	44.9	48.4	1.126	
					取り組んでいる	21.7	19.8	0.752	
					少し取り組んでいる	10.2	8.6	0.879	
					あまり取り組んでいない	8.1	7.0	0.668	
					全く取り組んでいない	9.1	11.8	1.419	
					該当しない	-	-	-	-
					無回答	6.0	4.4	1.154	
(8) 生活の安全の確保									
交通安全	C-15	交通ルール、交通マナーを守っている。	C-15	交通ルール、交通マナーを守っている。	十分取り組んでいる	59.7	57.5	0.731	
					取り組んでいる	28.3	30.5	0.790	
					少し取り組んでいる	5.6	5.6	0.000	
					あまり取り組んでいない	1.1	0.7	0.694	
					全く取り組んでいない	0.7	0.0	1.944	
					該当しない	-	-	-	-
					無回答	4.5	5.6	0.822	
防犯・消費者保護	A-16	防犯意識を高め、戸締りを徹底し、外出時の声掛けを行っている。	A-16	防犯意識を高め、戸締りなど防犯行動を行っている。	十分取り組んでいる	20.2	31.1	4.029	○
					取り組んでいる	27.5	38.3	3.711	○
					少し取り組んでいる	33.5	19.7	5.050	○
					あまり取り組んでいない	11.2	6.1	2.935	○
					全く取り組んでいない	4.8	1.9	2.610	○
					該当しない	-	-	-	-
					無回答	2.7	3.0	0.291	

【地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち】

施策体系	平成27年の項目		平成24年の項目		区分	市民 H27調査 (%)	市民 H24調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)
	アンケート 種類	市民一人でできること	アンケート 種類	市民の役割					
(1) 学研都市との連携									
学研都市	B-16	奈良先端科学技術大学院大学などの学研都市関係機関が開催するセミナーなど、イベントに参加・協力している。	B-16	奈良先端科学技術大学院大学などの学研都市関係機関が開催するセミナーなど、イベントに参加・協力している。	十分取り組んでいる	1.7	2.6	0.999	
					取り組んでいる	5.5	4.0	1.129	
					少し取り組んでいる	12.5	11.6	0.443	
					あまり取り組んでいない	21.3	19.2	0.838	
					全く取り組んでいない	52.5	58.0	1.775	
					該当しない	-	-	-	-
無回答	6.6	4.6	1.393						
(2) 農業の振興									
農業	C-16	地場農産物に関心を持ち、購入している。	C-16	地場農産物に関心を持っている。	十分取り組んでいる	17.0	23.3	2.571	○
					取り組んでいる	27.2	27.7	0.183	
					少し取り組んでいる	27.3	23.3	1.506	
					あまり取り組んでいない	12.4	12.7	0.148	
					全く取り組んでいない	11.2	6.5	2.710	○
					該当しない	-	-	-	-
無回答	4.9	6.5	1.129						
(3) 商業・工業の振興									
企業立地	A-17	企業立地に対して理解を深めている。	A-17	企業立地に対して理解、協力している。	十分取り組んでいる	4.5	3.6	0.738	
					取り組んでいる	8.7	7.8	0.529	
					少し取り組んでいる	26.2	19.5	2.579	○
					あまり取り組んでいない	27.9	28.8	0.323	
					全く取り組んでいない	28.7	34.8	2.116	○
					該当しない	-	-	-	-
無回答	4.1	5.5	1.057						
商工業	B-17	できる限り市内で商品を購入するようにしている。	B-17	できる限り市内で商品を購入するようにしている。	十分取り組んでいる	20.4	21.6	0.473	
					取り組んでいる	28.7	30.8	0.737	
					少し取り組んでいる	25.3	22.8	0.938	
					あまり取り組んでいない	13.2	13.8	0.282	
					全く取り組んでいない	7.0	7.2	0.125	
					該当しない	-	-	-	-
無回答	5.5	3.8	1.292						
(4) 観光と多様な交流の促進									
観光・交流	C-17	友人・知人に生駒の魅力(観光地など)を伝えている。	C-17	友人・知人に生駒の魅力(観光地など)を伝えている。	十分取り組んでいる	9.0	10.2	0.667	
					取り組んでいる	15.2	20.9	2.426	○
					少し取り組んでいる	30.1	28.3	0.648	
					あまり取り組んでいない	26.0	24.6	0.527	
					全く取り組んでいない	15.0	9.9	2.530	○
					該当しない	-	-	-	-
無回答	4.7	6.1	1.014						

V. 調査表

1. 調査協力依頼文

～ 市民満足度調査へのご協力をお願いします ～

市民のみなさまには、日頃から市政の推進にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

本市では、計画年度を平成30年とするまちづくりの基本指針となる第5次生駒市総合計画を策定しています。本計画では、それぞれの分野において目指す指標を設定しております。

つきましては、その指標の動向について、市民のみなさまのご意見を今後の本市の取り組むべき方向性に反映し、計画の実現に役立てるため、平成24年度に引き続き、今年度も市民満足度調査を実施することになりました。

調査対象には、生駒市にお住まいの20歳以上の方を無作為に選ばせていただき、アンケートをお願いしています。

この調査の結果は統計的に処理し、調査目的以外には利用しませんので、回答者の方々にご迷惑をおかけすることは一切ありません。

お忙しいこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

平成27年6月



生駒市長 小紫 雅史

ご記入にあたって

- ※ ご回答は、あて名のご本人にご記入をお願いいたします。
- ※ ご回答は、当てはまる番号に○印をつけてください。回答する○の数は設問によって、異なりますので、その指示にしたがってご回答ください。
- ※ 「その他」にあてはまる場合は、() 内になるべく具体的にご記入ください。
- ※ ご記入いただいたアンケートは、同封の返信用封筒に入れ、無記名のまま切手を貼らず、平成27年6月15日(月)までにご投函ください。

なお、このアンケートのお問い合わせは、下記までお願いします。

生駒市役所 企画財政部 企画政策課

電話 0743-74-1111 (内線213・215)

注) 第5次生駒市総合計画について

詳細な内容は、市のホームページ (<http://www.city.komae.lg.jp/kashitsu/02200/08/02.html>) および市役所(市政情報コーナー)・たけまるホール・コミュニティセンター・北コミュニティセンター-ISTAはばたき・南コミュニティセンターせせらぎ・図書館・鹿ノ台ふれあいホールでご覧いただけます。

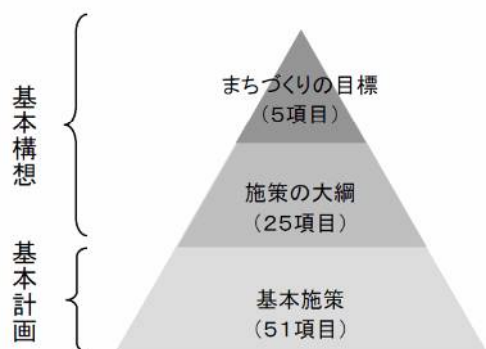
※調査票の問12をご回答いただく際は、以下を参考にご回答ください。

◆総合計画とは

第5次生駒市総合計画は、平成21年度から30年度までの10年間、計画的にまちづくりを進めるための基本指針となるものです。第5次総合計画では、生駒市が目指す将来都市像「市民が創る めくもりと活力あふれるまち・生駒」の実現に向けて、市民、事業者、行政それぞれが担う役割が掲げられています。

◆総合計画の基本構成

総合計画の構成は、下図のとおりです。



◆まちづくりの目標

本市の総合計画では、以下のようなまちづくりの目標を定めています。

- I 市民が主役となってつくる、参画と協働のまち
- II 子育てしやすく、だれもが成長できるまち
- III 環境にやさしく、自然と都市機能が調和した、住みやすいまち
- IV いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち
- V 地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のあるまち

◆施策の大綱

まちづくりの目標を基に、施策の大綱を25項目設定しています。

I 市民が主役となってつくる、参画と協働のまち

<div style="background-color: #333; color: white; text-align: center; padding: 2px;">1. まちづくりにおける市民の参画と協働</div> <ul style="list-style-type: none"> ●市民参画の機会を確保し、市民との協働によるまちづくりを推進します。 ●情報公開の推進により、透明性の高い行政運営を行います。 <p><基本施策> (1)市民協働 (2)情報提供・情報公開</p>	<div style="background-color: #333; color: white; text-align: center; padding: 2px;">2. 地域活動・市民活動の活性化</div> <ul style="list-style-type: none"> ●自治会をはじめとした地域コミュニティ活動の促進と、ボランティア、NPO団体などの多様な市民活動を支援します。 <p><基本施策> (3)地域活動・市民活動</p>
<div style="background-color: #333; color: white; text-align: center; padding: 2px;">3. 人権の尊重</div> <ul style="list-style-type: none"> ●人権教育、啓発、人権相談などの充実を図ります。 ●家庭や地域、職場等における男女共同参画を推進します。 ●多文化が共生できる環境を整備します。 <p><基本施策> (4)人権 (5)男女共同参画 (6)多文化共生</p>	<div style="background-color: #333; color: white; text-align: center; padding: 2px;">4. 健全で効率的な行財政運営の推進</div> <ul style="list-style-type: none"> ●行財政改革を進め、健全で計画的・効率的な行財政運営を行います。 ●施策の成果を意識した行政サービスを提供します。 <p><基本施策> (7)行政経営 (8)行政サービス (9)財政 (10)職員・行政組織</p>

II 子育てしやすく、だれもが成長できるまち

5. 子育て支援の充実

- 母子保健医療サービス、保育サービス等を充実させます。
- 子育て力を高めるため、相談事業等を実施します。

<基本施策>

(11)母子保健 (12)保育サービス (13)子育て支援

6. 学校教育の充実

- 家庭や地域の住民・団体との連携を図りつつ、学校教育（幼稚園・小学校・中学校・特別支援教育）の充実を図ります。

<基本施策>

(14)幼稚園教育 (15)学校教育
(16)特別支援教育

7. 生涯学習の推進

- 市民が生涯を通じて学び、成長できるよう、活動の基盤となる公共施設の利便性を高めます。
- 学習事業の充実、市民の自発的な学習活動を支援します。

<基本施策>

(17)生涯学習 (18)青少年

8. 文化・スポーツ活動の推進

- 市民のニーズに応じた多様な文化活動の支援、文化財などの伝統文化の継承を図ります。
- 市民が生涯健康で活力ある生活が送れるよう、スポーツ・レクリエーション活動を振興します。

<基本施策>

(19)文化活動 (20)歴史・伝統文化
(21)スポーツ・レクリエーション

III 環境にやさしく、自然と都市機能が調和した、住みやすいまち

9. 適切な土地利用の推進

- 適切な土地利用を進め、良好な住環境の維持・形成を図ります。
- 生駒駅前北口再開発地区については、土地の高度利用を図ります。
- 学研高山地区第2工区については、適切な土地利用の配置・誘導に努めます。

<基本施策>

(22)土地利用 (23)住宅環境 (24)拠点整備

10. 交通ネットワークの整備

- バス等の公共交通機関の充実を進めます。
- 身近な生活道路の整備を進め、市民の利便性の向上を図ります。

<基本施策>

(25)道路 (26)公共交通

11. 環境配慮社会の構築

- 環境への影響を配慮した資源循環型社会の構築を目指します。
- 廃棄物の減量化・再使用・再資源化を進めます。

<基本施策>

(27)5R(リデュース・リユース・リサイクル)
(28)環境保全活動

12. 生活環境の整備

- 汚水処理施設の計画的な整備、生活排水対策による河川の水質改善を図ります。
- 公害対策や美化の推進を図ります。
- 水道事業の健全かつ効率的な経営を行います。

<基本施策>

(29)生活排水対策 (30)公害対策
(31)地域美化・環境衛生 (32)上水道

13. 緑・水環境の保全と創出

- 山地や樹林、河川などの自然的資源を保全・活用し、次世代に引き継ぎます。
- 市民と行政の協働により花と緑と自然のまちづくりを進めます。

<基本施策>

(33)自然的資源 (34)公園・緑化

IV いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

14. 地域で助け合い、支え合う仕組みの整備

- 地域内のコミュニケーションを活発化し、地域福祉基盤を強化します。

<基本施策>
(35)地域福祉活動

15. 健康づくりの推進

- 各年齢層に応じた健康づくり活動や健康診査など疾病予防対策の充実を図ります。

<基本施策>
(36)健康づくり

16. 医療サービスの充実

- 政策医療を担う地域の中核的な病院の設置、医療機関等の連携体制の強化を図ります。

<基本施策>
(37)医療

17. 高齢者の生活を支えるサービスの実施

- 介護保険などの社会保障制度に基づく様々なサービスを実施し、持続可能な保健福祉サービスの運用を行います。

<基本施策>
(38)高齢者保健福祉 (39)社会保障

18. 障がい者の生活を支えるサービスの実施

- 障がい者（児）保健福祉サービスを実施するとともに、様々な社会活動への参画機会の充実を図ります。

<基本施策>
(40)障がい者保健福祉

19. 人にやさしい都市環境の整備

- すべての人にやさしいまちをつくるため、公共施設、道路、公共交通機関などにおけるバリアフリー化等を推進します。

<基本施策>
(41)バリアフリー

20. 地域防災体制の充実

- 災害に強いまちづくりを推進し、消防体制の確保を図ります。
- 自主防災会などの地域住民と防災関係機関の連携による地域防災体制を構築します。

<基本施策>
(42)災害対策 (43)自主防災 (44)消防

21. 生活の安全の確保

- 交通安全対策、地域防犯対策、通学安全対策の充実を図ります。
- 消費者の暮らしを守るための施策等を推進します。

<基本施策>
(45)交通安全 (46)防犯・消費者保護

V 地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のあるまち

22. 学研都市との連携

- 学研都市の地区があるという本市の特性を活かし、奈良先端科学技術大学院大学や研究機関と連携しつつ、知的資源を活かした特色あるまちづくりを推進します。

<基本施策>
(47)学研都市

23. 農業の振興

- 「地産地消」の推進などによって特色ある農業の振興を進めます。

<基本施策>
(48)農業

24. 商業・工業の振興

- 企業の積極的な誘致を推進します。
- 既存工業の活性化、商業の振興に取り組みます。

<基本施策>
(49)企業立地 (50)商工業

25. 観光と多様な交流の促進

- 様々な歴史文化資源や自然に恵まれた環境を活用し、観光の振興と市民レベルの多様な交流を促進します。

<基本施策>
(51)観光・交流

2. 調査表 A

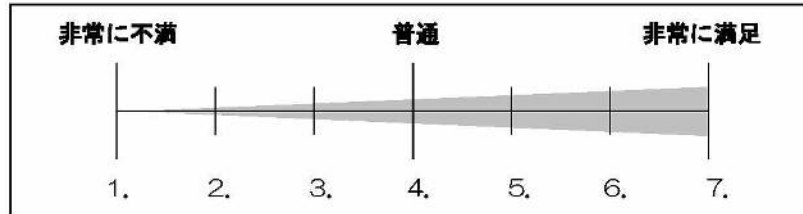
平成27年度
生駒市市民満足度調査

市内での定住意向や暮らしの満足度

問1 あなたは今後も現在のところに住みつづけたいと思われませんか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

1. 現在のところにずっと住みつづけたい	住みつづけたいと思う理由を、次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。
2. 当分の間は住みつづけたい	
3. 市内のどこか他のところへ 移りたい	
4. 市外へ移りたい	
5. どちらともいえない	
	1. 自然環境が豊かである 2. 買い物など日常生活が便利である 3. 公園や道路など都市基盤が充実している 4. 歴史や伝統文化を感じるまちなみがある 5. 閑静な住宅地である 6. 親と同居している、あるいは親が近くに住んでいる 7. 友人・知人が市内あるいは周辺に数多く住んでいる 8. 通勤・通学が便利である 9. 保健、医療、福祉の施設・サービスが充実している 10. 子育てがしやすい 11. 自分のふるさとである 12. いまの住居に満足している 13. その他 (具体的に)
	移りたいと思う理由を、次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。
	1. まわりに自然が少ない 2. 買い物など日常生活が不便である 3. 公園や道路など都市基盤が不十分である 4. 歴史や伝統文化を感じるまちなみがない 5. まちの賑々しさが気になる 6. 親の住居と離れている 7. 友人・知人が市内あるいは周辺に少ない 8. 通勤・通学が不便である 9. 保健、医療、福祉の施設・サービスが不十分である 10. 子育てがしにくい 11. 自分のふるさとではない 12. いまの住居に不満 13. その他 (具体的に)

問2 毎日の暮らしを総合的に考えた場合、現在住んでいる地域の住みやすさについて、どの程度満足されていますか。
「非常に満足」を7、「非常に不満」を1、と考え、あてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。



問3 毎日の暮らしを総合的に考えた場合、生駒市への居住を知人にどの程度薦めたいと思いますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

1. 強く薦めたい
2. 薦めたい
3. どちらでもない
4. あまり薦めたくない
5. 全く薦めたくない
6. わからない

問4 現在の生駒市は、どのようなまちだと思われますか。あてはまるものを2つ選び、番号に○をつけてください。

1. 市民参加が盛んなまち
2. 市民が強い連帯感をもち、まちづくりに積極的に取り組むまち
3. 情報公開が進んだまち
4. 外国人との交流や国際的なイベントが盛んに行われるまち
5. 子育てがしやすいまち
6. 学校教育が充実したまち
7. 学習・文化活動が盛んなまち
8. 音楽活動が盛んなまち
9. スポーツ・レクリエーション活動が盛んなまち
10. 道路・交通機関の発達した便利なまち
11. 環境にやさしいまち
12. 自然や緑の豊かな住宅街が広がるまち
13. 高齢者や障がい者がいきいきと暮らせる福祉のまち
14. 災害や犯罪に対し、安心・安全に暮らせるまち
15. 医療サービスが充実したまち
16. 科学や先端技術などの研究が活発なまち
17. 商業・サービス業の発達したにぎわいのあるまち
18. 自然や歴史資産を活かした観光のまち
19. その他（具体的に _____）
20. わからない

問5 問4のような生駒市に住んでいることに、どの程度誇りを持っていますか？

- | |
|--|
| 1. とても自信を持って言える
2. やや自信を持って言える
3. どちらでもない
4. あまり自信を持って言えない
5. 全く自信を持って言えない |
|--|

市民の市政参加

問6 あなたは現在、まちや地域をより良くしていくため、どのような活動に参加していますか。また今後の参加の予定はいかがですか。(1)～(11)の項目に対し、あてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

参加の状況 活 動	参加 よく している	参加 時々 している	現在は参加して いないが、今後 参加してみたい	現在は参加して いない 参加するつも りはない
(1) 自治会の活動	1	2	3	4
(2) 子ども会など青少年育成活動や PTA 活動	1	2	3	4
(3) 青年団体、老人クラブ、女性団体などの活動	1	2	3	4
(4) スポーツ・文化・音楽などのクラブ活動	1	2	3	4
(5) 地域の清掃・美化活動、リサイクル活動	1	2	3	4
(6) 自然環境保護などの住民活動	1	2	3	4
(7) 地域の祭り・伝統芸能などの保全継承	1	2	3	4
(8) 福祉、子育て、観光など各種ボランティア活動	1	2	3	4
(9) 地域の防災・防犯のための活動	1	2	3	4
(10) 国際交流や多文化共生のための活動	1	2	3	4
(11) その他(具体的に)	1	2	3	4

市内の施設やサービスに関する満足度

問7 生駒市における次の施設について、現状の「満足度」（施設の数や近くにあるかどうかなど）をおたずねします。次の(1)～(19)の各項目について、あなたの思いにもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

施設の満足度		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない
福祉・健康	(1) 病院・診療所	1	2	3	4	5	6
	(2) 福祉センターなど社会福祉施設	1	2	3	4	5	6
	(3) 特別養護老人ホームなどの介護施設	1	2	3	4	5	6
子育て	(4) 保育園・幼稚園	1	2	3	4	5	6
	(5) 子どもの遊び場、公園	1	2	3	4	5	6
教育	(6) 小学校・中学校	1	2	3	4	5	6
	(7) 市民ホールなどの文化施設	1	2	3	4	5	6
	(8) コミュニティセンターなどの生涯学習施設	1	2	3	4	5	6
	(9) 図書館	1	2	3	4	5	6
	(10) 体育館などのスポーツ・レクリエーション施設	1	2	3	4	5	6
安心・安全	(11) 防犯灯などの防犯施設	1	2	3	4	5	6
	(12) 歩道や歩行者専用道路の整備	1	2	3	4	5	6
	(13) 消防署・避難所などの防災施設	1	2	3	4	5	6
	(14) 信号や横断歩道などの交通安全施設	1	2	3	4	5	6
都市基盤	(15) 日常生活に利用する生活道路	1	2	3	4	5	6
	(16) 国道や県道などの幹線道路	1	2	3	4	5	6
	(17) 駐輪場・駐車場	1	2	3	4	5	6
	(18) 公営住宅	1	2	3	4	5	6
	(19) 鉄道やバスなどの公共交通機関	1	2	3	4	5	6

問8 生駒市が実施している取組やサービス（内容や質）について、現状の「満足度」をおたずねします。次の(1)～(24)の各項目について、あなたの思いにもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

取組やサービスの満足度		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない
市民活動	(1) 市民活動や地域活動の支援	1	2	3	4	5	6
福祉・健康	(2) 一般の医療サービス	1	2	3	4	5	6
	(3) 休日・夜間医療サービス	1	2	3	4	5	6
	(4) 救急医療サービス	1	2	3	4	5	6
	(5) 健康診査・健康教育などの保健サービス	1	2	3	4	5	6
	(6) 高齢者の生きがい活動	1	2	3	4	5	6
	(7) ホームヘルパーなどの居宅介護サービス	1	2	3	4	5	6
	(8) 障がい者の福祉サービス	1	2	3	4	5	6
子育て	(9) 保育時間	1	2	3	4	5	6
	(10) ファミリーサポート事業などの子育て支援サービス	1	2	3	4	5	6
教育	(11) 学校教育	1	2	3	4	5	6
	(12) 青少年の健全育成	1	2	3	4	5	6
安心・安全	(13) 子どもの安全対策	1	2	3	4	5	6
	(14) 防災訓練などの防災対策	1	2	3	4	5	6
	(15) 地域防犯活動などの防犯対策	1	2	3	4	5	6
	(16) 交通安全教育などの交通安全対策	1	2	3	4	5	6
	(17) 消費者相談などの消費者保護対策	1	2	3	4	5	6
都市基盤	(18) 上水道（水道事業）	1	2	3	4	5	6
	(19) 下水道（下水道事業）	1	2	3	4	5	6
産業	(20) 市内の産業振興・企業誘致	1	2	3	4	5	6
環境	(21) 環境教育	1	2	3	4	5	6
	(22) ごみの減量や分別収集	1	2	3	4	5	6
緑化	(23) 緑化の推進	1	2	3	4	5	6
情報公開	(24) 情報公開	1	2	3	4	5	6

ひらかれた市政の実現

問9 あなたは生駒市の市政について、どの程度関心をお持ちですか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. 大いに関心がある 2. 少し関心がある 3. あまり関心がない 4. 全く関心がない 5. わからない 	<p style="text-align: center;">市政に関心がない理由を1つ選び、番号に○をつけてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから 2. 忙しくて市政のことを考える時間がないから 3. 市政に関する情報が不足しており、市政についてよくわからないから 4. 今の市政がうまくいっていると思うから 5. その他 (具体的に)
--	---

問10 現在の市政には、市民の意向がどの程度反映されているとお考えですか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. 十分反映されている 2. ある程度反映されている 3. あまり反映されていない 4. ほとんど反映されていない 5. わからない 	<p style="text-align: center;">市民の意向が反映されていないと考える理由について、あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 市民の意見や要望の把握が不十分であるから 2. 市民が市に意見や要望を伝えても、対応が不十分であるから 3. 市に意見や要望を伝えている市民層が限られているから 4. 市は、法制度上、対応力に限界があるから 5. 市は、財政面や人材面などで対応力に限界があるから 6. その他 (具体的に)
---	--

問11 市民の意向をより市政に反映させるため、市政にかかる情報提供や市民と行政との対話について、どのような取組を強化すべきと考えますか。重要と考えるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. アンケート調査を実施する 2. 市政モニター制度を活用する 3. 審議会、委員会の委員として幅広い市民の参加を促進する 4. 住民説明会など、重要事項に関する直接的な対話機会を充実する 5. 市長によるタウンミーティングや懇談会、市長へのダイレクトメールなど、気軽に市長と対話できる機会を充実する 6. シンポジウムなど、興味を持てるような交流イベントの開催機会を充実する 7. 市の広報誌、回覧板等による情報提供と意見募集の機会を充実する 8. 市のホームページによる情報提供と意見募集の機会を充実する 9. わからない 10. その他(具体的に)
--

施策の重要度について

問 12 生駒市では、つぎのような各分野の施策に取り組んでいます。次の(1)～(25)の各分野の重要性について、あなたの思いにもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

分 野	重要	やや重要	普通	やや重要でない	重要でない
(1) まちづくりにおける市民の参画と協働	1	2	3	4	5
(2) 地域活動・市民活動の活性化	1	2	3	4	5
(3) 人権の尊重	1	2	3	4	5
(4) 健全で効率的な行財政運営の推進	1	2	3	4	5
(5) 子育て支援の充実	1	2	3	4	5
(6) 学校教育の充実	1	2	3	4	5
(7) 生涯学習の推進	1	2	3	4	5
(8) 文化・スポーツ活動の推進	1	2	3	4	5
(9) 適切な土地利用の推進	1	2	3	4	5
(10) 交通ネットワークの整備	1	2	3	4	5
(11) 環境配慮社会の構築	1	2	3	4	5
(12) 生活環境の整備	1	2	3	4	5
(13) 緑・水環境の保全と創出	1	2	3	4	5
(14) 地域で助け合い、支え合う仕組みの整備	1	2	3	4	5
(15) 健康づくりの推進	1	2	3	4	5
(16) 医療サービスの充実	1	2	3	4	5
(17) 高齢者の生活を支えるサービスの実施	1	2	3	4	5
(18) 障がい者の生活を支えるサービスの実施	1	2	3	4	5
(19) 人にやさしい都市環境の整備	1	2	3	4	5
(20) 地域防災体制の充実	1	2	3	4	5
(21) 生活の安全の確保	1	2	3	4	5
(22) 学研都市との連携	1	2	3	4	5
(23) 農業の振興	1	2	3	4	5
(24) 商業・工業の振興	1	2	3	4	5
(25) 観光と多様な交流の促進	1	2	3	4	5

※上記の項目は、第5次生駒市総合計画の施策の大綱に掲げられている政策です。各施策の説明については、別紙依頼文書の2～4ページをご覧ください。

実現を目指す「4年後のまち」の姿

第5次生駒市総合計画では、「市民が創る ぬくもりと活力あふれるまち・生駒」を、市が目指すまちの姿と掲げ、これを実現するために5つのまちづくりの目標を定めています。

- ◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち
- ◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち
- ◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち
- ◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち
- ◆市民が主役となってつくる、参画と協働のまち

問 13 生駒市が実現を目指す「4年後のまち」の姿に対し、市の現状をどのように感じておられるかをおたずねします。次の 1～34 の各項目について、あなたの実感にもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

※ どうしても判断することができない場合のみ「判断できない」を選択してください。なお、できるだけ実感をお答えください。

◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち

生駒市が目指す「4年後のまち」の姿		生駒市の現状					判断できない
		そう思わない	どちらかというくらい思わない	どちらかというくらい思う	思う	とても思う	
1	パートナーや家族の妊娠・出産に対する理解が広がり、安心して妊娠・出産にのぞめる妊婦が増えている。	1	2	3	4	5	6
2	保育サービスが充実し、必要なときに必要なサービスが受けられている。	1	2	3	4	5	6
3	幼稚園、保育園、学校、家庭及び地域の連携のもと、幼児一人ひとりの発達の特性を活かした就学前教育が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
4	子どもの個性や自己有用感 [*] 、自他の生命を尊重する意識をはぐくみ、心の教育が充実している。 <small>※自分は役に立っている、自分は必要な人間であると感じることで、自分の存在感を認識すること。</small>	1	2	3	4	5	6
5	読み書きやコミュニケーション等で困っている幼児・児童・保護者に通級指導 [*] 等を実施し、通級者の社会適応能力が高まっている。 <small>※小中学校の通常の学級に在籍している軽度の障がいがある児童生徒に対し、各教科等の指導は通常の学級で行いつつ、個々の障がいに応じた特別指導(自立活動・各教科の補充指導)を通級指導教室で行う教育形態。</small>	1	2	3	4	5	6
6	生涯学習の成果が地域社会に還元される機会が増えている。	1	2	3	4	5	6
7	地域社会の中でリーダーとして積極的に活動できる青少年の育成が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
8	生涯学習施設で様々な文化・芸術に触れ合える機会が増えている。	1	2	3	4	5	6
9	体力や年齢に関わらず、技術、興味、目的に応じて、生涯スポーツに親しむ市民が増えている。	1	2	3	4	5	6

◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

生駒市の現状 生駒市が目指す「4年後のまち」の姿		生駒市の現状					判断できない
		1	2	3	4	5	
10	健診や地域の活動により、生活習慣病*の予防、改善が進み、元気で生きがいを持った市民が増えている。 ※食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒等の生活習慣が、その発症、進行に関与する疾患群。	1	2	3	4	5	6
11	市立病院が開院され、市民への医療サービスが充実しているとともに、健全な病院経営が行われている。	1	2	3	4	5	6
12	介護保険制度の運営が健全に維持され、個々の状態に応じた適正なサービスが提供されている。	1	2	3	4	5	6
13	生活保護制度が適正に運用され、生活に困窮している方の自立支援、就労支援が行われている。	1	2	3	4	5	6
14	公共施設や道路等のバリアフリー化*が一層進められ、高齢者や障がい者をはじめ、安心して利用できるようになってきている。 ※高齢者や障がい者などが社会生活をしていく上で、障壁(バリア)となるものを取り除くこと。	1	2	3	4	5	6
15	地域で自主防災会の結成が進み、防災訓練の実施が活発になっている。	1	2	3	4	5	6
16	消防力が強化され、速やかな消火、救急体制が整備されている。	1	2	3	4	5	6
17	防犯意識が高まり、地域内のコミュニケーションが活発で互いの助け合いが広がっている。	1	2	3	4	5	6

◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち

生駒市の現状 生駒市が目指す「4年後のまち」の姿		生駒市の現状					判断できない
		1	2	3	4	5	
18	市民主体の地域・地区レベルのまちづくりが推進されている。	1	2	3	4	5	6
19	広域的なぎわいと風格のある、生駒の個性や魅力あふれる都市拠点の形成が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
20	安心で安全な暮らしを支える道づくりが進んでいる。	1	2	3	4	5	6
21	5R*の意識が、市民や事業者に浸透している。 ※Reduce(リデュース=発生抑制)、Refuse(リフューズ=拒否)、Reuse(リユース=再利用)、Repair(リペア=修理)、Recycle(リサイクル=再生利用)の5つの頭文字のRからなる言葉。廃棄物をできるだけ出さない社会をつくるための基本的な考え方のこと。	1	2	3	4	5	6
22	環境活動に参加するなど環境に配慮して生活する市民が増えている。	1	2	3	4	5	6

生駒市の現状		1	2	3	4	5	判断できない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿							
23	環境美化の取組が進み、より一層きれいなまちになっている。	1	2	3	4	5	6
24	豊かな自然環境に恵まれた生活が維持されている。	1	2	3	4	5	6
25	花と緑であふれるまちに向けて、着実に取組が進んでいる。	1	2	3	4	5	6

◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち

生駒市の現状		1	2	3	4	5	判断できない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿							
26	地産地消*と人に優しい農業を推進し、市民と育む農のあるまちづくりが進んでいる。 ※「地元生産ー地元消費」を略した言葉で、地元で生産されたものを、地元で消費すること。	1	2	3	4	5	6
27	魅力ある商業機能が整い、市内での消費が拡大されている。	1	2	3	4	5	6
28	本市の新しい特産品やお土産等の開発・PRを進めるなど、訪れた観光客や市民の満足度が高まる取組が行われている。	1	2	3	4	5	6

◆市民が主役となってつくる、参画と協働のまち

生駒市の現状		1	2	3	4	5	判断できない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿							
29	市が発信している情報を市民等がより一層有効に活用している。	1	2	3	4	5	6
30	市民が人権について正しい知識や情報を持ち、お互いに理解し、尊重し合える人間関係を構築できるように、人権意識が高まっている。	1	2	3	4	5	6
31	市民ニーズに基づく行政運営が行われ、市政に対する市民の満足度が高まっている。	1	2	3	4	5	6
32	質の高い公共施設の管理運営が、安定的に行われている。	1	2	3	4	5	6
33	財政指標*が健全な状態である。 ※市町村の財政状況を表すもので、主なものに、①経常収支比率、②財政力指数、③実質公債費比率、④将来負担比率がある。平成25年度の本市の指標(カッコ内は全国平均)は、①85.8(90.2)、②0.79(0.49)、③3.7(8.6)、④なし(51.0)。 ①③④は低いほど良く、②は高いほど良い。	1	2	3	4	5	6
34	職員が能力を向上・発揮して業務を遂行している。	1	2	3	4	5	6

市民の役割分担（市民1人でできること）

第5次生駒市総合計画では、目指す「4年後のまち」の姿を実現するために、行政だけでなく市民や地域活動、事業者がそれぞれ担う役割を示しています。

問 14 総合計画に示した市民の役割（一部抜粋）について、各分野における取組状況をおたずねします。次の 17 項目について、あなたの状況にもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

分野	市民1人でできること	十分取り組んでいる	取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	
1	市民協働	生駒市の市政・まちづくりに関心を持っている。	1	2	3	4	5
2	人権	人権尊重の精神に対する理解を深めている。	1	2	3	4	5
3	行政経営	市のアンケートやパブリックコメント*で意見・要望を述べている。 ※市の基本的な計画や条例等の策定にあたり、その趣旨・目的・内容を公表し、それに対する市民からの意見・情報等を受け、出された意見の概要と市の考え方を公表する制度。	1	2	3	4	5
4	職員・行政組織	市職員の応対等に対する要望を伝えている。 [例:ききみみリスト、市長へのメールなど]	1	2	3	4	5
5	子育て支援	子育てについて近隣同士がお互いに関心を持ち合っている。	1	2	3	4	5
6	特別支援教育	特別支援教育*を理解し、その教育に協力している。 ※障がいのある児童、生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援する視点で、個々の教育的ニーズを把握し、持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善・克服するため、適切な指導と支援を行うこと。	1	2	3	4	5
7	文化活動	文化や芸術に関心を持っている。	1	2	3	4	5
8	土地利用	地域のまちづくりに関心をもち、無理なくできることからまちづくり活動を始めている。	1	2	3	4	5
9	道路	歩道上に自転車や不要なものを放置しないよう心がけている。	1	2	3	4	5
10	環境保全活動	エネルギー効率の高い家電製品を使用するなどライフスタイルの省エネ化を進めている。	1	2	3	4	5
11	地域美化 環境衛生	ごみのポイ捨てや不法投棄をしていない。	1	2	3	4	5
12	公園・緑化	庭先や窓辺に植栽などの緑化を行っている。	1	2	3	4	5
13	医療	かかりつけ医を持つなど、普段から健康管理を心がけている。	1	2	3	4	5
14	障がい者 保健福祉	障がい者や障がい特性について理解を深めている。	1	2	3	4	5
15	自主防災	防災に対する意識を持ち、食料や飲料水、燃料などの非常持ち出し品を準備するなど、災害への備えを行っている。	1	2	3	4	5
16	防犯・ 消費者保護	防犯意識を高め、戸締りを徹底し、外出時の声掛けを行っている。	1	2	3	4	5
17	企業立地	企業立地に対して理解を深めている。	1	2	3	4	5

あなた自身のことについておたずねします

質問は以上で終わりですが、調査結果を統計的に分析するために、あなたご自身についておきかせください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

問1 あなたの性別は。

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問2 あなたの年齢は。

1. 20代	2. 30代	3. 40代	4. 50代	5. 60代	6. 70代以上
--------	--------	--------	--------	--------	----------

問3 あなたがお住まいの地区はどこですか。(〇〇町〇丁目までをご記入ください)

生駒市()

問4 あなたの主なご職業は、次のうちどれにあたりますか。

1. 自営業・自由業 (商工業・サービス業などの自営、又は医師、弁護士など専門的職業)	
2. 会社員・公務員などの給与所得者	3. 農林水産業
4. パートタイマー・アルバイト・内職	5. 家事(主婦・夫、家事手伝いなど)
6. 学生	7. 無職
8. その他(具体的に)	

問5 生駒市でのあなたの居住の状況は、次のどれにあたりますか。

1. 生まれてからずっと市内の同じ場所に住んでいる
2. 生まれてからずっと市内に住んでいるが、市内での移転経験がある
3. 市外で居住したことがある(出身は生駒市であり、市外での居住経験がある)
4. 他の市町村より転入してきた(出身は生駒市以外) ※ 4 を選択した方のみお答え下さい ⇒ 生駒市での居住年数は 1. 3年未満 2. 3~4年 3. 5~9年 4. 10~19年 5. 20~29年 6. 30年以上

問6 あなたの家族の状況は、次のどれにあたりますか。あたるもの全てに○をつけてください。

1. 就学前の子どもがいる
2. 小・中学生の子どもがいる
3. 自分以外に65歳以上の家族がいる
4. 上記1~3のいずれにもあたらない

～ 以上、ご協力ありがとうございました。 ～

3. 調査表B

(問 13 と問 14 のみを抜粋)

実現を目指す「4年後のまち」の姿

第5次生駒市総合計画では、「市民が創る ゆくもりと活力あふれるまち・生駒」を、市が目指すまちの姿と掲げ、これを実現するために5つのまちづくりの目標を定めています。

- ◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち
- ◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち
- ◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち
- ◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち
- ◆市民が主役となってつくる、参画と協働のまち

問 13 生駒市が実現を目指す「4年後のまち」の姿に対し、市の現状をどのように感じておられるかをおたずねします。次の 1～34 の各項目について、あなたの実感にもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

※ どうしても判断することができない場合のみ「判断できない」を選択してください。なお、きるだけ実感をお答えください。

◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち

生駒市の現状 生駒市が目指す「4年後のまち」の姿		少しも	少し	やや	かなり	とても	判断
		し	し	や	か	と	でき
		い	や	や	や	や	ない
1	健診等の制度や地域の活動を利用することで、子どもがより一層健康で、すくすくと育っている。	1	2	3	4	5	6
2	地域や社会が保護者に寄り添い、親の成長を支援することにより、子どものより良い育ちを実現している。	1	2	3	4	5	6
3	幼児たちがのびのびと学び育つ安全・安心な環境が整えられている。	1	2	3	4	5	6
4	市民・地域・事業者・行政が連携して、開かれた学校づくりが進んでいる。	1	2	3	4	5	6
5	特別な支援を要する幼児・児童・生徒の保護者に対して、専門的な相談員等による教育相談が行われている。	1	2	3	4	5	6
6	地域、学校、家庭の連携のもと、青少年が「生きる力」と「心豊かな人間性」を身につけ、健やかに成長している。	1	2	3	4	5	6
7	文化活動に活発に参加する市民が増え、豊かな感性が育っている。	1	2	3	4	5	6
8	住んでいる地域・地区に愛着を持つ市民が増えている。	1	2	3	4	5	6
9	子どもの体力・運動能力が向上している。	1	2	3	4	5	6

◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

生駒市の現状		1	2	3	4	5	判断できない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿		1	2	3	4	5	判断できない
10	地域の医療機関が連携し、市民が安心して暮らせる医療体制の整備が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
11	高齢者が介護予防への取り組みや社会参加を通じて、健康で生きがいを持って生活している。	1	2	3	4	5	6
12	市民が国民年金の制度を理解し、年金保険料を支払っている。	1	2	3	4	5	6
13	障がい者が住み慣れた地域の中で、自立して生活している。	1	2	3	4	5	6
14	防災・減災のため、耐震化などの予防対策が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
15	防災・減災に対する意識が高まり、各家庭で災害への備えに取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6
16	救急現場に居合わせた人が、救命処置を実施することにより、救命率が向上している。	1	2	3	4	5	6
17	市民の消費生活に関する意識・知識が高まり、消費者トラブルにも適切に対応できている。	1	2	3	4	5	6

◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち

生駒市の現状		1	2	3	4	5	判断できない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿		1	2	3	4	5	判断できない
18	良好な市街地環境が維持され、災害に強い住宅の建築が進み、市民が安心して快適に生活している。	1	2	3	4	5	6
19	地域の顔となり身近な生活や交流を支援する機能が集約された地域拠点の形成が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
20	誰もが円滑に移動できる機能的な公共交通網の整備が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
21	ごみ排出のルールが守られ、資源化による燃やすごみの減量化が一層進んでいる。	1	2	3	4	5	6
22	下水道や合併処理浄化槽*の普及が進み、生活排水や事業所排水が適正に処理されている。 ※台所やお風呂、洗濯などの生活雑排水を、し尿と合わせて処理できる浄化槽。	1	2	3	4	5	6
23	安全で安心できる水道水を安定して供給している。	1	2	3	4	5	6
24	市民・事業者・行政が協働して、周辺の山並みなど自然環境を後世に残していくための取組が進んでいる。	1	2	3	4	5	6

◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち

生駒市の現状		1	2	3	4	5	判断できない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿							
25	学研都市に立地している奈良先端科学技術大学院大学や民間企業との地域交流が盛んに行われている。	1	2	3	4	5	6
26	自然環境と調和した良好な工業団地が形成され、職住近接の住みやすいまちになっている。	1	2	3	4	5	6
27	商工業者の経営が安定し、市内での企業活動が一層活発になっている。	1	2	3	4	5	6

◆市民が主役となってつくる、参画と協働のまち

生駒市の現状		1	2	3	4	5	判断できない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿							
28	市民と市、市民同士が、互いに対等な立場で相互に補完し合い、協働*によるまちづくりが進んでいる。 <small>※行政職員と市民など、異なった立場の人が目的や課題を共有し、目的達成や課題解決に向けて、活動を積みかさねていくこと。</small>	1	2	3	4	5	6
29	地域の連帯感や助け合いの意識が高まり、自発的な活動が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
30	男女がお互いに相手を思いやり、尊重し、自分らしい生き方ができるように取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6
31	総合計画の進行管理が適切に行われ、計画の目標が達成されている。	1	2	3	4	5	6
32	市民の情報通信技術を活用した行政サービスの利用が広がっている。	1	2	3	4	5	6
33	現在必要な事業は確実に執行しつつも、将来世代への借金が極力抑制されている。	1	2	3	4	5	6
34	市役所は社会情勢に合った柔軟な組織になっている。	1	2	3	4	5	6

市民の役割分担（市民1人でできること）

第5次生駒市総合計画では、目指す「4年後のまち」の姿を実現するために、行政だけでなく市民や地域活動、事業者がそれぞれ担う役割を示しています。

問 14 総合計画に示した市民の役割（一部抜粋）について、各分野における取組状況をおたずねします。次の 17 項目について、あなたの状況にもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

※ 項目によっては、設問の内容に該当されない場合がありますので、その場合は、「該当しない」に☑チェックしてください。

分野	市民1人でできること						
		十分取り組んでいる	取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	
1	情報提供 情報公開	広報紙などを通じて市政に関心を持ち、積極的に行事や市政に参加している。	1	2	3	4	5
2	男女共同 参画	「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割分担意識 [※] に基づく慣習、慣行、社会制度にとらわれないようにしている。 <small>※男である、女であるという性別観により、「男は仕事、女は家庭」、「男は主、女は従」という、性別によって役割を固定する考え方や意識のこと。</small>	1	2	3	4	5
3	行政サービス	コンビニ交付や窓口専用端末機など利便性の高い行政サービスを利用している。	1	2	3	4	5
4	母子保健	妊婦健康診査や乳幼児健康診査を受け、健康状態を把握している。	1	2	3	4	5
		☐ 該当しない					
5	幼稚園教育	保護者は、自らの役割を自覚し、よりよい家庭教育を進めている。	1	2	3	4	5
		☐ 該当しない					
6	生涯学習	生涯学習の必要性と目的を理解し、積極的に生涯学習活動を行っている。 <small>[例:生涯学習まちづくり人材バンク、いこま寿大学など]</small>	1	2	3	4	5
7	歴史・ 伝統文化	自分の住んでいる地域の歴史、伝統文化を知り、尊重している。	1	2	3	4	5
8	住宅環境	災害に強い住宅についての情報収集を行っている。	1	2	3	4	5
9	公共交通	鉄道やバスなど公共交通機関を利用している。	1	2	3	4	5
10	生活排水 対策	家庭でできる生活排水対策を実践している。 <small>[例:洗濯や風呂の洗剤は適量を使う。風呂の残り湯は掃除や洗濯等に使う。食用油は使い切るか、少量の使い終わった油や汚れた食器は紙や布で拭き取る。浄化槽は定期的に保守点検を行う。]</small>	1	2	3	4	5
11	上水道	水の大切さを理解し、日頃から節水や水の有効利用を心がけている。	1	2	3	4	5
12	地域福祉 活動	地域福祉活動へ積極的に参加している。 <small>[例:地域ボランティア講座、高齢者サロンなど]</small>	1	2	3	4	5
13	高齢者 保健福祉	早い時期から健康づくり、生きがいづくり、介護予防に積極的に取り組んでいる。 <small>[例:のびのびサロンや介護予防教室への参加など]</small>	1	2	3	4	5
14	バリアフリー	歩道上に自転車や障がいとなるものを放置しない等、歩行者空間を妨げないよう心がけている。	1	2	3	4	5
15	消防	住宅用火災警報器を設置している。	1	2	3	4	5
16	学研都市	奈良先端科学技術大学院大学などの学研都市関係機関が開催するセミナーなど、イベントに参加・協力している。 <small>[例:高山サイエンスタウンフェスティバルなど]</small>	1	2	3	4	5
17	商工業	できる限り市内で商品を購入するようにしている。	1	2	3	4	5

4. 調査表 C

(問 13 と問 14 のみを抜粋)

実現を目指す「4年後のまち」の姿

第5次生駒市総合計画では、「市民が創る ぬくもりと活力あふれるまち・生駒」を、市が目指すまちの姿と掲げ、これを実現するために5つのまちづくりの目標を定めています。

- ◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち
- ◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち
- ◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち
- ◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち
- ◆市民が主役となってつくる、参画と協働のまち

問 13 生駒市が実現を目指す「4年後のまち」の姿に対し、市の現状をどのように感じておられるかをおたずねします。次の 1～33 の各項目について、あなたの実感にもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

※ どうしても判断することができない場合のみ「判断できない」を選択してください。なお、きるだけ実感をお答えください。

◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち

生駒市の現状		そう思う	そう思うけど少し不安	言えない	どちらかというので思わない	そう思わない	判断できない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿							
1	子どもの安全が確保され、子育てと仕事を両立させたい家庭やひとり親家庭が安心して就労できる環境が整えられている。	1	2	3	4	5	6
2	家庭、学校、地域、関係機関が連携し、子どもと子育ての環境を守ることにより、子育て家庭が安全に安心して暮らしている。	1	2	3	4	5	6
3	児童生徒が安心して楽しく学ぶことができる環境が整えられている。	1	2	3	4	5	6
4	教育支援体制の充実により一人ひとりの発達段階に応じた教育が行われている。	1	2	3	4	5	6
5	だれでも自由に学習できる環境が整備され、生きがいや楽しさを感じている市民が増えている。	1	2	3	4	5	6
6	子どもたちが安全・安心に遊べて、地域の人たちと交流する場が整えられている。	1	2	3	4	5	6
7	市民と行政が協働し、生駒らしい魅力ある文化の創造が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
8	市民が生駒市の歴史文化に興味を持ち、文化の担い手となっている。	1	2	3	4	5	6

◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

生駒市の現状		1	2	3	4	5	判断できない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿		1	2	3	4	5	判断できない
9	住民が地域福祉活動に参加しやすい環境が整い、住民同士の支え合いが広がっている。	1	2	3	4	5	6
10	緊急時、災害時において迅速かつ効率的な救急救命活動を行う体制が整っている。	1	2	3	4	5	6
11	高齢者が安心して、住み慣れた地域で暮らせる見守り体制が整っている。	1	2	3	4	5	6
12	国民健康保険制度等の健全な運営が図られ、誰もが安心して医療を受けている。	1	2	3	4	5	6
13	障がいのある人とない人が、互いに理解し、尊重し合う考えが広がっている。	1	2	3	4	5	6
14	災害発生時に安全に避難できる体制が整っている。	1	2	3	4	5	6
15	市民に火災予防の意識が浸透し、各自が防火対策を行っている。	1	2	3	4	5	6
16	歩行者も交通用具利用者もみんなが、交通ルール・交通マナーを守る意識が高まり、安全に道路が利用されている。	1	2	3	4	5	6

◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち

生駒市の現状		1	2	3	4	5	判断できない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿		1	2	3	4	5	判断できない
17	適切な土地の有効利用により、良好な都市環境の形成と秩序あるまちづくりが進んでいる。	1	2	3	4	5	6
18	高齢者や障がい者など住生活に対する弱者が、安心して楽しく暮らせる住宅環境の整備が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
19	学研高山地区第2工区でリニア中央新幹線新駅を見据えた新たなまちづくりの実現に向けた取り組みが進められている。	1	2	3	4	5	6
20	マイカーで出かける割合が減り、公共交通を利用する市民の割合が高くなっている。	1	2	3	4	5	6
21	市民・事業者・行政の協働により、環境負荷の少ないまちづくりが進んでいる。	1	2	3	4	5	6
22	生活環境が保全され、公害が一層少ないまちとなっている。	1	2	3	4	5	6
23	上水道について健全で効率的な事業経営を継続している。	1	2	3	4	5	6
24	公園がレクリエーションや憩いの場として安心して利用されている。	1	2	3	4	5	6

◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち】

生駒市の現状		1	2	3	4	5	判断できな
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿		1	2	3	4	5	判断できな
25	市民全体により遊休農地の解消が進められ、新規就農者への支援及び農業基盤の整備が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
26	工業団地内の立地環境の整備にあわせ、企業立地が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
27	本市の地域資源を活かした取組が進められ、観光地など本市へ来訪者が訪れている。	1	2	3	4	5	6

◆市民が主役となってつくる、参画と協働のまち

生駒市の現状		1	2	3	4	5	判断できな
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿		1	2	3	4	5	判断できな
28	市民が知りたい地域や市の情報を早く・簡単・正確に入手している。	1	2	3	4	5	6
29	様々な分野で市民活動団体の活動が広がり、連携してまちづくりに取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6
30	市民一人ひとりが、地域社会の中で互いの多様性を認め合い、市民の主体的な国際交流・相互理解ができる環境の整備が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
31	行政サービスの向上がより一層図られ、親切、丁寧で、質が高く、市民の目線に立ったサービスが提供されている。	1	2	3	4	5	6
32	社会保障費増大に対応し、かつ投資的経費も賄える強い財政運営が確立されている。	1	2	3	4	5	6
33	少数精鋭で効率的・効果的な組織体制となっている。	1	2	3	4	5	6

市民の役割分担（市民1人でできること）

第5次生駒市総合計画では、目指す「4年後のまち」の姿を実現するために、行政だけでなく市民や地域活動、事業者がそれぞれ担う役割を示しています。

問 14 総合計画に示した市民の役割（一部抜粋）について、各分野における取組状況をおたずねします。次の 17 項目について、あなたの状況にもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

※ 項目によっては、設問の内容に該当されない場合がありますので、その場合は、「該当しない」に☑チェックしてください。

分野	市民1人でできること	1	2	3	4	5	
1	地域活動 市民活動	隣近所とのつながりを大切にし、地域活動（自治会活動など）にも積極的に参加している。	1	2	3	4	5
2	多文化共生	異文化に対する理解を深め、尊重する意識を高めている。 [例:国際交流の集い「わいわいワールド」に参加するなど]	1	2	3	4	5
3	財政	法律・条例等のルールを守ることで、ルール違反に伴う事務や違反対策に係る無駄な行政コストを増やさないようにしている。	1	2	3	4	5
4	保育 サービス	保育所、学童保育の利用に際して応分の保育料を負担している。	1	2	3	4	5
		☐ 該当しない					
5	学校教育	児童・生徒の登下校の時間に合わせた道路掃除、散歩、買い物等による子どもたちの見守り活動を行っている。	1	2	3	4	5
6	青少年	地域で子どもを育てようという意識を持っている。	1	2	3	4	5
7	スポーツレクリ エーション	積極的にスポーツイベントなどに参加している。	1	2	3	4	5
8	拠点整備	リニア中央新幹線駅の誘致について感心をもっている。	1	2	3	4	5
9	リデュース・ リユース・リユース リデュースリサイクル	マイバッグを持参して買い物をし、レジ袋の排出抑制に努めている。	1	2	3	4	5
10	公害対策	テレビやラジオ、ピアノなど、音量や時間帯により近隣に迷惑となる生活騒音を出していない。	1	2	3	4	5
11	自然的資源	自然環境に対し関心、意識を持ち保全活動や清掃活動を行っている。	1	2	3	4	5
12	健康づくり	健康や食、運動に関心を持っている。	1	2	3	4	5
13	社会保障	20歳以上の市民は年金制度に加入し、年金保険料を納付している。	1	2	3	4	5
		☐ 該当しない					
14	災害対策	災害時に迅速に避難できるように、非常持ち出し品の準備や避難経路を確認するなど、日ごろから心がけている。	1	2	3	4	5
15	交通安全	交通ルール、交通マナーを守っている。	1	2	3	4	5
16	農業	地場農産物に関心を持ち、購入している。	1	2	3	4	5
17	観光・交流	友人・知人に生駒の魅力（観光地など）を伝えている。	1	2	3	4	5